

# 第 1 章

## 公共用水域の水質測定結果



# 第1章 公共用水域の水質測定結果

本章は、水質汚濁防止法第16条により神奈川県知事が作成した平成22年度公共用水域水質測定計画に基づき、神奈川県、国土交通省、及び水質汚濁防止法に規定されている政令10市（横浜市、川崎市、相模原市、横須賀市、藤沢市、小田原市、大和市、平塚市、厚木市及び茅ヶ崎市）がそれぞれ実施した河川、湖沼、海域の水質測定結果を取りまとめたものである。

## 1 測定の概要

### (1) 実施期間

平成22年4月～平成23年3月

### (2) 測定地点数

	区分	水域数	測定地点数		
			環境基準点	補助地点	合計
公共用水域 148地点	河川	35	39	48	87
	湖沼	5	8	11	19
	海域	13	29	13	42
	計	53	76	72	148

※環境基準点とは、類型指定された水域について、環境基準の達成状況を把握するための地点である。また、補助地点とは環境基準点以外で、補助的に水質の常時監視を行っている地点をいう。

### (3) 測定項目

環境基準項目		特殊項目	その他の項目	観測項目	計
健康項目	生活環境項目				
27	10	7	8	13	65

環境基準項目……水質汚濁に係る環境基準には、「人の健康の保護に関する環境基準（健康項目）」と「生活環境の保全に関する環境基準（生活環境項目）」が定められている。

・健康項目：カドミウム、全シアン等の27項目

・生活環境項目：BOD、COD等の10項目

特殊項目……フェノール類、銅等の法・条例で規制された7項目

その他の項目……アンモニア性窒素、磷酸態磷等の8項目

観測項目……水温、流量等の13項目

### (4) 測定頻度

測定頻度は、原則として、次のとおりである。

河川：毎月、1日6時間間隔で4回

湖沼、海域：毎月、1日1回（地点毎に、上層と下層をそれぞれ測定する）

### (5) 測定方法

公共用水域水質測定計画に定める測定方法

## 2 測定結果の評価方法

### (1) 健康項目の評価

#### ア 健康項目の達成状況

- ・全シアン…同一測定地点における年間総検体の測定値の最高値が、環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。
- ・全シアンを除く26項目…同一測定地点における年間総検体の測定値の平均値（年間平均値）が環境基準値以下の場合に環境基準を達成していると評価する。

#### イ 健康項目の適合状況

各検体の測定値が環境基準値以下の場合に、その検体は当該測定項目に関して環境基準に適合していると評価する。

### (2) 生活環境項目（BOD又はCOD）の評価

#### ア 類型指定水域における達成状況の評価

（ア）水域類型が指定されている環境基準点において、「75%水質値」が類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。

〔 ※75%水質値とは、公共用水域における、通常の状態（低水流量以上の状態）に相当する水質レベルとして、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの $0.75 \times n$ 番目（ $n$ は日間平均値のデータ数）のデータ値をいう。〕

（イ）複数の環境基準点を持つ水域については、当該水域内のすべての環境基準点において、環境基準に適合している場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

（ウ）県際水域（隣接都県にまたがる水域）については、県内の環境基準点で評価する。

#### イ 測定地点（環境基準点、補助地点）における適合状況の評価

測定地点における75%水質値が類型の環境基準を満たしている場合に、その地点は環境基準に適合していると評価する。

#### ウ 経年変化による評価

経年変化については、年間平均値（年間の日間平均値の全データの平均値）により評価する。

### (3) 生活環境項目（全亜鉛）の評価

ア 水域類型が指定されている環境基準点において、年間平均値が類型の環境基準に適合している場合に、当該水域が環境基準を達成していると評価する。

イ 複数の環境基準点を持つ水域については、当該水域内のすべての環境基準点において、環境基準に適合している場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

### (4) 東京湾の全窒素及び全燐の評価

ア 水域類型が指定されている環境基準点における上層（表層）の年間平均値が類型の環境基準を満たしている場合に、環境基準を達成していると評価する。

イ 複数の環境基準点を持つ水域については、水域内の各環境基準点における上層（表層）の年間平均値を、当該水域内のすべての環境基準点について平均した値が類型の環境基準を満たしている場合に、その水域は環境基準を達成していると評価する。

ウ 県際水域については、東京都及び千葉県が測定している環境基準点を含めて評価する。

### 3 測定結果の総括

公共用水域の水質汚濁状況を監視するため、県内の河川、湖沼、海域の合計148地点（53水域）で健康項目、生活環境項目等について測定したところ、その結果は次のとおりである。

#### (1) 健康項目の測定結果

ア 測定地点数（148地点）における環境基準の達成状況

砒素は、火山地帯の自然的要因に由来し「早川の会館橋」で年間平均値が環境基準値を超過しており、環境基準を達成していない。このほかの地点では、すべての項目が環境基準を達成していた。

イ 調査総検体数（延べ14,239検体）における環境基準の適合状況

健康項目のうち、1回でも環境基準を超過したのは砒素のみであり、このほかの項目はすべて環境基準に適合していた。

#### 健康項目の調査結果

水域区分	健康項目	測定地点数	環境基準達成地点数	達成率(%)	調査総検体数	環境基準適合検体数	適合率(%)
河川・湖沼・海域	1 カドミウム	134	134	100	642	642	100
	2 全シアン	134	134	100	764	764	100
	3 鉛	134	134	100	812	812	100
	4 六価クロム	134	134	100	642	642	100
	5 砒素	134	133	99.3	774	772	99.7
	6 総水銀	134	134	100	914	914	100
	7 アルキル水銀	0	-	-	0	-	-
	8 PCB	85	85	100	156	156	100
	9 ジクロロメタン	134	134	100	281	281	100
	10 四塩化炭素	134	134	100	670	670	100
	11 1,2-ジクロロエタン	134	134	100	267	267	100
	12 1,1-ジクロロエチレン	134	134	100	267	267	100
	13 シス-1,2-ジクロロエチレン	134	134	100	269	269	100
	14 1,1,1-トリクロロエタン	134	134	100	670	670	100
	15 1,1,2-トリクロロエタン	134	134	100	267	267	100
	16 トリクロロエチレン	134	134	100	1,002	1,002	100
	17 テトラクロロエチレン	134	134	100	1,006	1,006	100
	18 1,3-ジクロロプロパン	134	134	100	267	267	100
	19 チウラム	134	134	100	267	267	100
	20 シマジン	134	134	100	273	273	100
	21 チオベンカルブ	134	134	100	267	267	100
	22 ベンゼン	134	134	100	267	267	100
	23 セレン	134	134	100	267	267	100
	24 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	148	148	100	2,326	2,326	100
	25 ふっ素	83	83	100	321	321	100
	26 ほう素	83 (82)*	82	100	321 (318)*	318	100
	27 1,4-ジチサン	129	129	100	260	260	100
	計	148	147	99.3	14,239 (14,236)*	14,234	100

注：ほう素については、環境基準を達成していない地点が1地点あるが、海水の影響と判定されたため、その地点については評価対象から除外した。

\* ( ) 内は、評価対象から除外した地点を含まない測定地点数及び検体数を示す。

## (2) 生活環境項目の測定結果

### ア 公共用水域におけるBOD又はCODの環境基準の達成状況

水域類型が指定されている53水域中46水域（86.8%）で環境基準を達成しており、前年度に比べて3.8ポイント下降した。

これを河川、湖沼、海域別にみると、河川は35水域中33水域（94.3%）、湖沼は5水域中4水域（80.0%）、海域は13水域中9水域（69.2%）が達成しており、湖沼は前年度と同数であったが、河川及び海域は前年度に比べてそれぞれ1水域減少した。

BOD又はCODの環境基準の達成水域数の推移（全水域）

水域	類型	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		あてはめ 水域数	達成 水域数								
河川	A	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6
	B	15	15	15	15	15	15	15	15	16	16
	C	5	4	5	4	5	4	5	4	4	3
	D	4	3	4	4	4	3	4	4	4	4
	E	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4
	計	35	33	35	34	35	34	35	34	35	33
			(94.3%)		(97.1%)		(97.1%)		(97.1%)		(94.3%)
湖沼	河川A※	2	2	2	2	2	2	2	2	—	—
	湖沼AA, A	3	2	3	2	3	2	3	2	5	4
	計	5	4	5	4	5	4	5	4	5	4
		(80.0%)		(80.0%)		(80.0%)		(80.0%)		(80.0%)	
海域	東京湾A	2	0	2	0	2	1	2	1	2	0
	東京湾B	6	4	6	4	6	4	6	4	6	4
	東京湾C	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3
	相模湾A	2	1	2	2	2	0	2	2	2	2
	計	13	8	13	9	13	8	13	10	13	9
		(61.5%)		(69.2%)		(61.5%)		(76.9%)		(69.2%)	
合計	計	53	45	53	47	53	46	53	48	53	46
		(84.9%)		(88.7%)		(86.8%)		(90.6%)		(86.8%)	

注1：表中の（ ）は、達成率を示す。

注2：湖沼水域の項中、河川A※は、21年度まで河川として類型指定されていた相模湖及び津久井湖を示す。

イ 測定地点における適合状況

測定地点ごとの適合状況を見ると、148地点中130地点(87.8%)が適合しており、前年度に比べて、適合地点は河川と海域がそれぞれ3地点減少し、湖沼が1地点増加した。

BOD又はCODの環境基準値に適合した測定地点数の推移(75%値による)

区 分		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
河川	測定地点数	87	87	87	87	87
	適合地点数	82	84	84	86	83
	適合地点数の割合	94.3%	96.6%	96.6%	98.9%	95.4%
湖沼	測定地点数	19	19	19	19	19
	適合地点数	14	12	14	13	14
	適合地点数の割合	73.7%	63.2%	73.7%	68.4%	73.7%
海域	測定地点数	42	42	42	42	42
	適合地点数	31	35	34	36	33
	適合地点数の割合	73.8%	83.3%	81.0%	85.7%	78.6%
計	測定地点数	148	148	148	148	148
	適合地点数	127	131	132	135	130
	適合地点数の割合	85.8%	88.5%	89.2%	91.2%	87.8%

ウ 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準の達成状況

東京湾について、県際水域である東京都及び千葉県との測定地点を含めた全窒素、全燐の環境基準の達成状況を見ると、全窒素は4水域中2水域、全燐は4水域中3水域で達成していた。

全窒素及び全燐の環境基準達成水域数の推移

水域	類型	あてはめ 水域数	環 境 基 準 達 成 水 域 数										
			18年度		19年度		20年度		21年度		22年度		
			全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐	
東京湾	Ⅱ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	1	0	1
	Ⅲ	1	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
	Ⅳ	2	2	2	2	2	1	2	2	2	2	2	2
計		4	2	2	2	2	1	2	4	3	2	3	

エ 総検体数における環境基準の適合状況

生活環境項目の環境基準適合率は、河川で94.7%、湖沼で84.5%、海域で81.1%であり、前年度の河川96.1%、湖沼84.0%、海域79.3%と比較すると、河川は1.4ポイント下降し、湖沼は0.5ポイント上昇し、海域は1.8ポイント上昇した。

生活環境項目の調査結果

水域 区分		生活環境項目	総検体数※	環境基準 適合検体数	適合率 (%)
河 川	1	水素イオン濃度 (pH)	2,750	2,670	97.1%
	2	生物化学的酸素要求量 (BOD)	2,746	2,597	94.6%
	3	浮遊物質 (SS)	2,750	2,694	98.0%
	4	溶存酸素量 (DO)	2,750	2,707	98.4%
	5	大腸菌群数	470	174	37.0%
		計	11,466	10,842	94.6%
湖 沼	1	水素イオン濃度 (pH)	432	399	92.4%
	2	化学的酸素要求量 (COD)	432	332	76.9%
	3	浮遊物質 (SS)	432	359	83.1%
	4	溶存酸素量 (DO)	432	368	85.2%
	5	大腸菌群数	240	204	85.0%
		計	1,968	1,662	84.5%
海 域	1	水素イオン濃度 (pH)	936	766	81.8%
	2	化学的酸素要求量 (COD)	926	766	82.7%
	3	溶存酸素量 (DO)	936	667	71.3%
	4	大腸菌群数	150	145	96.7%
	5	n-ヘキサン抽出物質	246	246	100.0%
		計	3,194	2,590	81.1%
合 計			16,628	15,094	90.8%

※ 総検体数には、環境基準が設定されていない項目・水域の検体数を含まない。

## 4 測定結果の概要

### (1) 河川の測定結果

- 健康項目については、87地点、延べ8,972検体について測定した。このうち、砒素が1地点2検体（早川の会館橋）で環境基準値を超過しており、同地点で環境基準を達成していなかった。なお、砒素は火山地帯の自然的要因に由来するものである。
- 生活環境項目については、87地点、延べ19,191検体について測定した。このうち、環境基準（全亜鉛を除く）が定められている延べ11,466検体で、環境基準に適合したものは、延べ10,842検体、適合率は、94.6（96.1）%で前年度から1.5ポイント下降した。  
 （注：（ ）内の数値は、前年度の数値を示す。以下同じ。）  
 項目別に適合率をみると、pHは97.1(99.0)%、BODは94.6（97.8）%、SSは98.0（99.7）%、DOは98.4（98.5）%、大腸菌群数は37.0（34.7）%となっていた。  
 BODの環境基準の達成水域は、27河川の35水域中33(34)水域で、達成率は94.3(97.1)%となっていた。
- 法令等により排水基準が定められているフェノール類、銅等の特殊項目については、75地点、延べ1,476検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値（335ページ参照）以下となっていた。

主たる、河川別のBODの環境基準の達成状況は、次のとおりである。

ア 多摩川（中・下流B類型、<sup>にかりょうほんせん</sup>ニヶ領本川及び平瀬川B類型、三沢川C類型）

- BODの環境基準はいずれの水域でも達成していた。経年的にみると、多摩川中流は平成13年度から達成している。

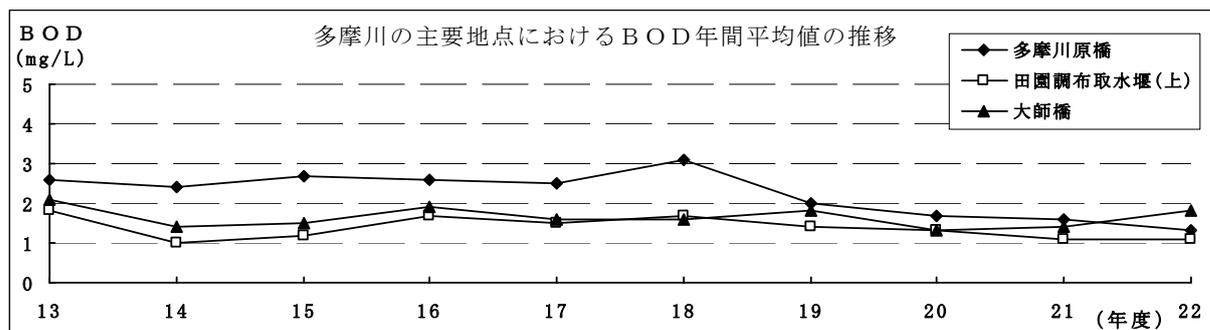
BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
多摩川中・下流	多摩川原橋	B	3	2.1		2.1		1.6		1.8		1.4	
	田園調布取水堰（上）			2.1	○	1.7	○	1.4	○	1.3	○	1.2	○
	大師橋			2.0		1.9		1.4		1.6		1.9	

- BODの年間平均値は、中流から下流の6地点は、1.0～1.9（1.1～1.6）mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様であった。

中流から下流にかけての水質変化をみると、多摩川原橋は1.3（1.6）mg/L、田園調布取水堰（上）は1.1（1.1）mg/Lと下流に向けて低くなり、潮汐の影響を受ける六郷橋は1.9（1.5）mg/L、河口部に近い大師橋は1.8（1.4）mg/Lであった。

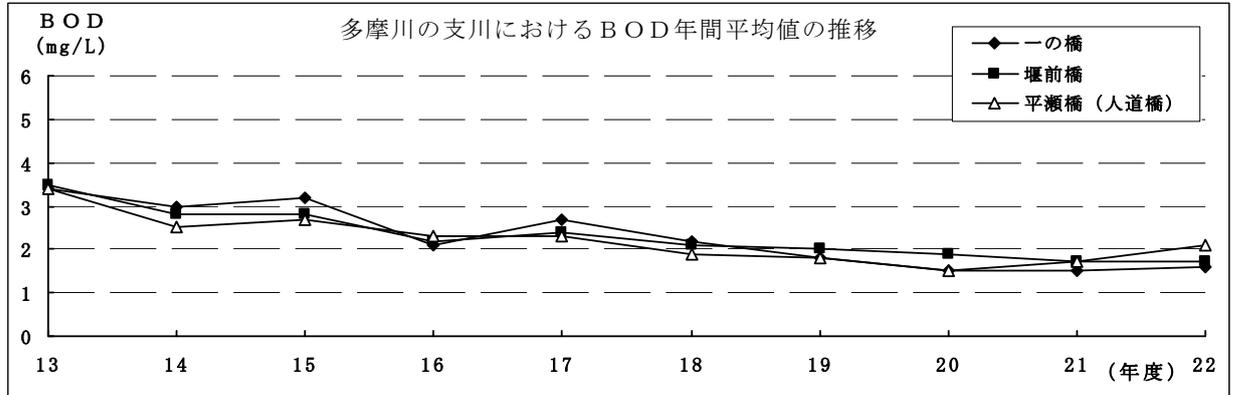
支川の三沢川（C類型）、ニヶ領本川、平瀬川（ともにB類型）の3河川のBODの年



間平均値は、三沢川は1.6（1.5）mg/L、ニヶ領本川は1.7（1.7）mg/L、平瀬川は2.1（1.7）mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
三沢川	一の橋	C	5	3.0	○	2.2	○	1.5	○	1.7	○	1.8	○
二ヶ領本川	堰前橋	B	3	2.3	○	2.4	○	2.1	○	2.1	○	1.9	○
平瀬川	平瀬橋（人道橋）	B	3	2.1	○	2.1	○	1.6	○	1.9	○	2.3	○

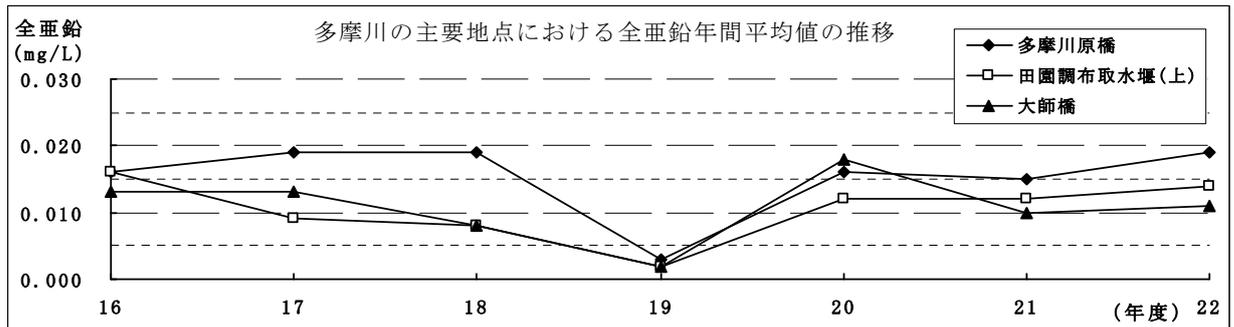


○ 多摩川中・下流では全亜鉛の環境基準は達成していた。

全亜鉛の環境基準の達成状況（年間平均値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				平均値	達成								
多摩川中・下流	多摩川原橋	生物B	0.03	0.019	○	0.003	○	0.016	○	0.015	○	0.019	○
	田園調布取水堰（上）			0.008		0.002		0.012		0.012			
	大師橋			0.008		0.002		0.018		0.010		0.011	

○ 全亜鉛の環境基準点である多摩川原橋、田園調布取水堰（上）及び大師橋における年間平均値（それぞれ0.019 mg/L、0.014 mg/L、0.011 mg/L）は、いずれも生物B類型の環境基準値（0.03mg/L）以下となった。



イ 鶴見川（上流D類型、下流E類型）

○ BODの環境基準は、上流、下流ともに達成していた。経年的にみると、上流は平成19年度から、下流は平成9年度から達成している。

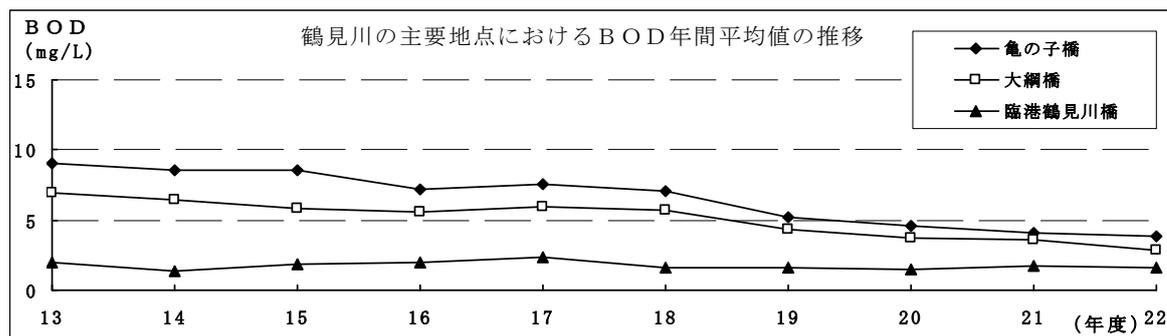
BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
鶴見川上流	亀の子橋	D	8	8.2	×	7.6	○	5.9	○	6.3	○	3.8	○
鶴見川下流	大綱橋	E	10	7.2	○	5.6	○	5.0	○	4.7	○	3.3	○
	臨港鶴見川橋			1.5		1.6		1.5		1.8		1.8	

○ BODの年間平均値は、上流から下流の5地点は、1.6～3.8(1.7～4.1)mg/Lであり、上流部は前年度に比べてやや高い又は前年度とほぼ同様の値であった。下流部では前年度に比べてやや低い又は前年度とほぼ同様の値であった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、千代橋は3.5(2.8)mg/L、亀の子橋は3.8(4.1)mg/L、大綱橋は2.8(3.6)mg/L、潮汐の影響を受ける末吉橋は1.7(1.9)mg/L、臨港鶴見川橋は1.6(1.7)mg/Lと上流部で高く、下流部で低い傾向が見られた。

支川では、恩田川は4.1(4.8)mg/L、大熊川は1.4(1.4)mg/L、鳥山川は1.1(1.1)mg/L、早淵川は1.2(1.6)mg/L、矢上川は2.2(2.0)mg/L、麻生川は3.7(4.1)mg/L、真福寺川は1.9(1.7)mg/Lであった。恩田川は、前年度に比べてやや低く、その他の地点は、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。



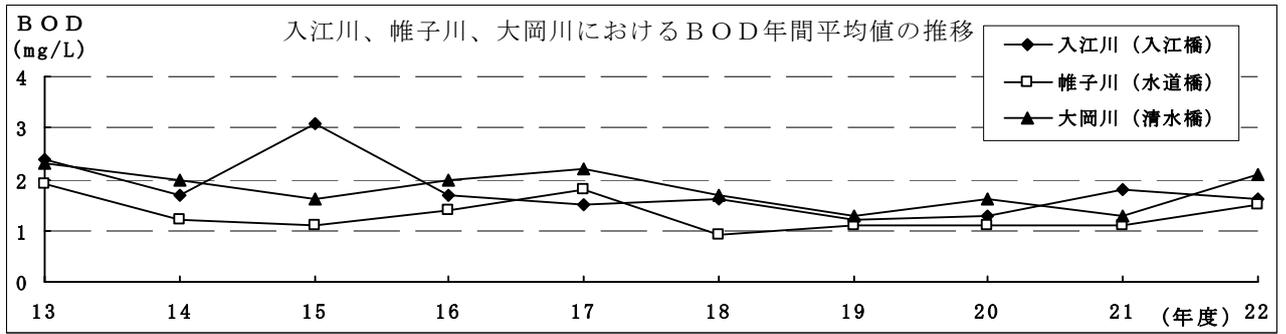
ウ 横浜市内河川<入江川、帷子川、大岡川、宮川、侍従川（いずれもB類型）>

○ BODの環境基準は、いずれの河川も達成していた。

BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
入江川	入江橋	B	3	1.6	○	1.5	○	1.3	○	2.0	○	1.9	○
帷子川	水道橋	B	3	1.1	○	1.0	○	0.8	○	1.4	○	1.6	○
大岡川	清水橋	B	3	1.5	○	1.6	○	1.5	○	1.6	○	1.8	○
宮川	瀬戸橋	B	3	1.3	○	1.2	○	1.1	○	1.1	○	1.8	○
侍従川	平潟橋	B	3	2.6	○	1.0	○	1.3	○	1.4	○	3.0	○

○ BODの年間平均値は、入江川は1.6(1.8)mg/L、帷子川は1.5(1.1)mg/L、大岡川は2.1(1.3)mg/L、宮川は1.6(0.9)mg/L、侍従川は2.4(1.2)mg/Lであり、侍従川は前年度に比べて高い値であった。大岡川及び宮川は前年度に比べてやや高く、その他の地点は前年度とほぼ同様の値であった。

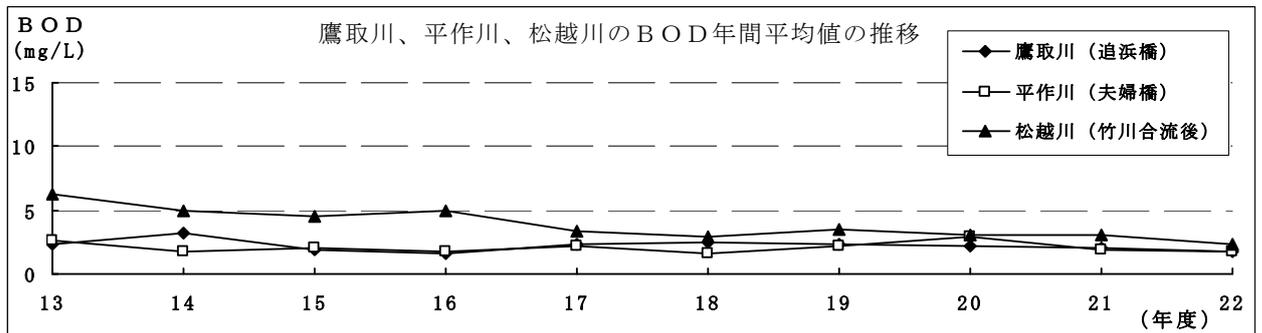


エ 横須賀市内河川<鷹取川、平作川（いずれもB類型）、松越川（E類型）>  
 ○ BODの環境基準は、3河川とも達成していた。

BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
鷹取川	追浜橋	B	3	2.3	○	2.5	○	2.8	○	2.4	○	2.2	○
平作川	夫婦橋	B	3	1.6	○	2.3	○	2.5	○	2.2	○	2.3	○
松越川	竹川合流後	E	10	3.5	○	3.9	○	3.5	○	3.1	○	2.6	○

○ BODの年間平均値でみると、鷹取川は1.8(2.1)mg/Lで、前年度とほぼ同様の値であった。平作川は1.8(1.9)mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値、松越川は2.3(3.0)mg/Lであり、前年度に比べてやや低い値であった。



オ 湘南河川<下山川、森戸川（いずれもE類型）、田越川、滑川、神戸川（いずれもB類型）、引地川（D類型）>  
 ○ BODの環境基準は、いずれの河川も達成していた。

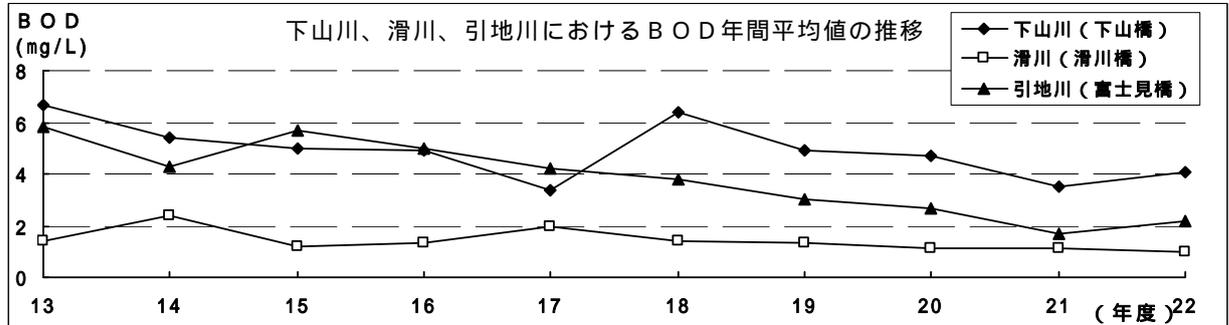
BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
下山川	下山橋	E	10	5.6	○	4.9	○	5.6	○	4.3	○	4.6	○
森戸川	森戸橋	E	10	4.8	○	4.1	○	2.9	○	3.4	○	5.6	○
田越川	渚橋	B	3	1.1	○	1.2	○	1.3	○	1.3	○	1.3	○
滑川	滑川橋	B	3	1.5	○	1.6	○	1.1	○	1.4	○	1.1	○
神戸川	神戸橋	B	3	1.6	○	1.6	○	1.2	○	1.2	○	1.1	○
引地川	富士見橋	D	8	4.5	○	3.5	○	3.1	○	1.8	○	2.6	○

○ BODの年間平均値は、下山川は4.1(3.5)mg/Lであり、前年度に比べてやや高い値であった。滑川は1.0(1.1)mg/L、田越川は1.1(1.1)mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。森戸川は4.6(3.1)mg/Lであり前年度に比べて高く、神戸川は1.0(1.2)

mg/Lであり前年度とほぼ同様の値であった。

引地川は、最上流の福田橋は0.6(1.1)mg/Lであり、前年度に比べてやや低く、上流の下土棚大橋は2.2(1.9)mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。下流の石川橋は2.5(2.0)mg/L、最下流の富士見橋は2.2(1.7)mg/Lであり、いずれも前年度に比べてやや高い値であった。



### カ 境川 (D類型)

BODの環境基準は達成していた。経年的にみると平成10年度から達成している。

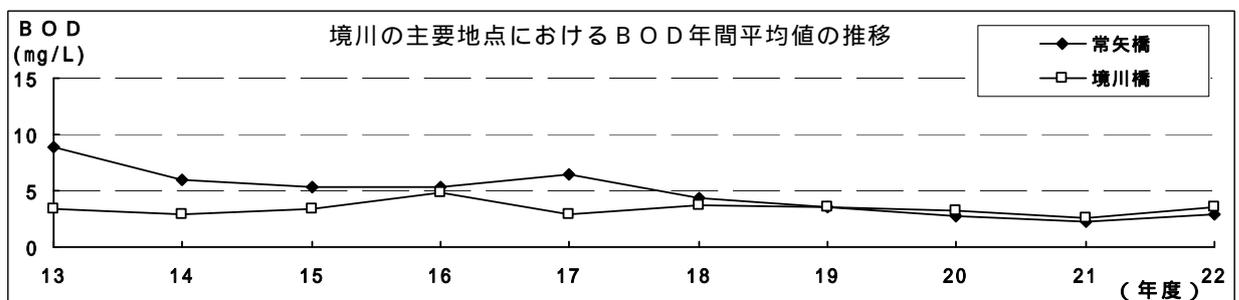
#### BODの環境基準の達成状況 (75%水質値により評価)

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
境川	境川橋	D	8	4.2		3.9		3.3		2.9		4.0	

BODの年間平均値は、本川6地点は0.9~6.2(1.3~3.7)mg/Lであった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、<sup>ときやばし</sup>常矢橋は2.9(2.2)mg/L、鶴間橋は0.9(1.3)mg/L、新道大橋は2.1(2.7)mg/L、高鎌橋は2.1(1.8)mg/L、大道橋は6.2(3.7)mg/L、境川橋は3.5(2.6)mg/Lであり、大道橋は前年度に比べて高い値であった。常矢橋及び境川橋は前年度に比べてやや高く、新道大橋はやや低い値であった。その他の地点は前年度とほぼ同様の値であった。

支川は、柏尾川の吉倉橋が2.1(1.0)mg/Lで前年度に比べて高い値であり、川名橋は2.4(2.5)mg/L、鷹匠橋は3.5(3.3)mg/L、いたち川は1.7(1.3)mg/Lで、それぞれ前年度とほぼ同様の値であった。



キ 相模川（中流A類型、下流B類型）

○ BODの環境基準は、中流、下流とも達成していた。経年的にみると、中流は昭和58年度から環境基準を達成している。

なお、相模川下流の水域類型は、平成22年9月にC類型からB類型に改定された。

BODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
相模川中流	寒川取水堰（上）	A	2	1.2	○	1.0	○	0.8	○	1.0	○	0.8	○
相模川下流	馬入橋	B	3	1.7	○	1.8	○	1.8	○	2.0	○	2.2	○

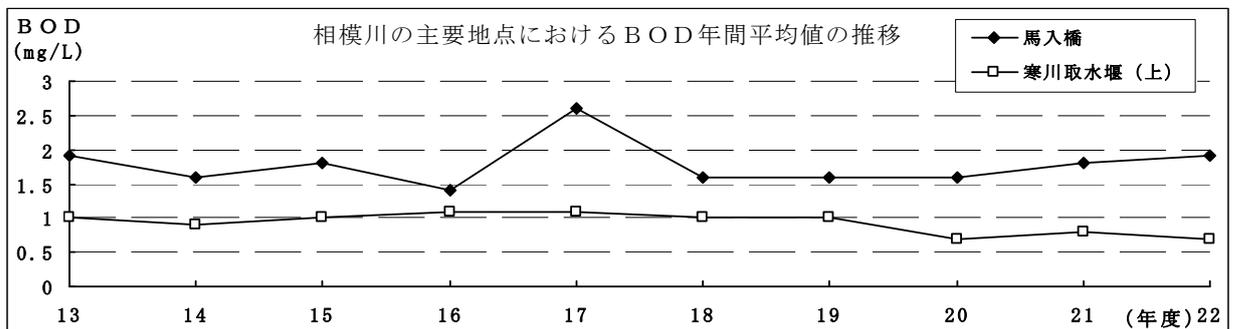
○ BODの年間平均値は、本川5地点の年間平均値は0.7～1.9（0.8～1.8）mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。

中流から下流にかけての水質変化をみると、小倉橋は1.4（1.4）mg/L、昭和橋は1.3（1.2）mg/L、寒川取水堰（上）は0.7（0.8）mg/L、相模大橋は0.7（0.8）mg/L、馬入橋で1.9（1.8）mg/Lであり、いずれも前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

支川は、道志川では、両国橋は0.7（0.7）mg/L、弁天橋は0.7（1.0）mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

また、鳩川は0.8（0.9）mg/L、小鮎川は1.2（1.1）mg/L、玉川は1.8（1.5）mg/L、永池川は1.5（1.7）mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様の値であった。

寒川取水堰の下流で本川に流入する目久尻川は1.9（2.0）mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。小出川は3.1（2.3）mg/Lであり、前年度に比べてやや高い値であった。

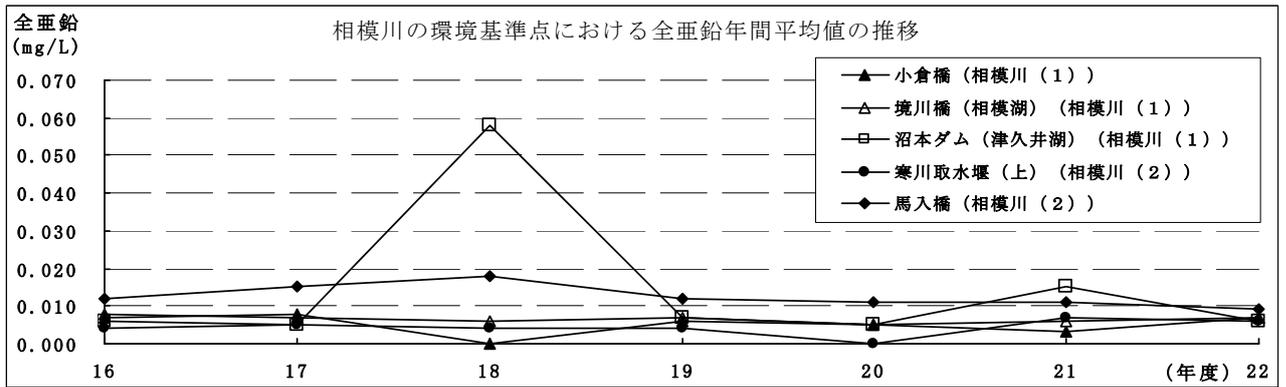


○ 相模川（1）及び（2）では全亜鉛の環境基準は達成していた。

なお、相模川（1）及び（2）については、平成21年11月に水生生物の保全に関する環境基準の水域類型の指定がなされ、相模川（1）が生物A類型、相模川（2）が生物B類型に当てはめられた。

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				平均値	達成								
相模川(1)	小倉橋	生物A	0.03	0.010	—	0.006	—	0.005	—	0.003	—	0.007	○
	境川橋(相模湖)			0.006		0.007		0.005		0.006			
	沼本ダム(津久井湖)			0.058		0.007		0.005		0.015			
相模川(2)	寒川取水堰(上)	生物B	0.03	0.004	—	0.004	—	0.010	—	0.007	—	0.006	○
	馬入橋			0.018		0.012		0.011		0.011		0.009	

○ 全亜鉛の年間平均値は、相模川（1）の小倉橋、境川橋及び沼本ダムはそれぞれ0.007 mg/L、0.007 mg/L、0.007mg/Lであり、いずれも生物A類型の環境基準値（0.03mg/L）以下となった。相模川（2）の寒川取水堰（上）及び馬入橋は0.006 mg/L、0.009 mg/Lであり、いずれも生物B類型の環境基準値（0.03mg/L）以下となった。



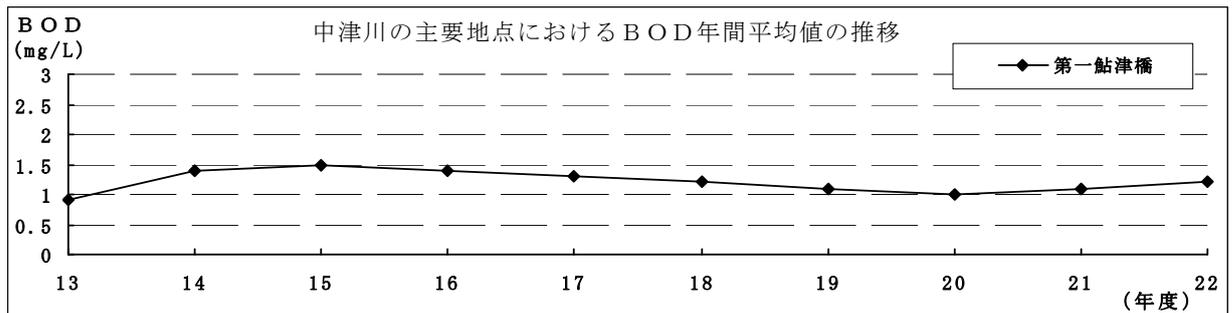
ク 中津川 (A類型)

○ BODの環境基準は達成していた。

BODの環境基準の達成状況 (75%水質値により評価)

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
中津川	第一鮎津橋	A	2	1.4	○	1.2	○	1.2	○	1.2	○	1.3	○

○ BODの年間平均値は、第一鮎津橋で1.2 (1.1) mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。



ケ 県西河川<金目川 (上流A類型、下流C類型)、葛川、中村川 (いずれもC類型)、森戸川 (D類型)、山王川 (B類型)、早川、新崎川、千歳川 (いずれもA類型) >

○ BODの環境基準は、金目川下流、中村川、森戸川、山王川、早川、新崎川及び千歳川は環境基準を達成しており、金目川上流及び葛川は達成していなかった。

BODの環境基準の達成状況 (75%水質値により評価)

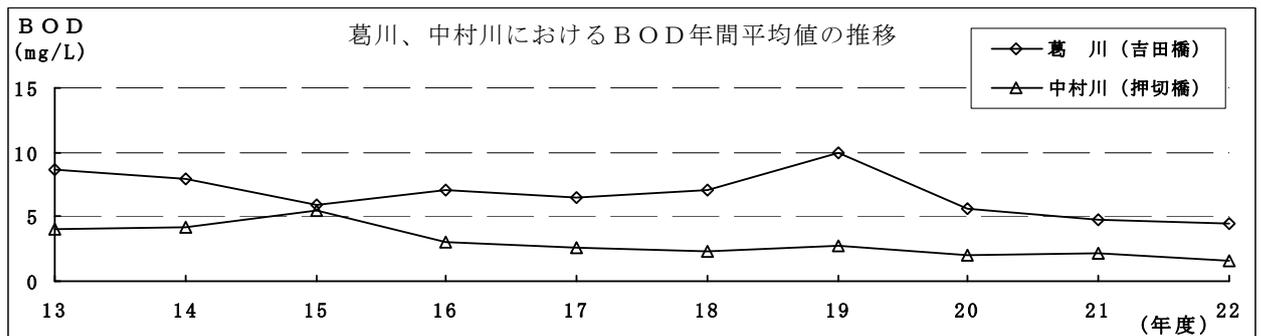
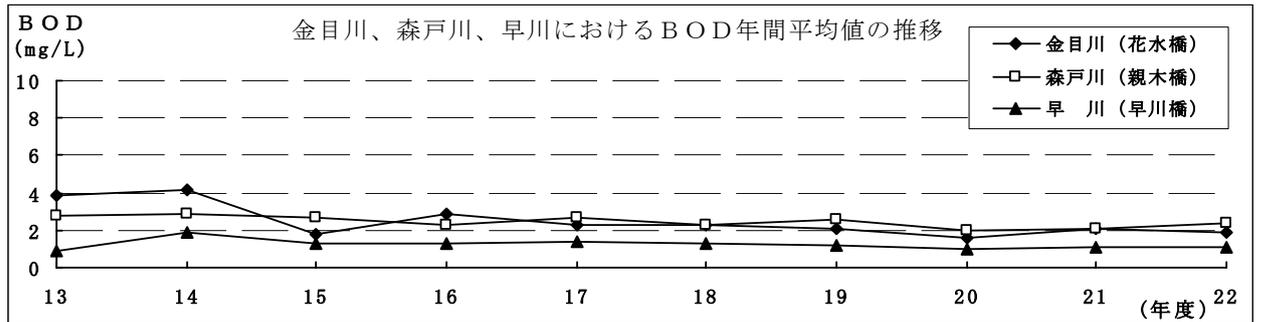
水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
金目川上流	小田急鉄橋	A	2	1.2	○	1.1	○	0.9	○	1.6	○	2.2	×
金目川下流	花水橋	C	5	2.9	○	2.8	○	1.7	○	2.2	○	2.3	○
森戸川	親木橋	D	8	2.4	○	3.3	○	2.0	○	2.3	○	2.4	○
早川	早川橋	A	2	1.5	○	1.3	○	1.1	○	1.4	○	1.3	○
葛川	吉田橋	C	5	7.8	×	8.4	×	6.9	×	5.4	×	5.6	×
中村川	押切橋	C	5	3.0	○	3.3	○	2.0	○	2.3	○	1.6	○
山王川	山王橋	B	3	1.5	○	1.3	○	1.3	○	1.3	○	1.7	○
新崎川	吉浜橋	A	2	1.0	○	1.2	○	1.1	○	1.0	○	0.9	○
千歳川	千歳橋	A	2	0.7	○	1.1	○	1.4	○	1.2	○	0.8	○

○ BODの年間平均値は、金目川本川2地点は、上流の小田急鉄橋は1.6 (1.5) mg/L、下流の花水橋は1.9 (2.1) mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。

葛川は4.4(4.8)mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値、中村川は1.6 (2.2) mg/Lであり前年度に比べてやや低い値であった。

森戸川の2地点は、上流の万石橋は1.5 (1.2) mg/L、下流の親木橋は2.4 (2.1) mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様の値であった。

早川の2地点は、上流の会館橋は0.7 (0.8) mg/L、下流の早川橋は1.1 (1.1) mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。山王川は1.3 (1.3) mg/L、新崎川は0.7 (0.9) mg/L、千歳川は0.8 (1.0) mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。



コ 酒匂川<上流A類型、下流B類型>

○ BODの環境基準は、上流、下流とも達成していた。経年的にみると、上流は平成7年度から環境基準を達成している。

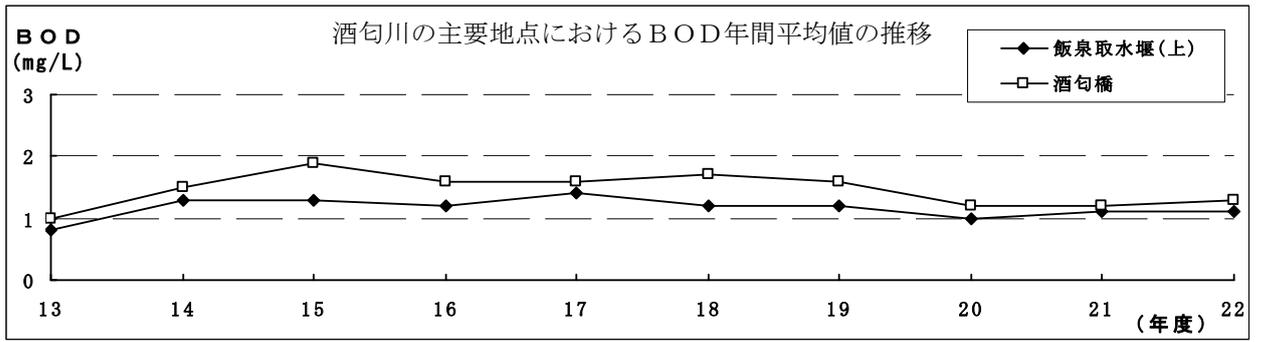
BODの環境基準の達成状況 (75%水質値により評価)

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
酒匂川上流	飯泉取水堰 (上)	A	2	1.2	○	1.4	○	1.2	○	1.2	○	1.3	○
酒匂川下流	酒匂橋	B	3	1.7	○	1.6	○	1.3	○	1.5	○	1.5	○

○ BODの年間平均値は、本川6地点では0.7~1.3 (0.9~1.2) mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

上流から下流にかけての水質変化をみると、県境は0.7 (0.9) mg/L、峰下橋は0.8 (0.9) mg/L、十文字橋は0.7 (0.9) mg/L、報徳橋は1.1 (1.0) mg/L、飯泉取水堰 (上) は1.1 (1.1) mg/L、酒匂橋は1.3 (1.2) mg/Lであり、いずれも前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

支川は、川音川は0.6 (0.8) mg/L、狩川は1.5 (1.3) mg/Lであり、いずれも前年度とほぼ同様の値であった。



## (2) 湖沼の測定結果

- 健康項目については、19地点、延べ1,862検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、19地点、延べ3,624検体について測定した。このうち環境基準値が定められているのは延べ1,968検体で、環境基準に適合したものは、1,662検体、適合率は84.5(84.0)%で前年度と比べて0.5ポイント上昇した。  
項目別に適合率をみると、pHは92.4(93.0)%、CODは76.9(53.3)%、SSは83.1(96.1)%、DOは85.2(84.2)%、大腸菌群数は85.0(81.3)%であった。  
CODの環境基準達成水域は、5水域中4水域(相模湖、津久井湖、丹沢湖、宮ヶ瀬湖)であった。  
また、相模湖及び津久井湖について、全窒素及び全燐の経年変化を全測定点の平均値と比較すると、全窒素は相模湖及び津久井湖ともに前年度に比べてほぼ同様の値であった。全燐は相模湖及び津久井湖ともに前年度とほぼ同様の値であった。両湖沼間の比較では、全窒素、全燐とも津久井湖の方が低い傾向が見られた。
- 特殊項目については、7地点、延べ98検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下であった。

湖沼別のCOD並びに全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は、次のとおりである。

### ア 相模湖

#### (ア) COD (A類型)

- CODの環境基準は達成していた。

なお、相模湖の水域類型は、平成22年9月に河川A類型から湖沼A類型に改定された。

- 湖内4地点のCODの年間平均値は、1.9~2.0(2.5~2.9)mg/Lであり、全地点で前年度に比べてやや低い値であった。

#### (イ) 全窒素及び全燐 (II類型)

- 全窒素及び全燐の環境基準は達成していなかったが、暫定目標はそれぞれ達成していた。

なお、全窒素及び全燐に係る環境基準の水域類型は、平成22年9月に新たに湖沼II類型に指定された。

- 全窒素の年間平均値(上層)は、1.3~1.4(1.3~1.4)mg/Lであり、全地点で前年度と同様又はほぼ同様の値であった。全燐の年間平均値(上層)は、0.071~0.094(0.076~0.095)mg/Lであり、湖中央部で前年度に比べてやや低く、その他の地点では、前年度とほぼ同様の値であった。

### イ 津久井湖

#### (ア) COD (A類型)

- CODの環境基準は達成していた。

なお、津久井湖の水域類型は、平成22年9月に河川A類型から湖沼A類型に改定された。

- 湖内4地点のCODの年間平均値は1.8~3.2(2.5~3.1)mg/Lであり、沼本ダム及び湖中央部は前年度に比べてやや低い値であった。その他の地点は、前年度とほぼ同様の値であった。

#### (イ) 全窒素及び全燐 (II類型)

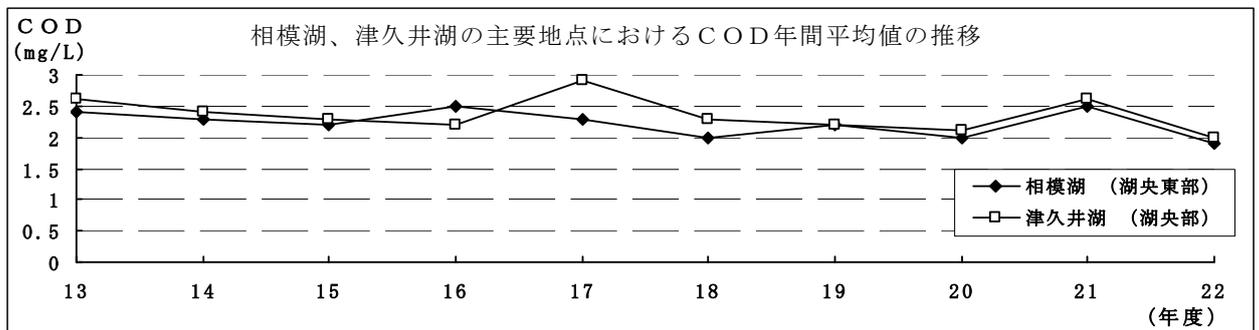
- 全窒素及び全燐の環境基準は達成していなかったが、暫定目標はそれぞれ達成していた。

なお、全窒素及び全燐に係る環境基準の水域類型は、平成22年9月に新たに湖沼Ⅱ類型に指定された。

- 全窒素の年間平均値（上層）は1.2～1.6（0.97～1.4）mg/Lであり、名手橋は前年度に比べて高く、道志橋はやや高い値であった。その他の地点は、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。全燐の年間平均値（上層）は0.044～0.097（0.044～0.081）mg/Lで、名手橋及び道志橋は前年度に比べて高く、沼本ダムは前年度に比べてやや低く、湖央部はほぼ同様の値であった。

CODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

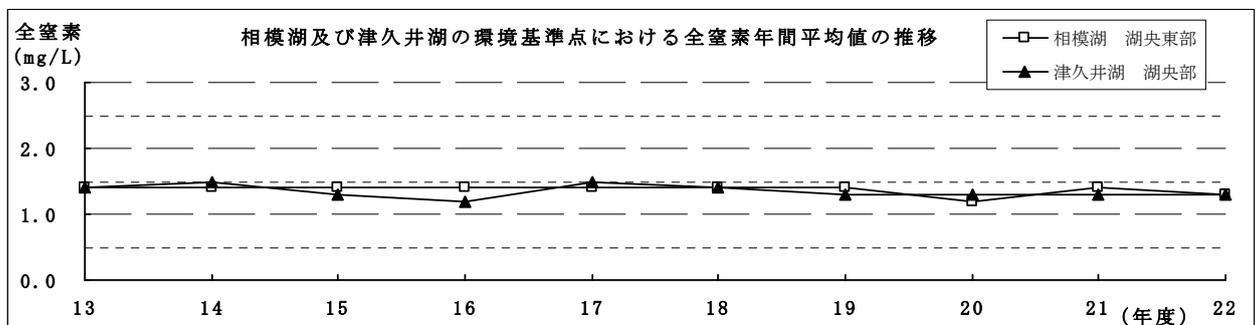
水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
相模湖	湖央東部	湖沼A	3	2.1	—	2.8	—	2.1	—	2.9	—	1.9	○
津久井湖	湖央部	湖沼A	3	2.7	—	3.0	—	2.1	—	2.7	—	2.2	○

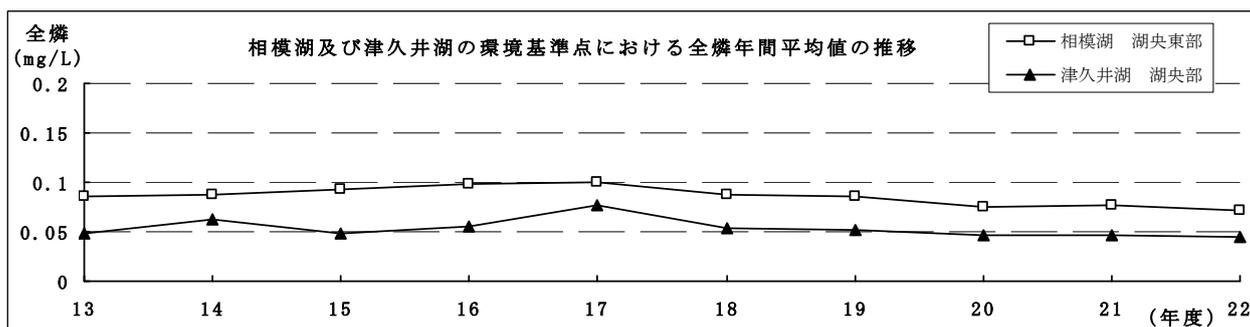


全窒素及び全燐の環境基準達成状況

水域名	測定地点	類型	項目	基準値 (暫定目標値)	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
					平均値	達成								
相模湖	湖央東部	Ⅱ	全窒素	0.2 (1.4)	1.4	—	1.4	—	1.2	—	1.4	—	1.3	△
			全燐	0.01 (0.085)	0.087	—	0.085	—	0.075	—	0.077	—	0.071	△
津久井湖	湖央部	Ⅱ	全窒素	0.2 (1.4)	1.4	—	1.3	—	1.3	—	1.3	—	1.3	△
			全燐	0.01 (0.048)	0.054	—	0.051	—	0.046	—	0.047	—	0.044	△

注 △：環境基準は未達成であるが暫定目標は達成





ウ 芦ノ湖 (AA類型)

- CODの環境基準は達成していなかった。芦ノ湖は、自然環境保全の目的から自然探勝等の利用上好ましい水質を維持していくための最も厳しい環境基準 (AA類型) が適用されており、経年的にも達成していない状態が続いている。

- 湖内4地点のCODの年間平均値は1.9~2.0 (2.0~2.2) mg/Lで、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

全窒素、全磷についてみると、全窒素の年間平均値 (上層) は0.16~0.19 (0.22~0.24) mg/Lで、湖西部では前年度とほぼ同様、その他の地点では前年度に比べてやや低い値であった。全磷の年間平均値 (上層) は0.006 (0.005~0.007) mg/Lであり、全4地点でいずれも前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

エ 丹沢湖 (A類型)

- CODの環境基準は達成していた。
- 湖内4地点のCODの年間平均値は1.9~2.2 (1.9~3.1) mg/Lであり、湖西部は前年度と比べてやや低く、その他の地点は前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

全窒素、全磷についてみると、全窒素の年間平均値 (上層) は0.57~0.64 (0.65~0.71) mg/Lであり、大仏大橋では前年度とほぼ同様の値であった。その他の地点ではいずれも前年度に比べてやや低い値であった。全磷の年間平均値 (上層) は0.009~0.013 (0.009~0.014) mg/Lであり、全地点で前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

- 流入河川の玄倉川、河内川等のBODの年間平均値は、0.3~0.4 (0.3~0.4) mg/Lで、それぞれ前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

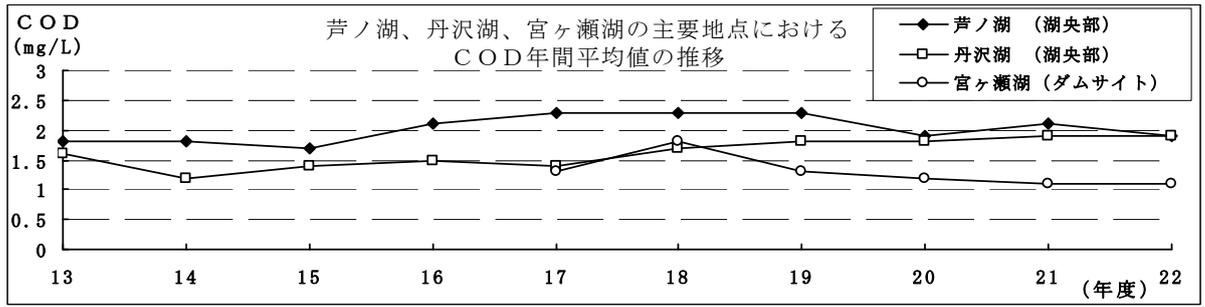
オ 宮ヶ瀬湖 (A類型)

- CODの環境基準は達成していた。
- 湖内2地点のCODの年間平均値は1.1~1.2 (1.1) mg/Lで、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。

全窒素、全磷についてみると、全窒素の年間平均値 (上層) は0.53~0.55 (0.53) mg/Lであり、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。全磷の年間平均値 (上層) は0.009 (0.004~0.005) mg/Lであり、前年度に比べやや高い又は前年度とほぼ同様の値であった。

CODの環境基準の達成状況 (75%水質値により評価)

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
芦ノ湖	湖央部他3地点	湖沼AA	1	2.3~2.5	×	2.3~2.8	×	2.0~2.2	×	2.1~2.4	×	1.9~2.2	×
丹沢湖	湖央部	湖沼A	3	2.0	○	2.2	○	1.9	○	2.2	○	2.2	○
宮ヶ瀬湖	ダムサイト	湖沼A	3	2.1	○	1.6	○	1.2	○	1.2	○	1.1	○



### (3) 海域の測定結果

- 健康項目については、42地点、延べ3,145検体について測定したところ、すべての検体の値が環境基準に適合していた。
- 生活環境項目については、42地点、延べ5,966検体について測定した。このうち環境基準が定められているもの（全窒素、全燐及び全亜鉛を除く。）は延べ3,194検体で、環境基準に適合したものは、延べ2,590検体、適合率は81.1（79.3）%で前年度から1.8ポイント上昇した。

項目別に適合率をみると、pHは81.8（82.9）%、CODは82.7（84.7）%、DOは71.3（63.1）%、大腸菌群数は96.7（93.3）%、n-ヘキサン抽出物質（油分等）は、100（100）%であった。

CODの環境基準の達成水域は、東京湾が11水域中7水域（8水域）で、前年度から1水域減少した。相模湾は2水域中2水域（2水域）で、前年度と同様であった。

- 特殊項目については、35地点、延べ420検体について測定したところ、すべての検体の値が判定値以下であった。

海域別のCOD並びに全窒素及び全燐の環境基準の達成状況は、次のとおりである。

#### ア 東京湾

##### (ア) COD（A類型2水域、B類型6水域、C類型3水域）

- CODの環境基準は、11水域中7水域（8水域）が達成しており、水域別では、A類型は2水域とも達成せず（1水域）、B類型は4水域（4水域）が達成し、C類型は3水域（3水域）が達成していた。

##### CODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

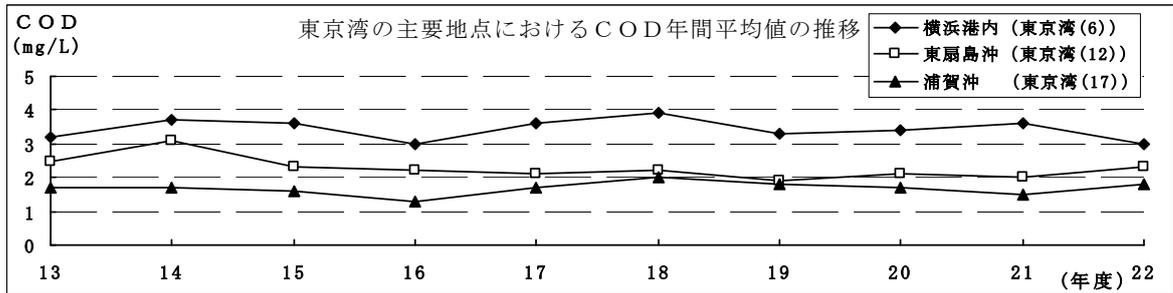
水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
東京湾(6)	京浜運河千鳥町他4	C	8	2.5~ 5.5	○	2.3~ 4.4	○	2.3~ 3.6	○	2.4~ 4.6	○	2.6~ 4.3	○
東京湾(7)	磯子沖	C	8	4.2	○	3.1	○	3.2	○	3.3	○	2.8	○
東京湾(8)	夏島沖	C	8	3.1	○	2.2	○	1.9	○	2.2	○	3.2	○
東京湾(9)	浮島沖	B	3	2.5	○	2.1	○	2.1	○	2.3	○	2.5	○
東京湾(10)	平潟湾内	B	3	4.2	×	4.0	×	3.8	×	4.6	×	3.3	×
東京湾(12)	東扇島沖他3	B	3	2.4~ 3.8	×	2.1~ 3.2	×	1.9~ 3.2	×	2.3~ 3.3	×	2.6~ 3.3	×
東京湾(13)	大津湾	B	3	2.5	○	2.0	○	1.9	○	1.9	○	2.5	○
東京湾(14)	浦賀港内	B	3	2.4	○	1.9	○	1.9	○	1.7	○	2.2	○
東京湾(15)	久里浜港内	B	3	2.5	○	2.1	○	1.5	○	2.0	○	2.5	○
東京湾(16)	中の瀬北、中の瀬南	A	2	2.7~ 2.7	×	2.3~ 2.4	×	2.9~ 3.0	×	2.1~ 2.2	×	3.5~ 3.7	×
東京湾(17)	第三海堡東、浦賀沖	A	2	2.1~ 2.2	×	2.0~ 2.1	×	1.8~ 1.8	○	1.6~ 2.0	○	2.2~ 2.5	×

- CODの年間平均値は、A類型に指定されている湾中央部の2水域5地点は1.5~2.6（1.3~1.9）mg/Lであり、中の瀬北は前年度に比べてやや高く、その他の地点は前年度とほぼ同様の値であった。5地点の平均値は2.0（1.6）mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。

B類型に指定されている沿岸部6水域10地点では1.8~2.9（1.5~3.7）mg/Lであり、平潟湾内は前年度と比べてやや低い値であった。その他の地点はいずれも前年度と同様又はほぼ同様の値であった。10地点の平均値は2.3（2.2）mg/Lであり、前年度とほぼ同様の値であった。

C類型に指定されている沿岸部3水域7地点では、2.4~3.5（1.9~4.2）mg/Lであり、

京浜運河千鳥町及び東扇島防波堤西は、前年度とほぼ同様の値であった。京浜運河扇町は前年度に比べて高く、夏島沖はやや高い値であった。その他の地点はいずれも前年度に比べてやや低い値であった。7地点の平均値は2.7(2.8)mg/Lで、前年度とほぼ同様の値であった。



(イ) 全窒素及び全リン(Ⅱ類型1水域、Ⅲ類型1水域、Ⅳ類型2水域)

- 全窒素及び全リンの環境基準は、湾奥部の東京湾(ロ)(Ⅳ類型)及び横須賀市夏島沖の東京湾(ハ)(Ⅳ類型)で、全窒素、全リンとも達成していた。湾口部の東京湾(ホ)(Ⅱ類型)では、全窒素は達成していなかったが、全リンは達成していた。また、湾中央部の東京湾(ニ)(Ⅲ類型)では、全窒素、全リンとも達成していなかった。
- 東京湾(ハ)以外は、東京都及び千葉県側の基準点を含めて環境基準の達成状況を評価するが、参考までに本県の環境基準点のみによる平均値(上層)を示すと、東京湾(ロ)の4地点は全窒素が0.79(0.87)mg/L、全リンが0.064(0.070)mg/L、東京湾(ニ)の2地点は、それぞれ0.58(0.49)mg/L、0.050(0.040)mg/L、東京湾(ホ)の3地点は、それぞれ0.35(0.28)mg/L、0.033(0.028)mg/Lであった。

全窒素及び全リンの環境基準達成状況

水域名	類型	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
		全窒素	全リン								
東京湾(ロ)	Ⅳ	○	○	○	○	×	○	○	○	○	○
東京湾(ハ)	Ⅳ	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
東京湾(ニ)	Ⅲ	×	×	×	×	×	×	○	×	×	×
東京湾(ホ)	Ⅱ	×	×	×	×	×	×	○	○	×	○

注 ○：環境基準達成  
 ×：環境基準非達成

- 本県の測定地点全体の傾向では、全窒素の年間平均値(上層)は0.24~2.0(0.22~2.3)mg/Lであり、鶴見川河口先、横浜港内、磯子沖、扇島沖、本牧沖、富岡沖、平潟湾内及び平潟湾沖が前年度に比べて低い又はやや低い値であった。京浜運河千鳥町、夏島沖、大津湾、中の瀬北、中の瀬南、浦賀港内、久里浜港内及び第三海堡東が前年度に比べて高い又はやや高く、その他の地点は同様又はほぼ同様の値であった。

全リンの年間平均値(上層)は0.025~0.15(0.022~0.17)mg/Lであり、京浜運河扇町、鶴見川河口先、横浜港内、東扇島沖、本牧沖、富岡沖、浦賀港内、久里浜港内は前年度に比べて低い又はやや低い値であった。中の瀬北、中の瀬南、第三海堡東、浦賀沖が前年度に比べて高い又はやや高い値であり、その他の地点は前年度とほぼ同様の値であった。

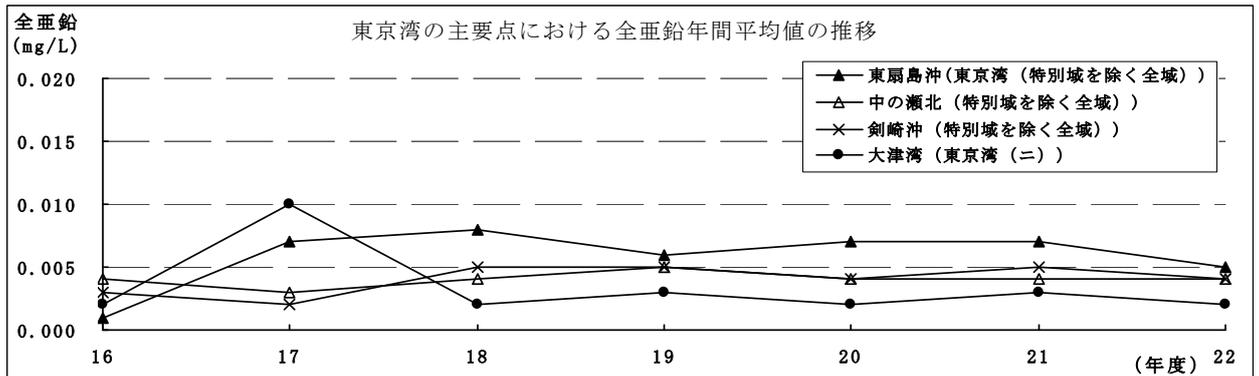
(ウ) 全亜鉛(生物A類型1水域、生物特A水域1水域)

- 東京都及び千葉県の測定地点のデータを含めて達成状況をみると、2水域ともに環境基準を達成していた。

東京湾における全亜鉛の環境基準達成状況

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				平均値	達成								
東京湾(特別域を除く全域)	—	海域生物A	0.02	0.002 ~ 0.011	—	0.002 ~ 0.008	—	0.002 ~ 0.007	—	0.004 ~ 0.010	○	0.002 ~ 0.011	○
東京湾(二)	大津湾	海域生物特A	0.01	0.002	—	0.003	—	0.002	—	0.003	○	0.002	○

注 特別域：※東京湾（イ）、※東京湾（ロ）、※東京湾（ハ）、東京湾（ニ）及び※東京湾（ホ）（※は千葉県域の水域）



イ 相模湾< A類型2水域 >

○ CODの環境基準は、2水域中2水域ともに達成していた。

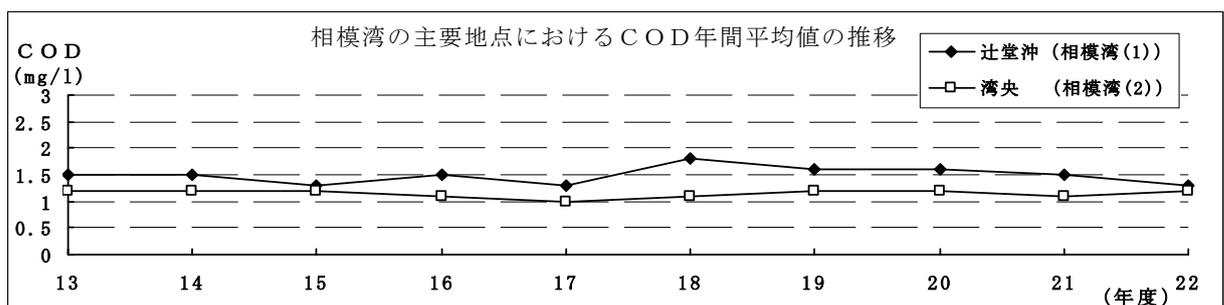
CODの環境基準の達成状況（75%水質値により評価）

水域名	測定地点	類型	基準値	18年度		19年度		20年度		21年度		22年度	
				75%値	達成								
相模湾(1)	辻堂沖	A	2	2.1	×	1.7	○	2.2	×	2.0	○	1.6	○
相模湾(2)	城ヶ島沖他6	A	2	1.1~ 1.6	○	1.2~ 1.7	○	1.4~ 2.1	×	1.1~ 1.8	○	1.3~ 1.9	○

○ CODの年間平均値は、湾内20地点で1.2~2.0(1.1~2.2)mg/Lで、前年度と同様又はほぼ同様の値であった。20地点の平均値は1.4(1.3)で前年度とほぼ同様の値であった。

全窒素、全燐についてみると、全窒素の年間平均値（上層）は、0.19~1.3(0.17~1.5)mg/Lであり、江の島西は前年度に比べてやや低い値であった。辻堂沖、小田和湾、茅ヶ崎沖、平塚沖、大磯沖及び湾央東が前年度に比べて高い又はやや高く、その他の地点は同様又はほぼ同様の値であった。

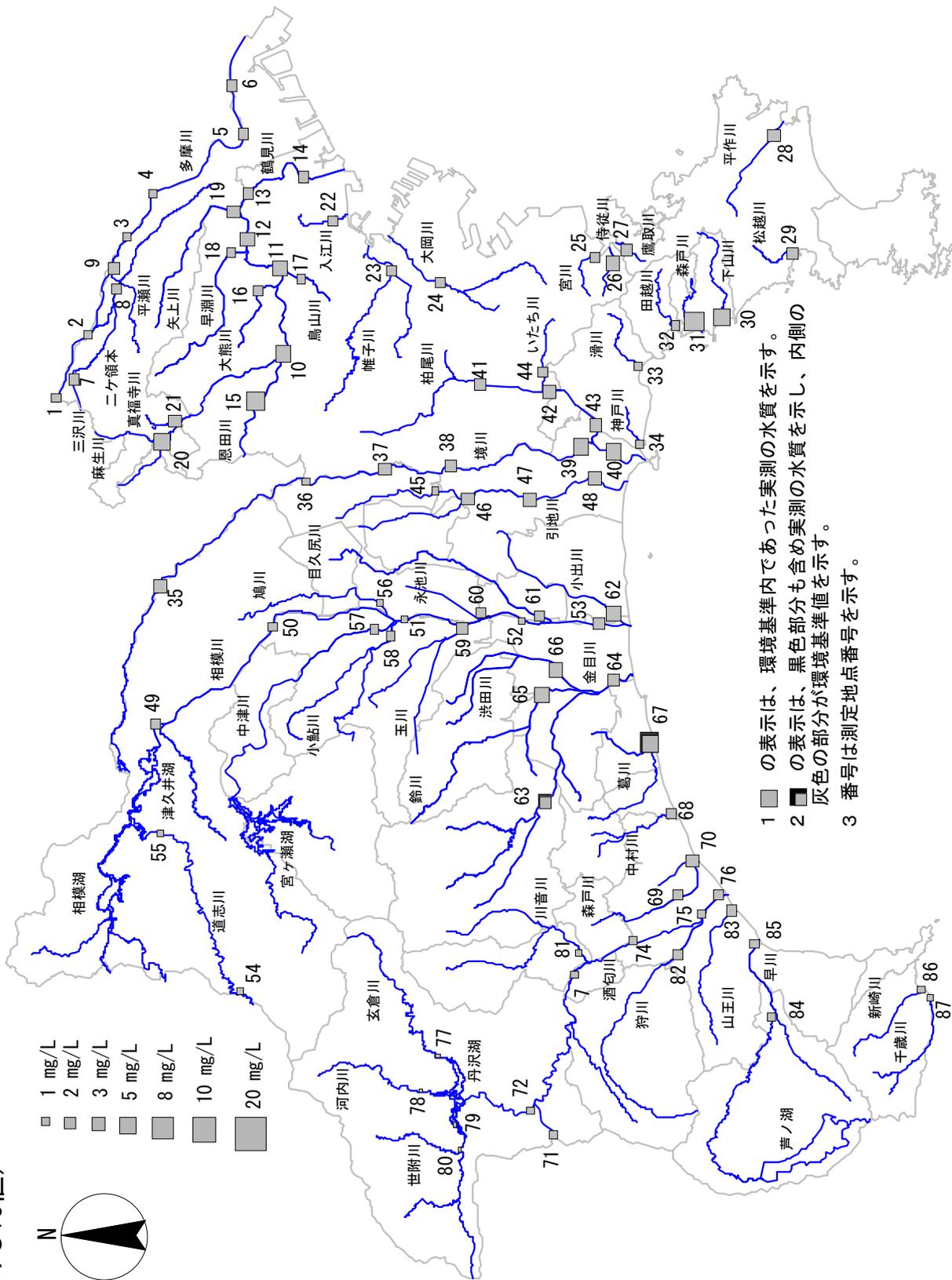
全燐の年間平均値（上層）は0.014~0.074(0.015~0.12)mg/Lであり、江の島西及び辻堂沖が前年度に比べてやや低い値であった。平塚沖及び大磯沖が前年度に比べてやや高く、その他の地点は同様又はほぼ同様の値であった。



## 5 公共用水域の水質汚濁状況図 (河 川)



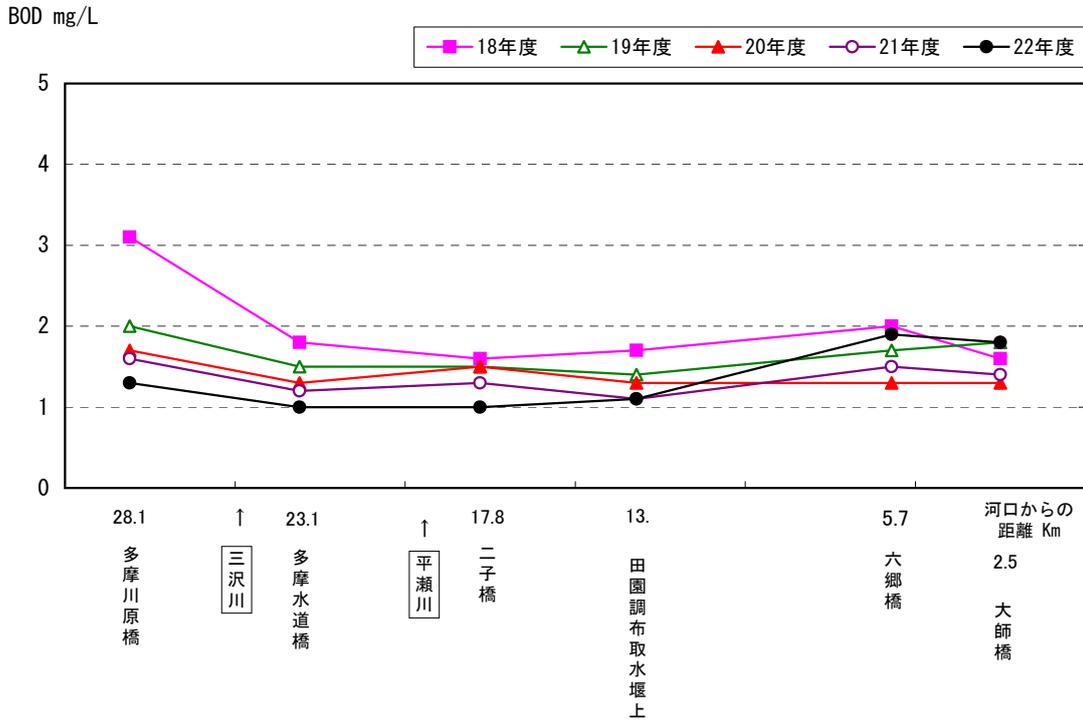
図-1 河川の水質汚濁状況  
(BOD75%値)



1 ■ の表示は、環境基準内であった実測の水質を示す。  
 2 ■ の表示は、黒色部分も含め実測の水質を示す。  
 灰色の部分に環境基準値を示す。  
 3 番号は測定地点番号を示す。

## 図-2 主要河川におけるBOD縦断変化図(年平均値)

### 図2-1 多摩川におけるBOD縦断変化図



### 図2-2 鶴見川におけるBOD縦断変化図

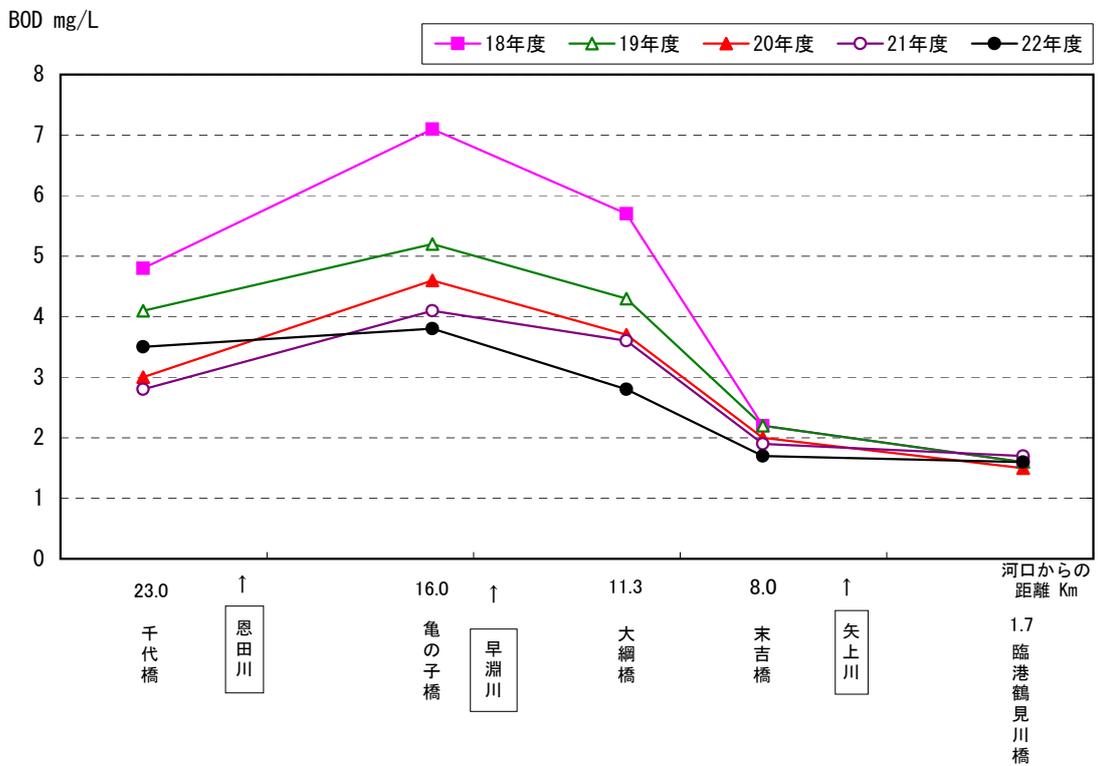


図2-3 境川におけるBOD縦断変化図

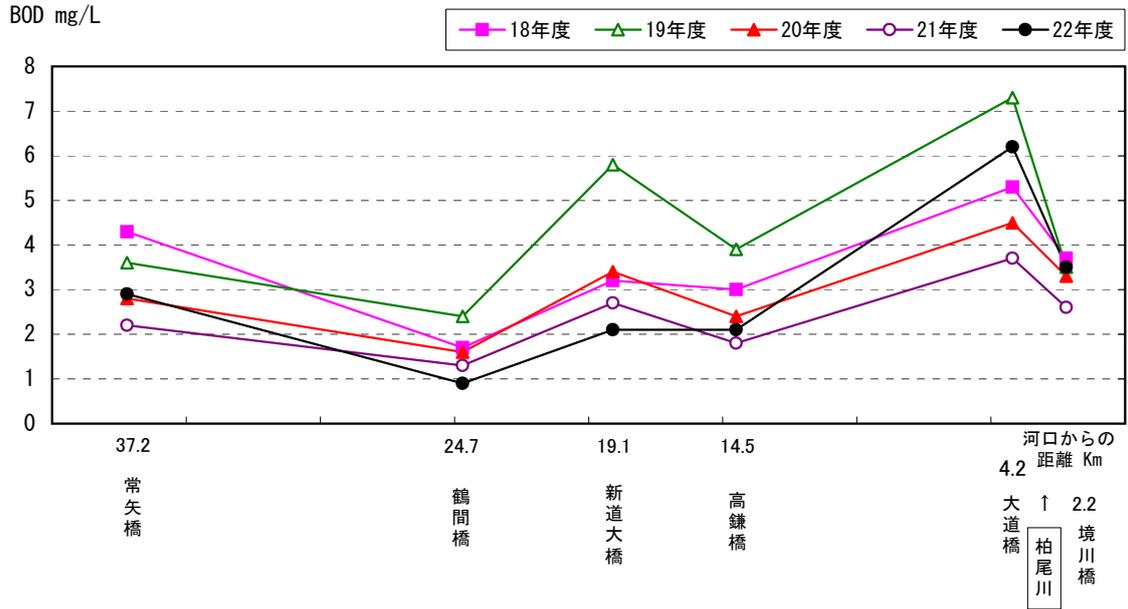


図2-4 相模川におけるBOD縦断変化図

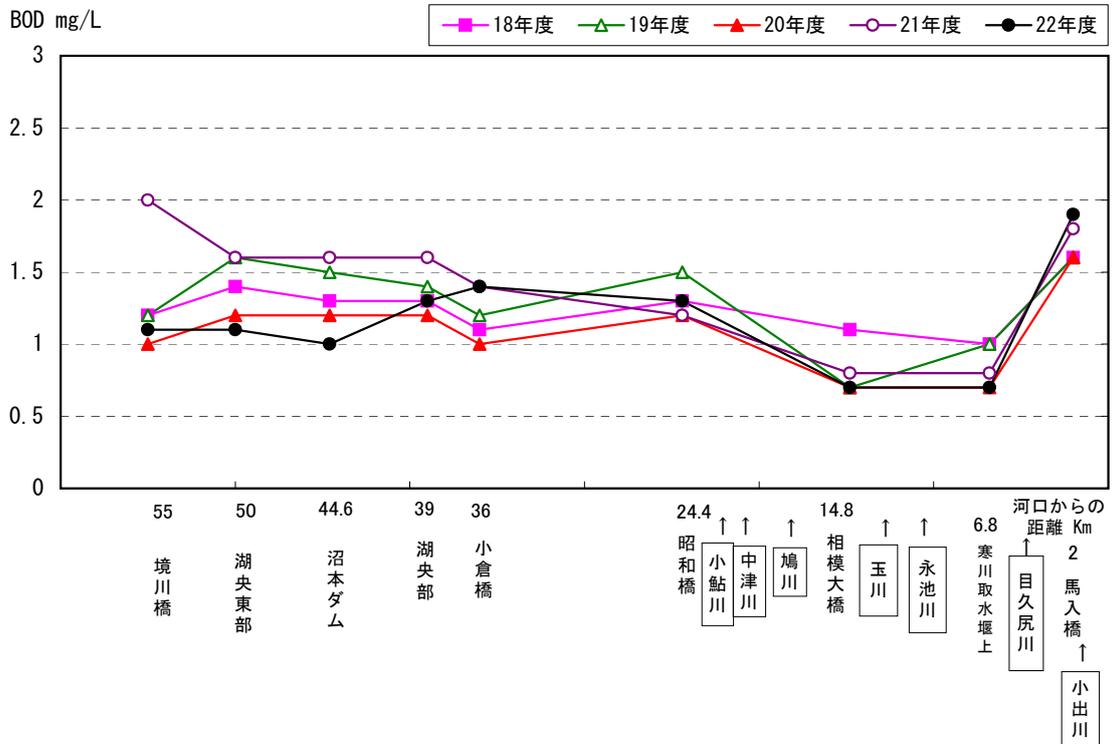


図2-5 酒匂川におけるBOD縦断変化図

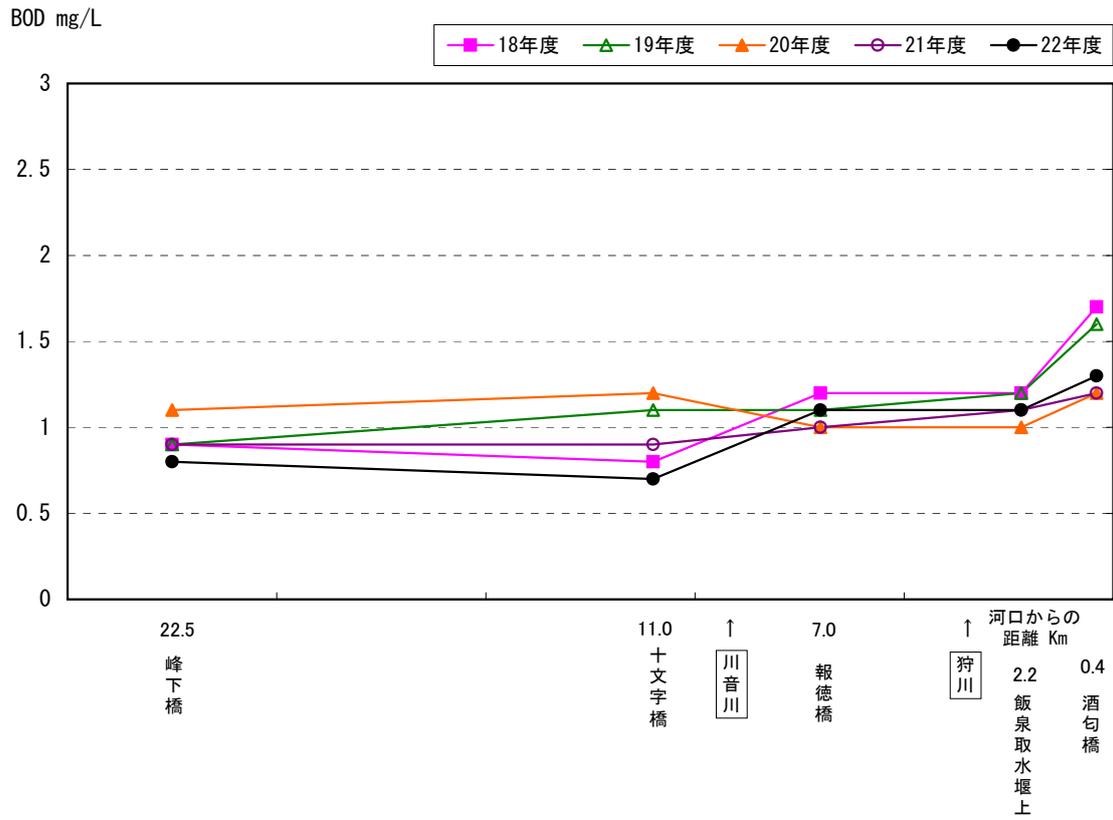


図-3 河川の主要地点における年平均値の推移  
(BOD・COD・DO)

図3-1 多摩川(田園調布取水堰上)

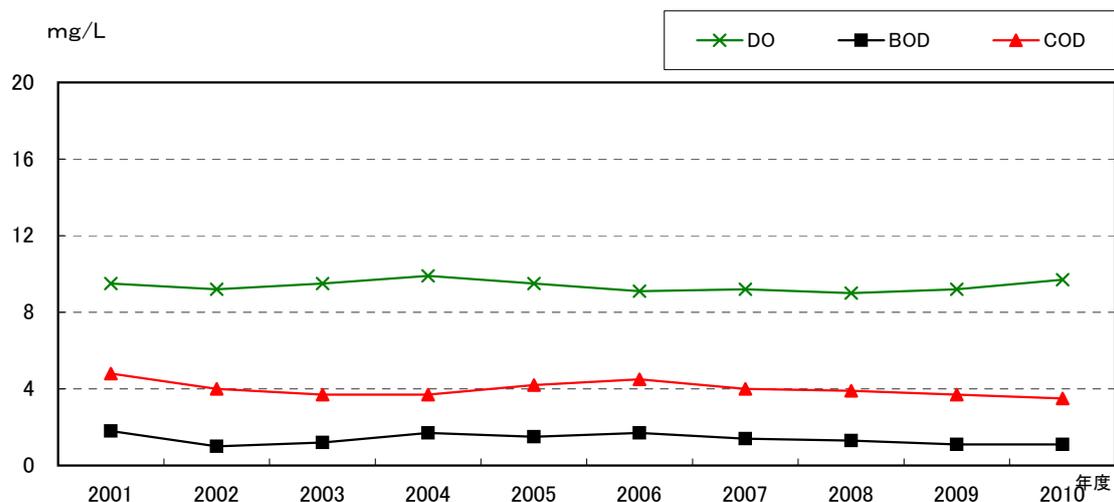


図3-2 鶴見川(大綱橋)

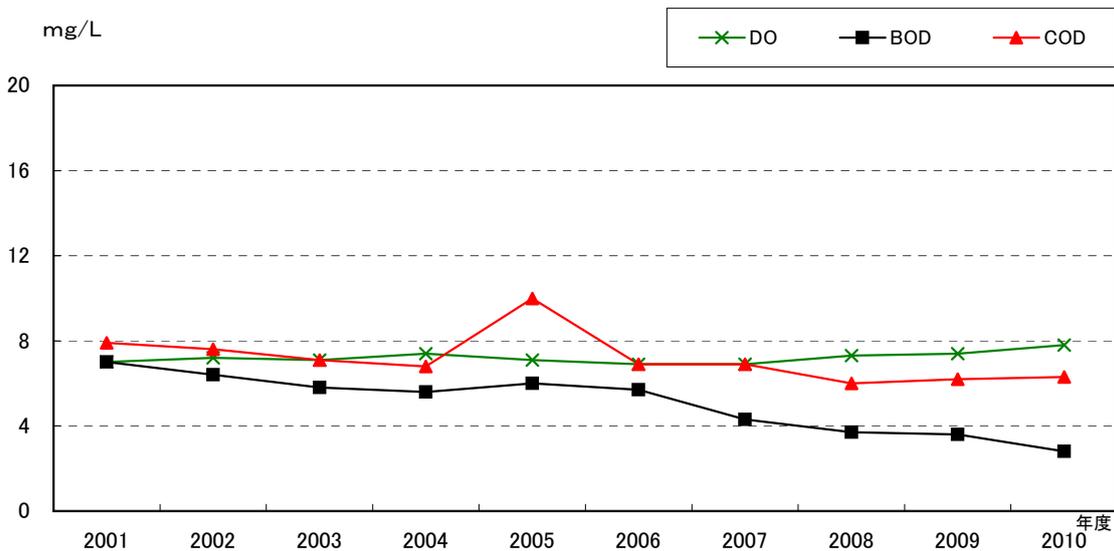


図3-3 大岡川(清水橋)

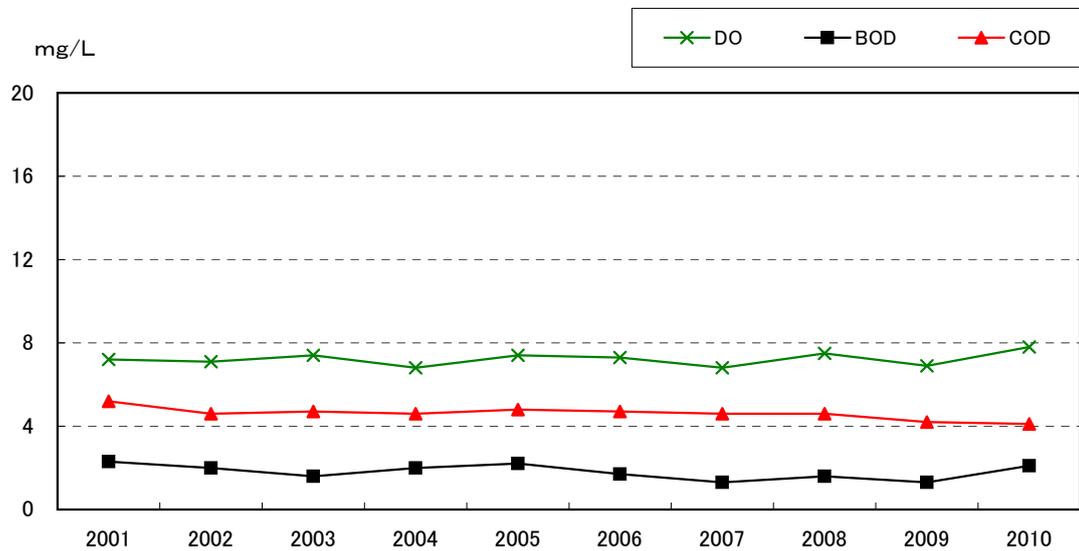


图3-4 平作川(夫婦橋)

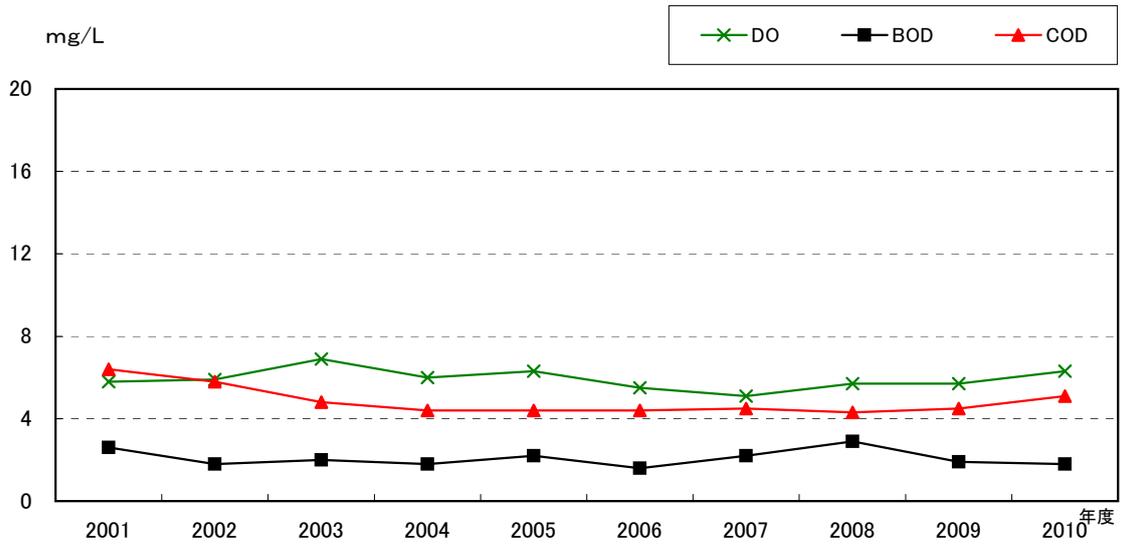


图3-5 境川(境川橋)

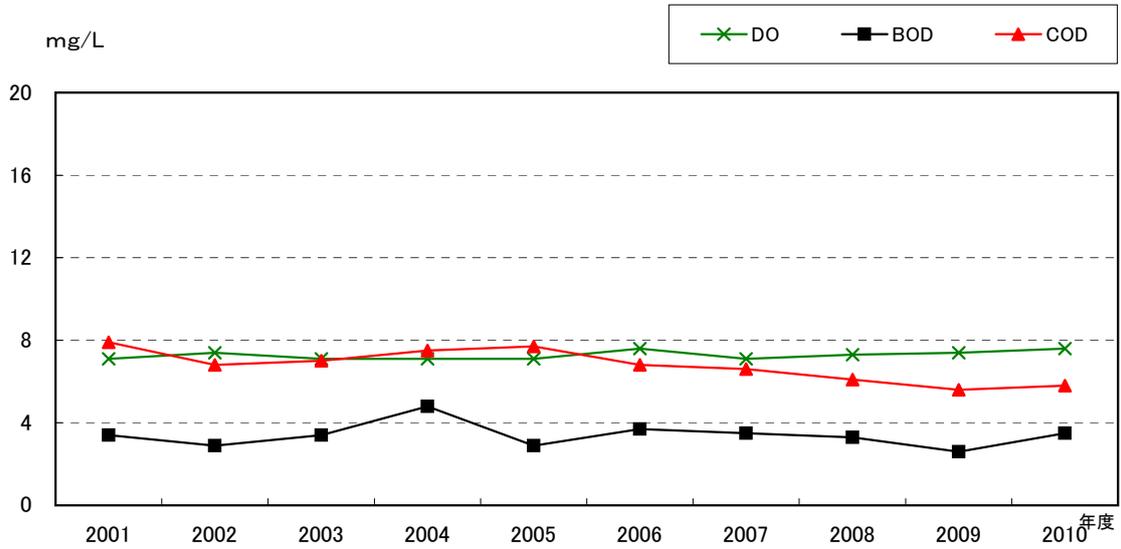


图3-6 境川(常矢橋)

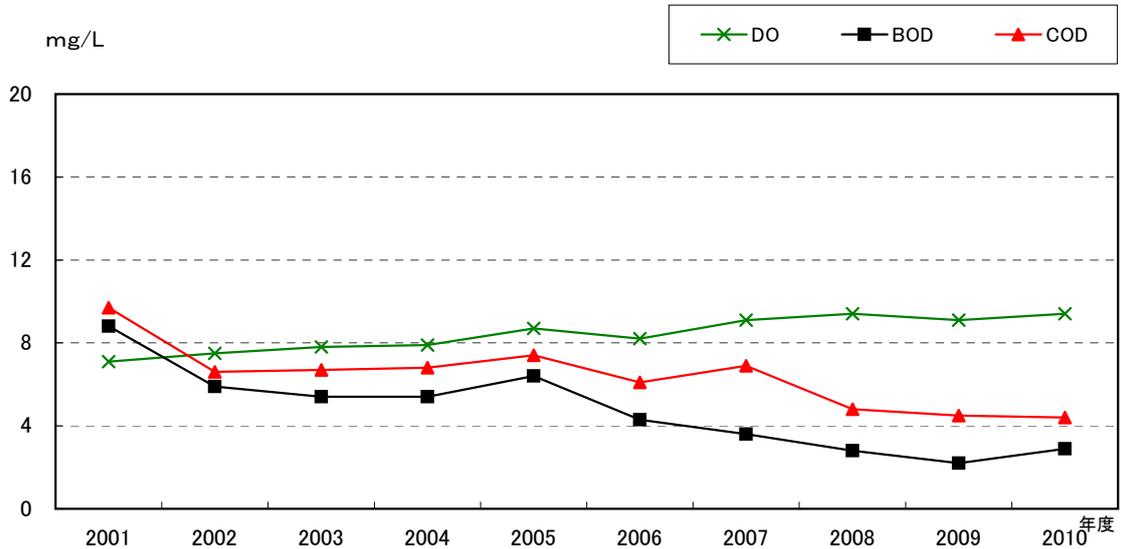


図3-7 相模川(寒川取水堰(上))

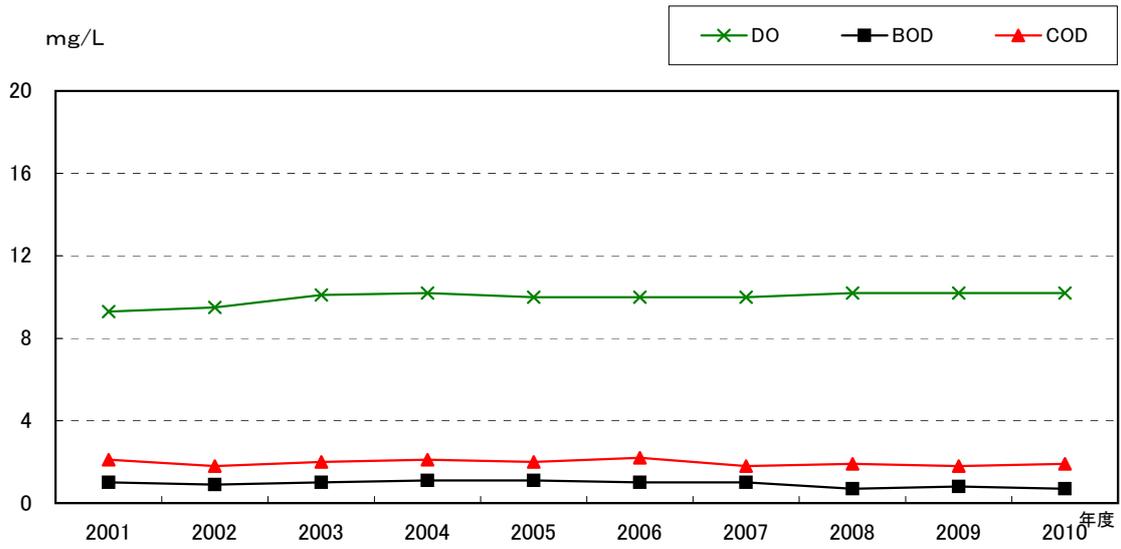


図3-8 金目川(花水橋)

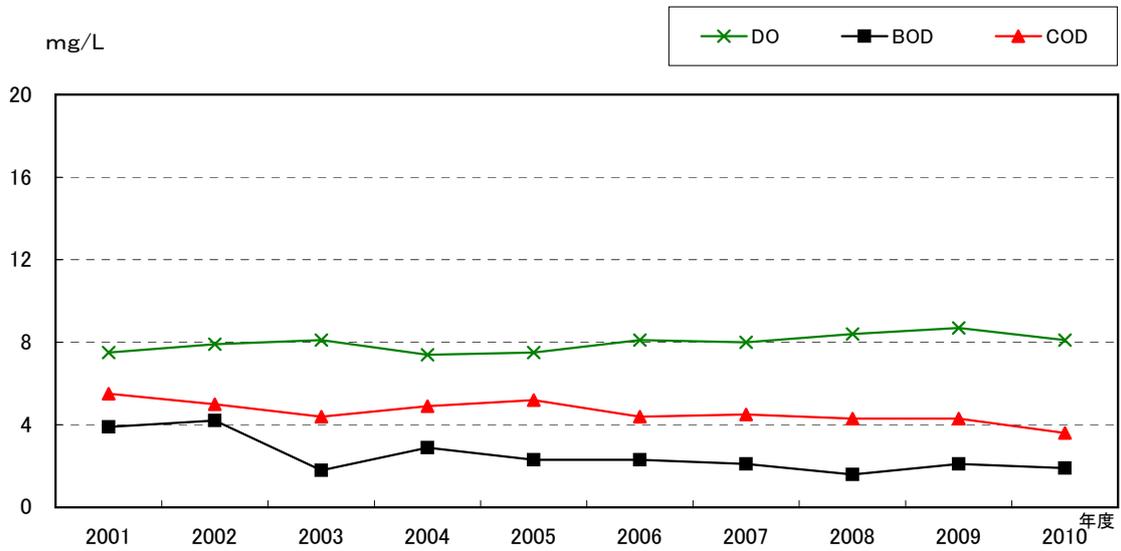


図3-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))

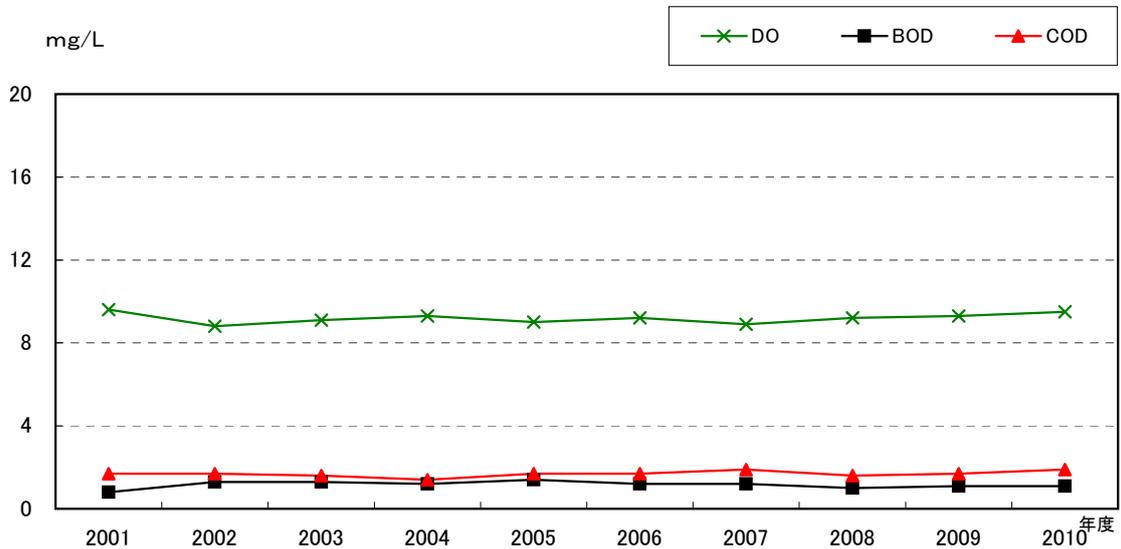


図-4 河川の主要地点における月別推移  
(BOD・COD・DO)

図4-1 多摩川(田園調布取水堰上)

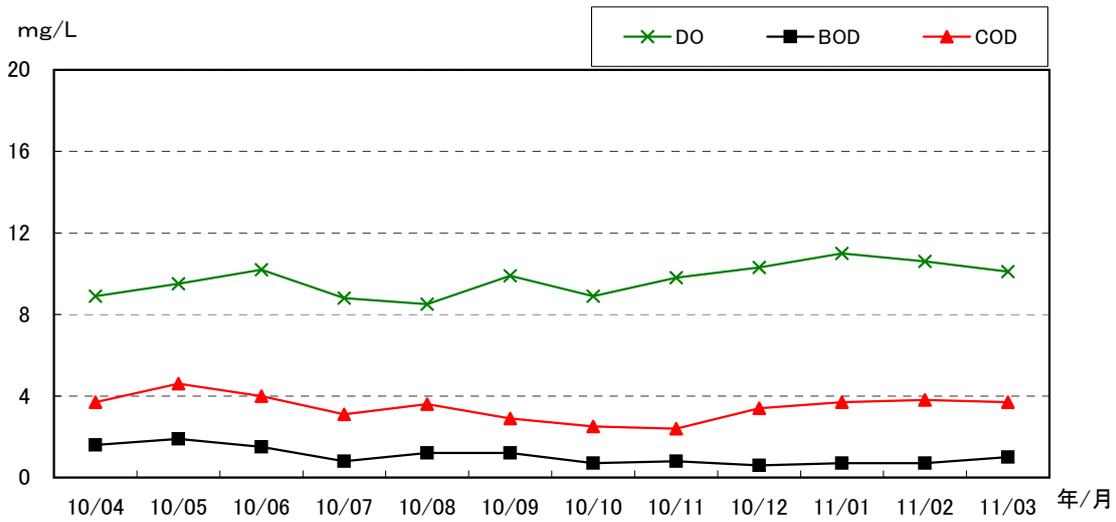


図4-2 鶴見川(大綱橋)

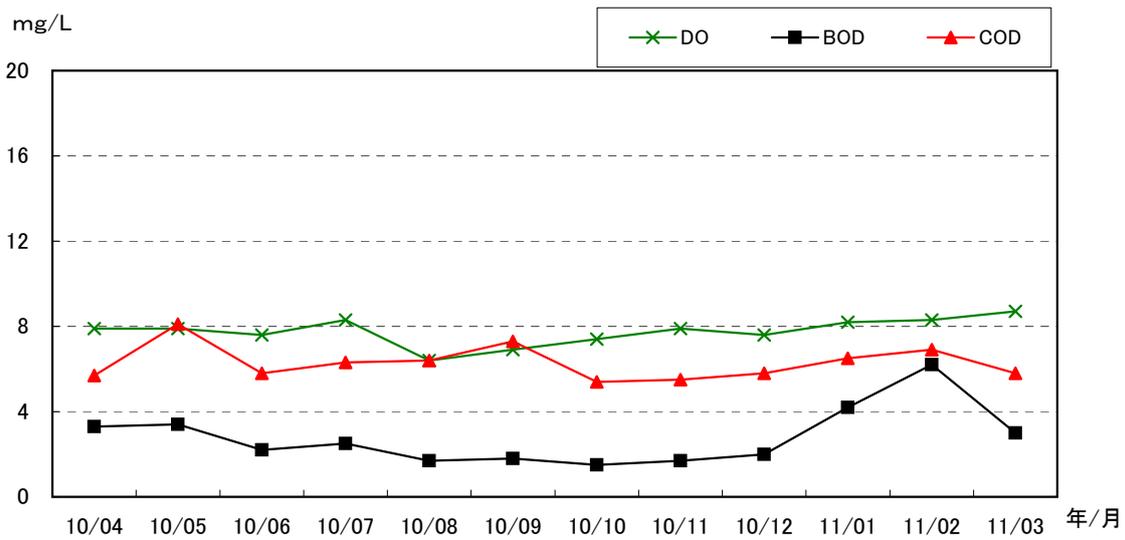


図4-3 大岡川(清水橋)

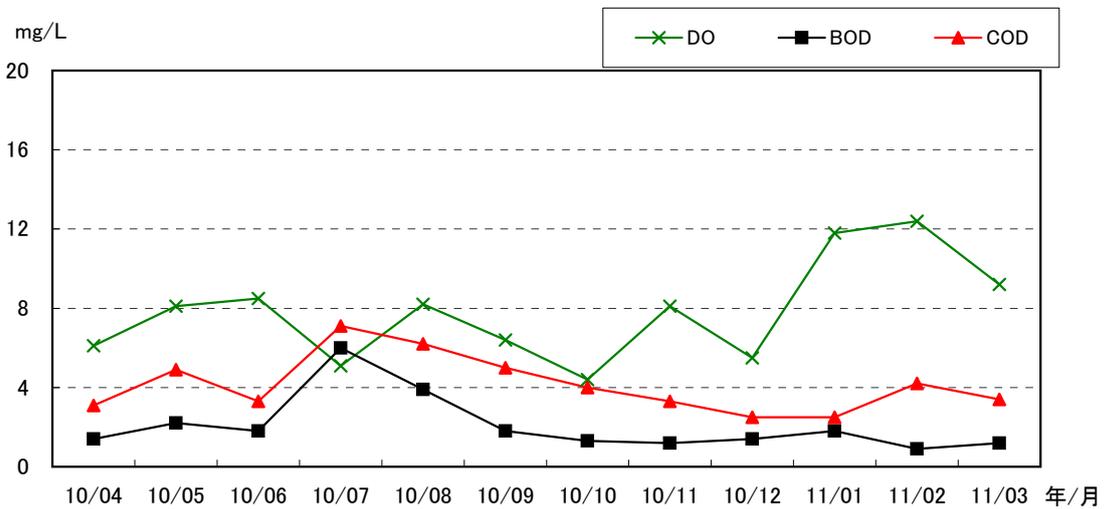


图4-4 平作川(夫婦橋)

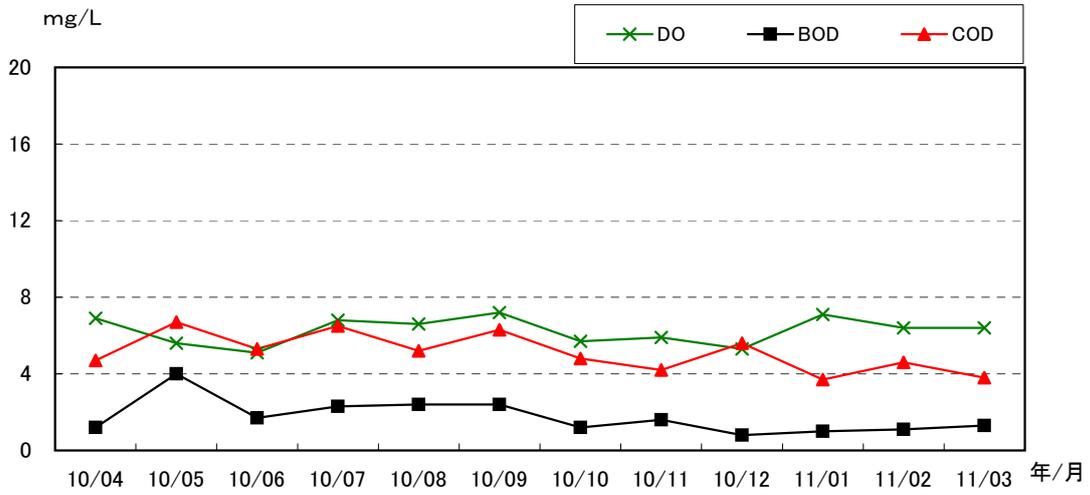


图4-5 境川(境川橋)

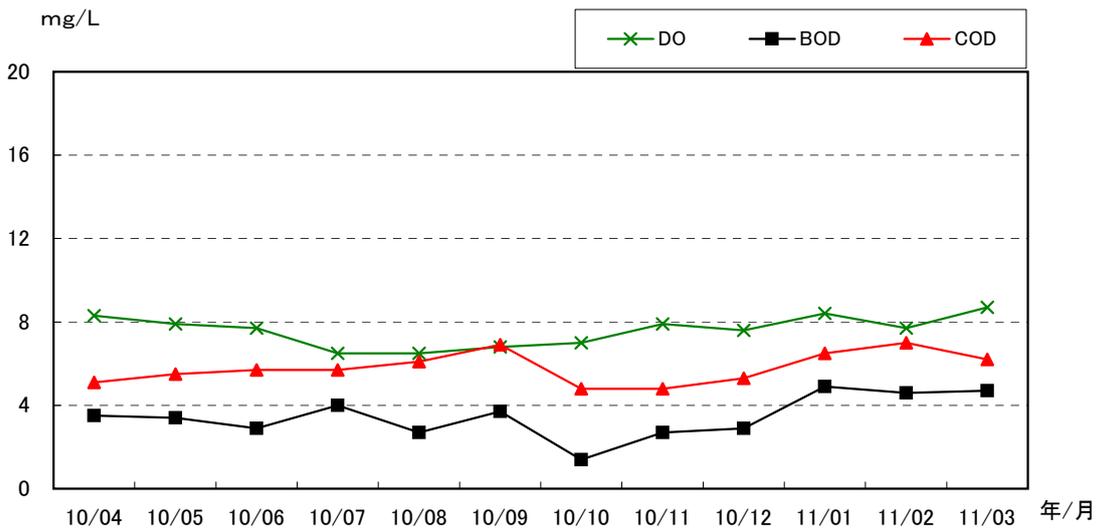


图4-6 境川(常矢橋)

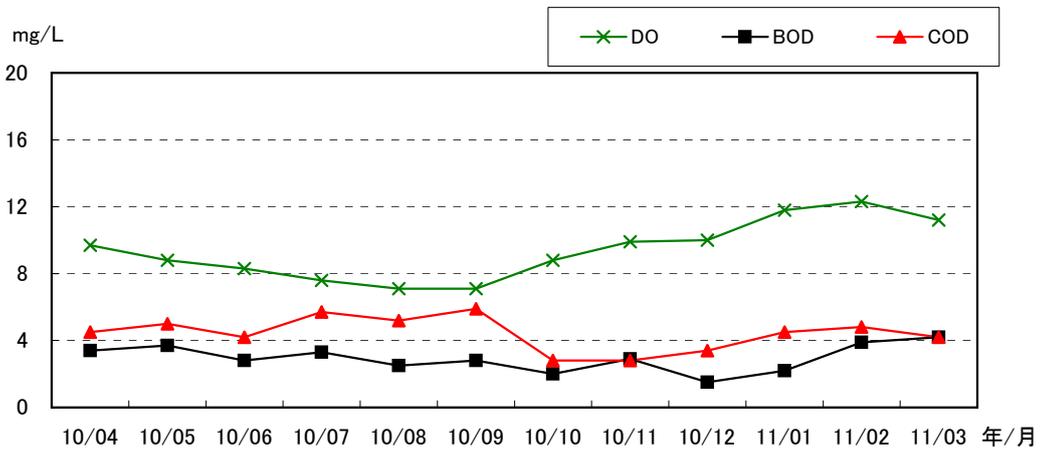


图4-7 相模川(寒川取水堰(上))

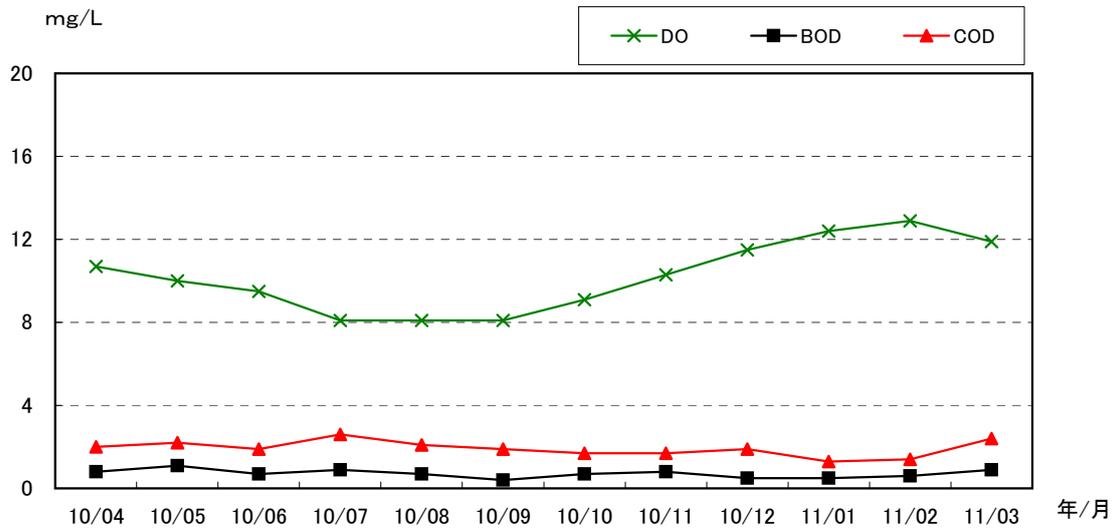


图4-8 金目川(花水橋)

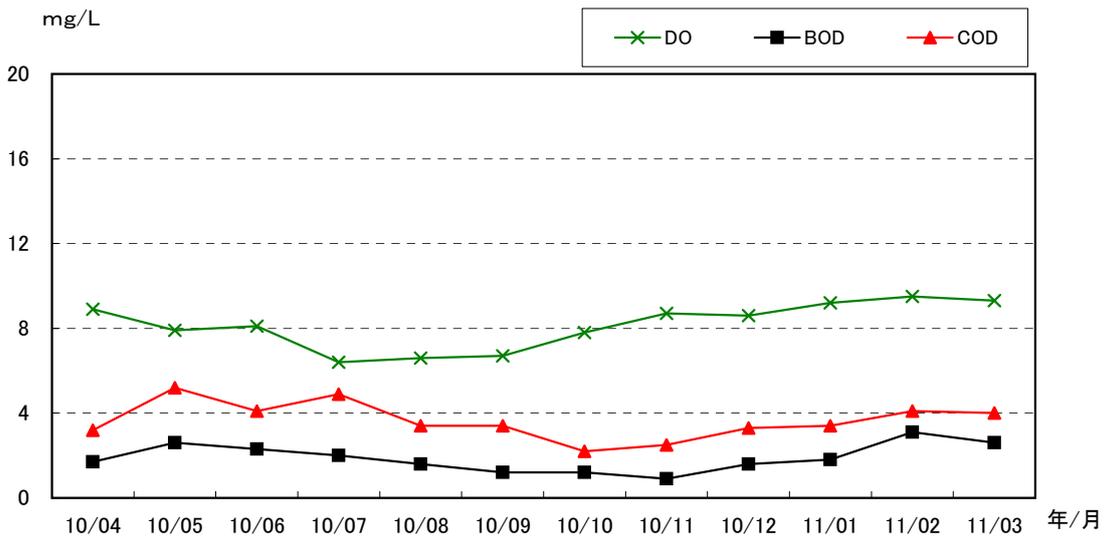
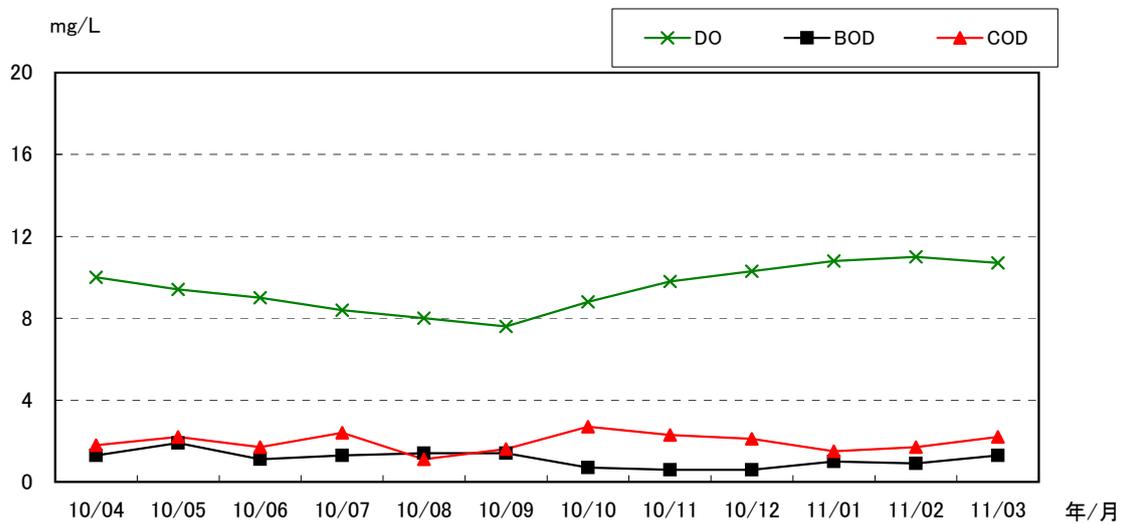


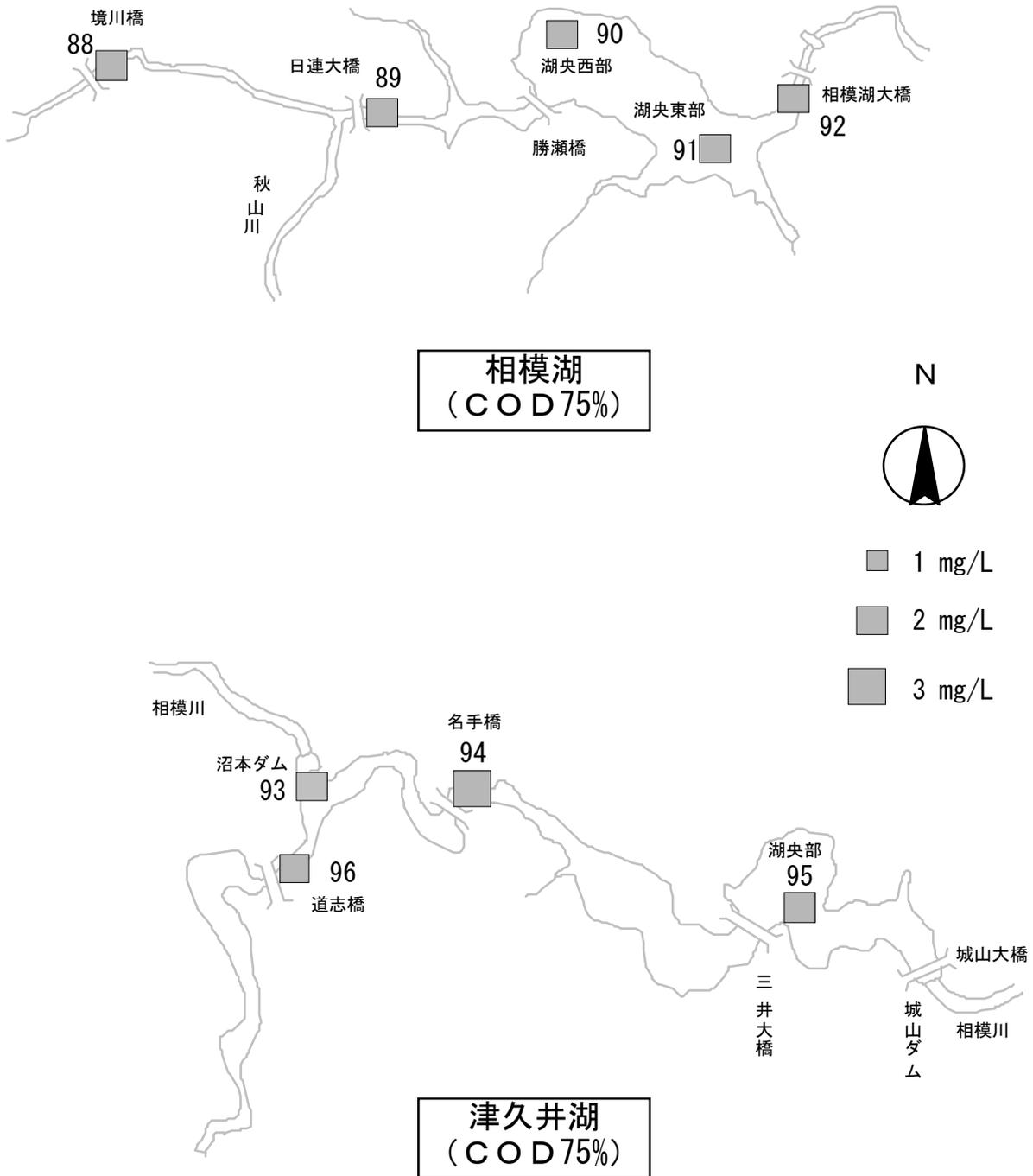
图4-9 酒匂川(飯泉取水堰(上))



(湖 沼)

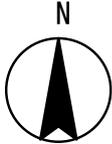
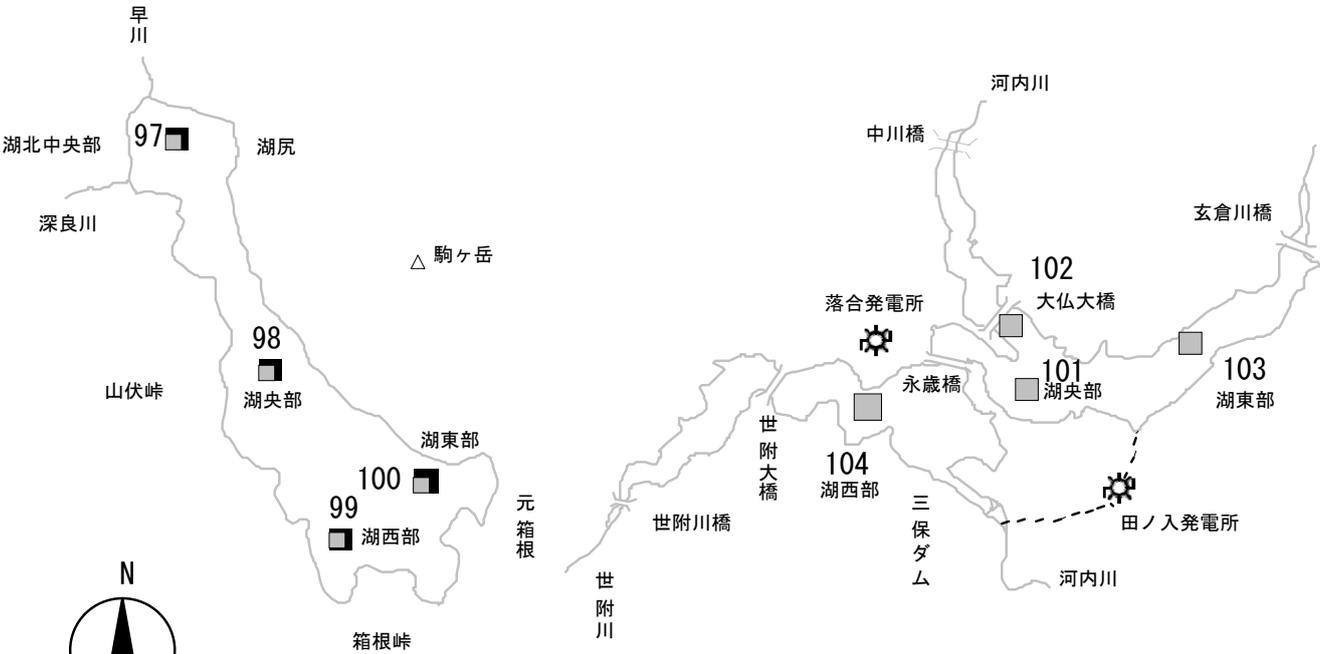


図-5 湖沼の水質汚濁状況



芦ノ湖  
(COD75%)

丹沢湖  
(COD75%)



- 1 mg/L
- 2 mg/L
- 3 mg/L
- 5 mg/L



宮ヶ瀬湖  
(COD75%)

図-6 湖沼における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全磷)

図6-1 相模湖

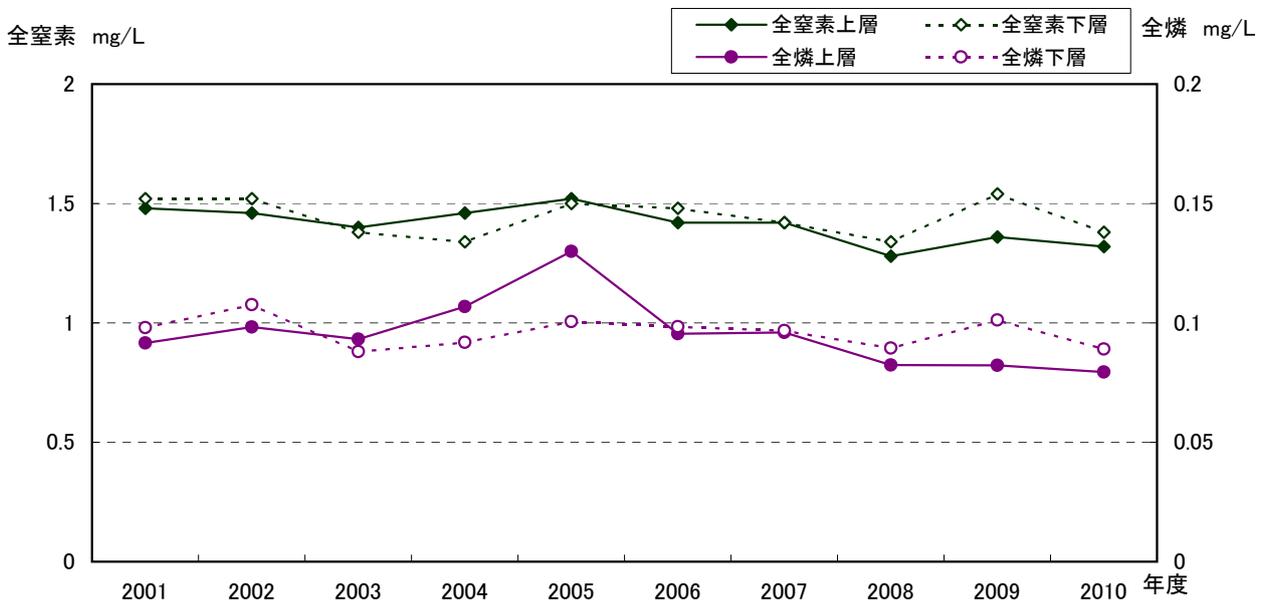
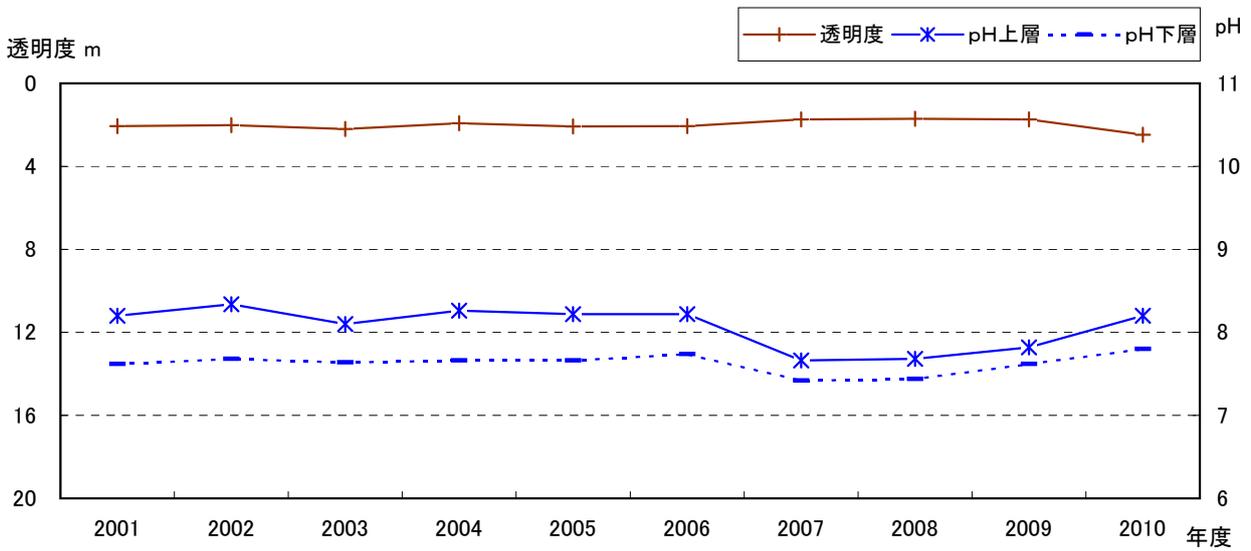
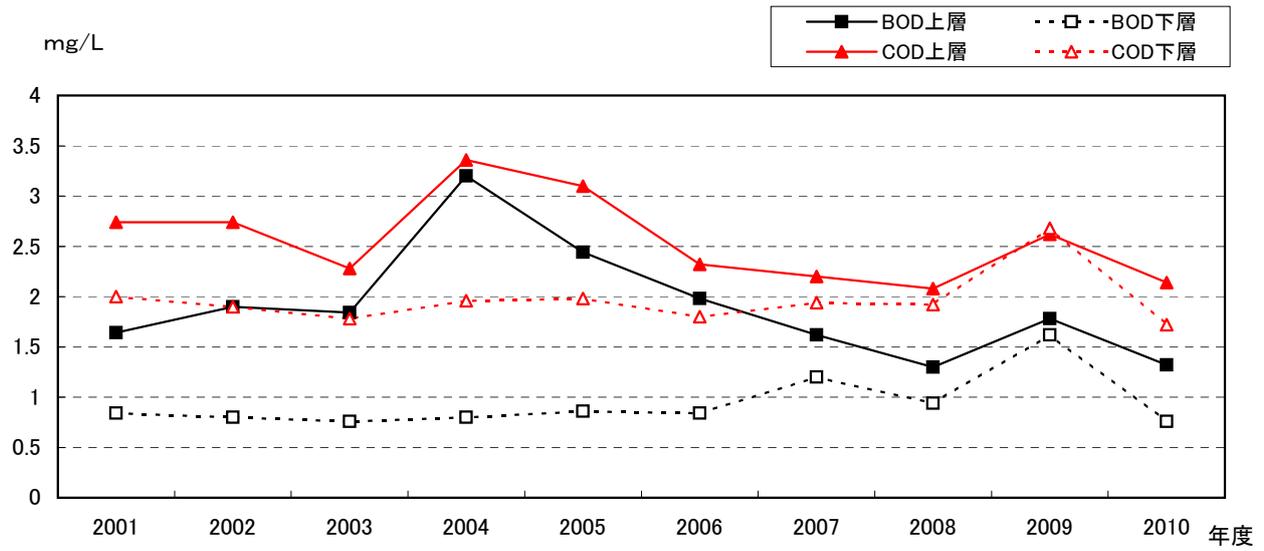


图6-2 津久井湖

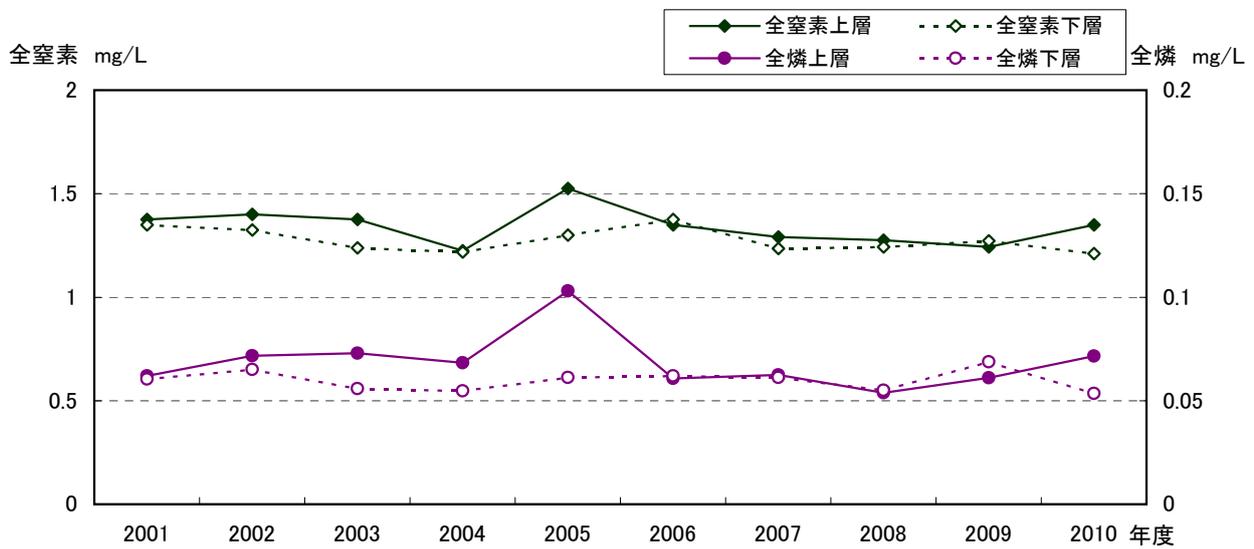
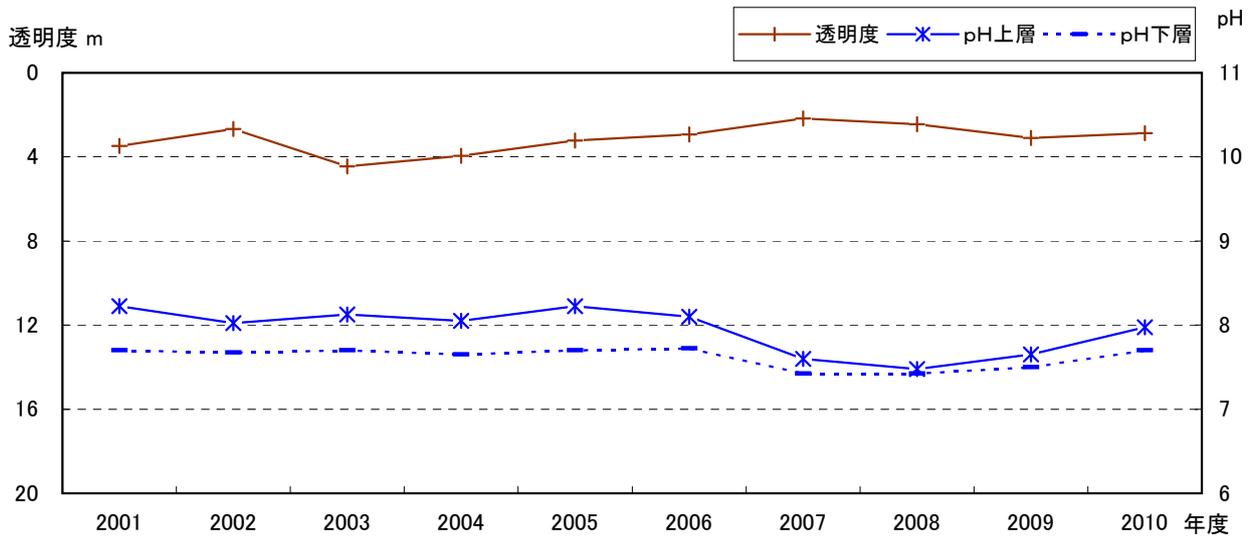
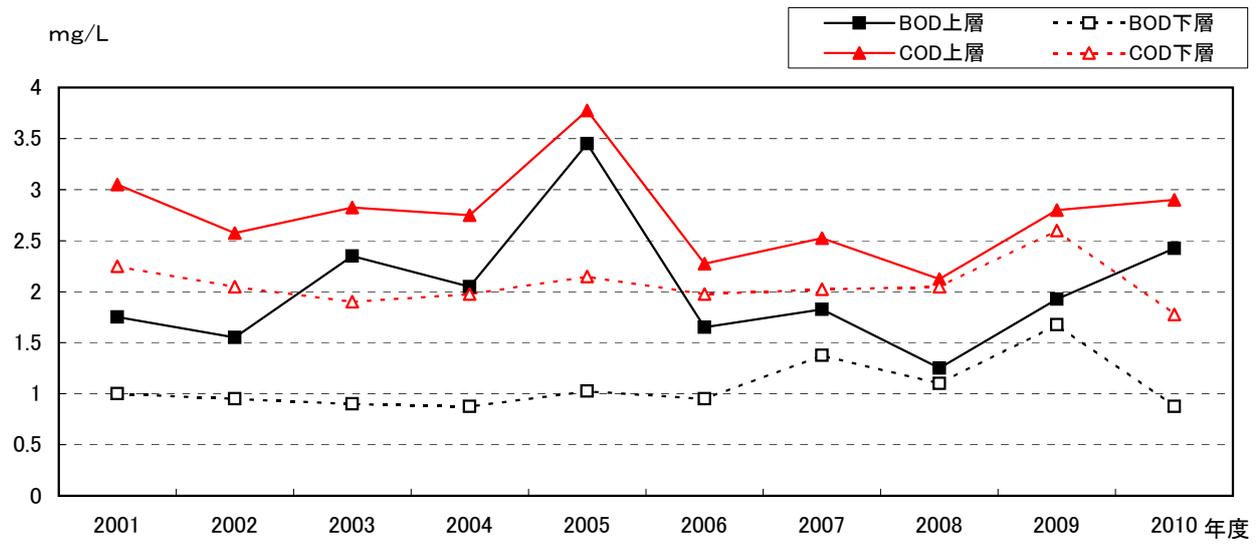


图6-3 芦ノ湖

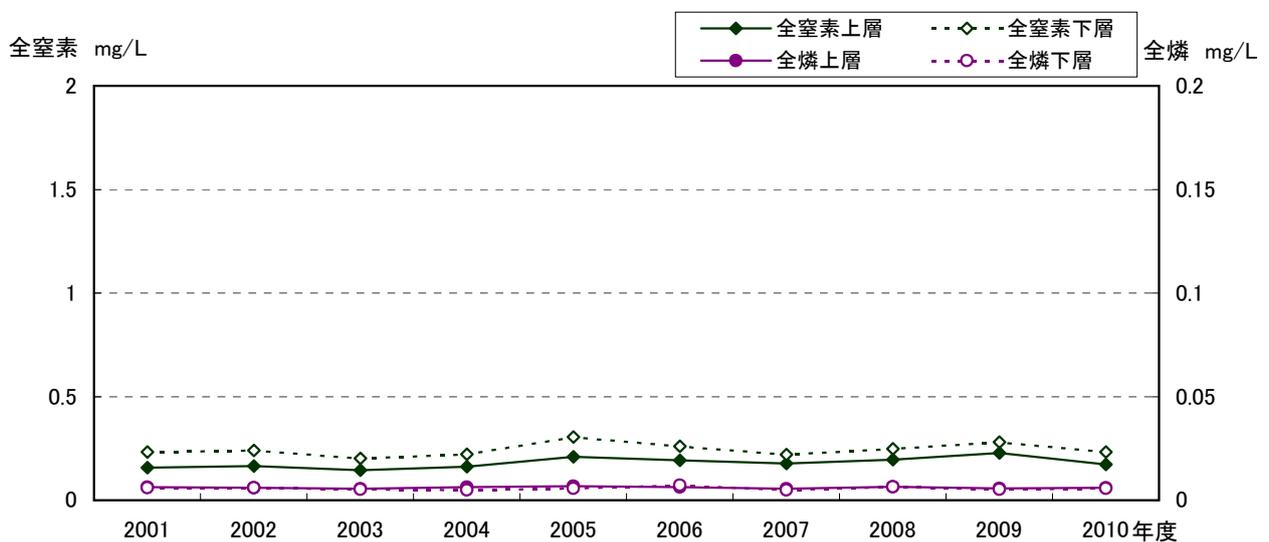
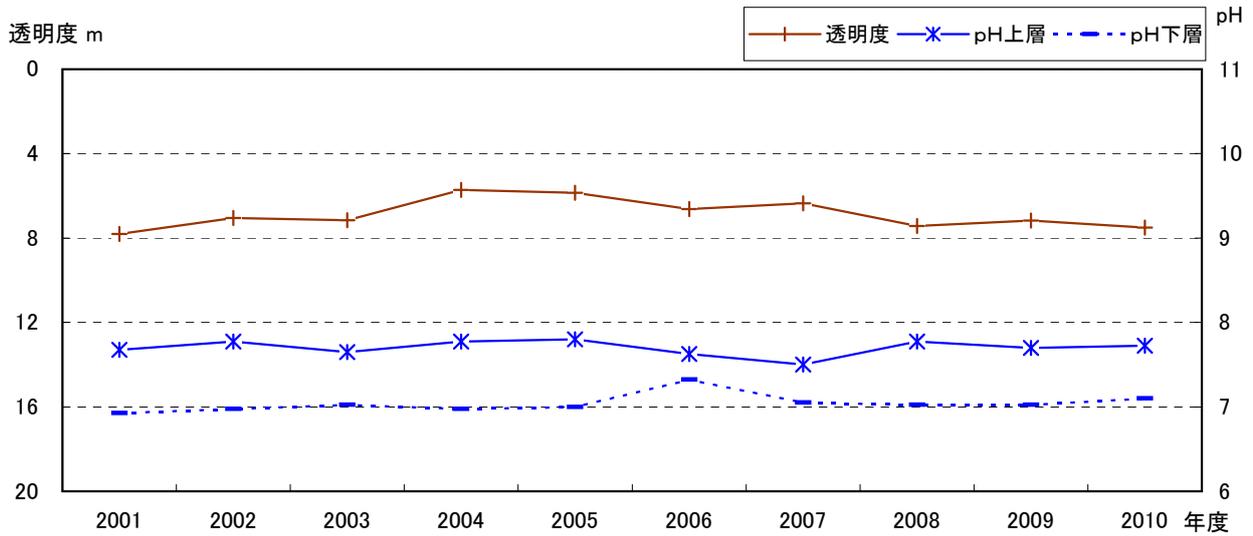
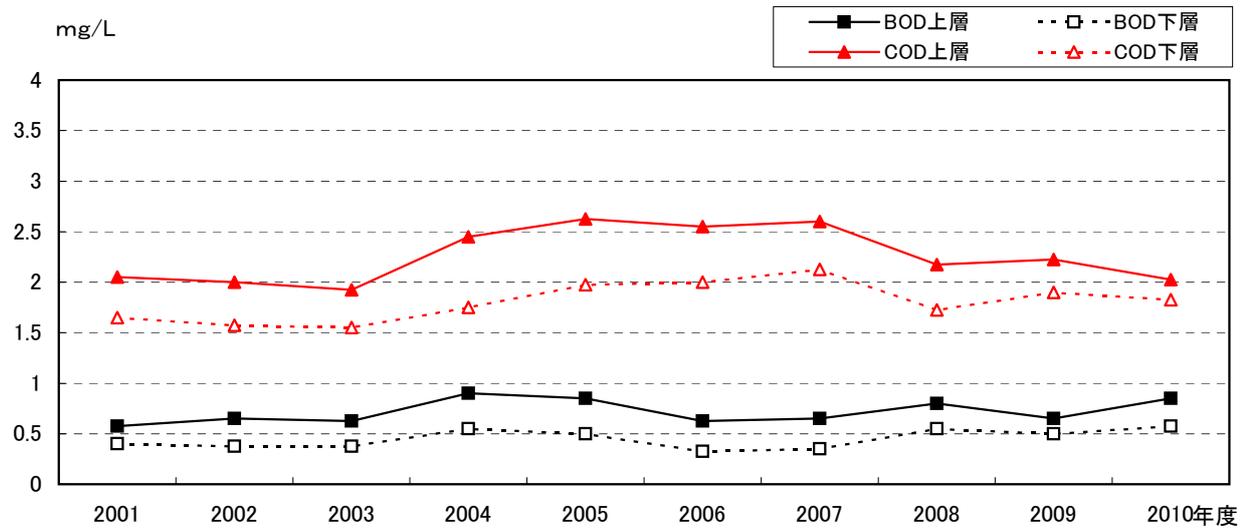
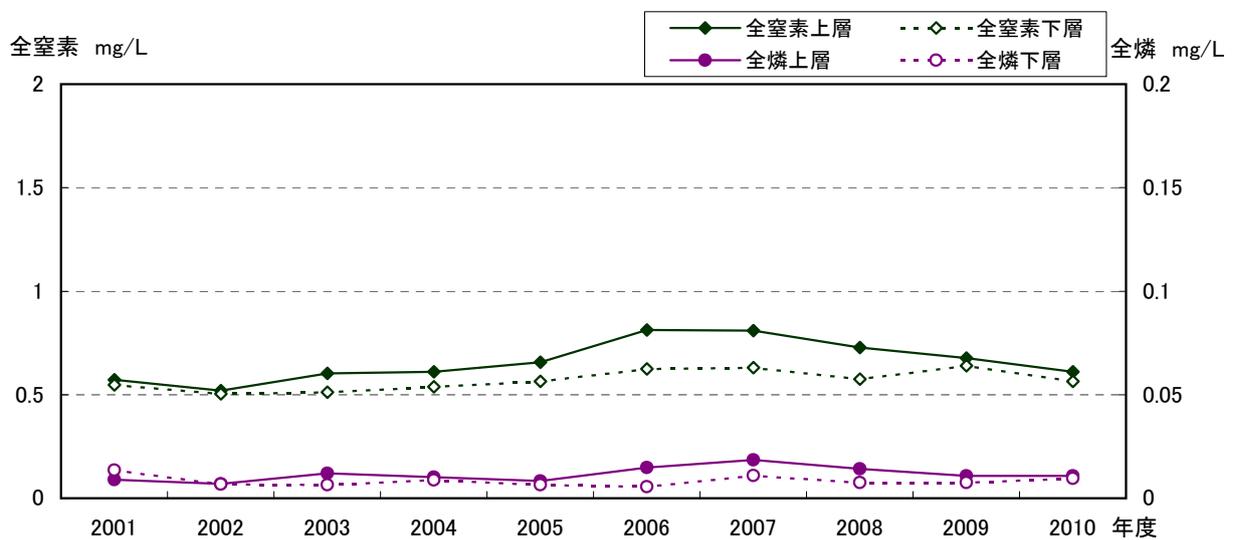
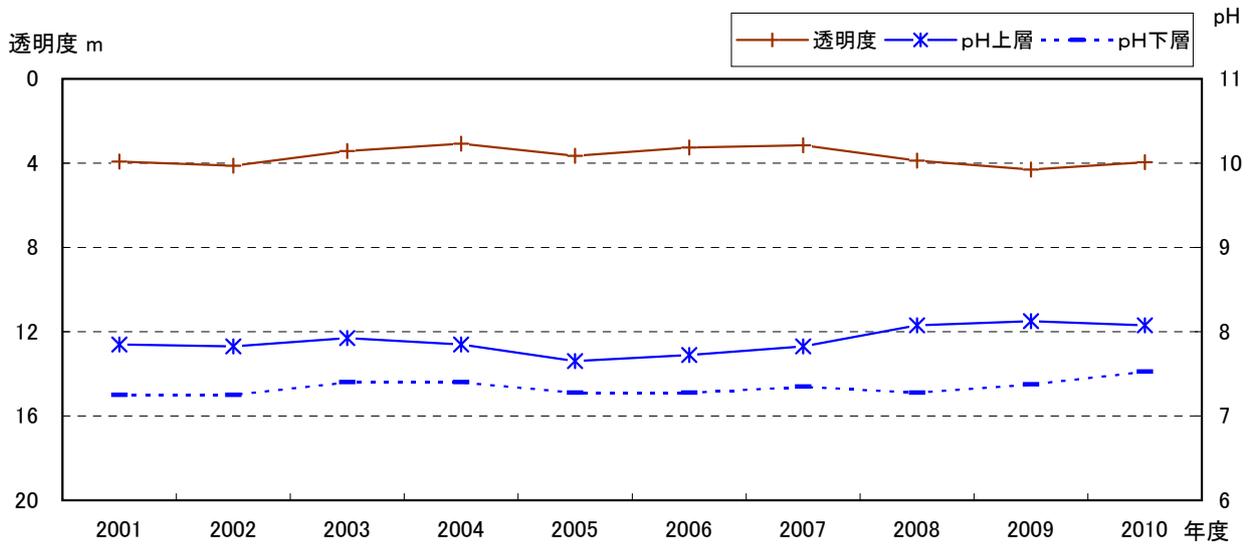
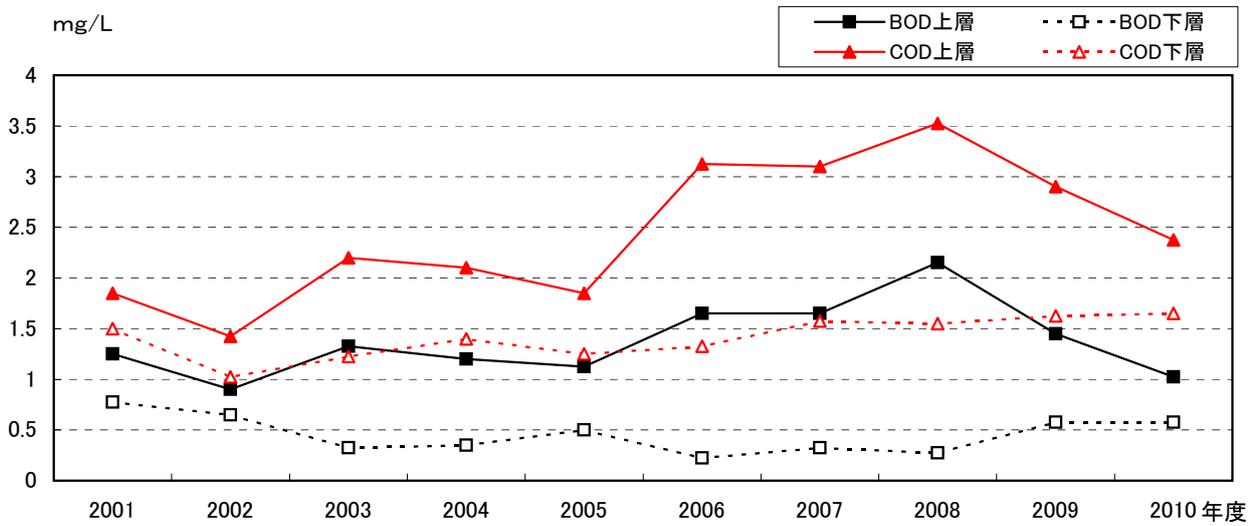


图6-4 丹沢湖



図一七 湖沼の主要地点における年平均値の推移  
(BOD・COD・透明度・pH・全窒素・全磷)

図七-1 相模湖(湖央東部)

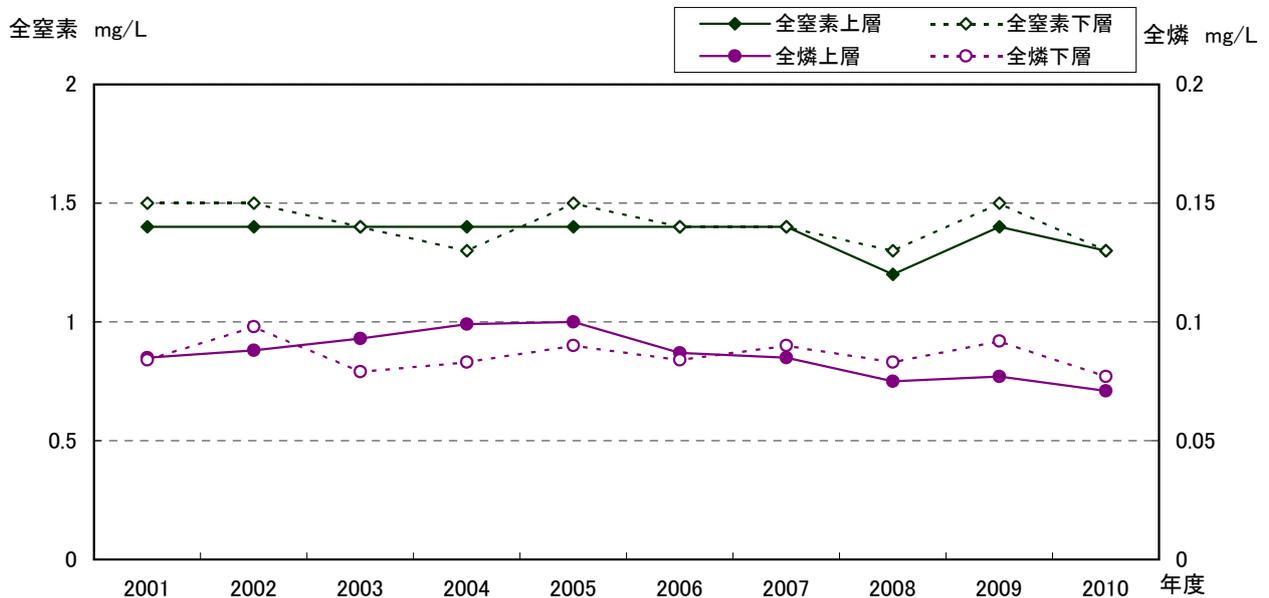
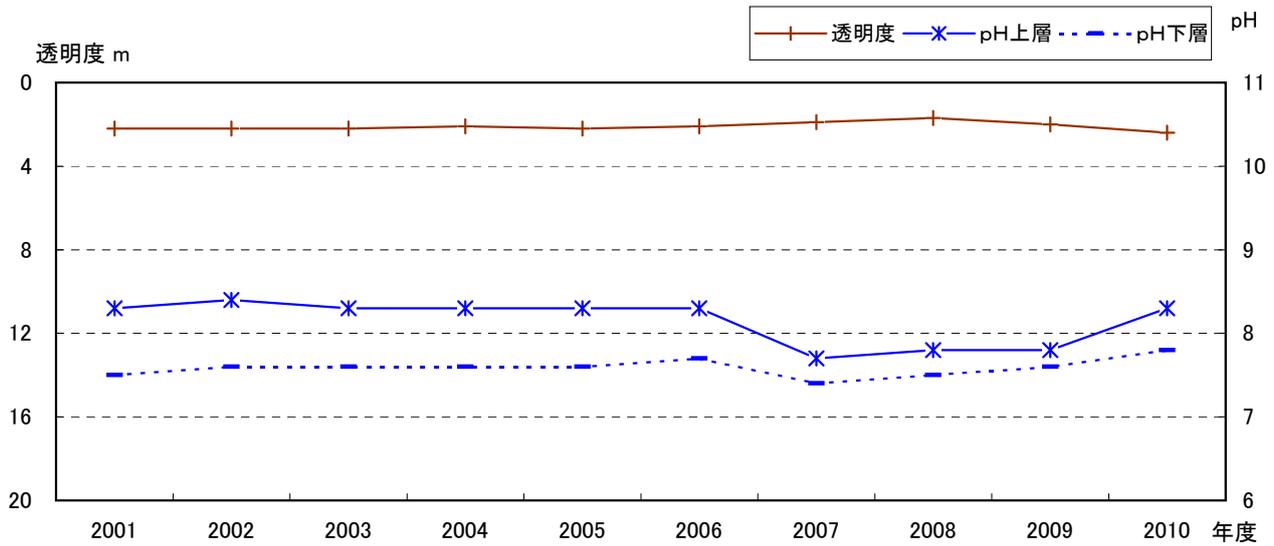
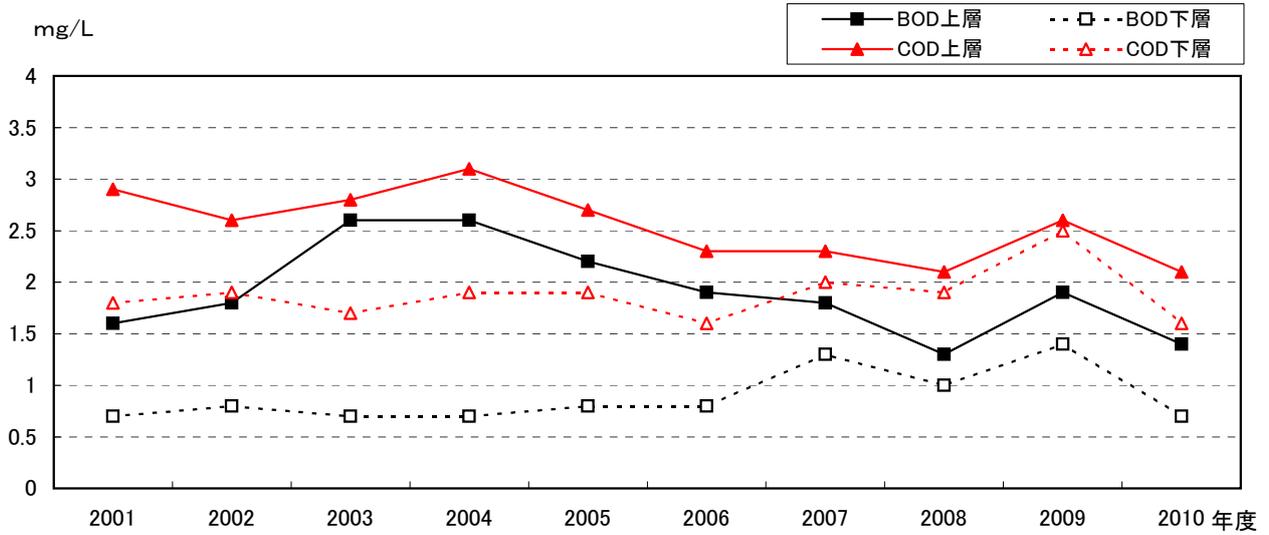


图7-2 津久井湖(湖央部)

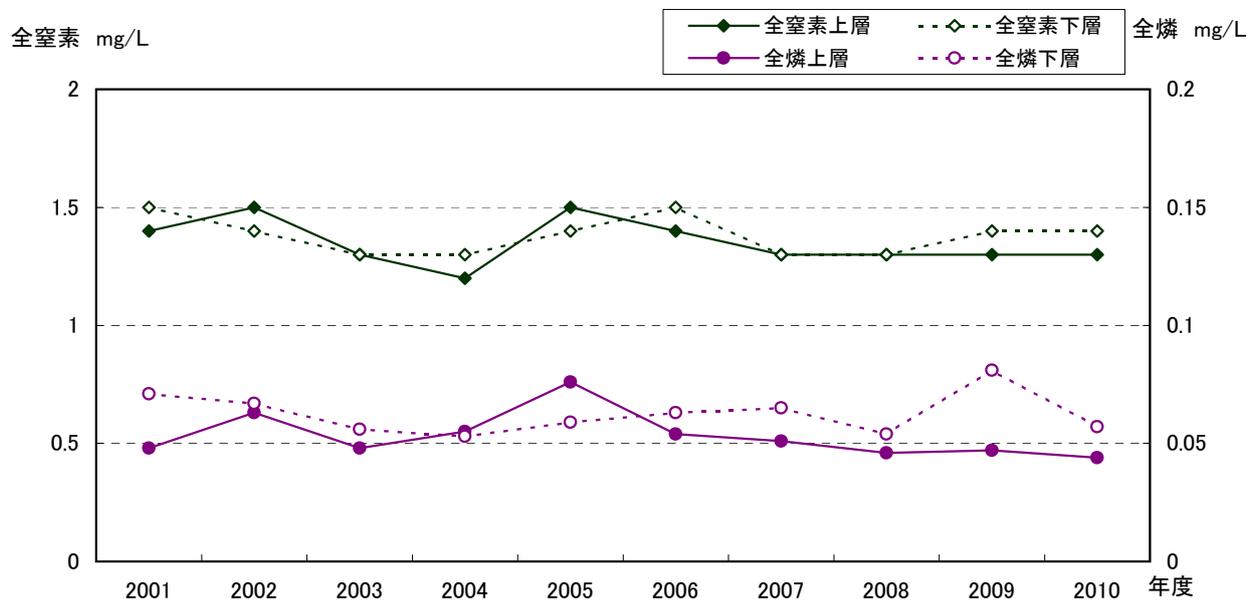
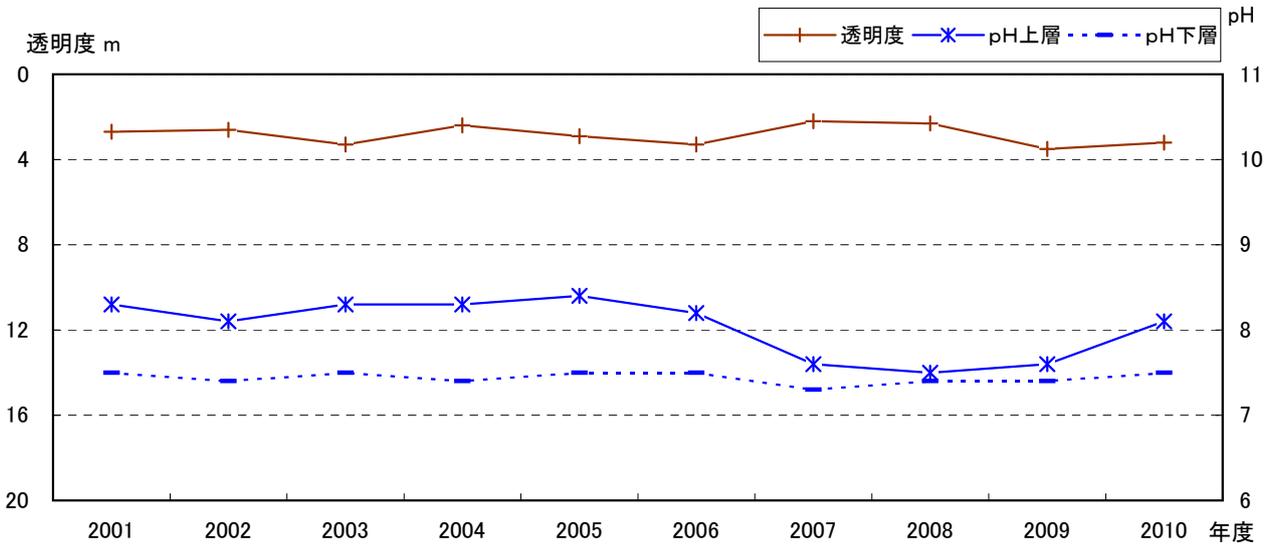
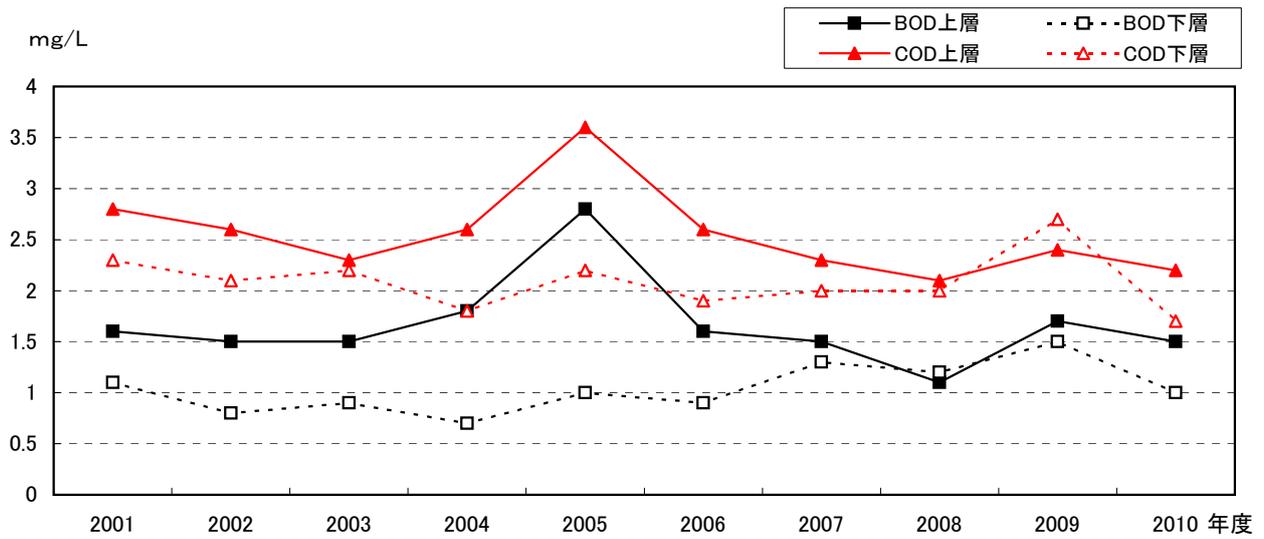


图7-3 芦ノ湖(湖央部)

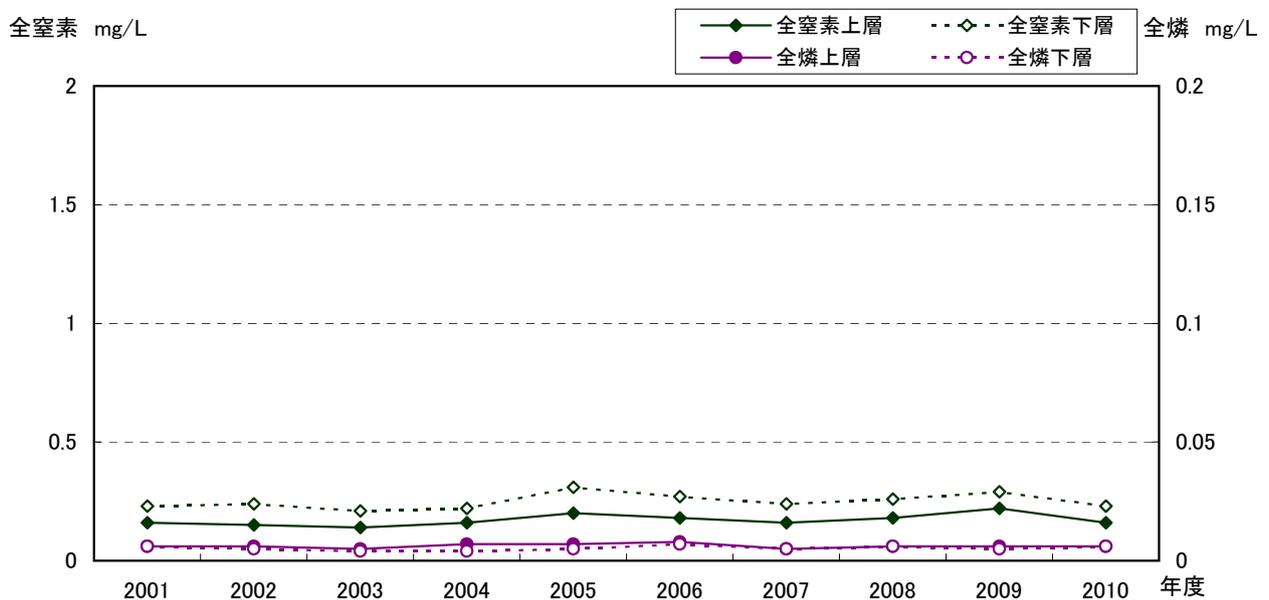
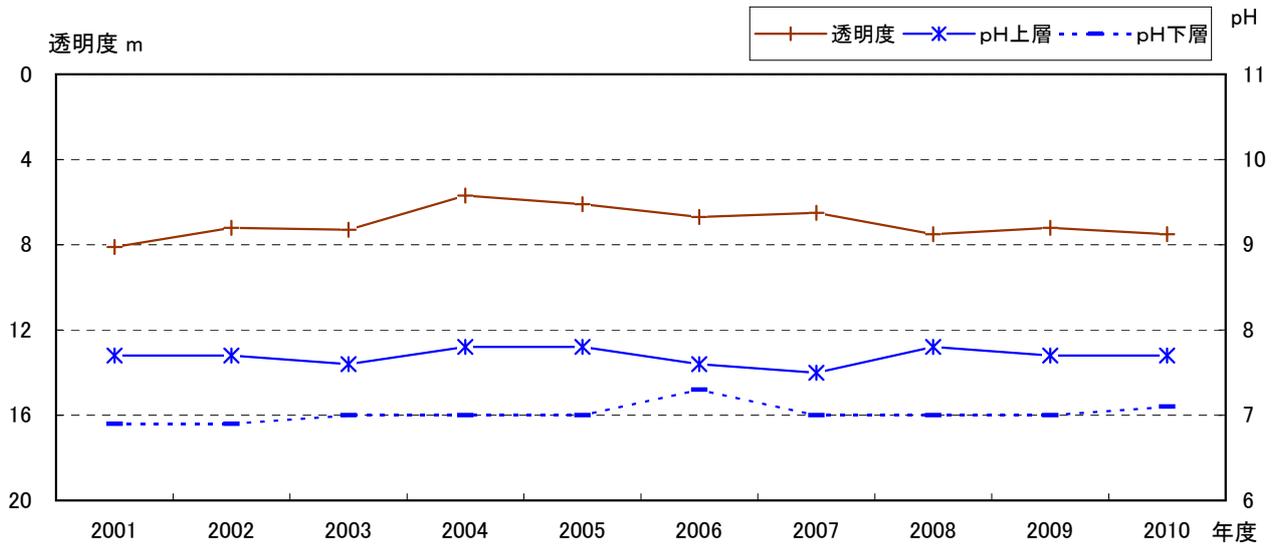
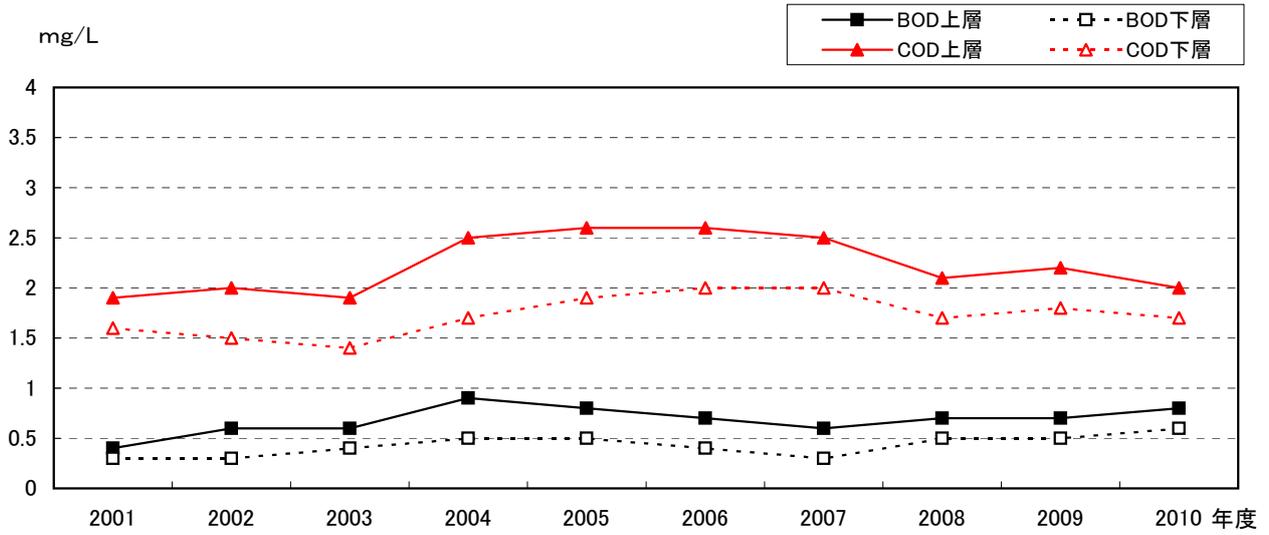


图7-4 丹沢湖(湖央部)

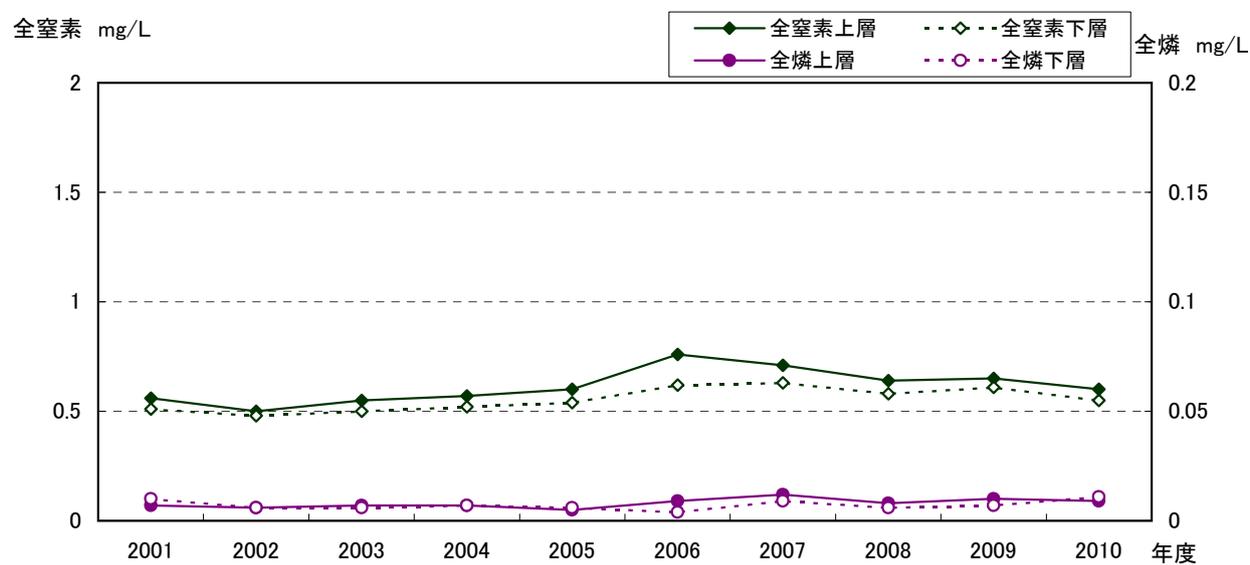
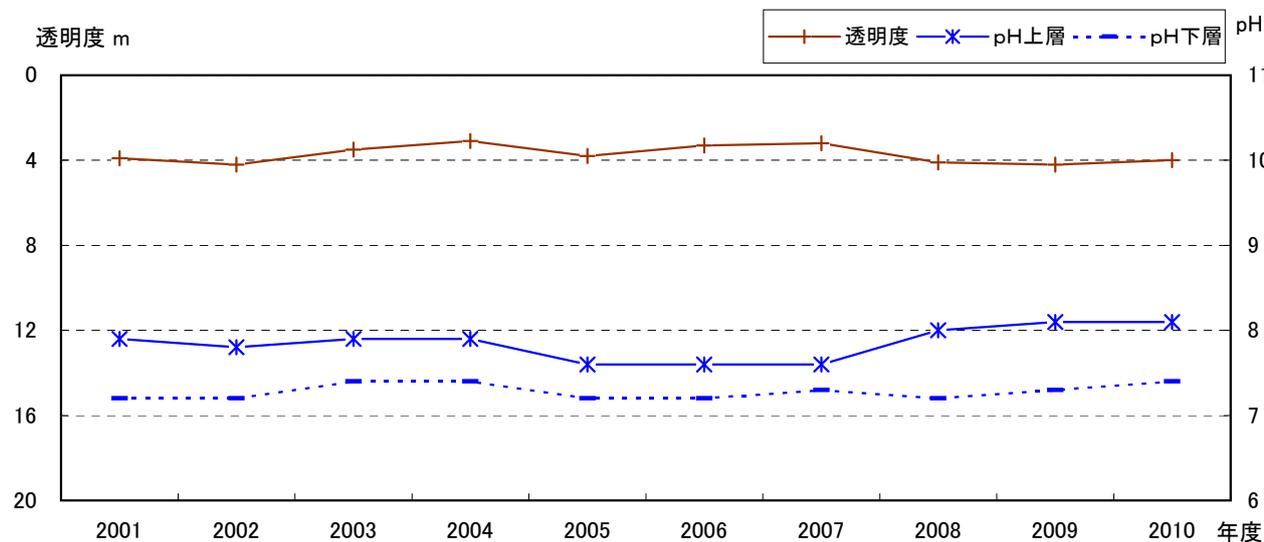
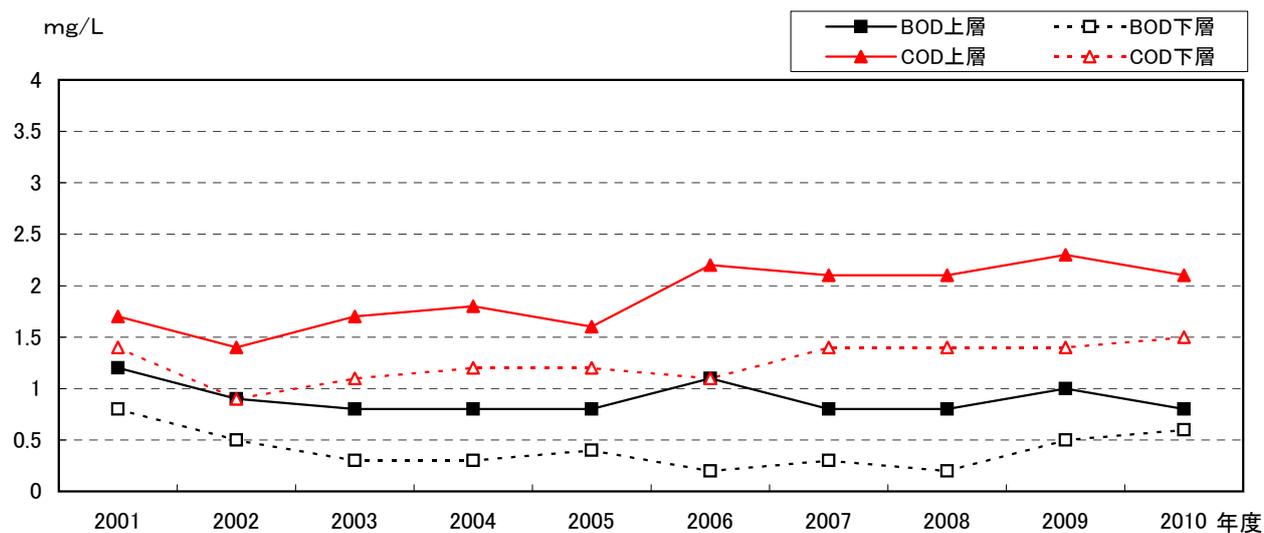


図-8 湖沼の主要地点における月別推移  
(透明度・pH・BOD・COD・全窒素・全磷)

図8-1 相模湖(湖央東部)

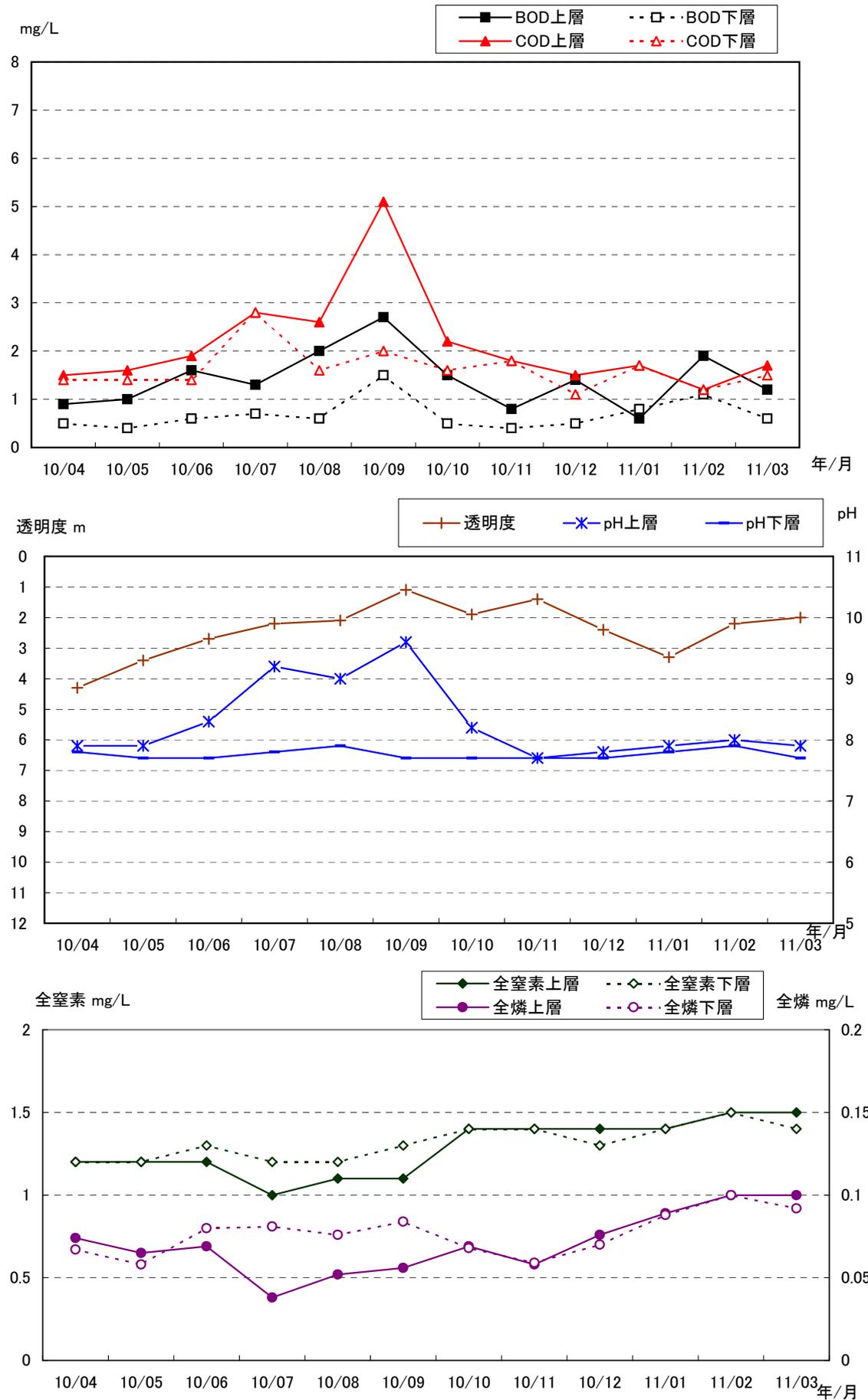


图8-2 津久井湖(湖央部)

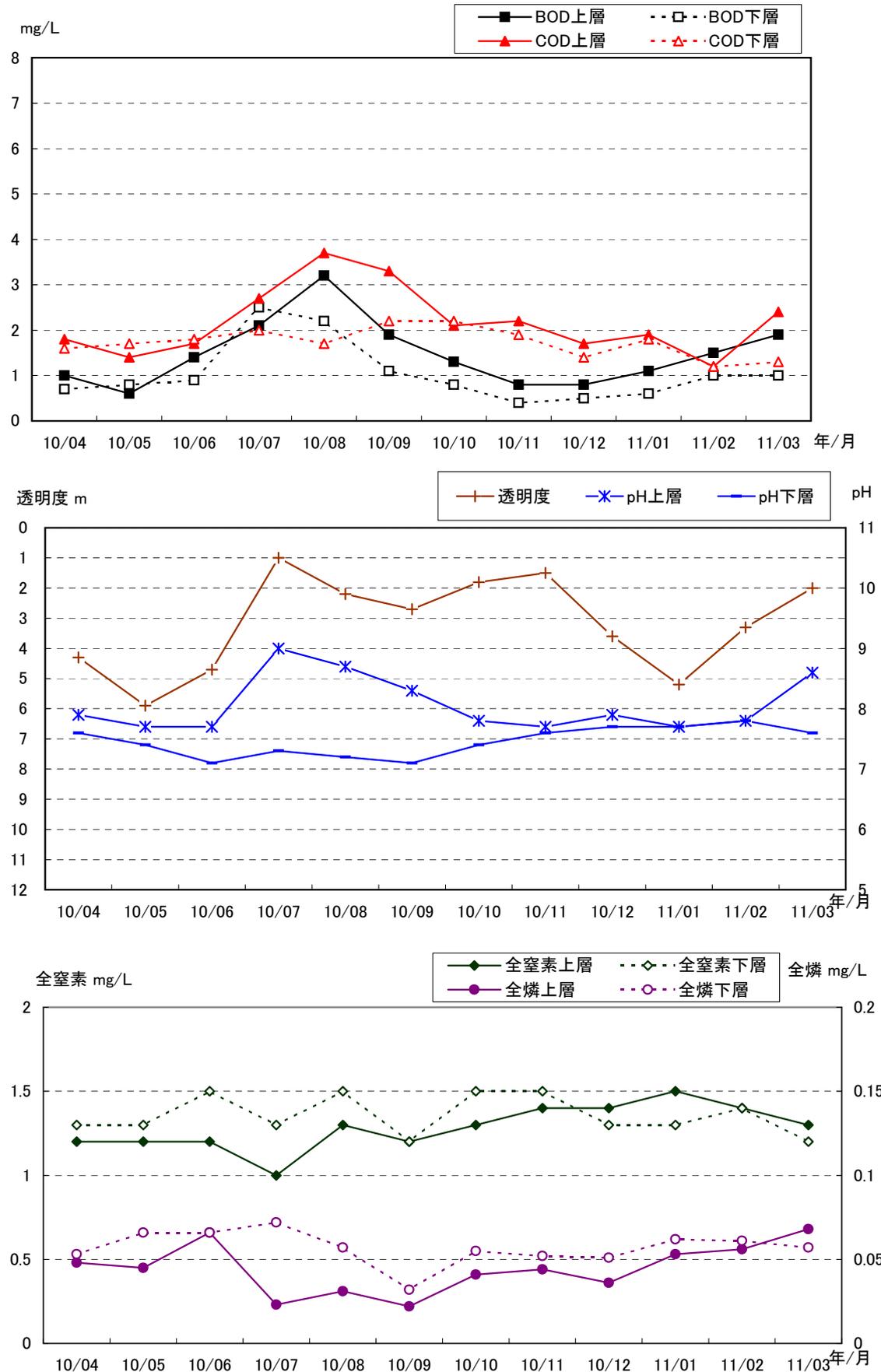


图8-3 芦ノ湖(湖央部)

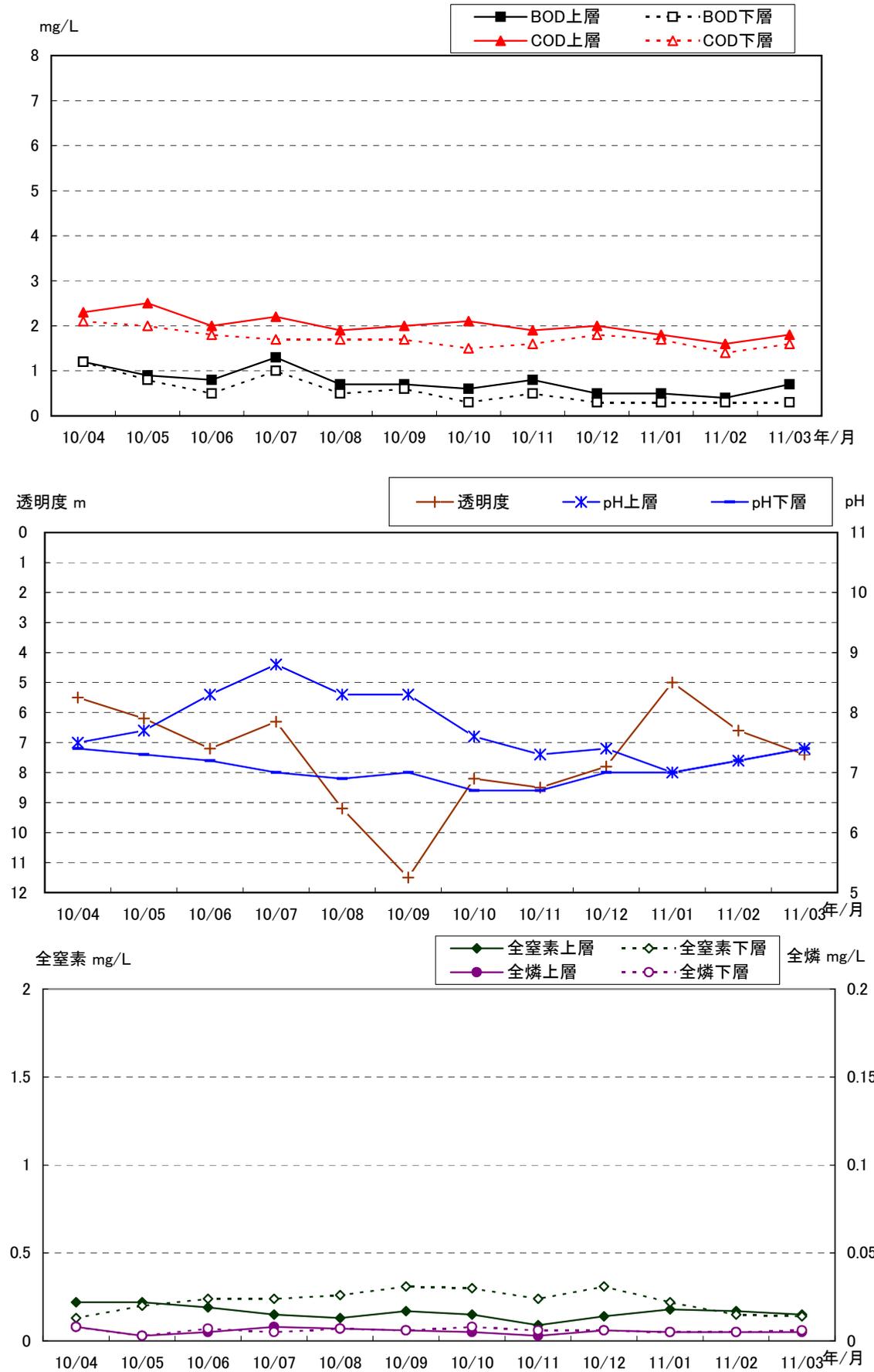


图8-4 丹沢湖(湖央部)

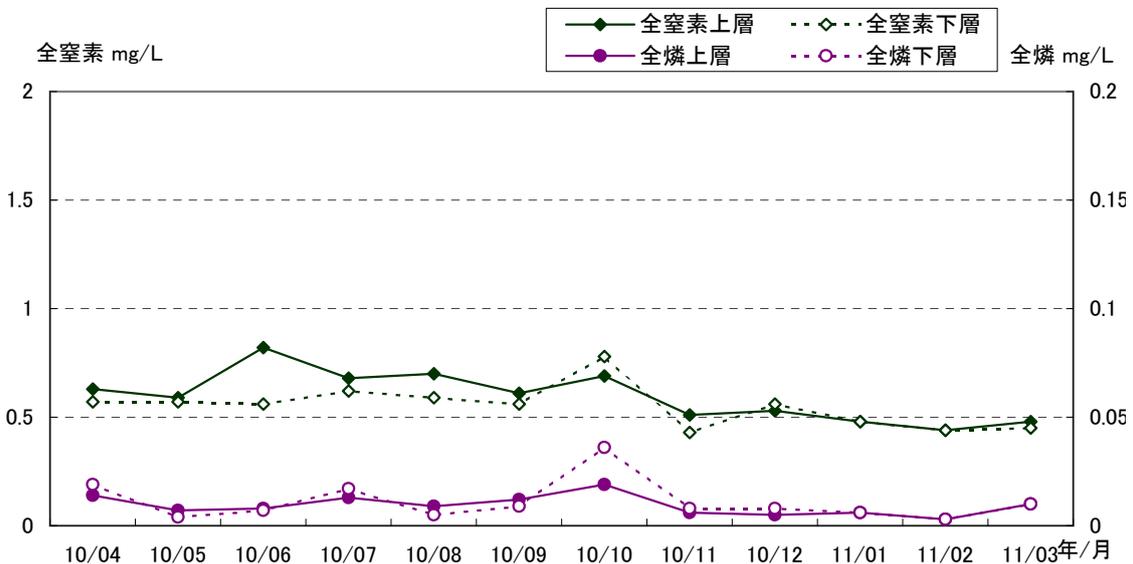
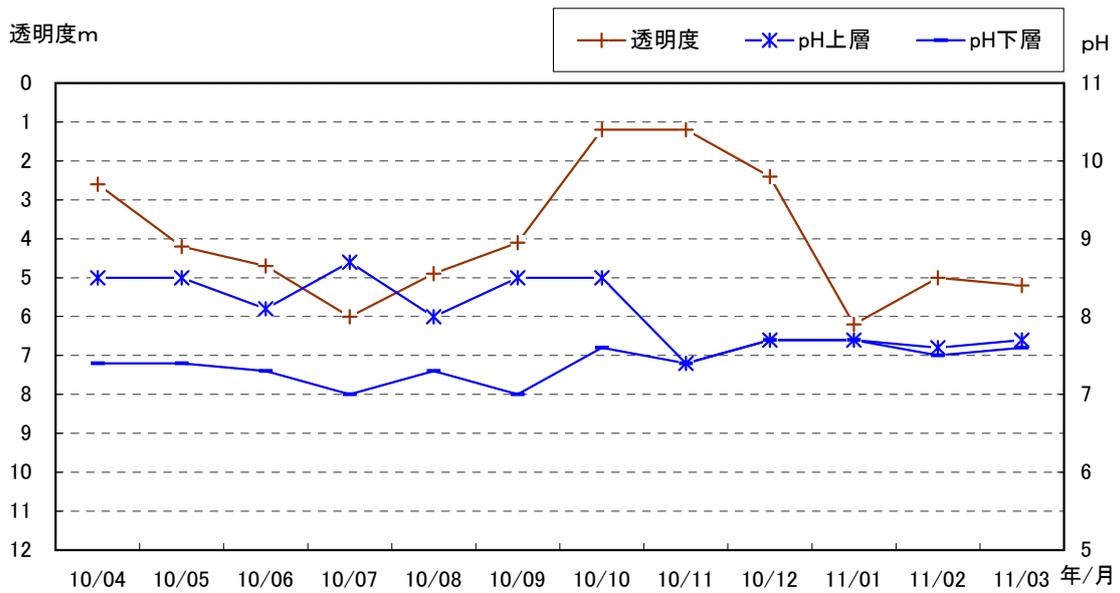
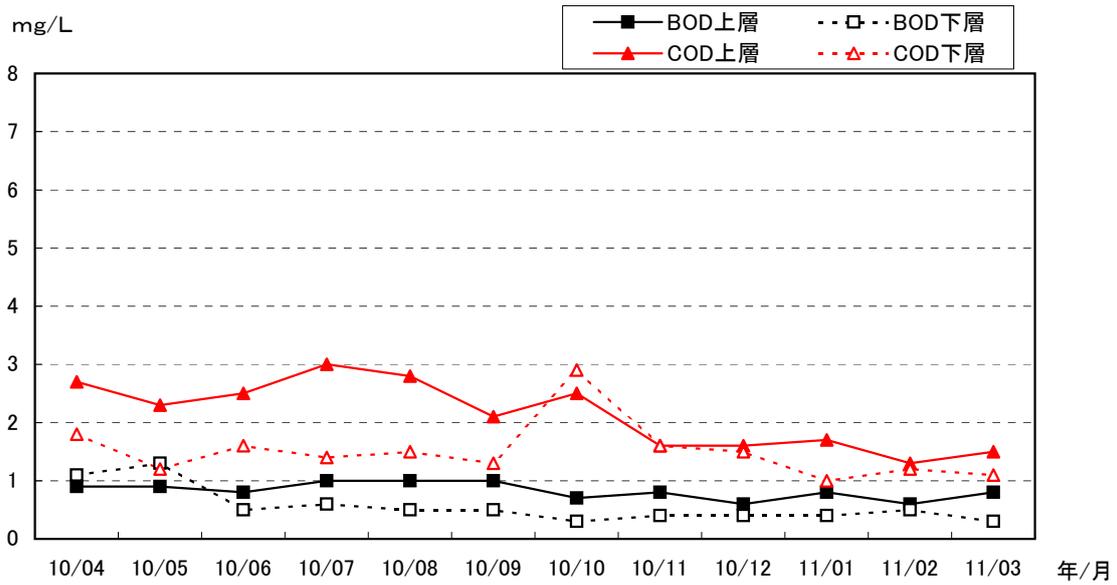
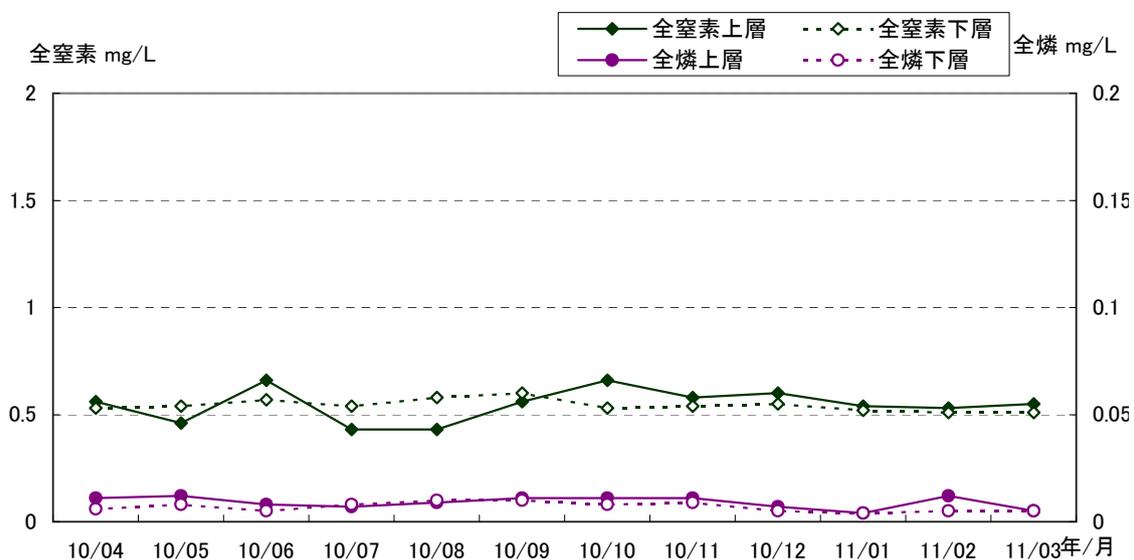
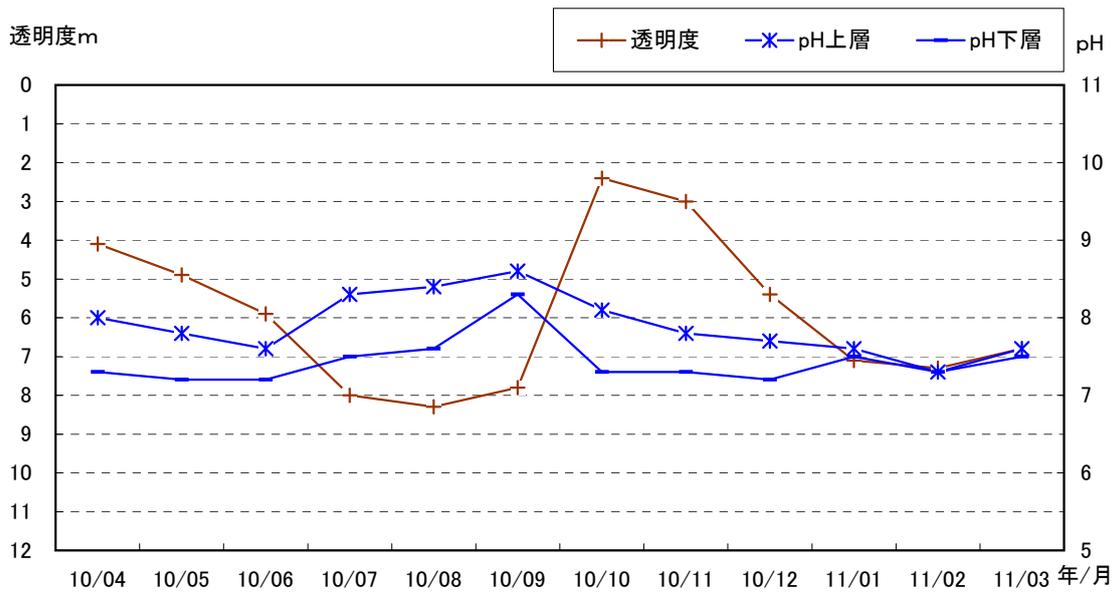
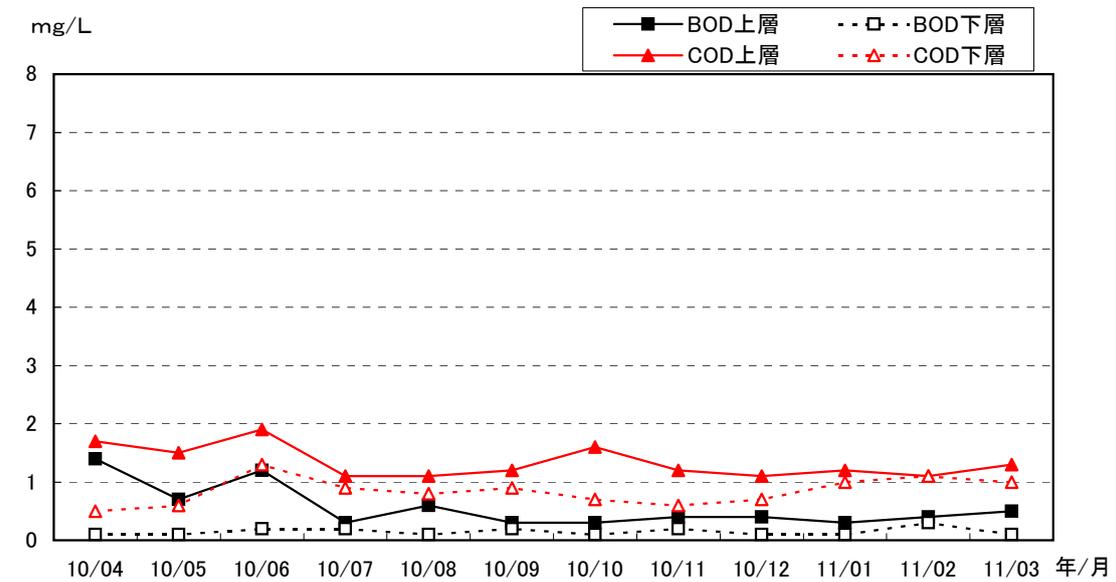


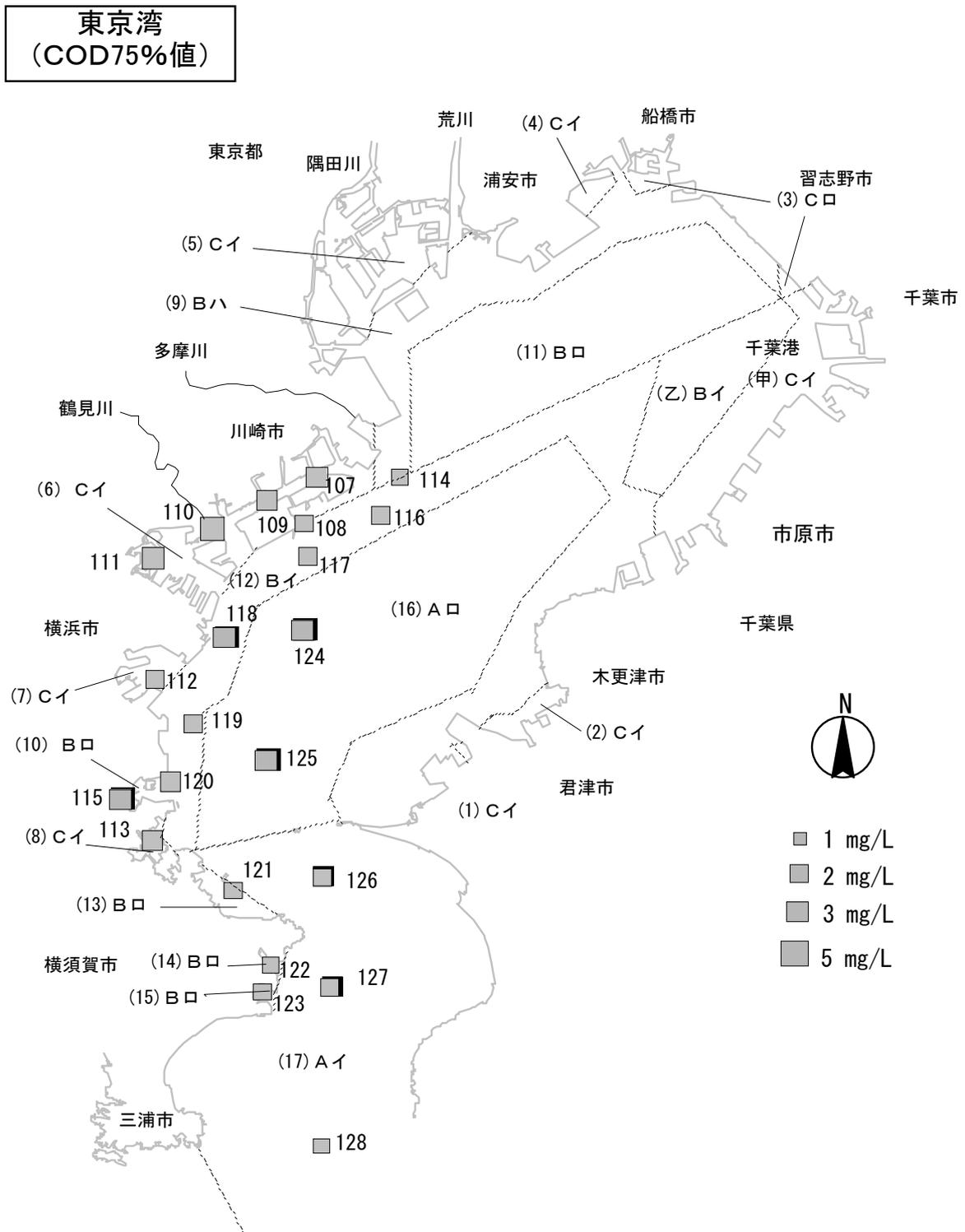
図8-5 宮ヶ瀬湖(ダムサイト)



(海 域)



図-9 海域の水質汚濁状況



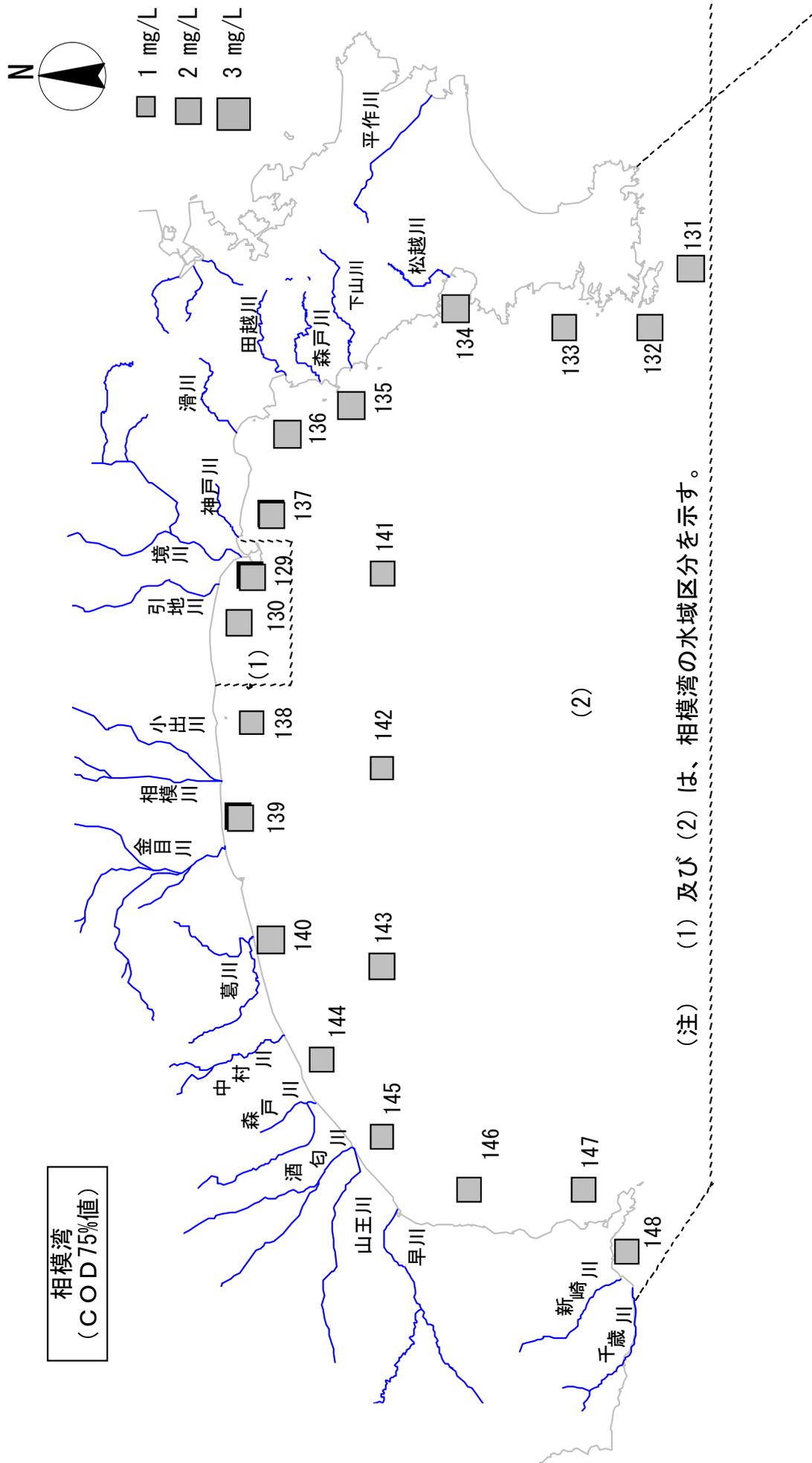


図-10 東京湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(pH・COD・全窒素・全磷)

図10-1 東京湾(全域)

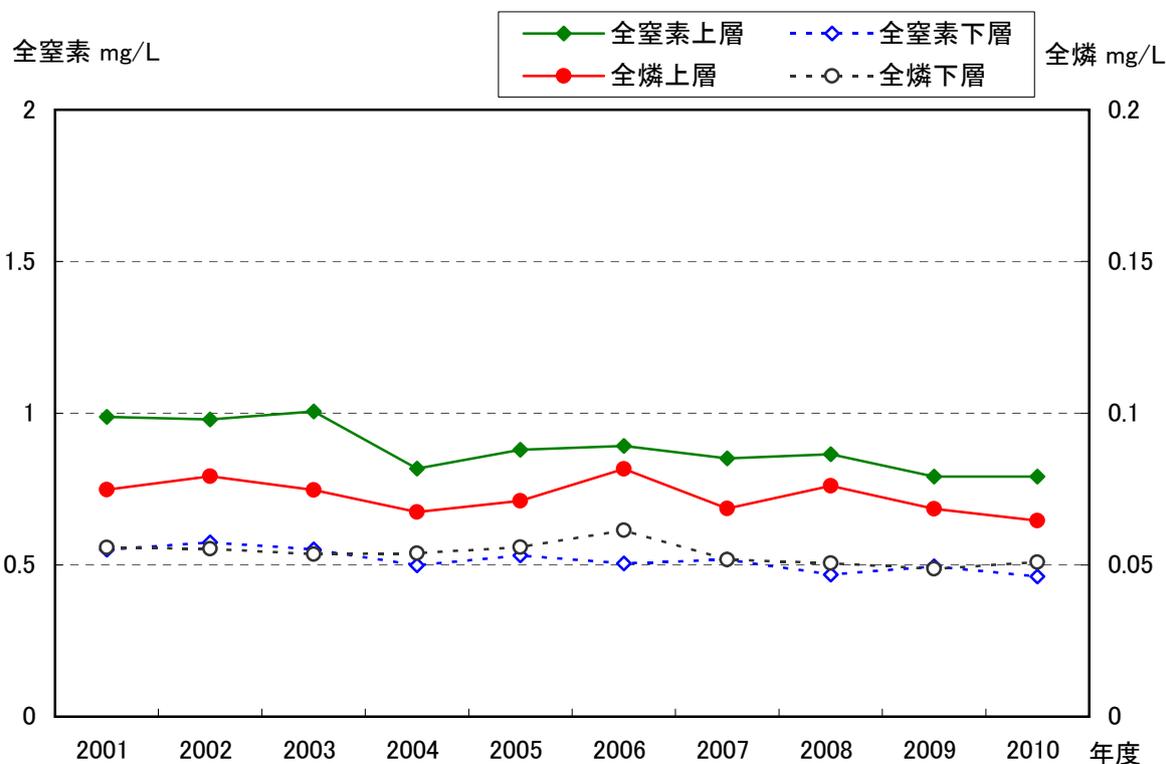
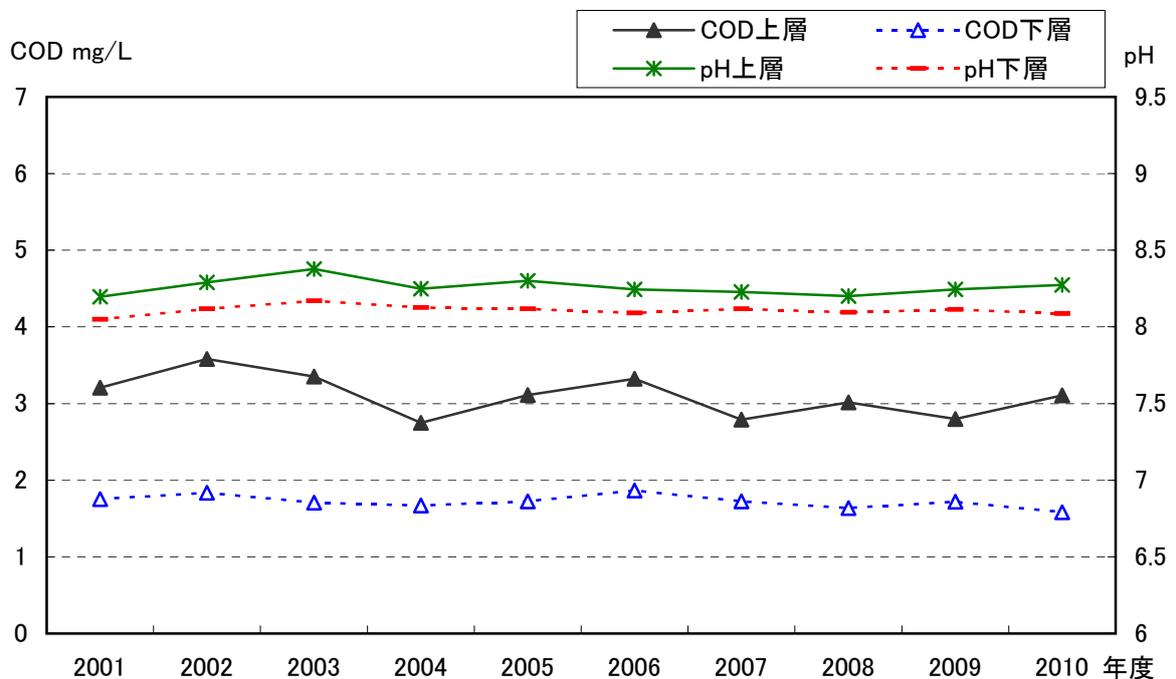
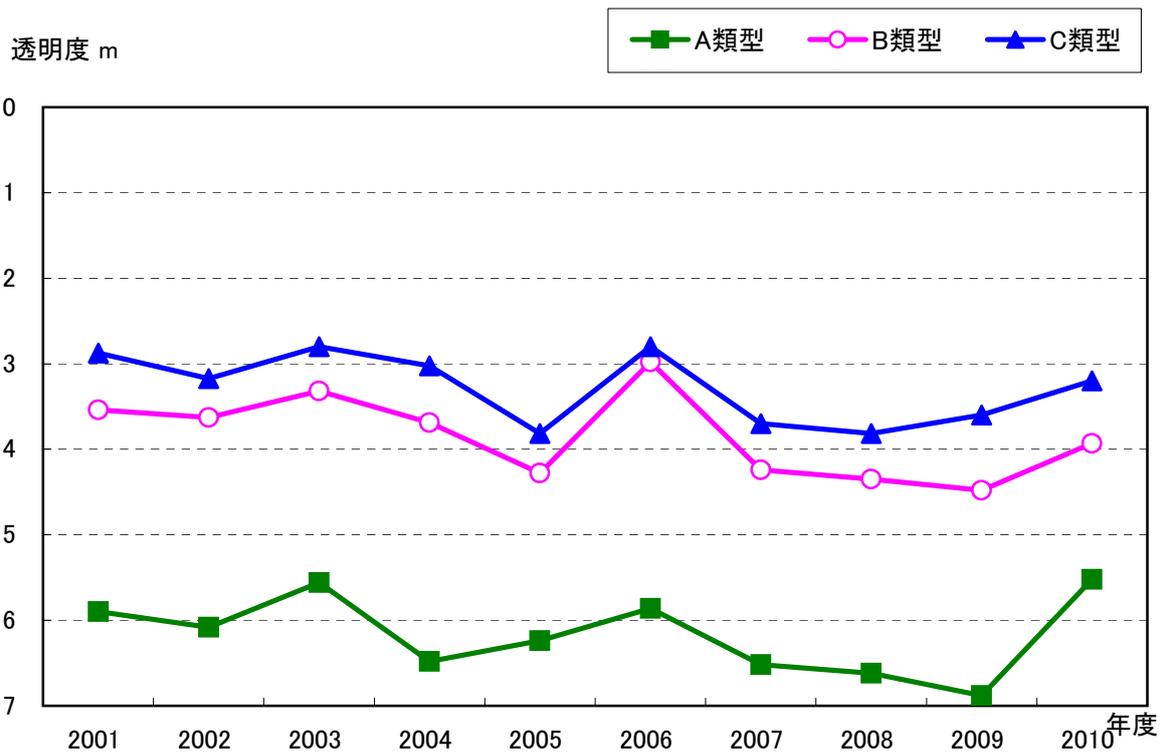
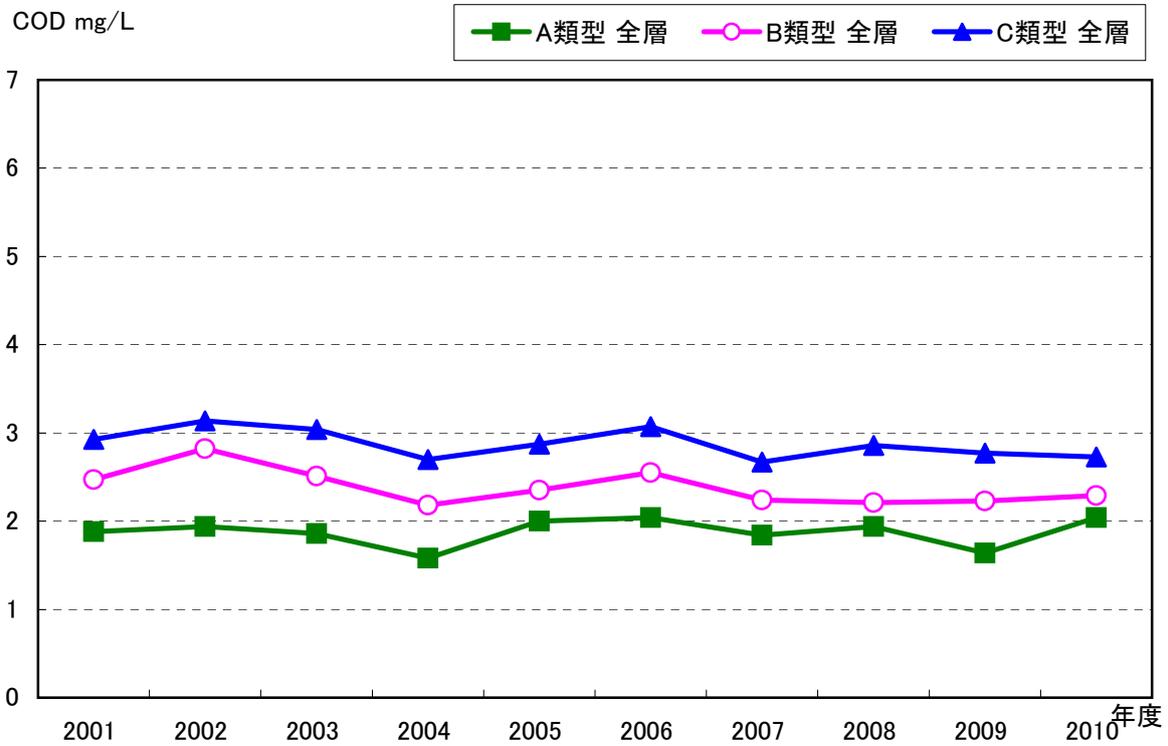
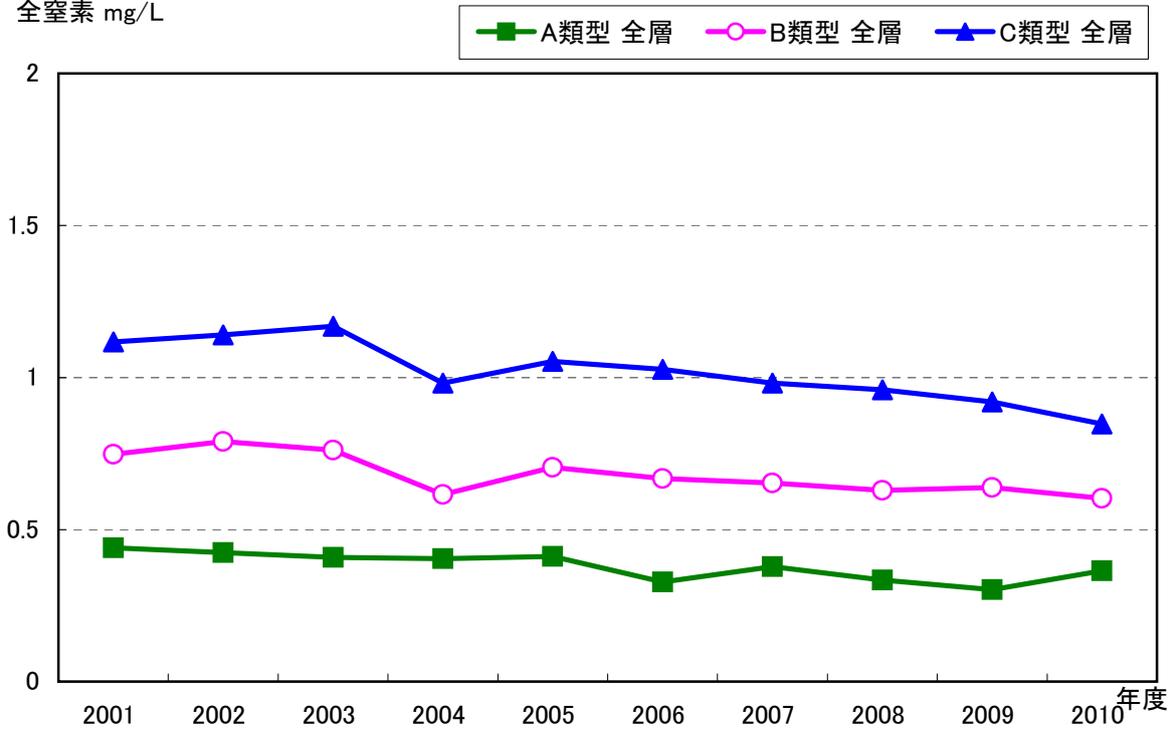


图10-2 东京湾(类型别)  
(COD·透明度·全窒素·全磷)



全窒素 mg/L



全磷 mg/L

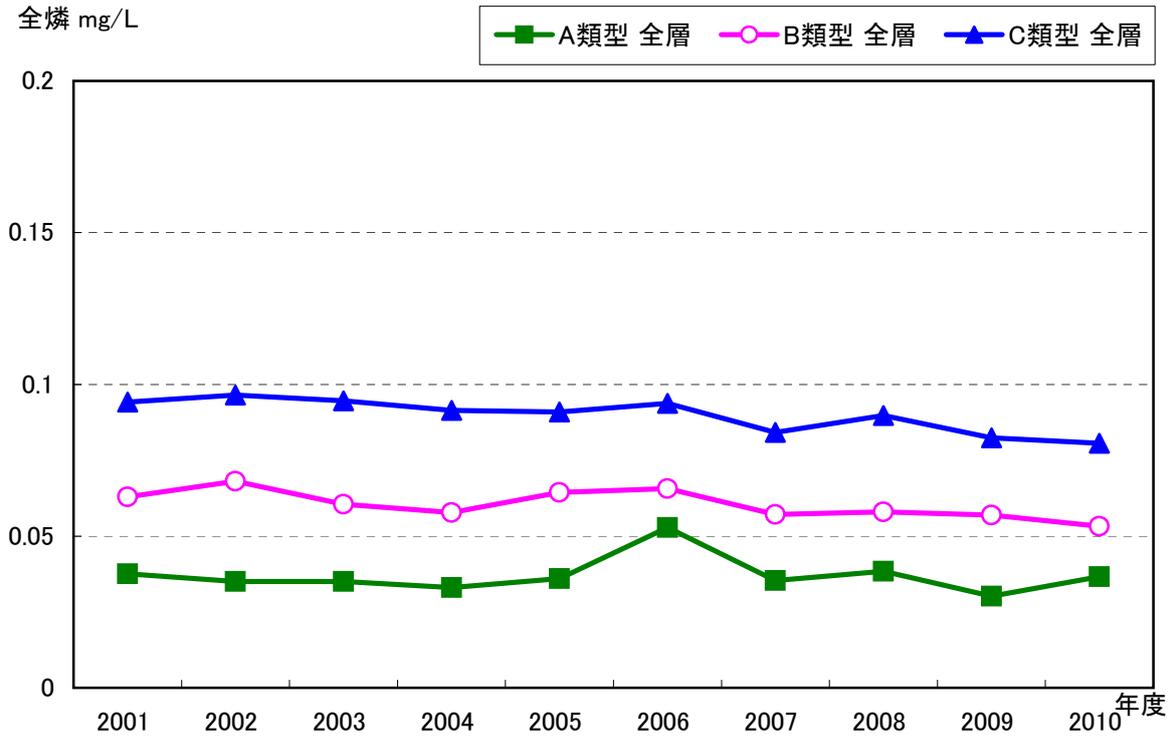


図-11 東京湾の主要地点における年平均値の推移  
(pH・COD・全窒素・全磷)

図11-1 横浜港内

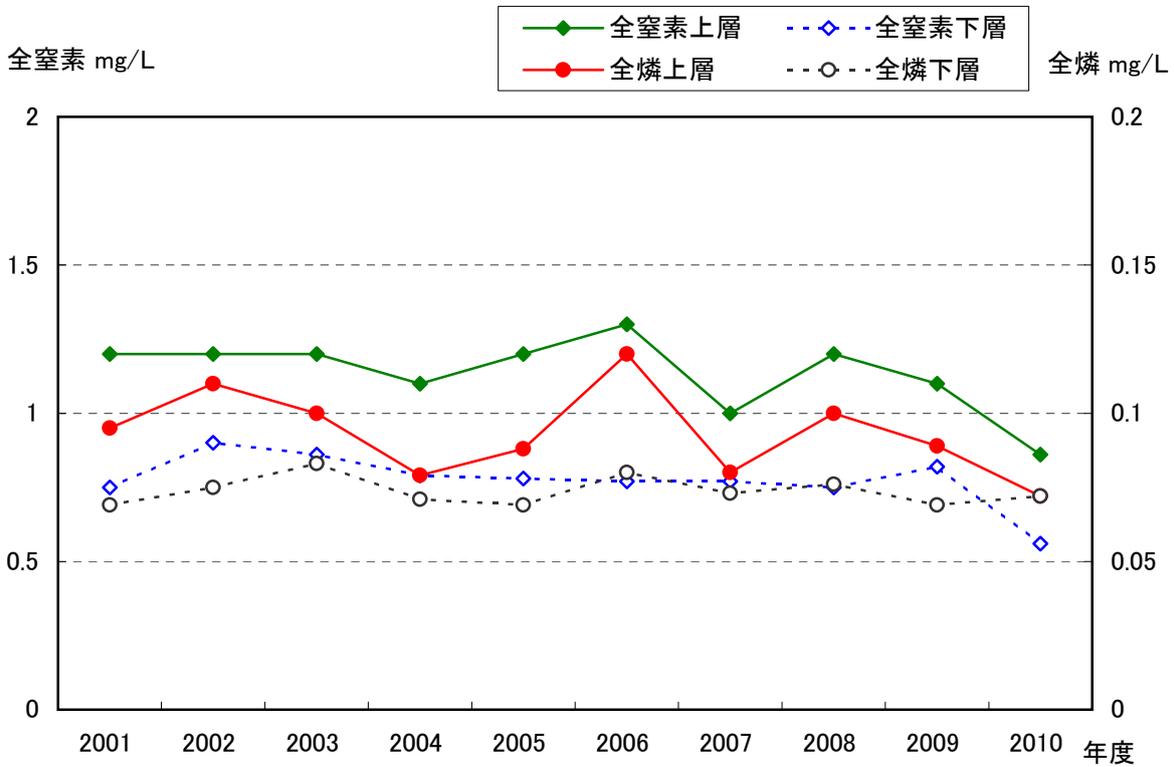
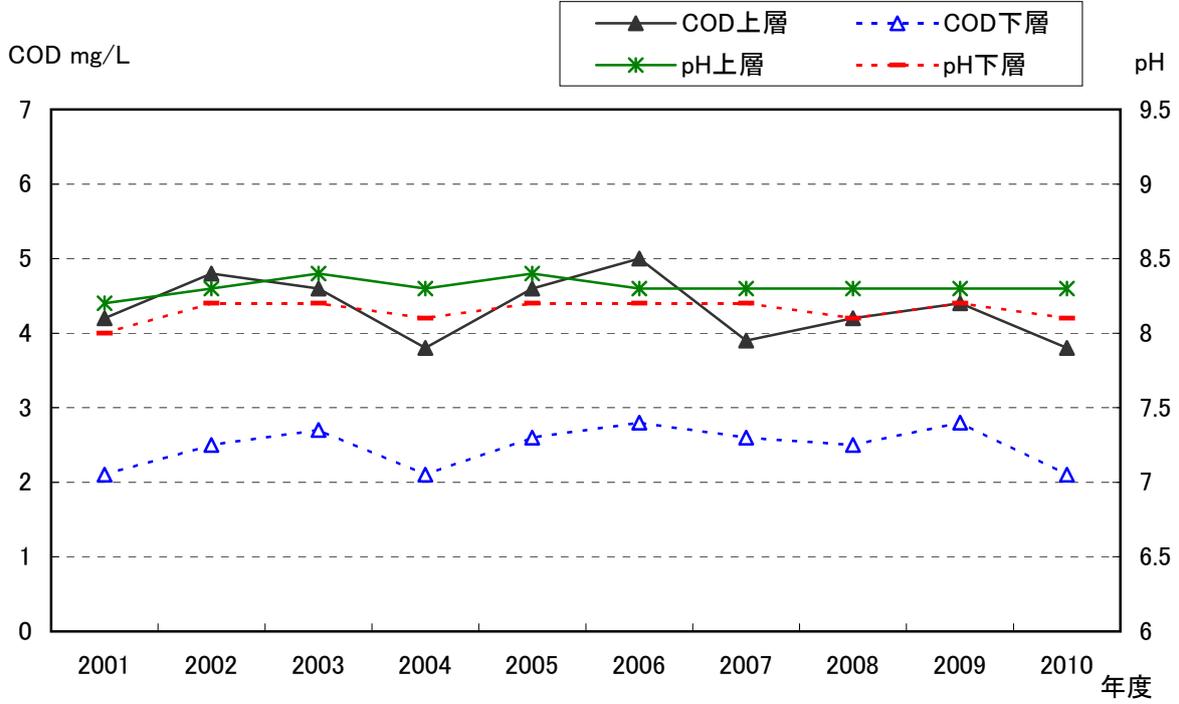


图11-2 東扇島沖

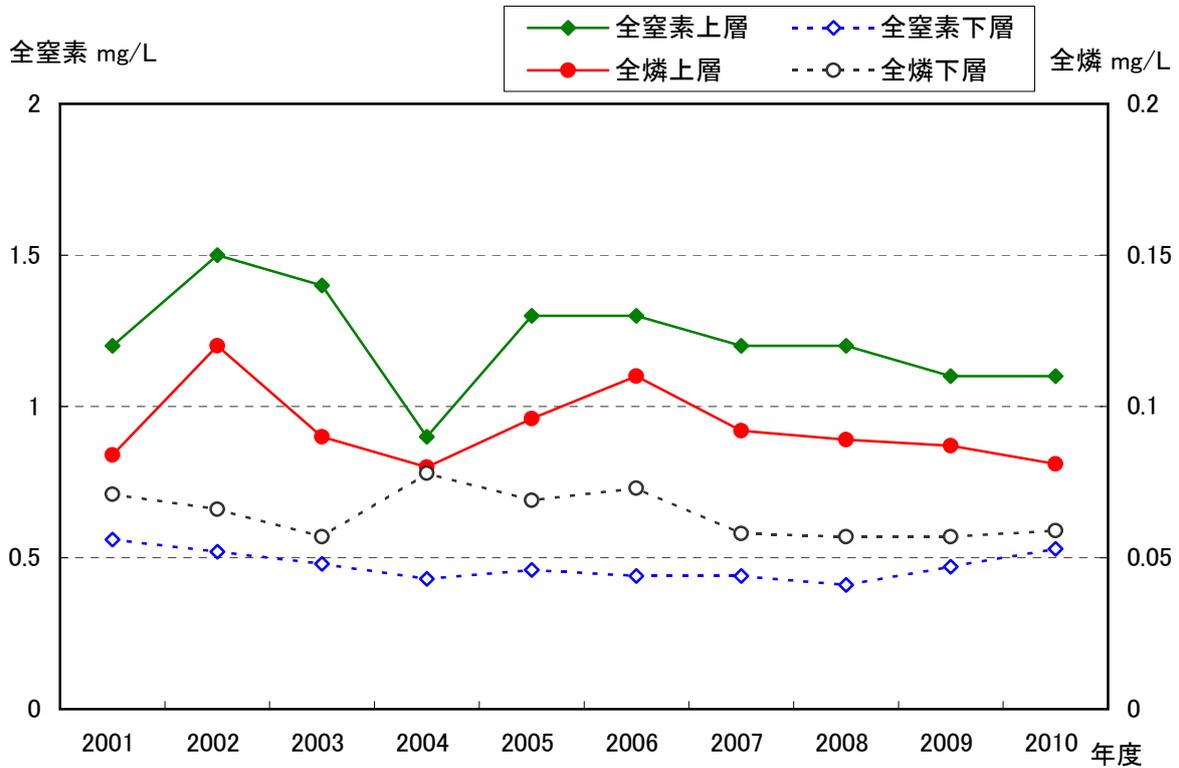
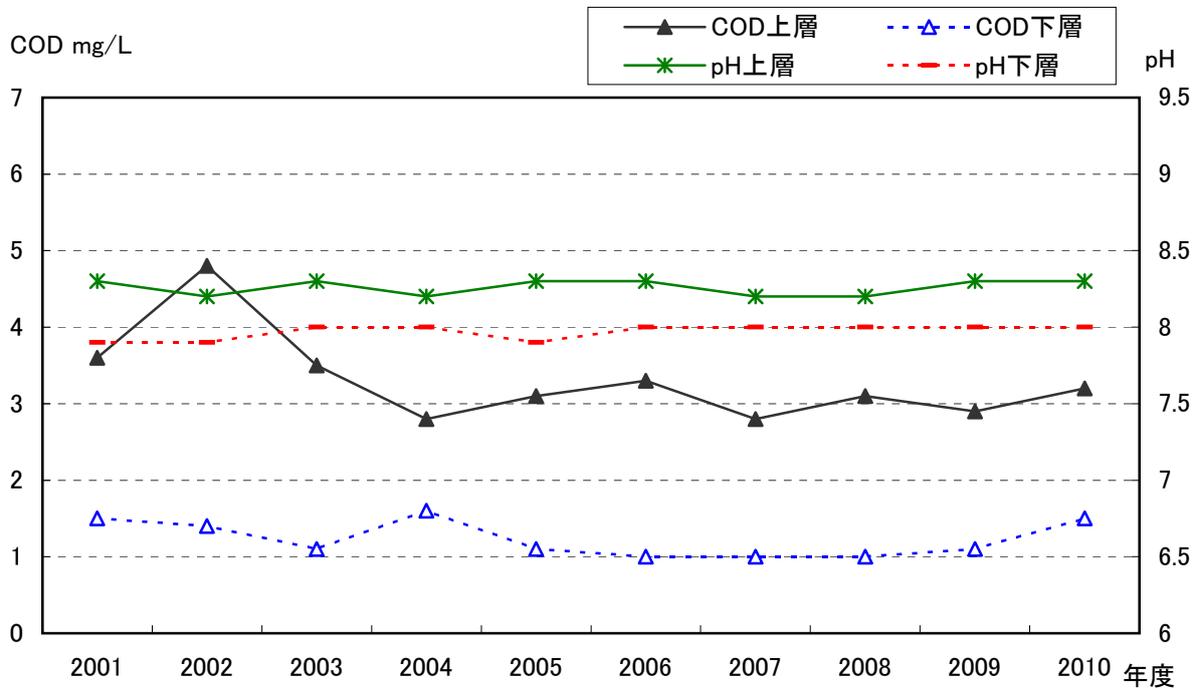


图11-3 富岡沖

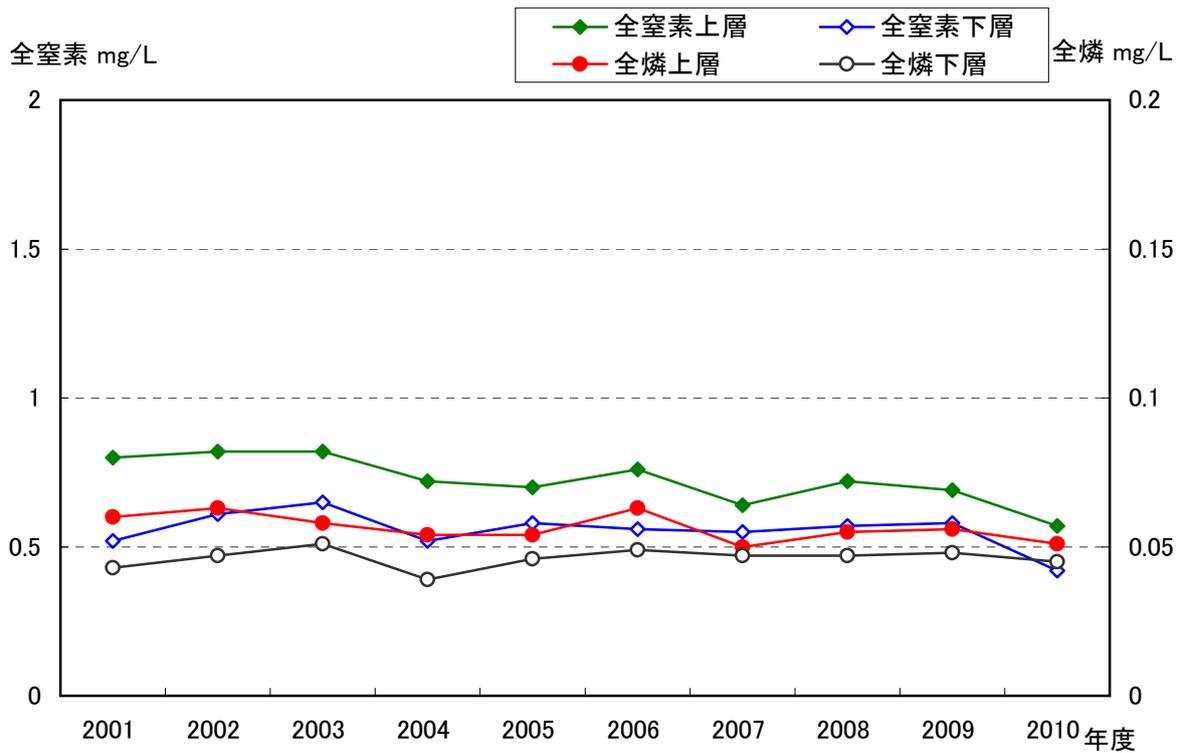
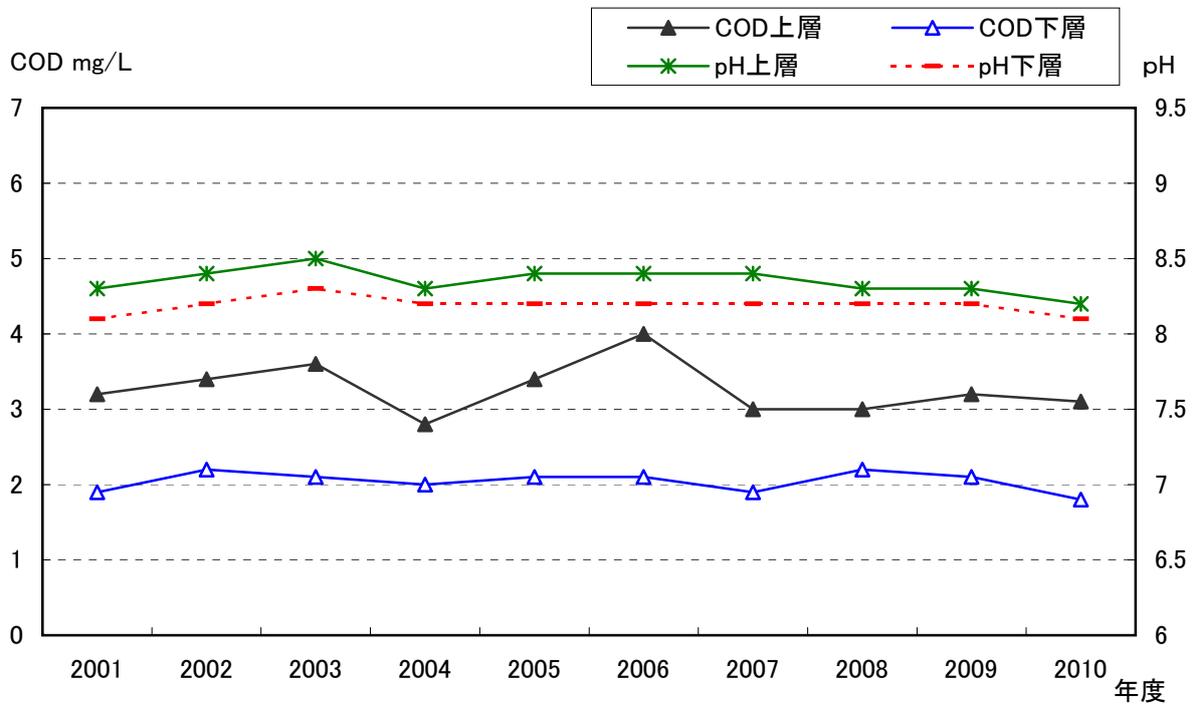


图11-4 大津湾

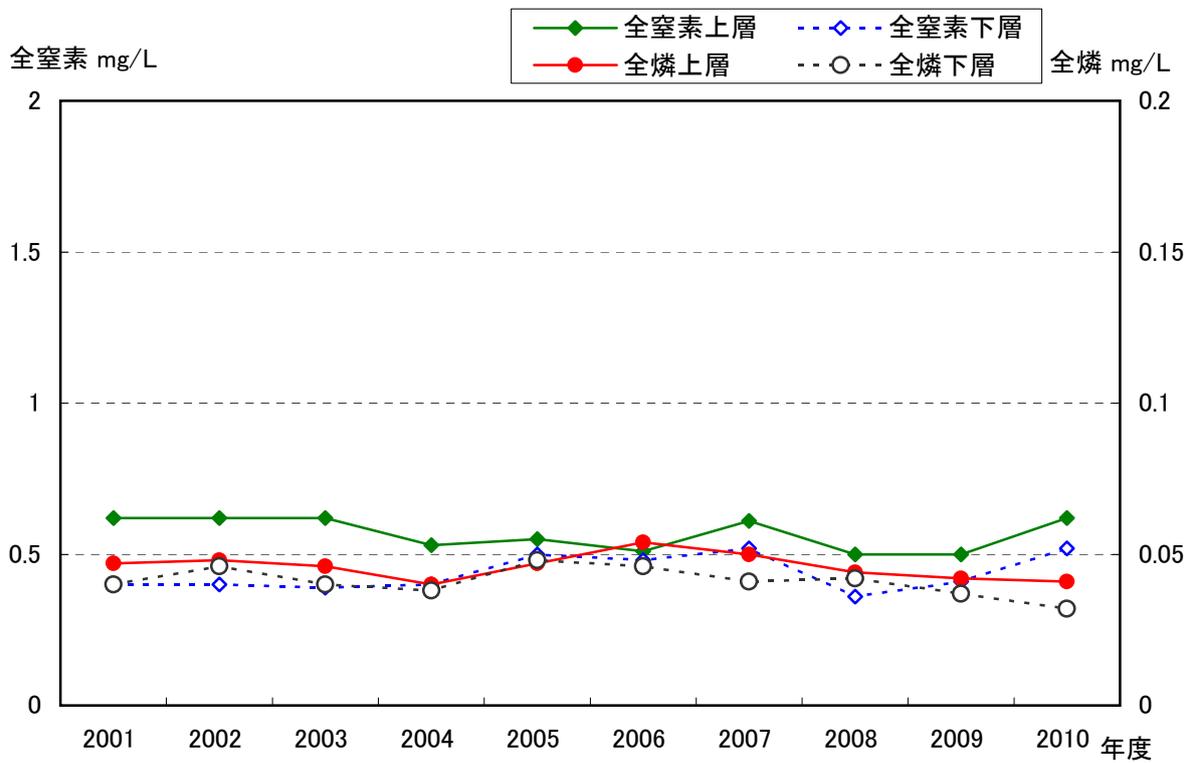
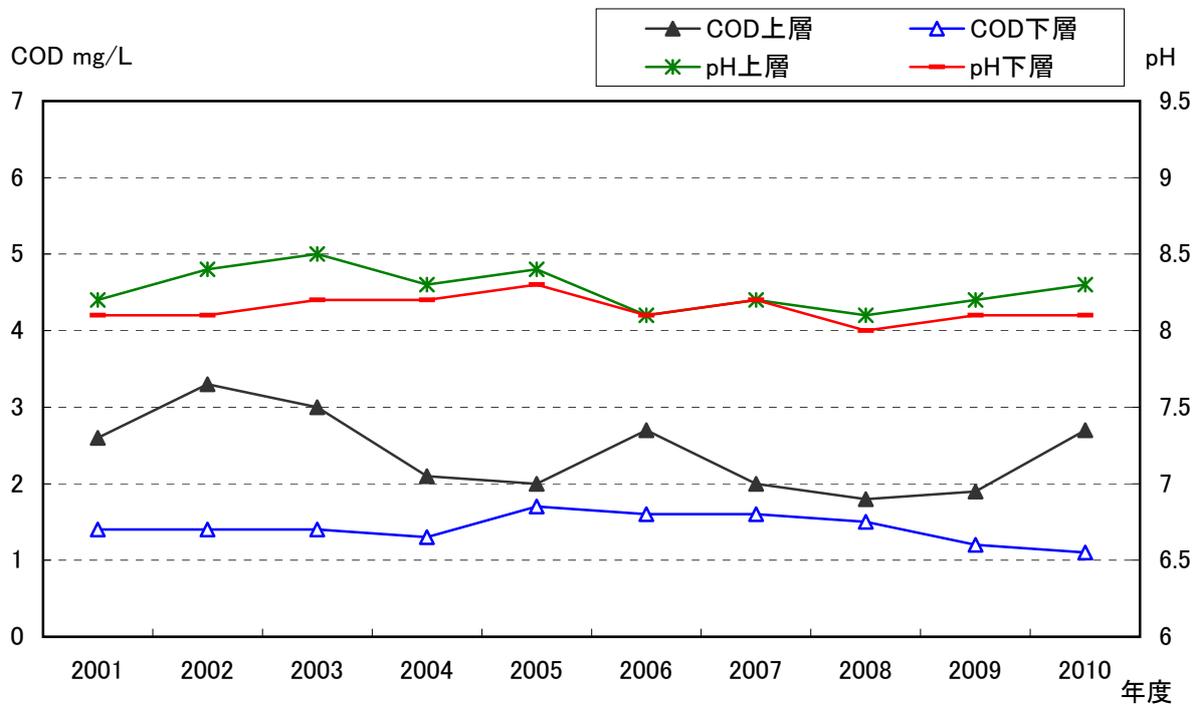


図11-5 中の瀬南

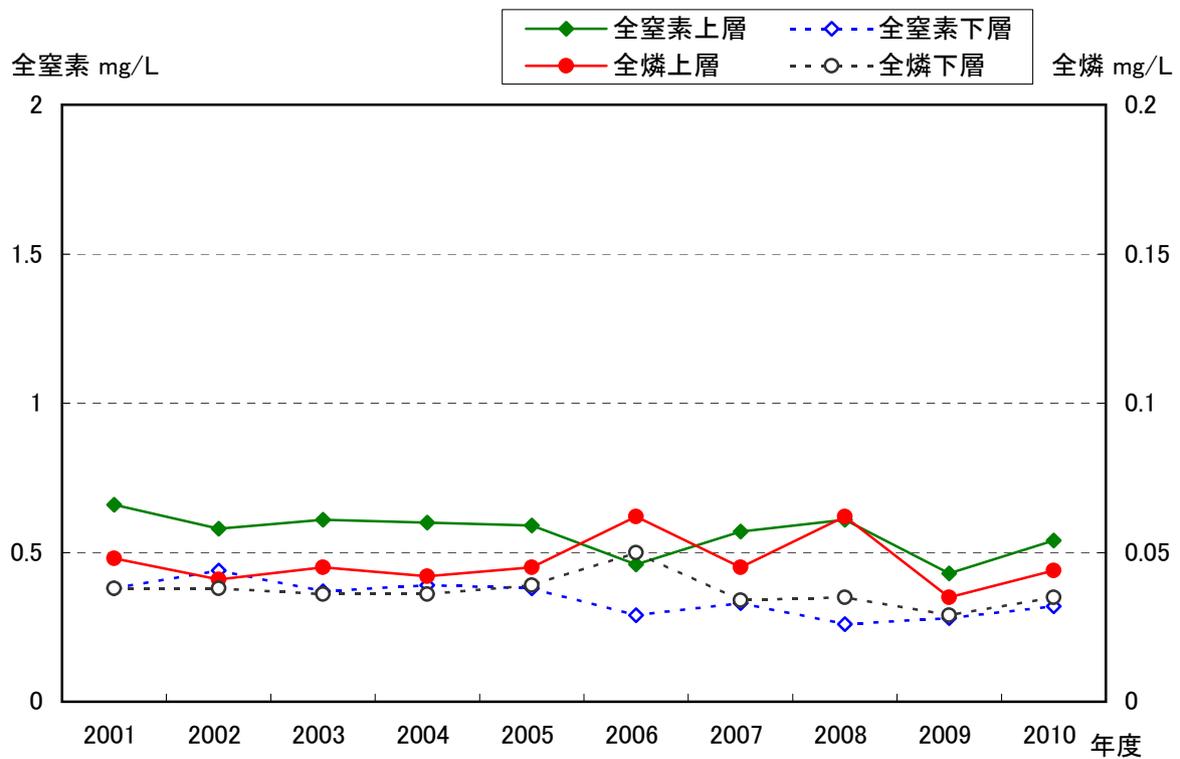
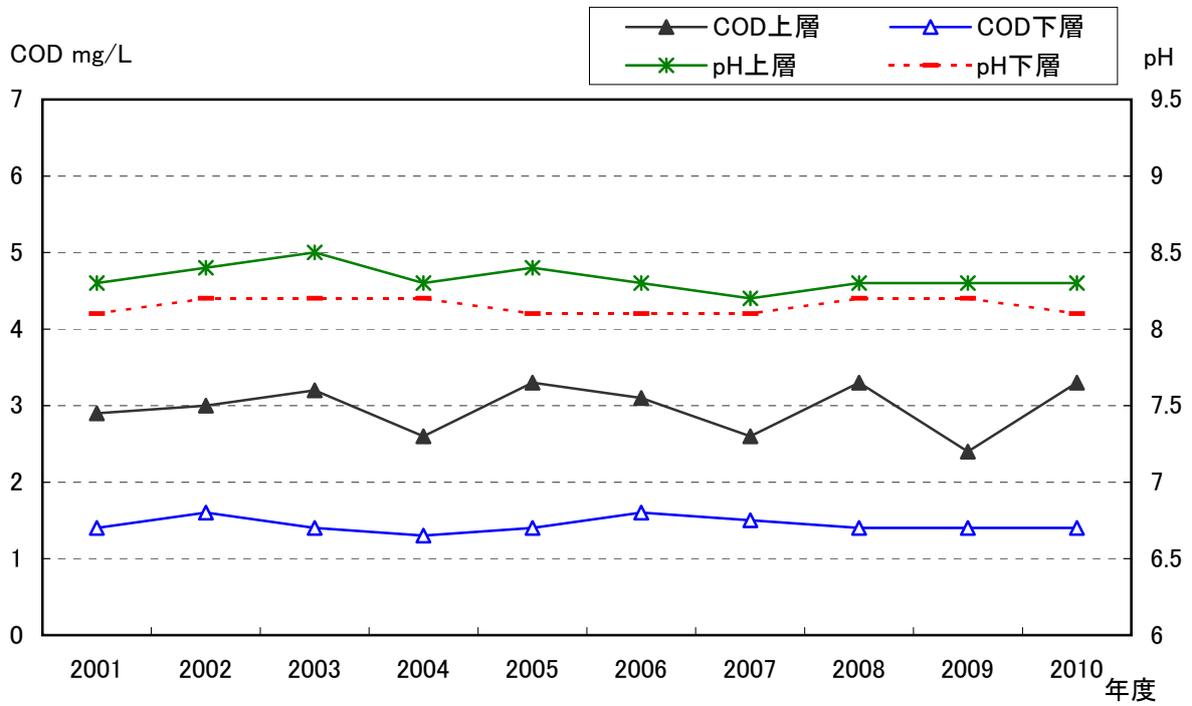


图11-6 浦賀沖

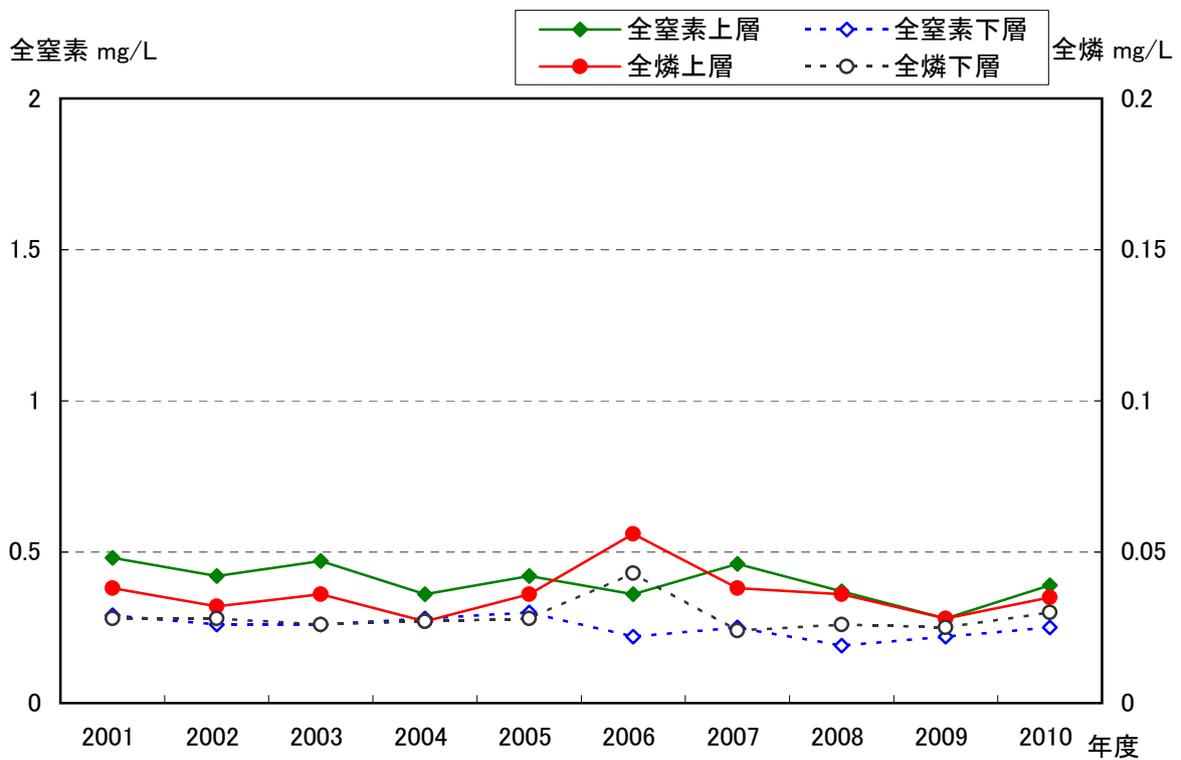
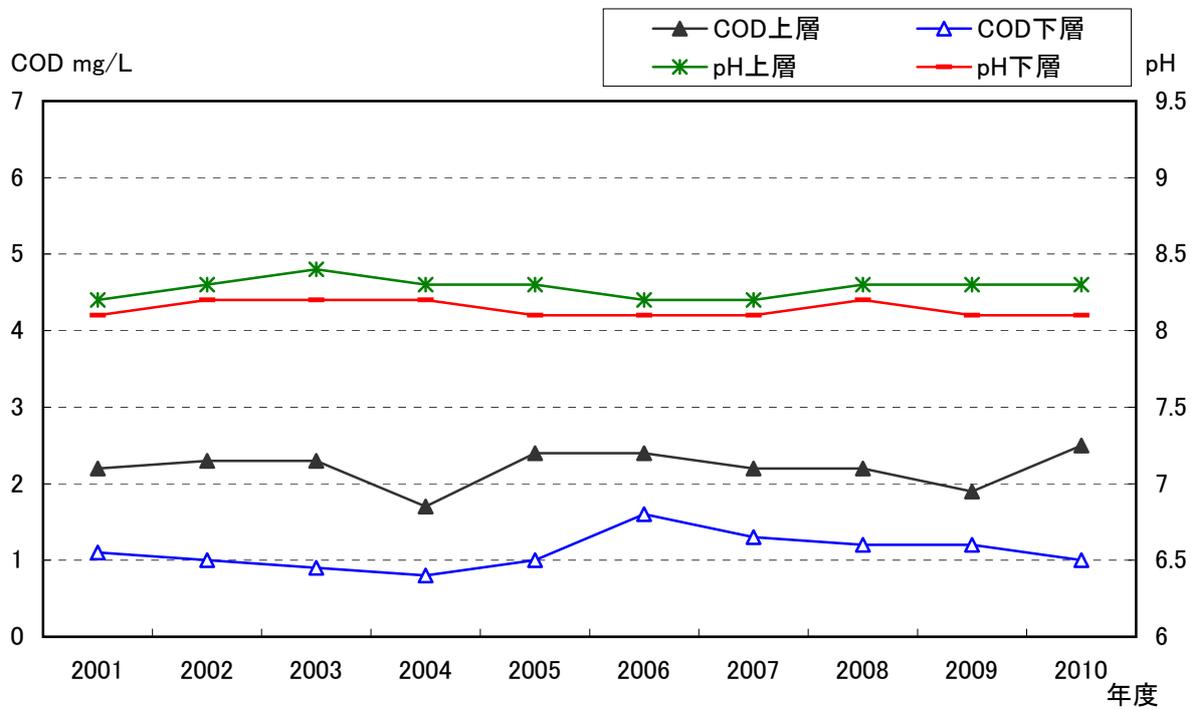


図-12 東京湾の主要地点における月別推移  
(pH・COD・全窒素・全磷)

図12-1 横浜港内

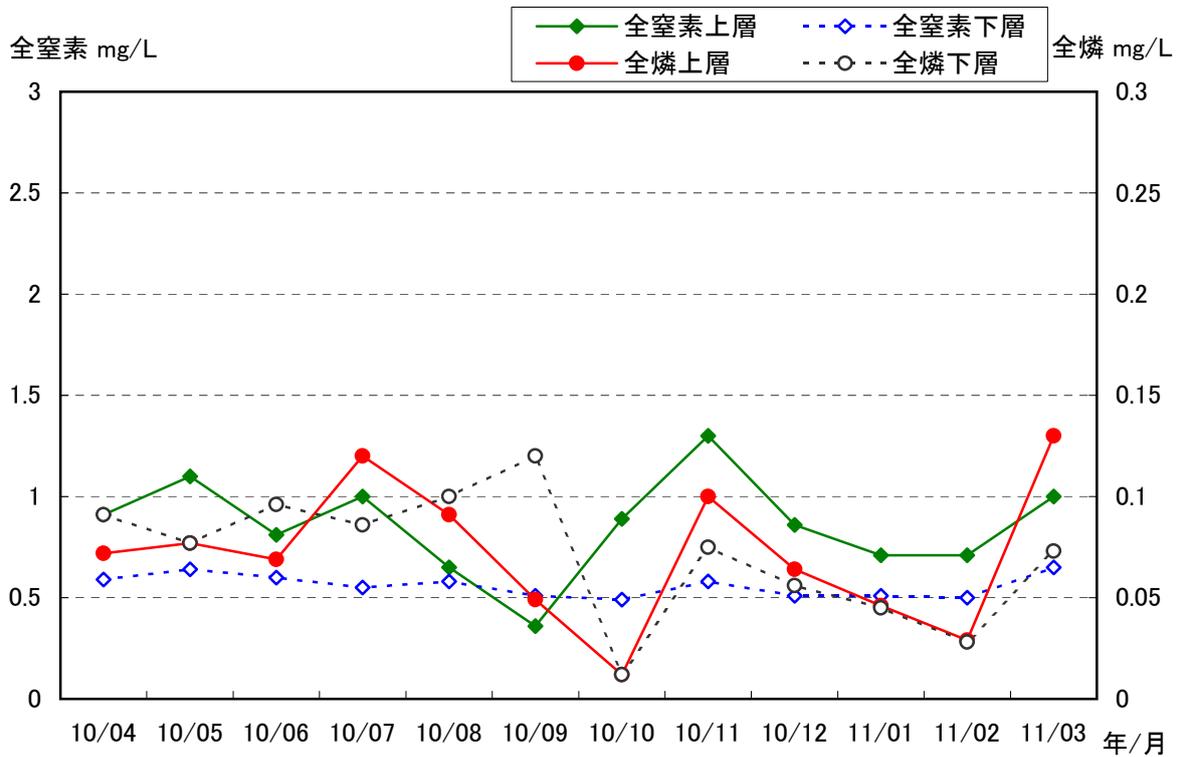
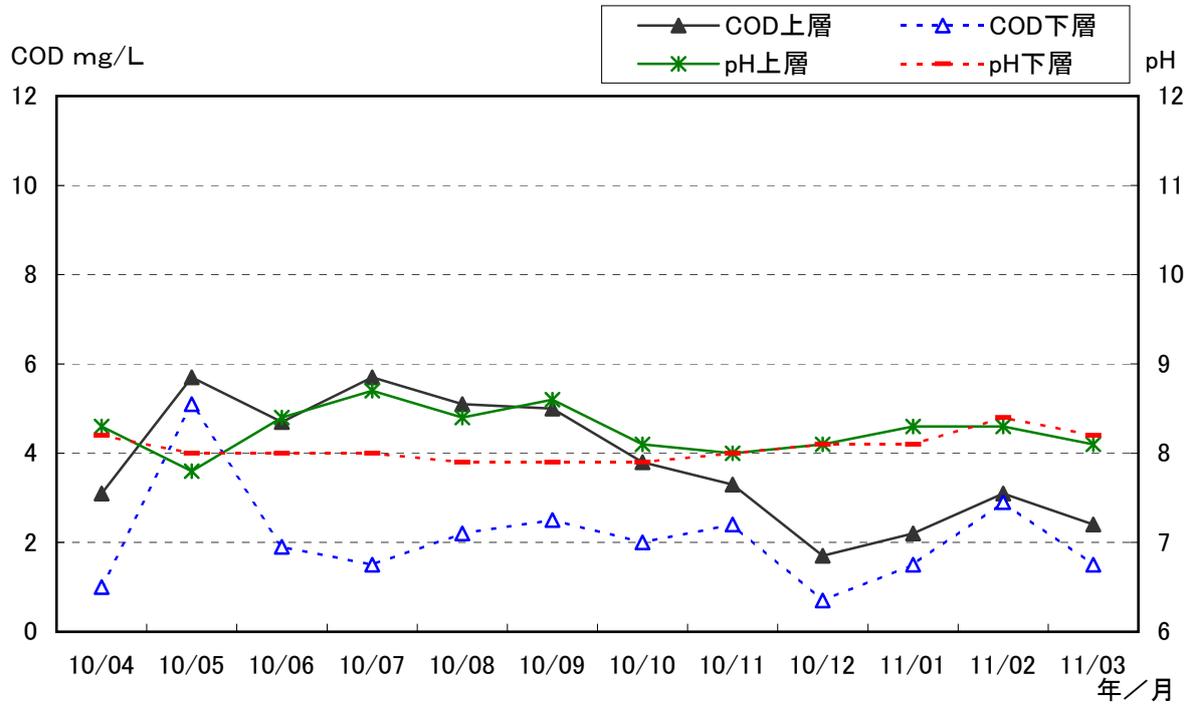


图12-2 東扇島沖

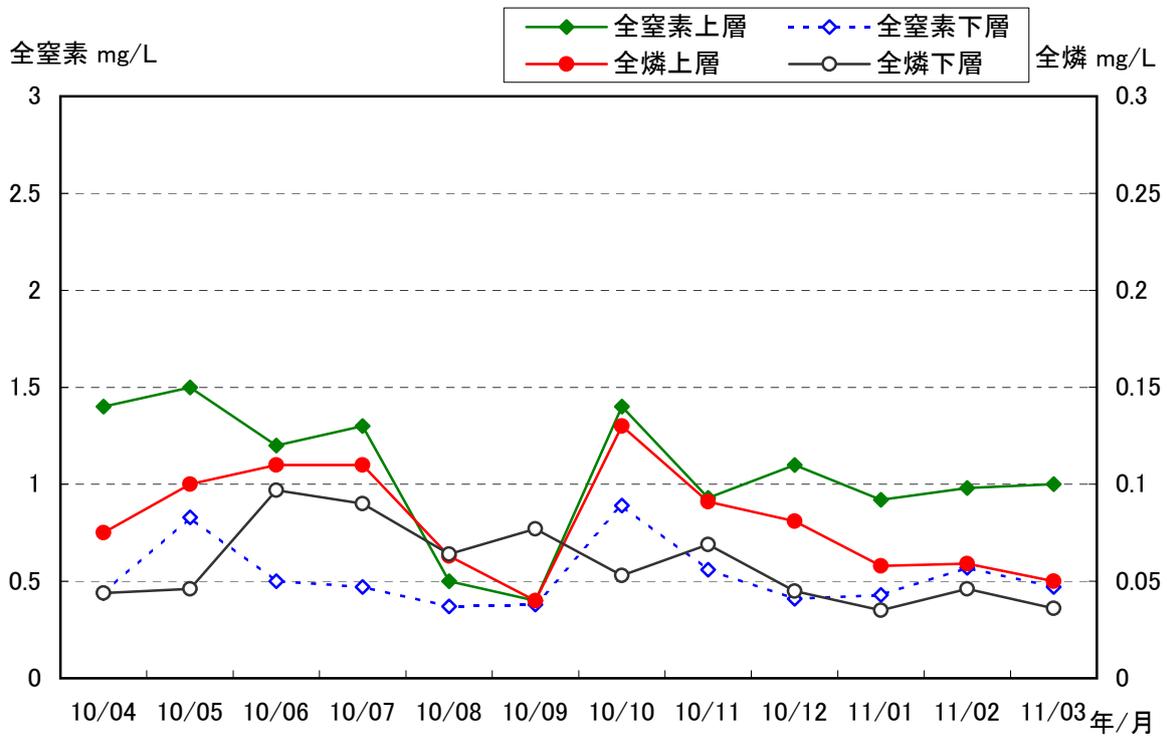
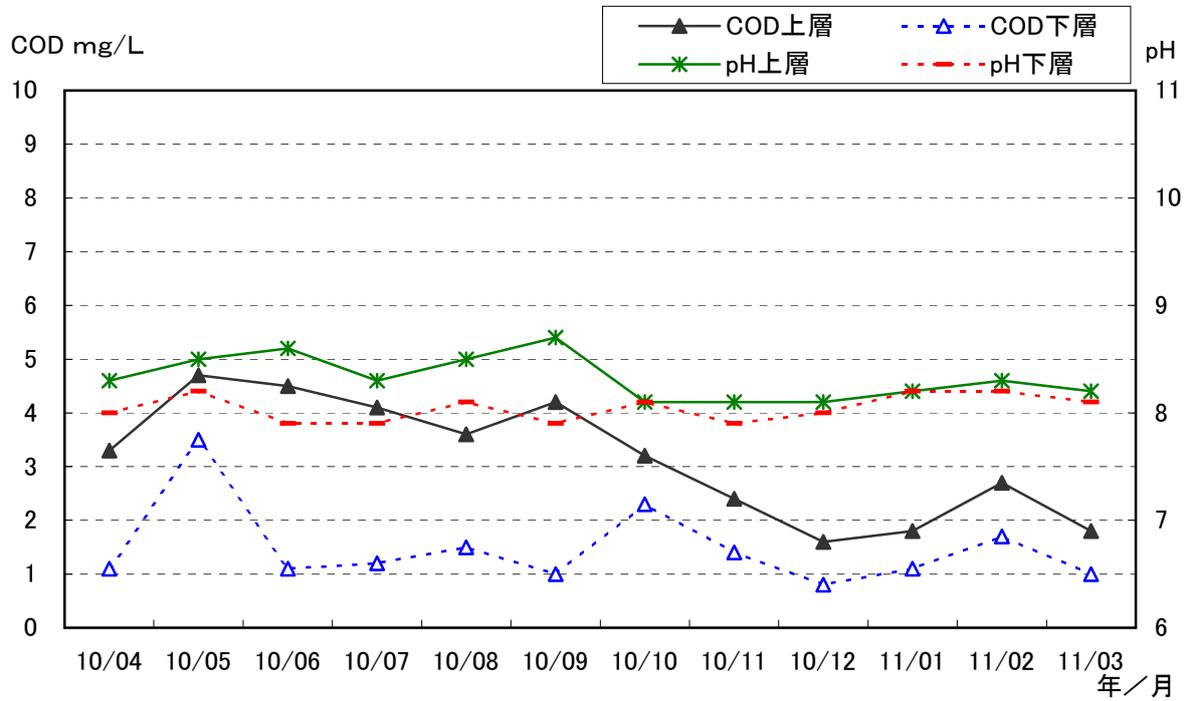


图12-3 富岡沖

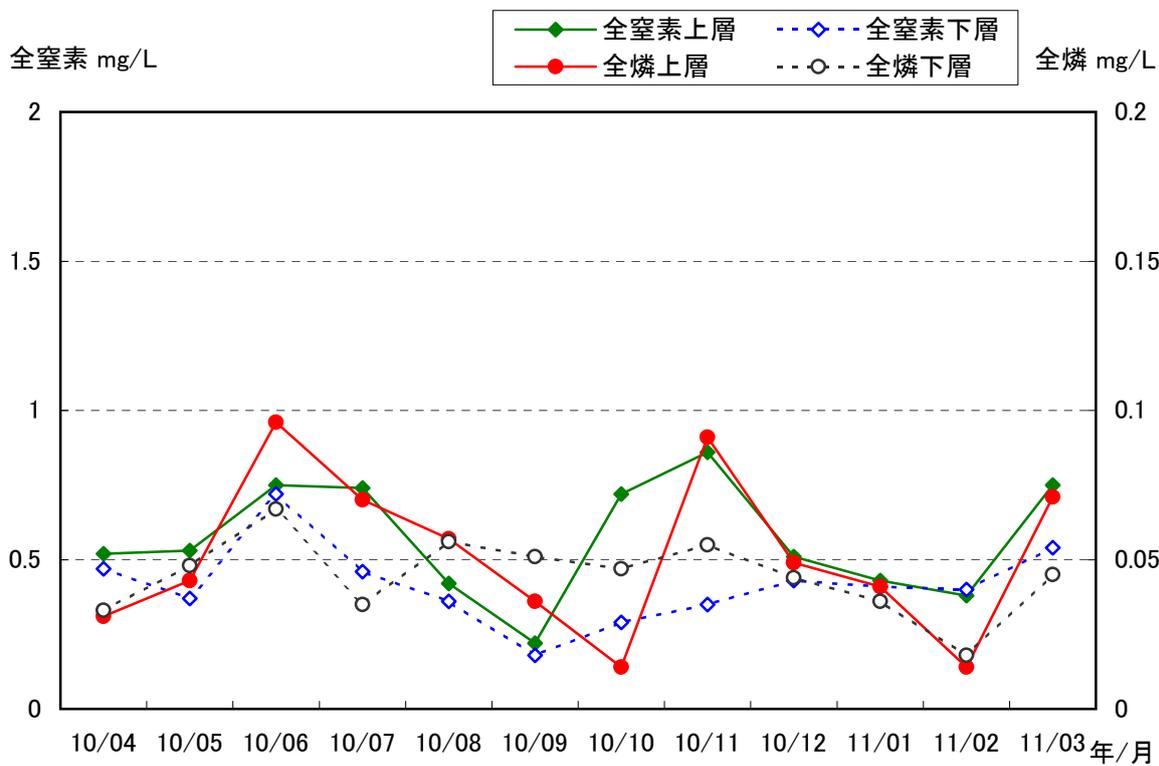
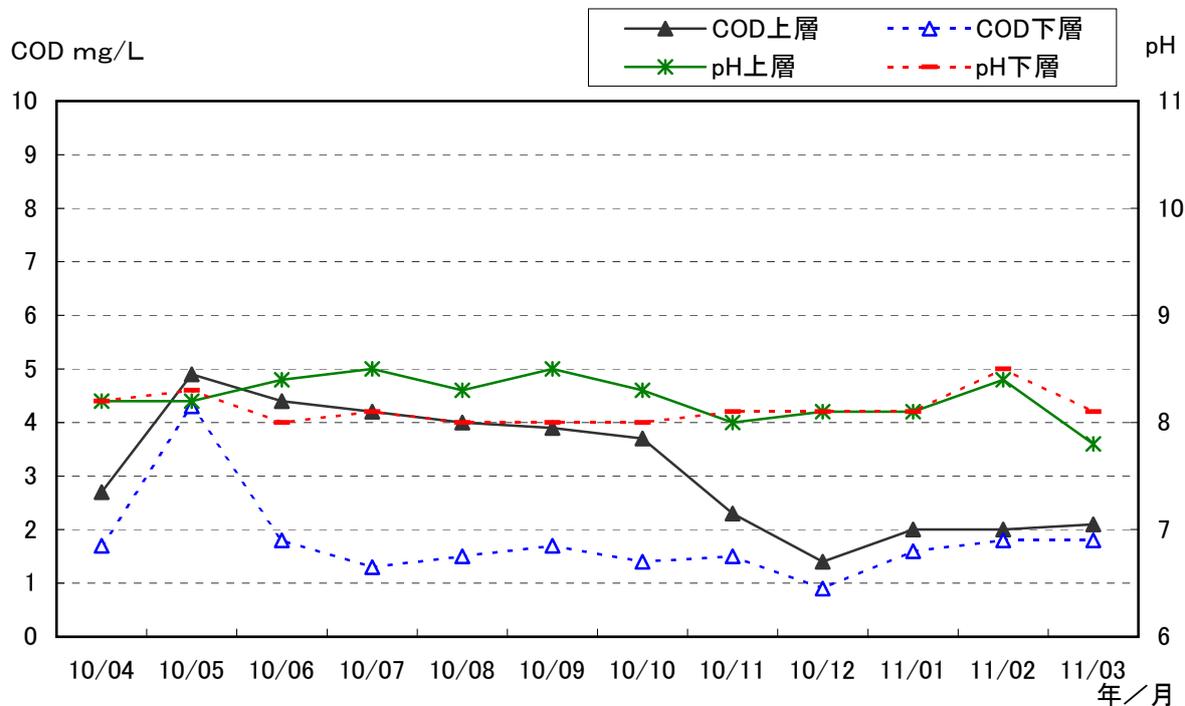


图12-4 大津湾

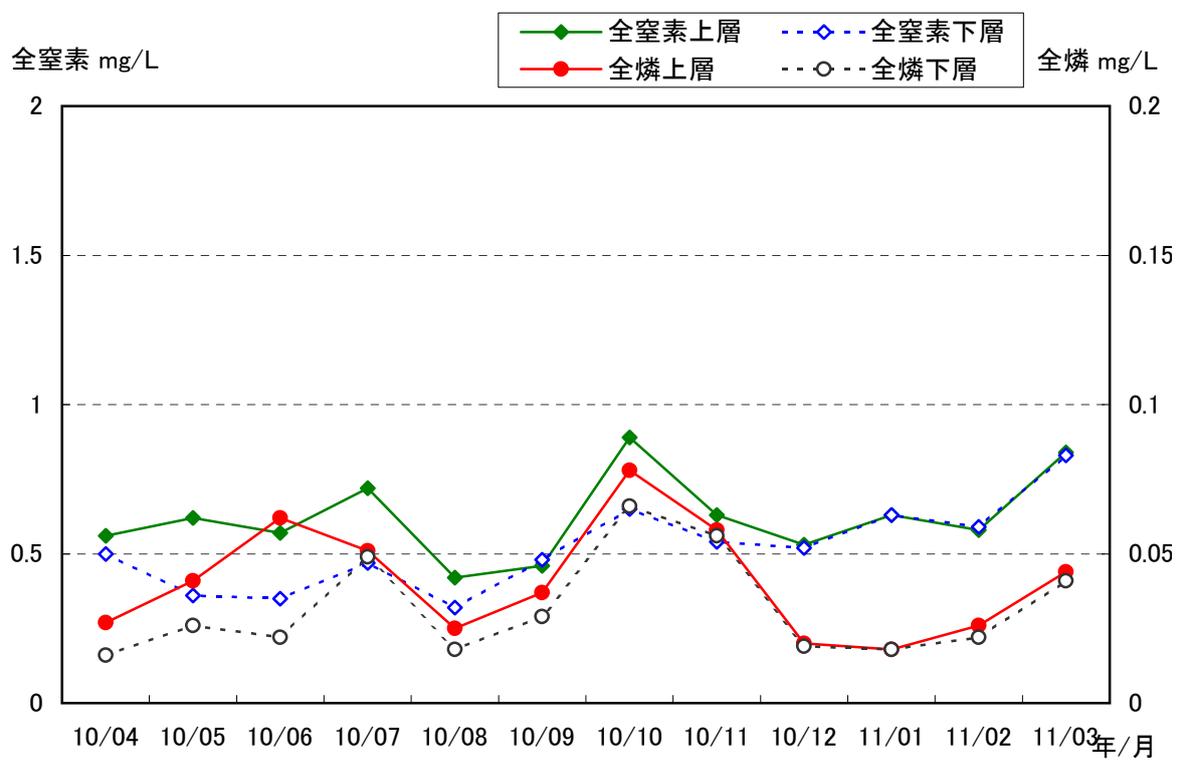
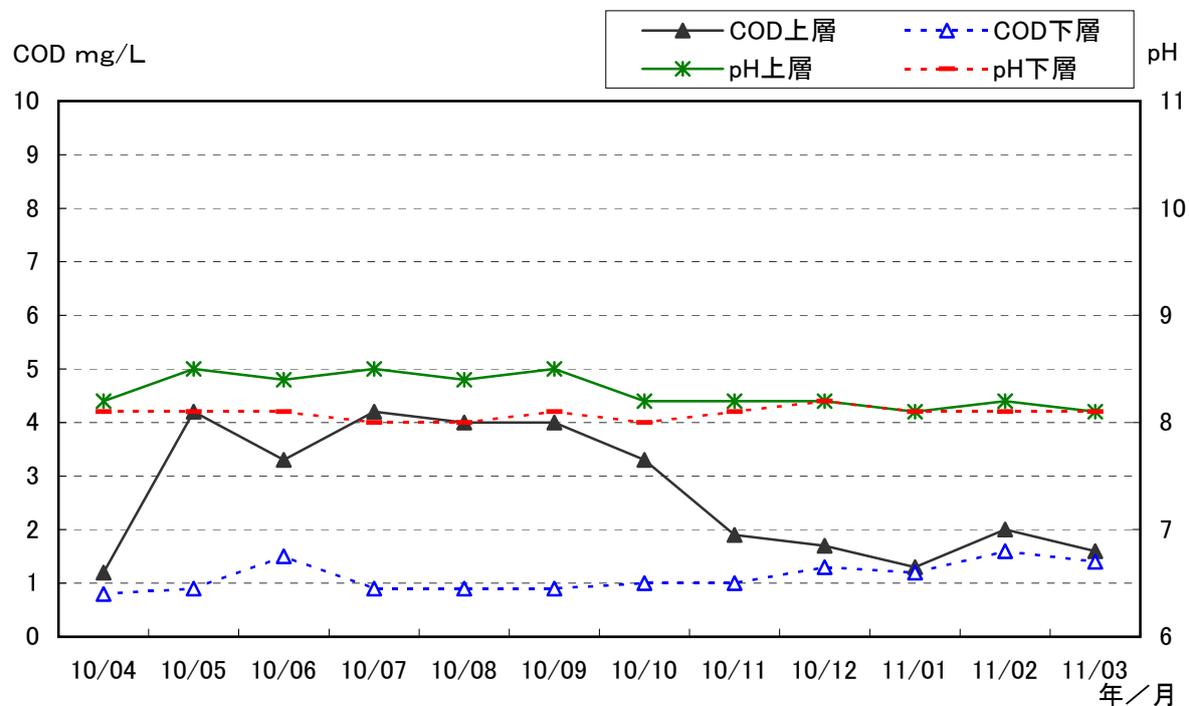


図12-5 中の瀬南

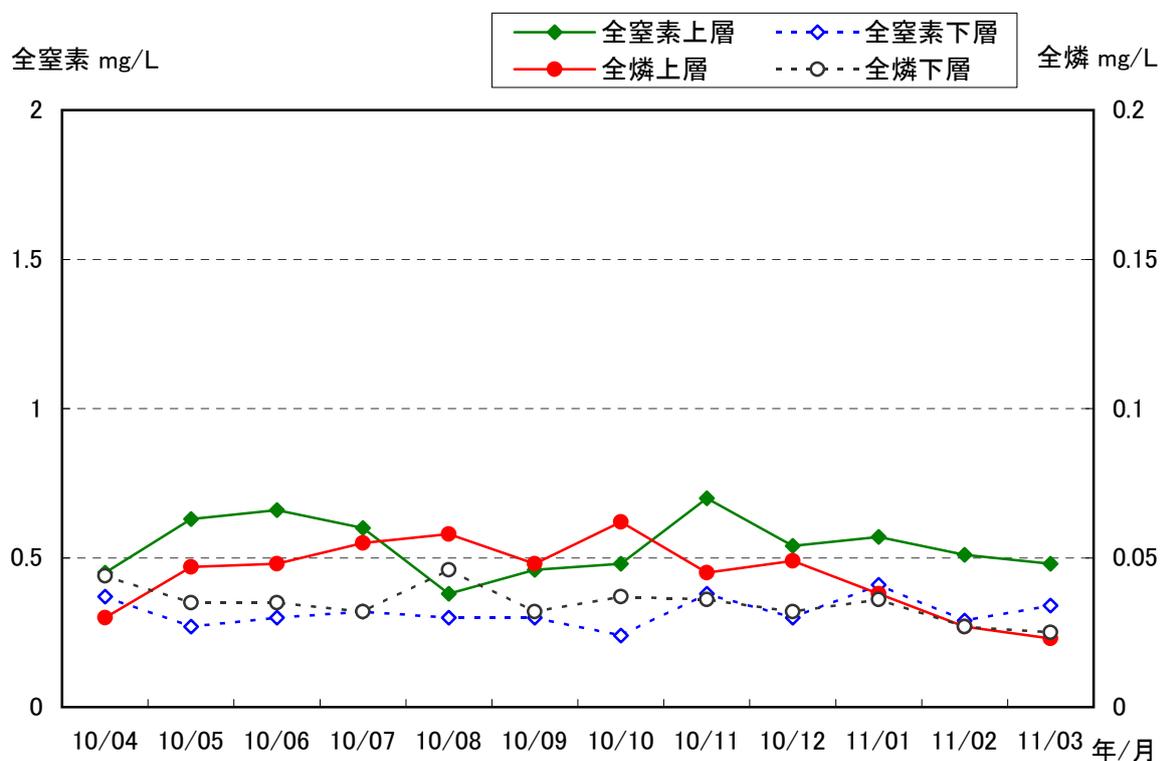
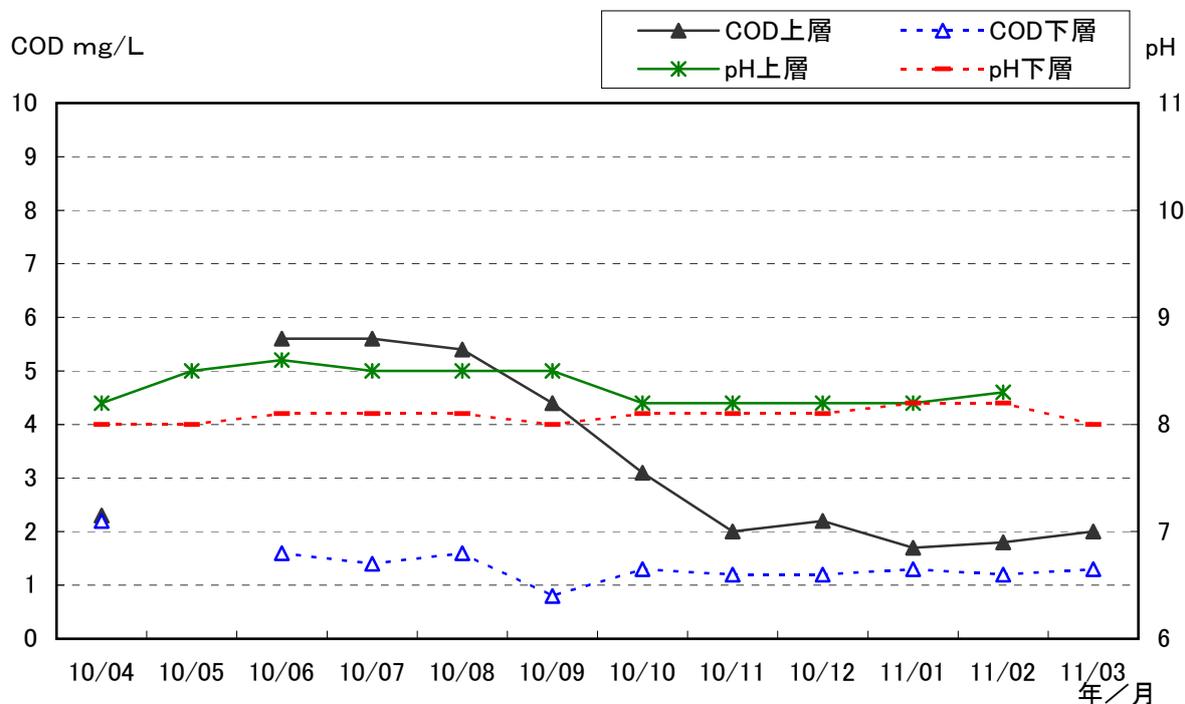


图12-6 浦賀沖

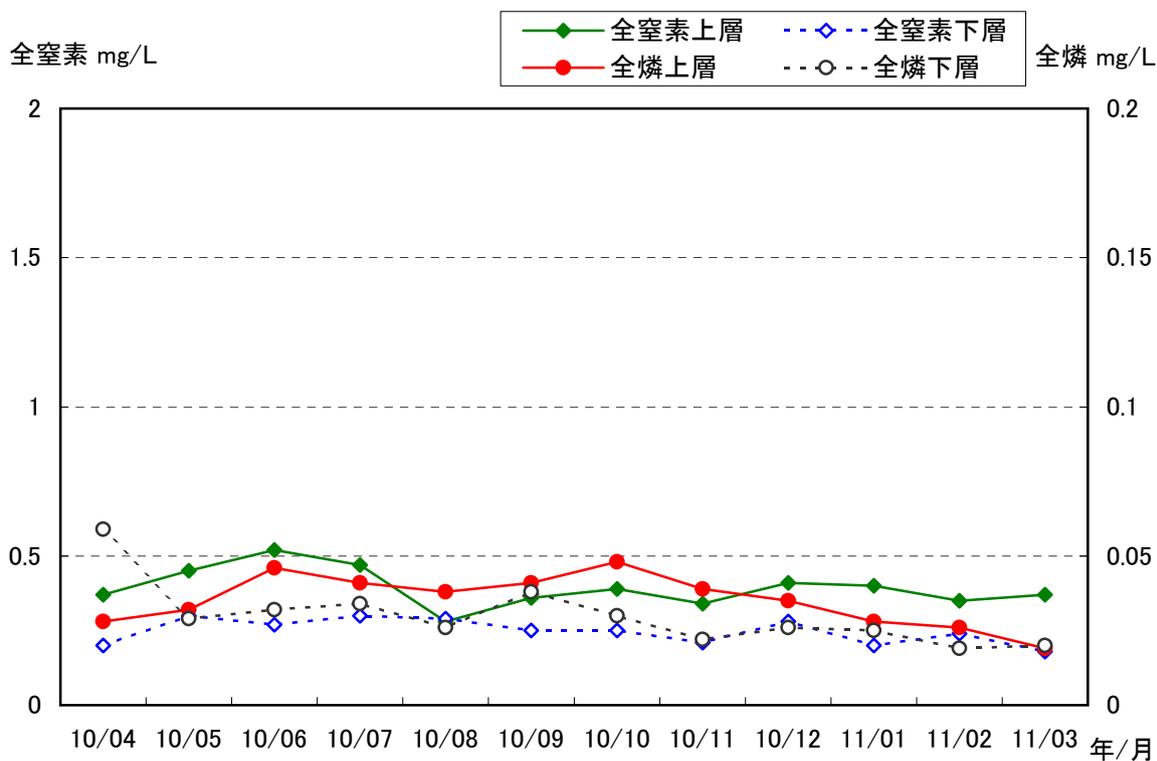
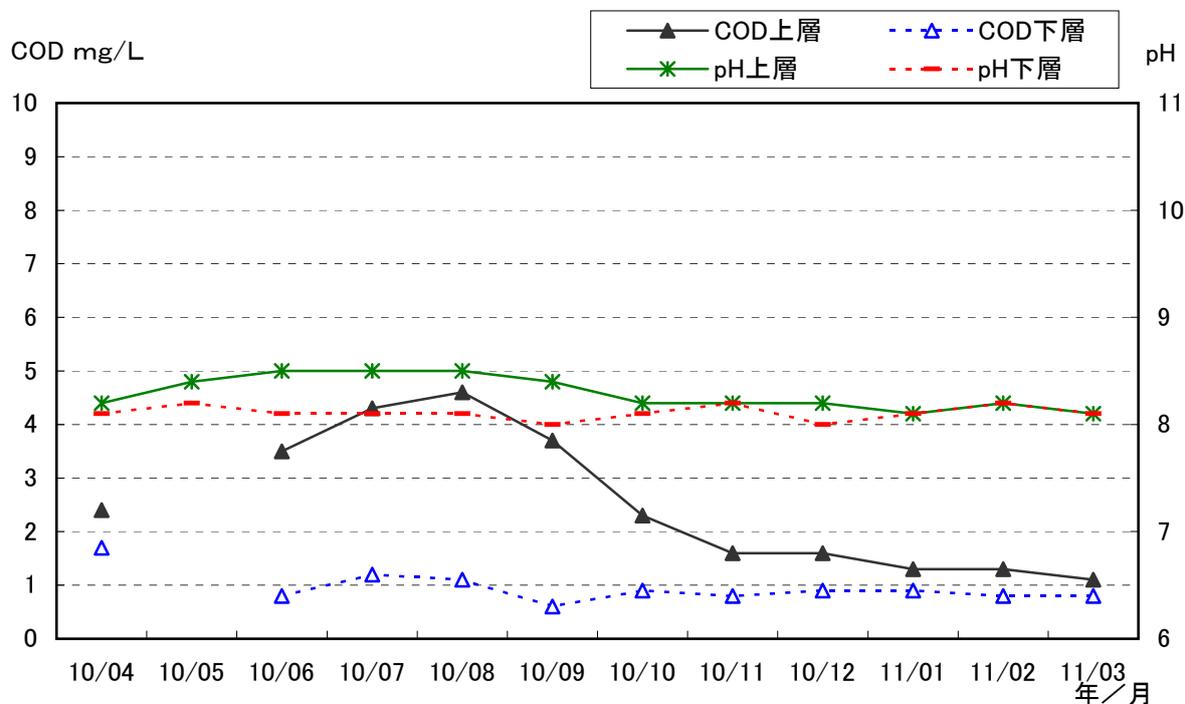


図-13 相模湾における年平均値の推移(全測定地点の平均値)  
(pH・COD・全窒素・全磷)

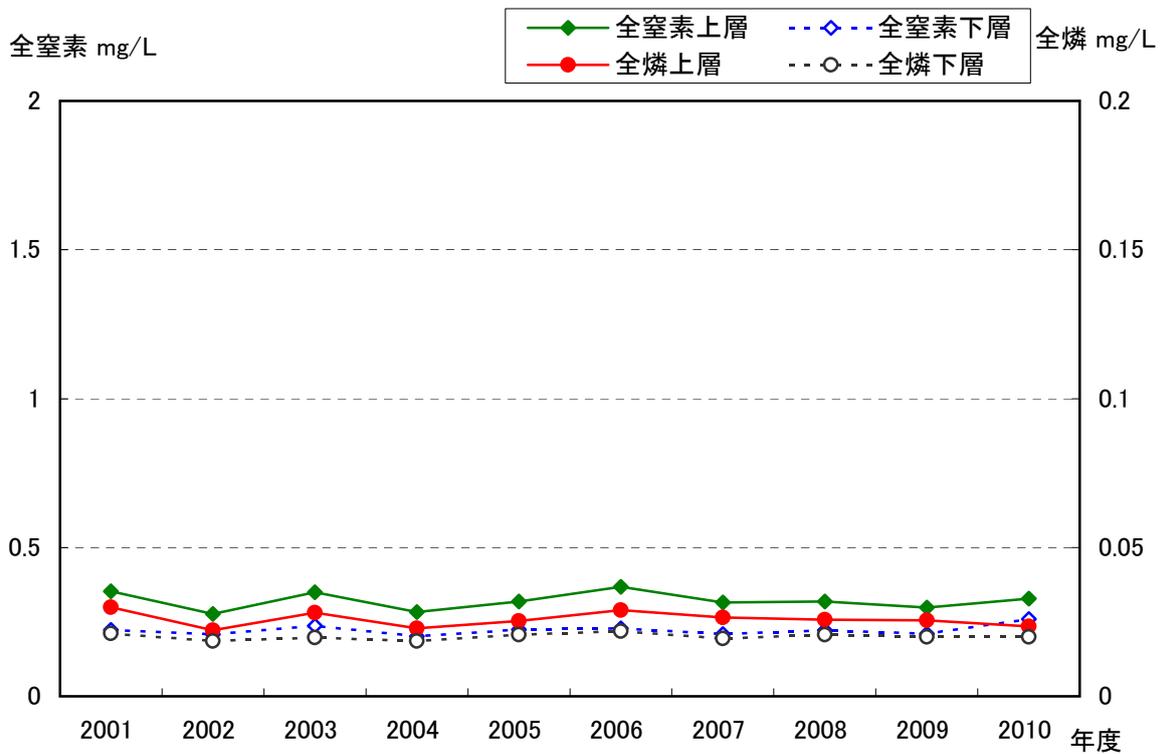
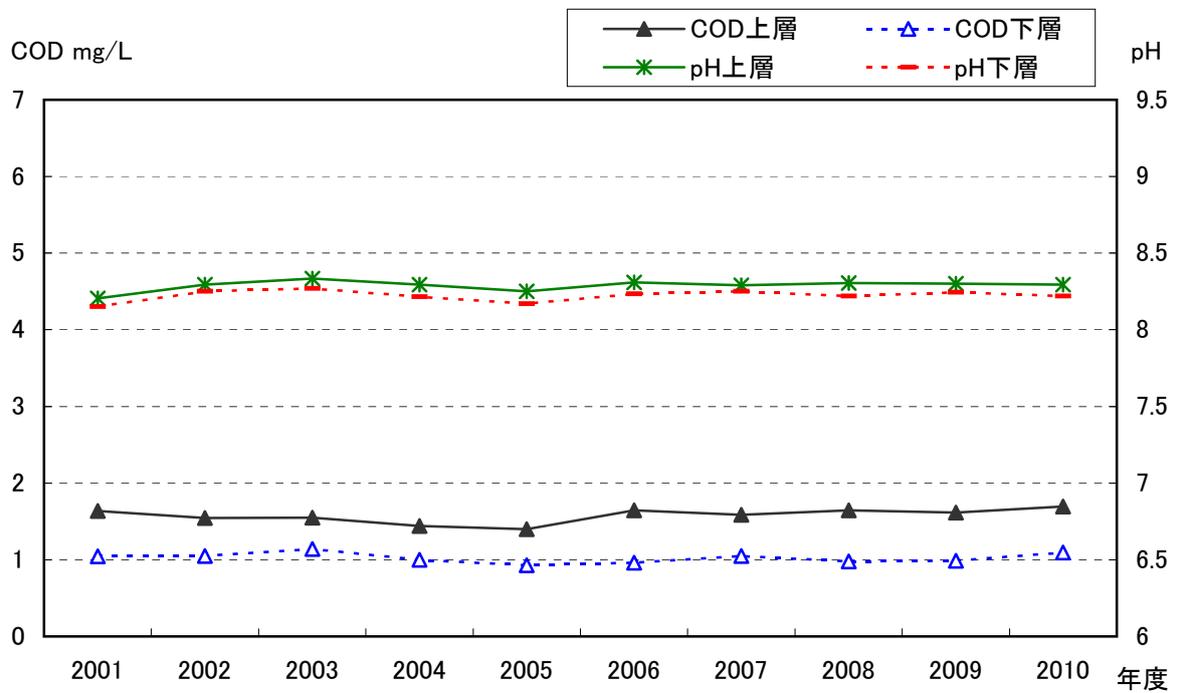


図-14 相模湾の主要地点における年平均値の推移

図14-1 辻堂沖

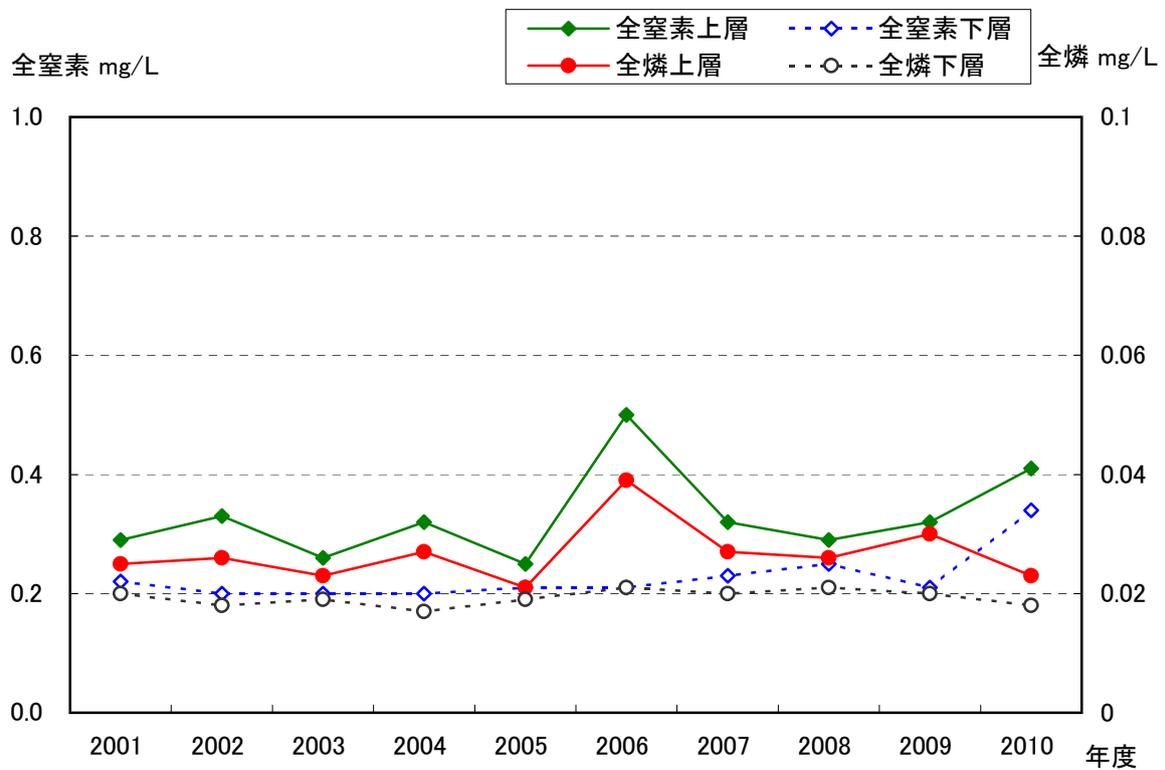
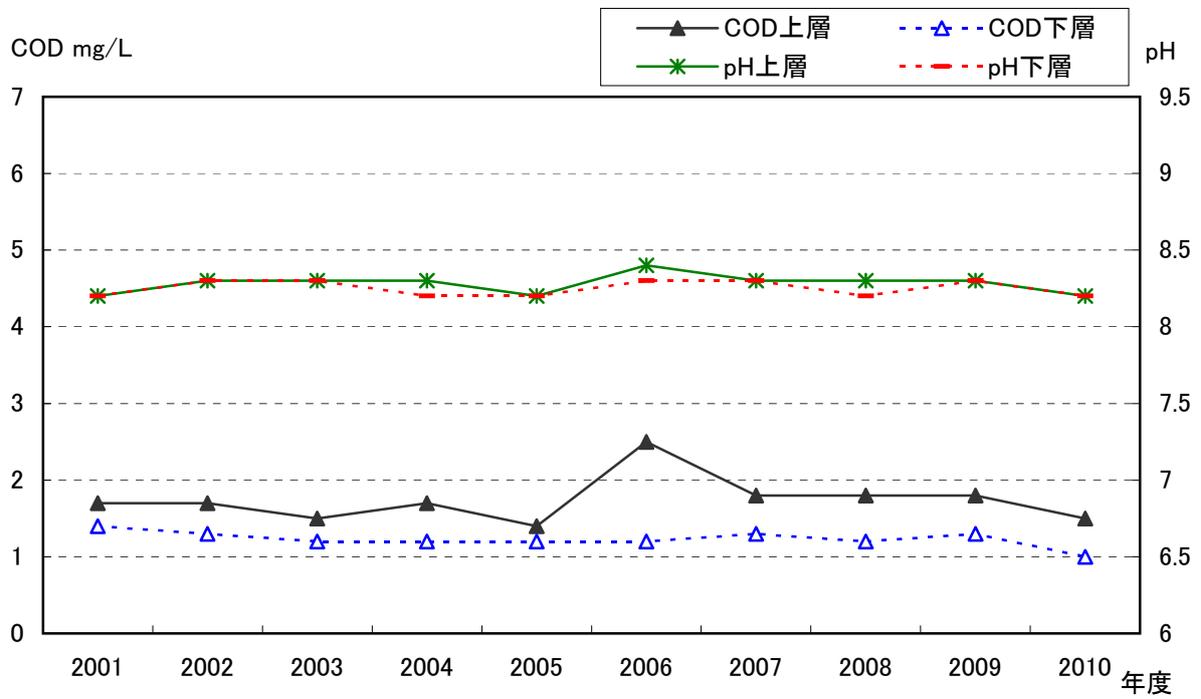


图14-2 城ヶ島西

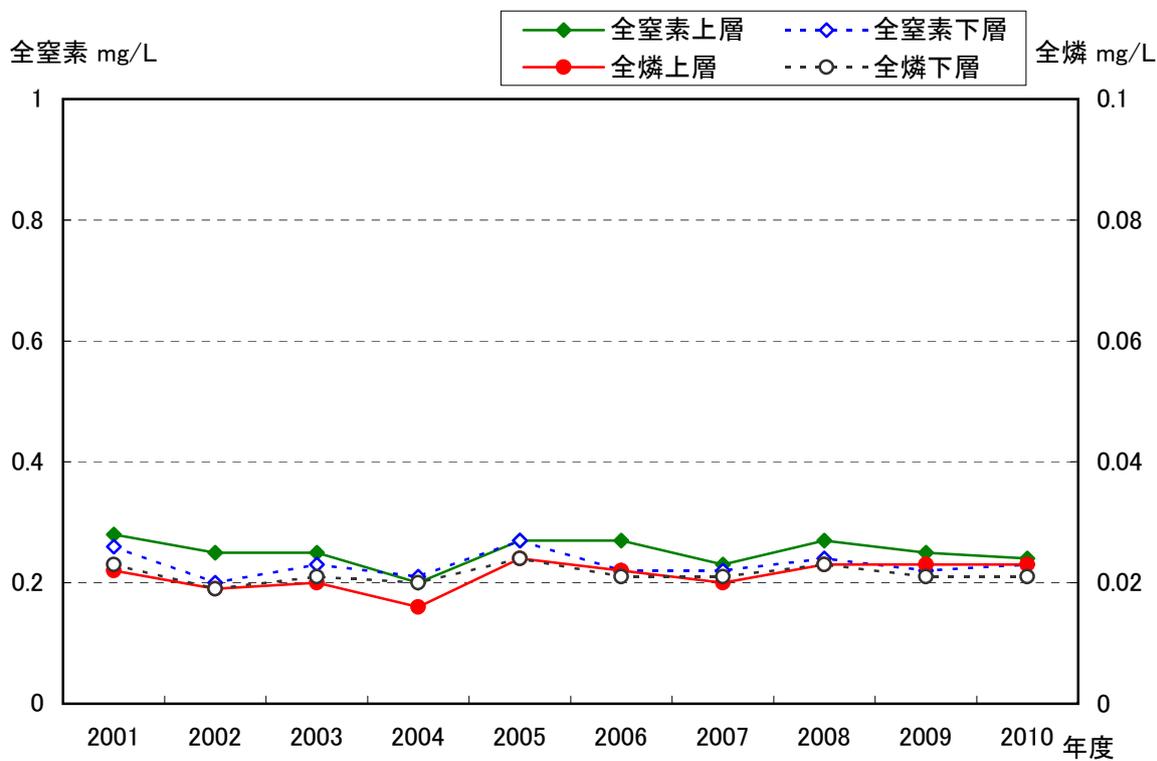
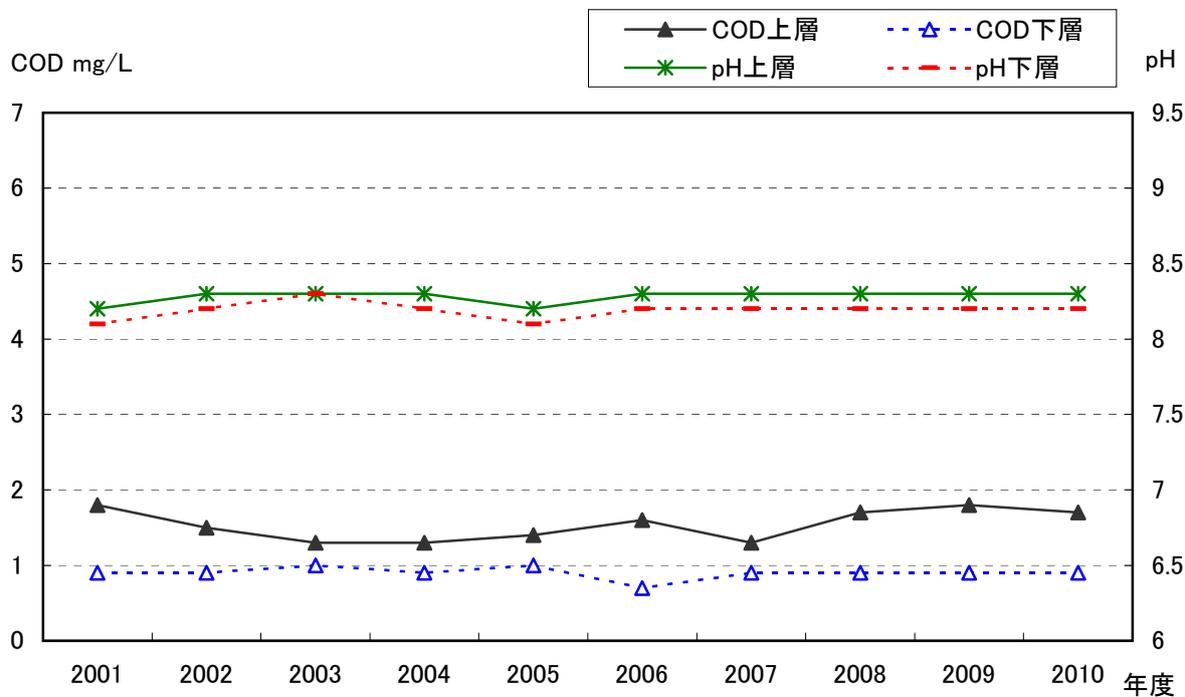


图14-3 由比ヶ浜沖

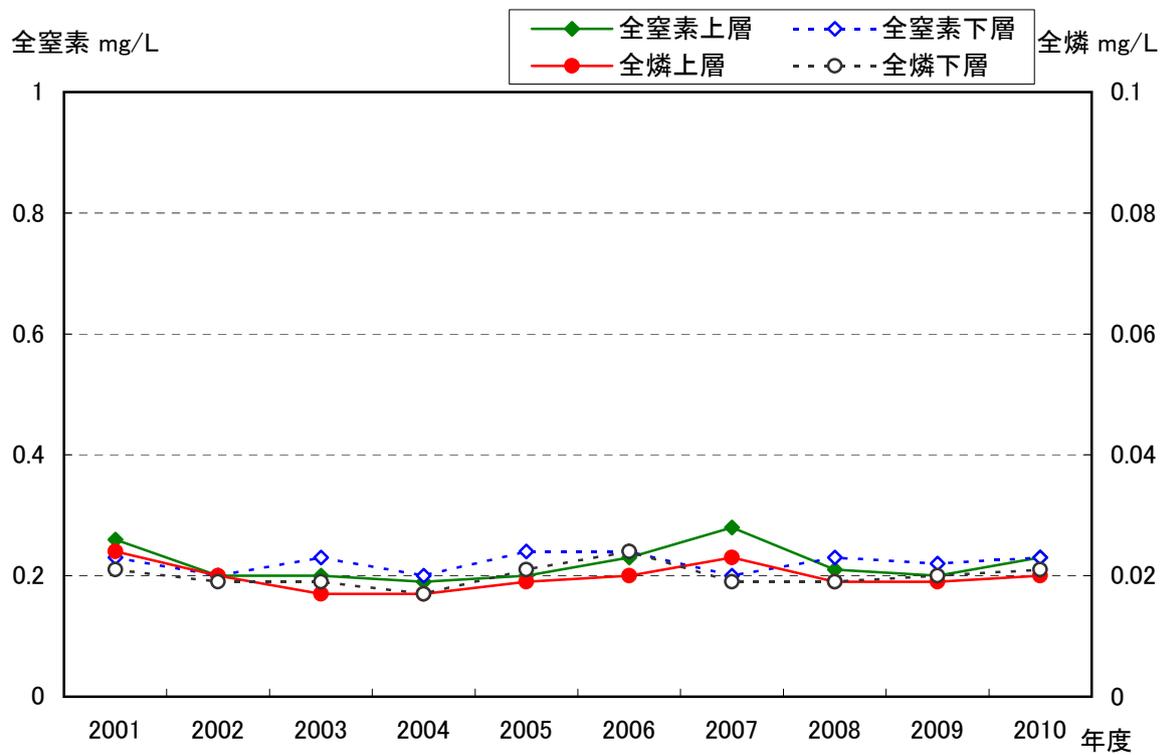
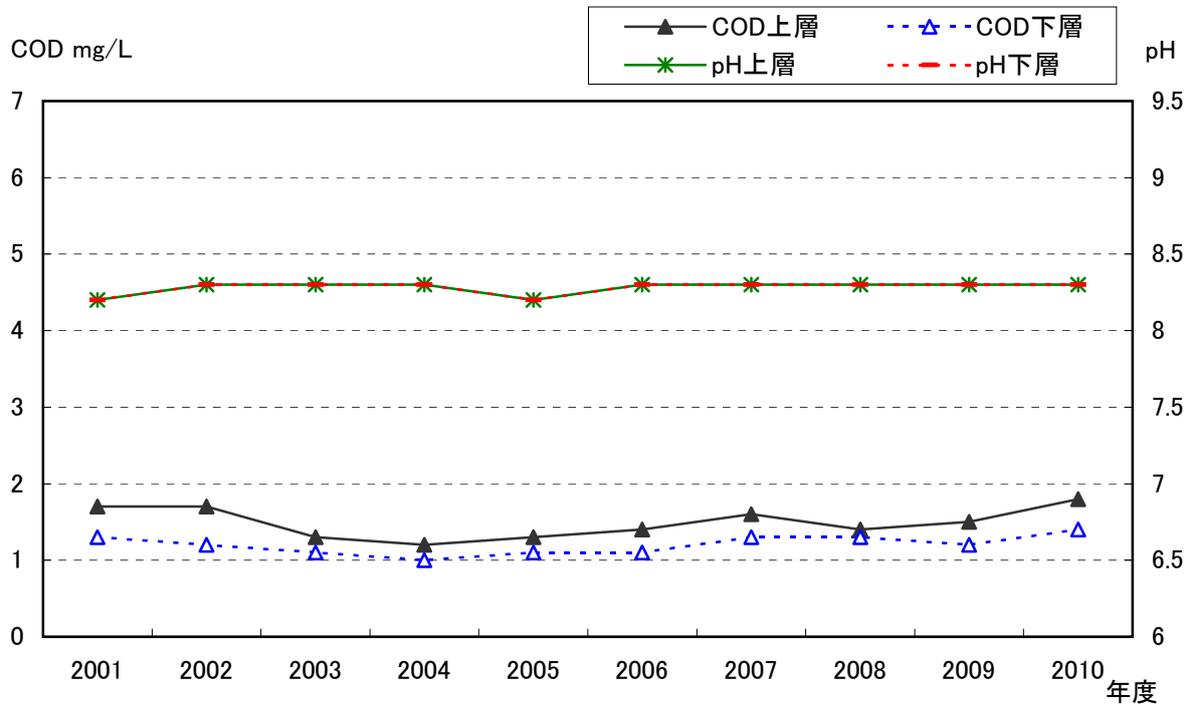


图14-4 大磯沖

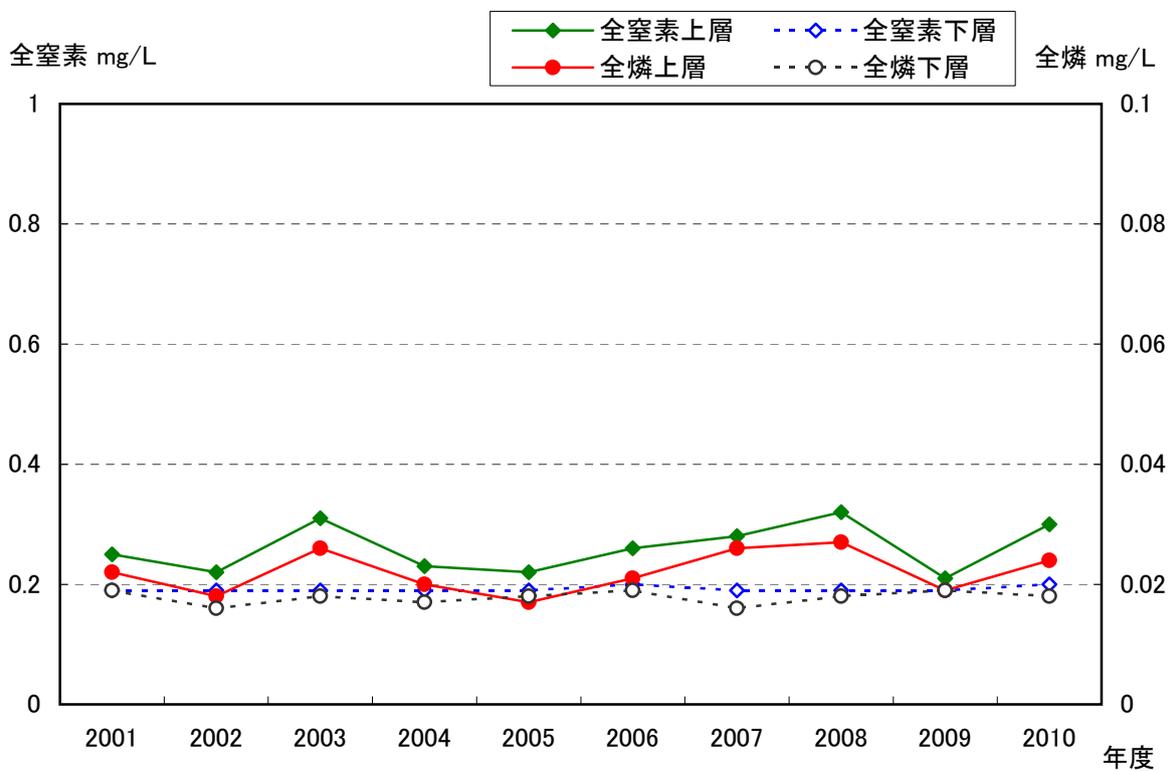
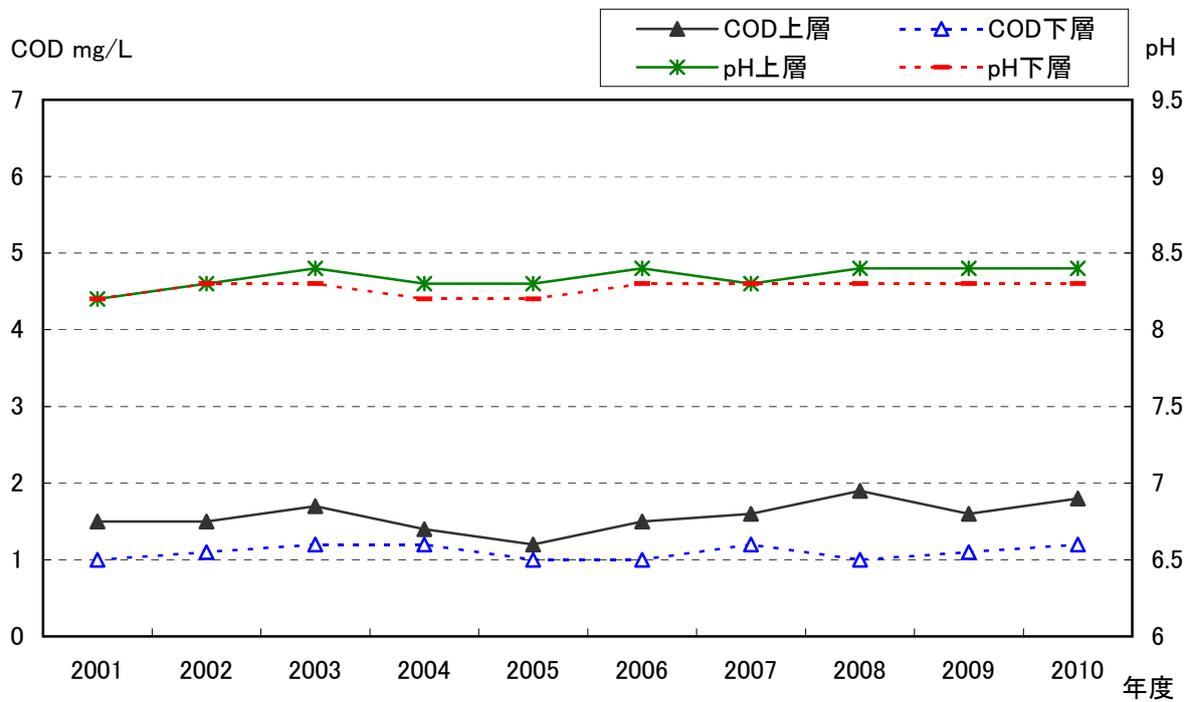


图14-5 灣央

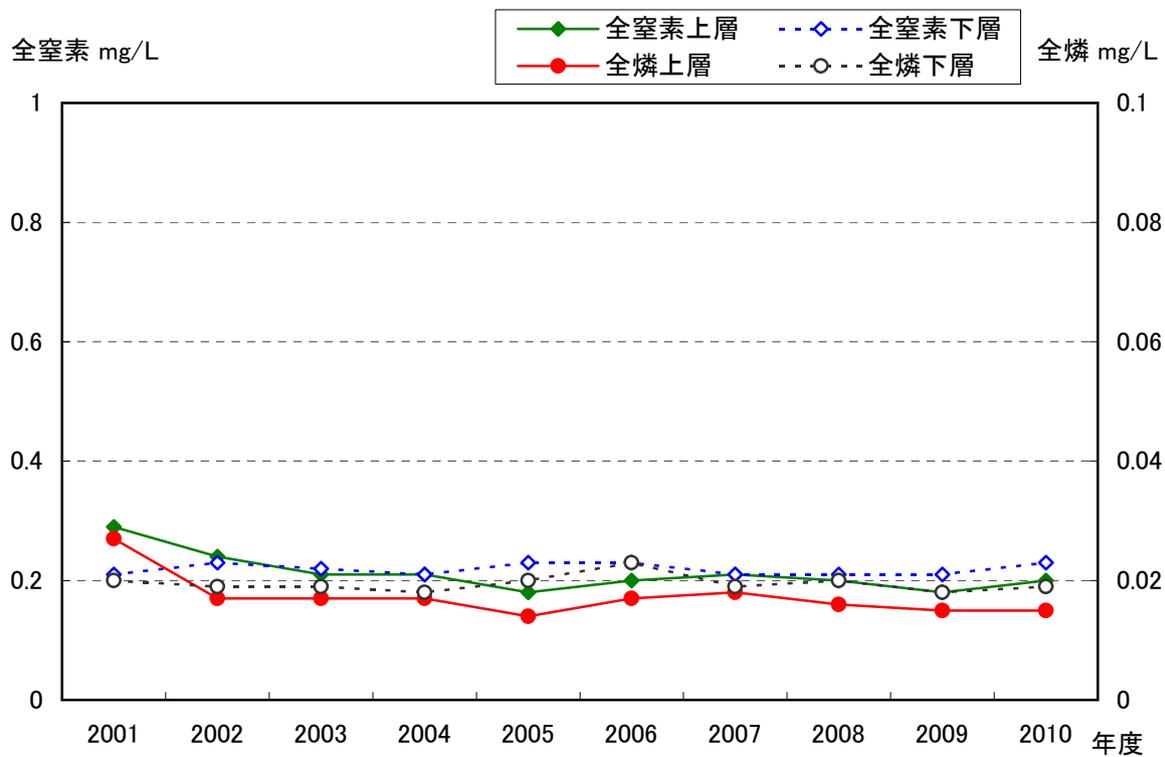
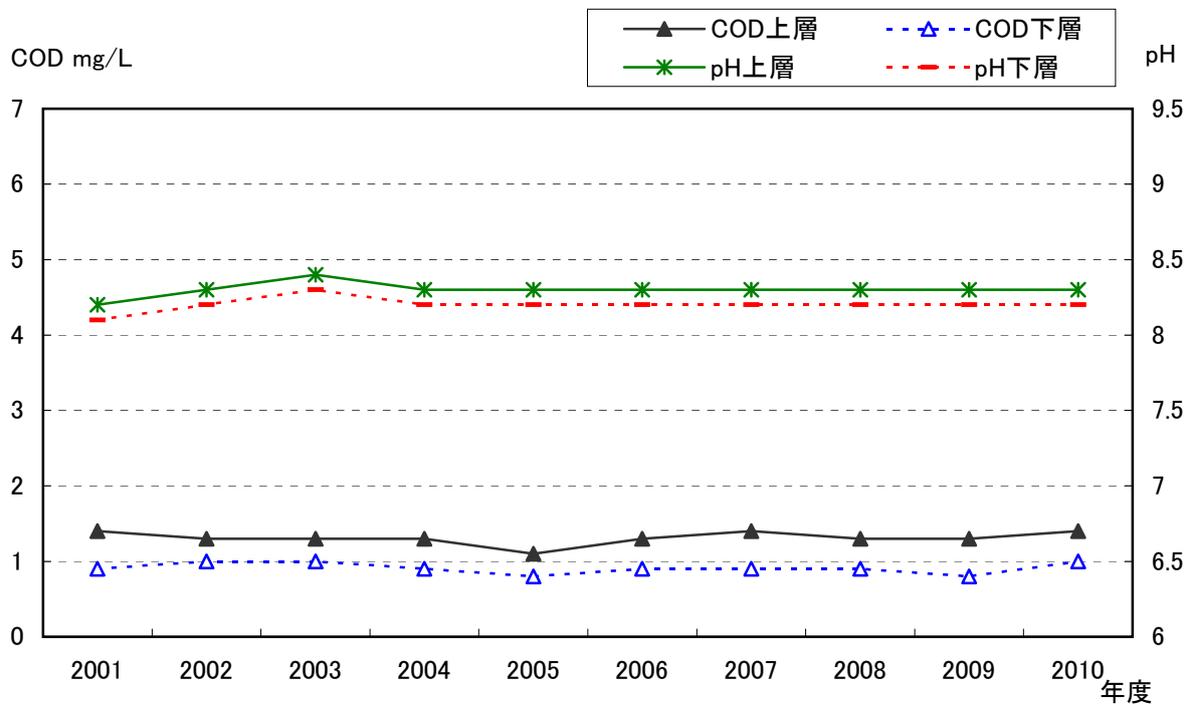


图14-6 根府川沖

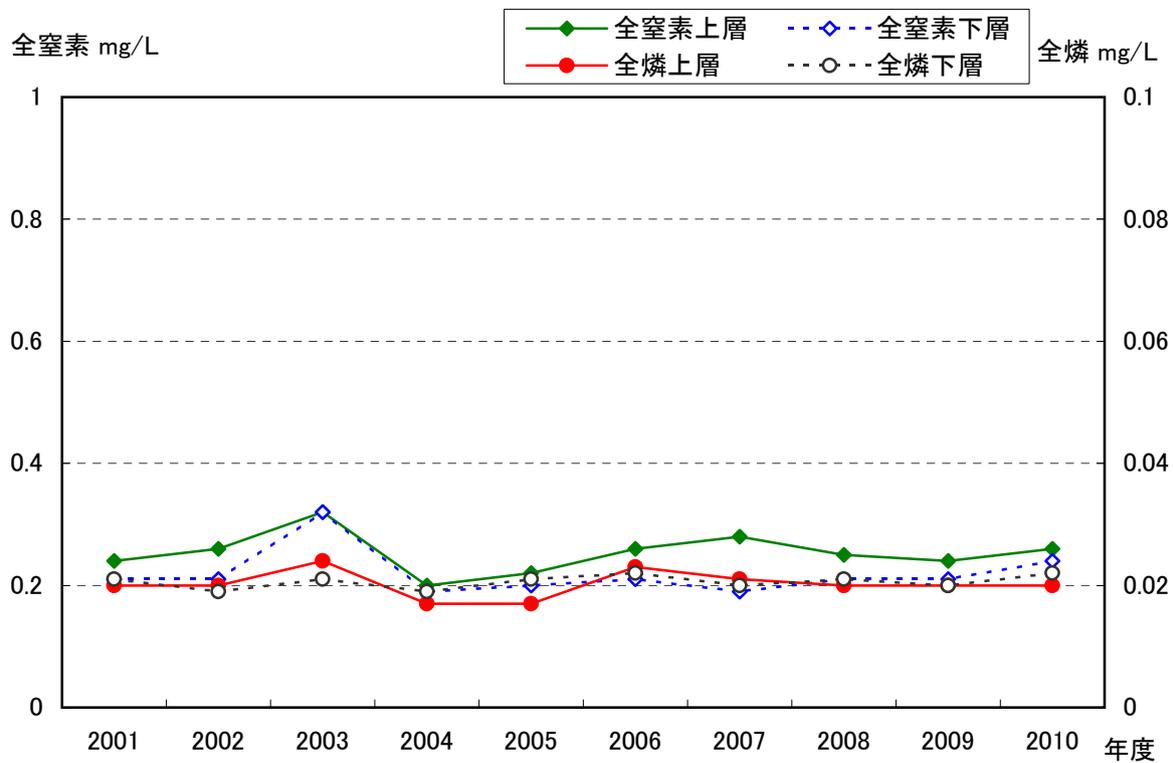
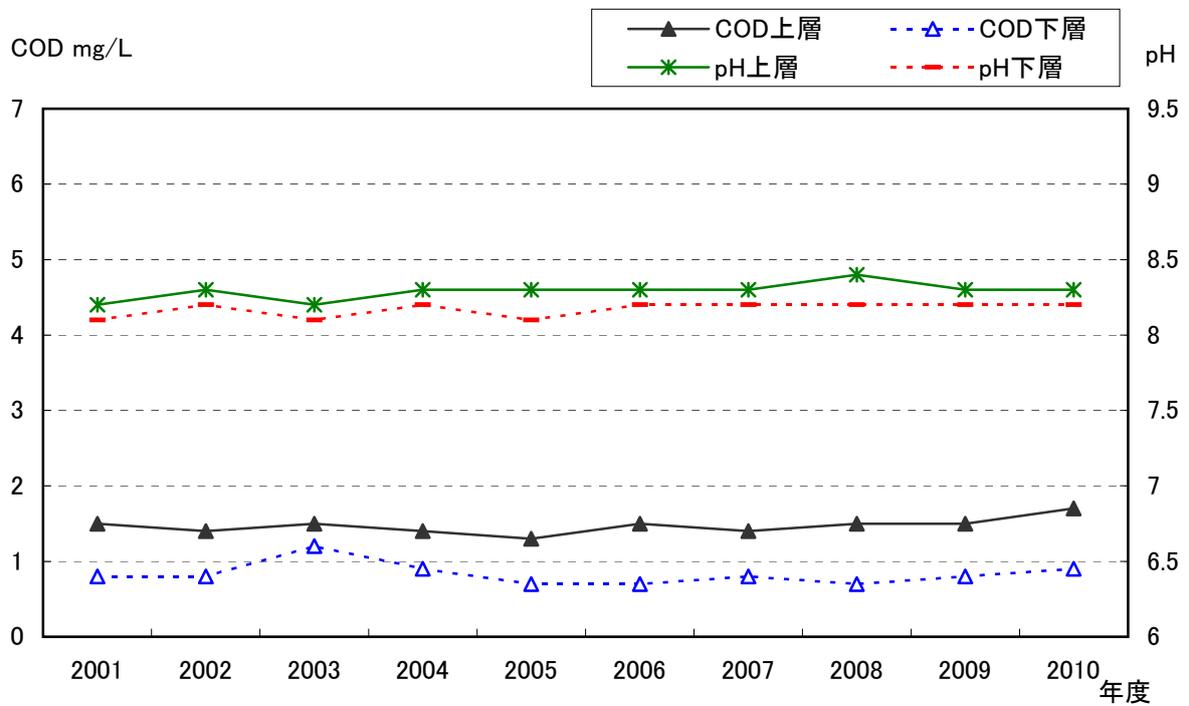


図-15 相模湾の主要地点における月別推移  
(pH・COD・全窒素・全磷)

図15-1 辻堂沖

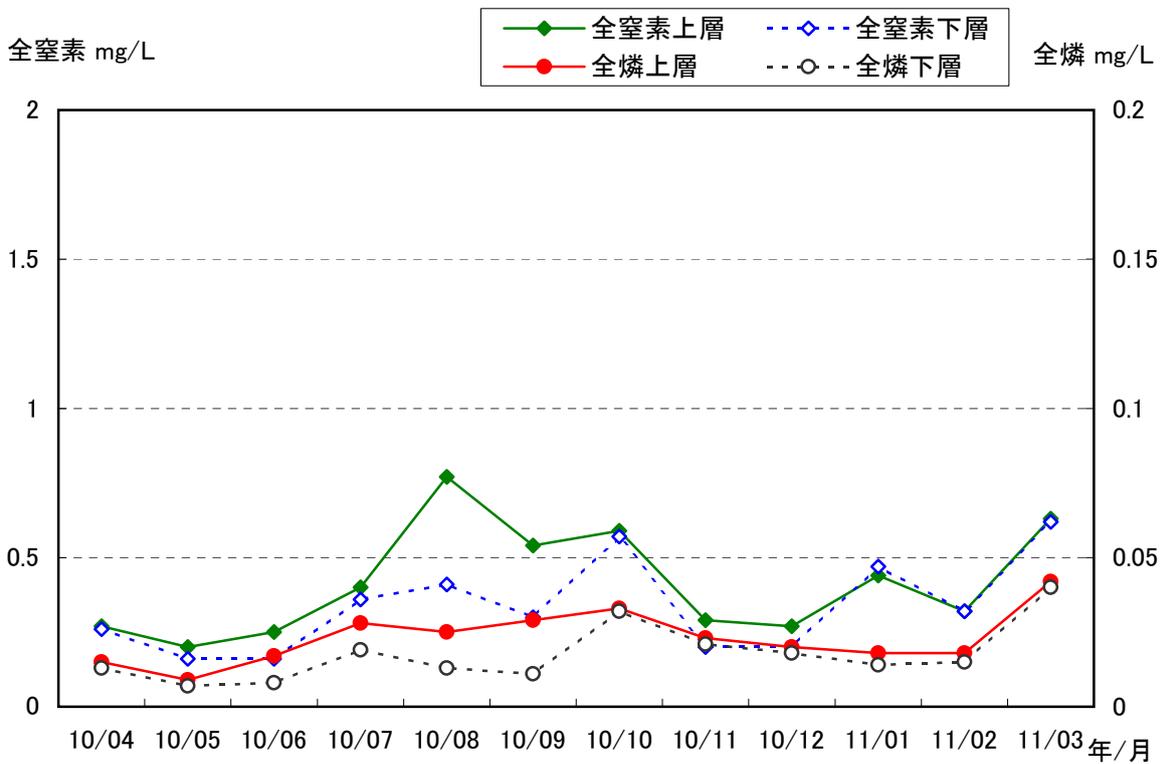
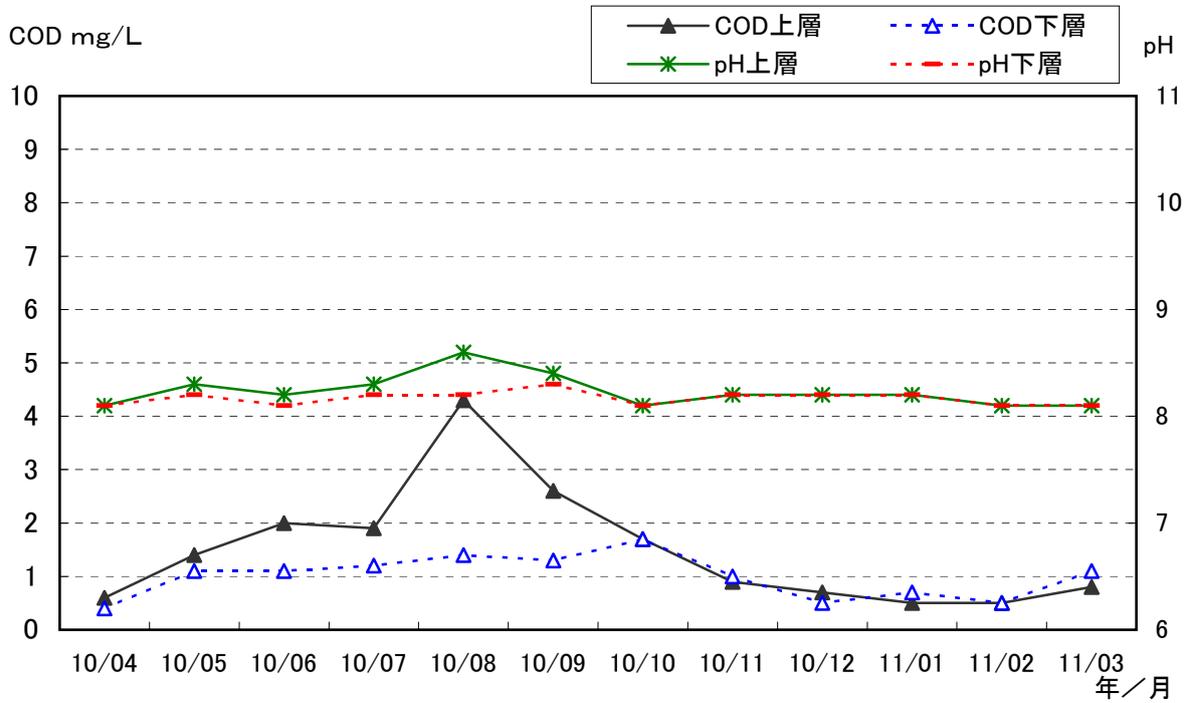


図15-2 城ヶ島西

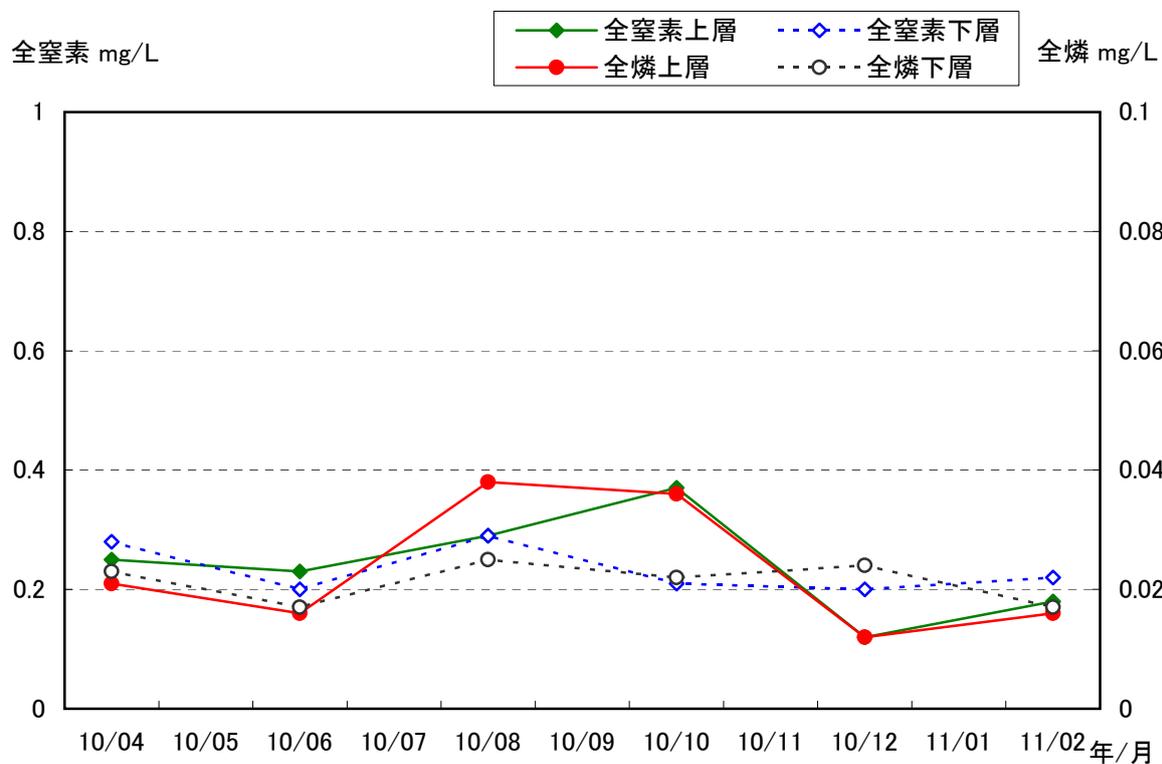
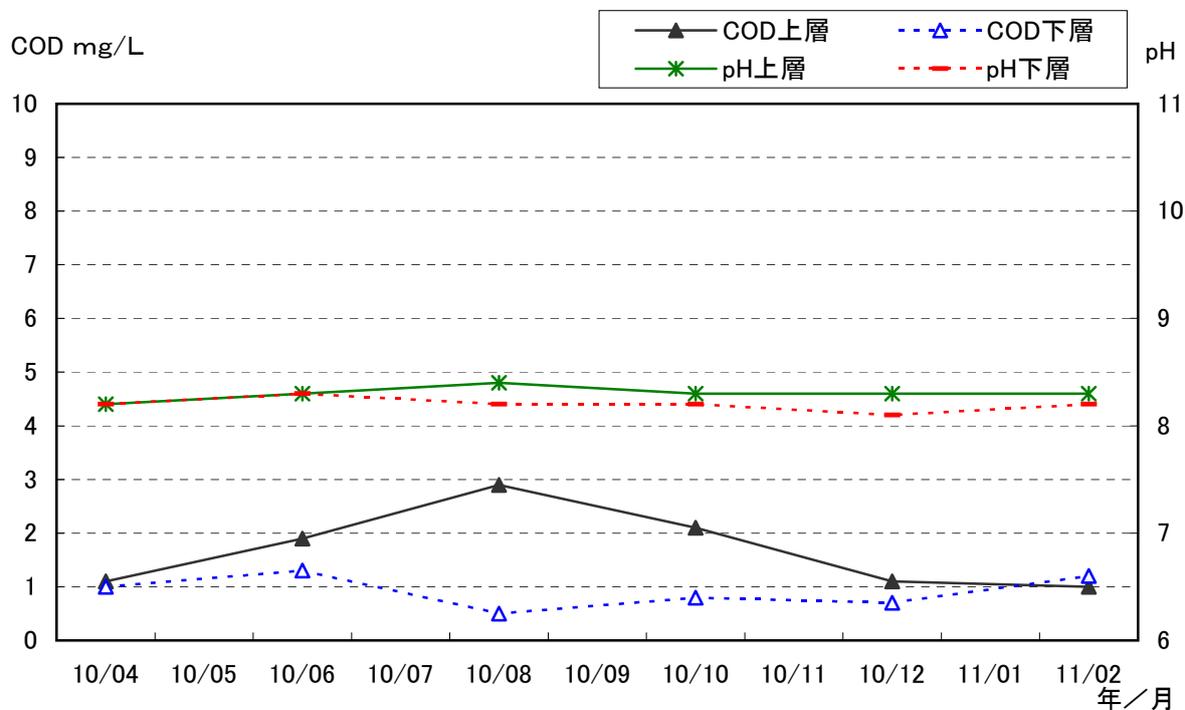


图15-3 由比ヶ浜沖

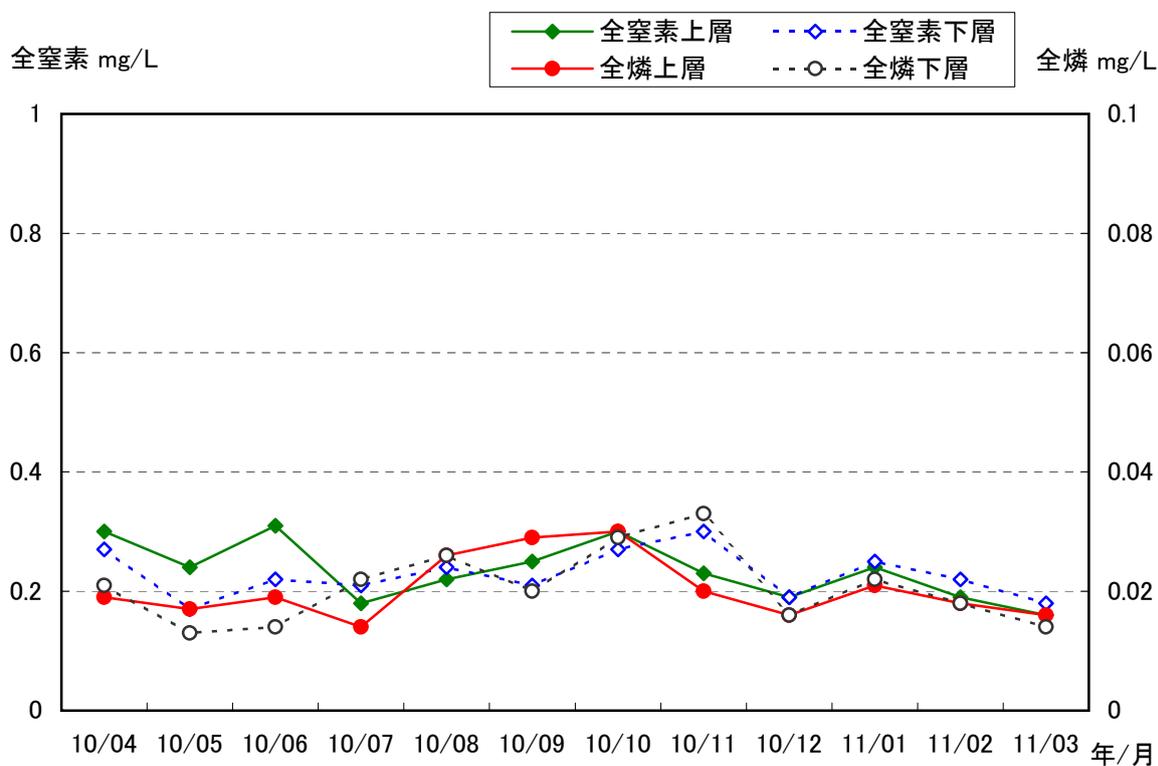
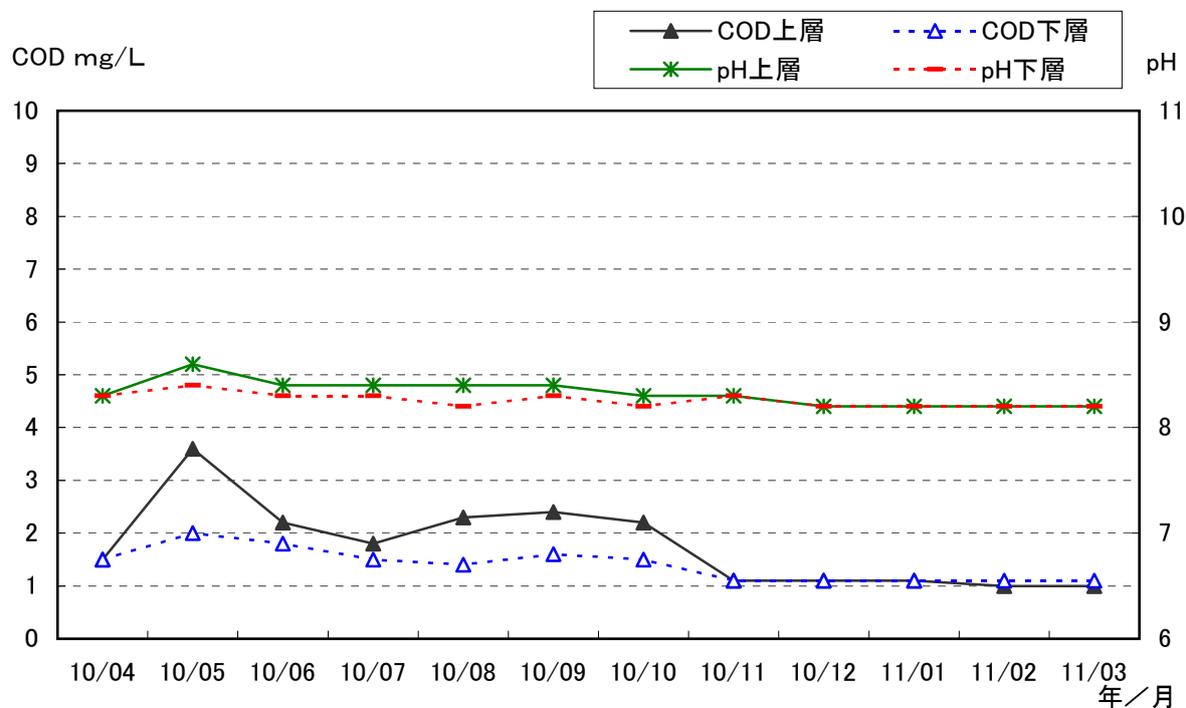


图15-4 大磯沖

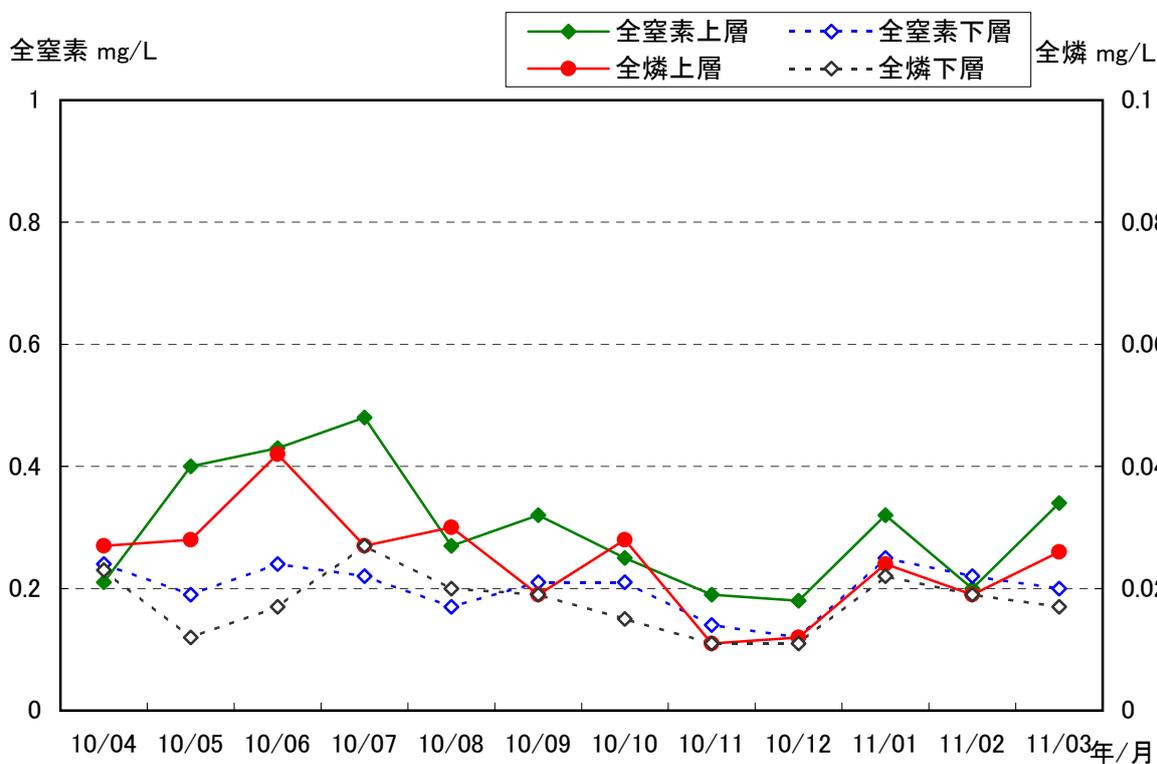
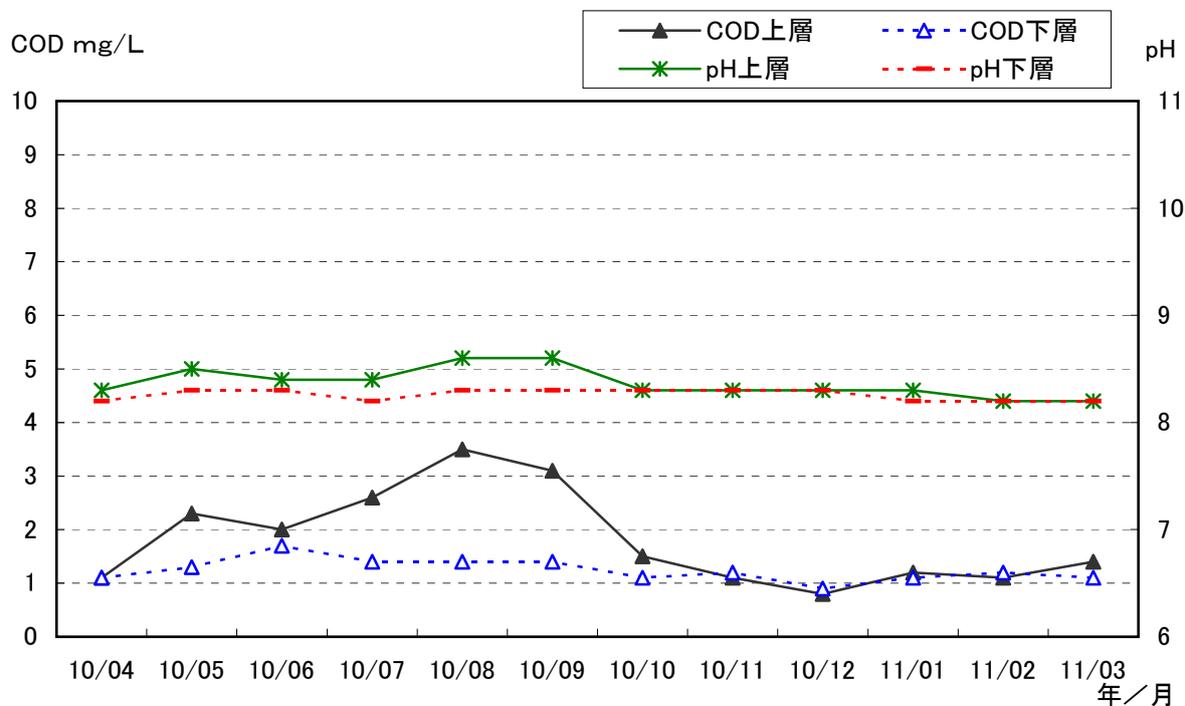


图15-5 湾央

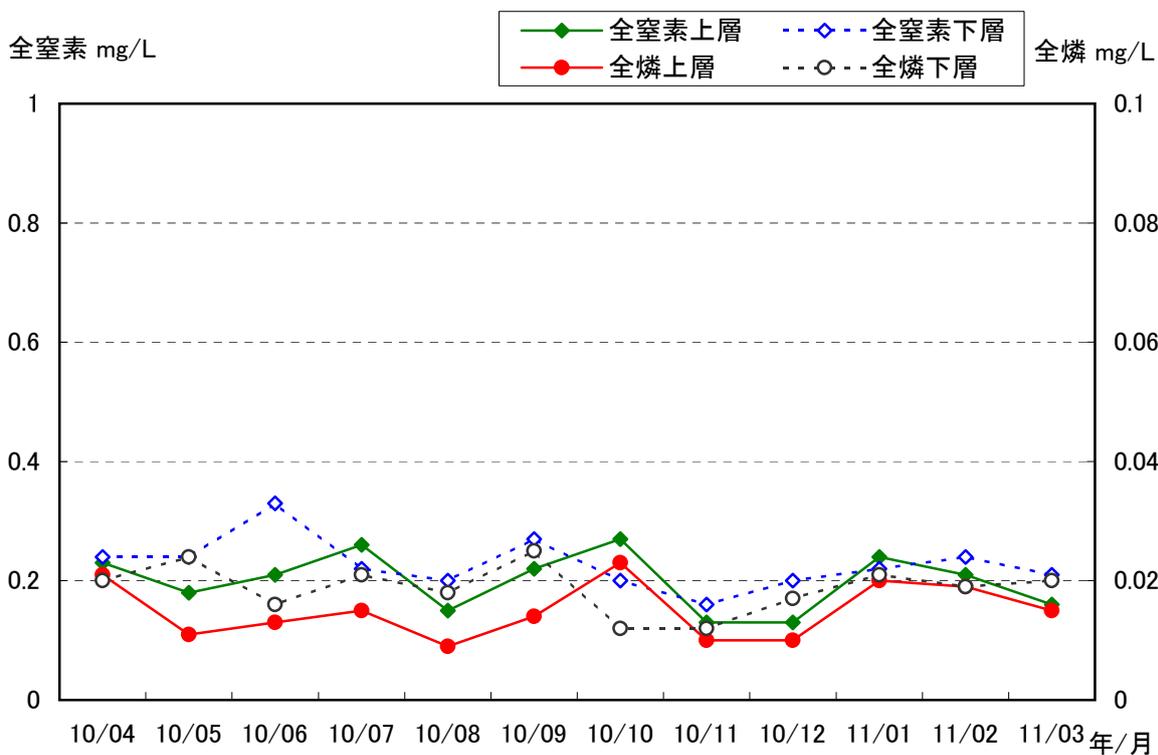
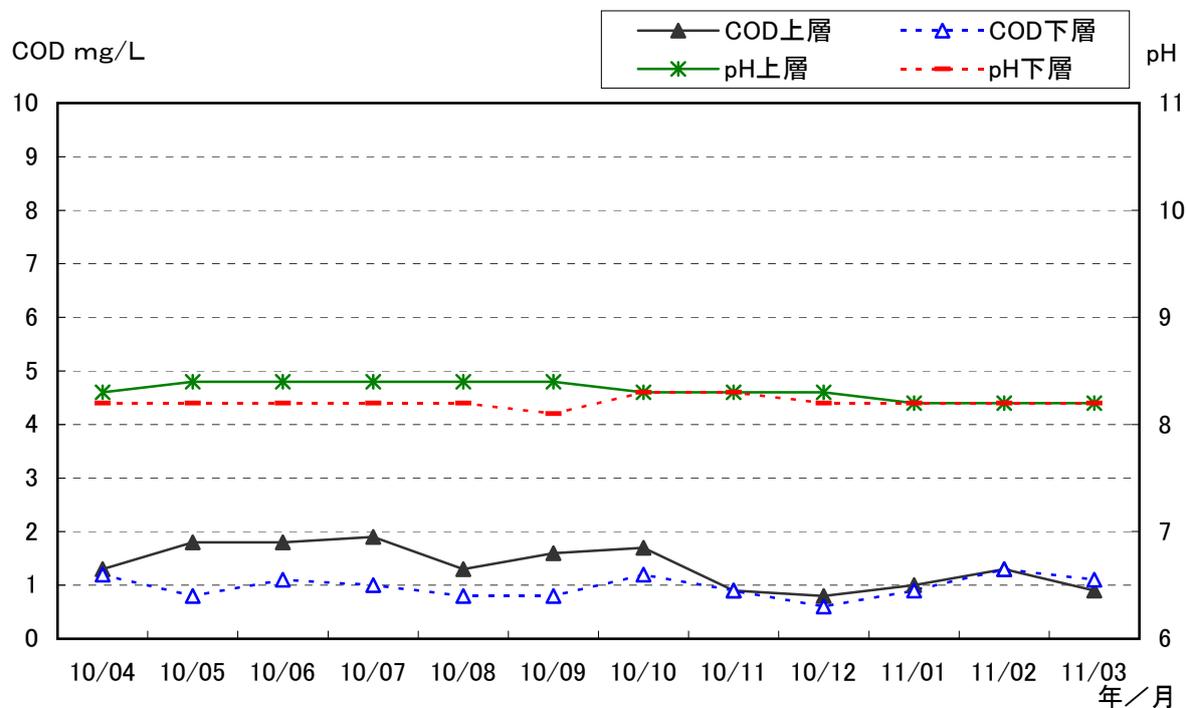
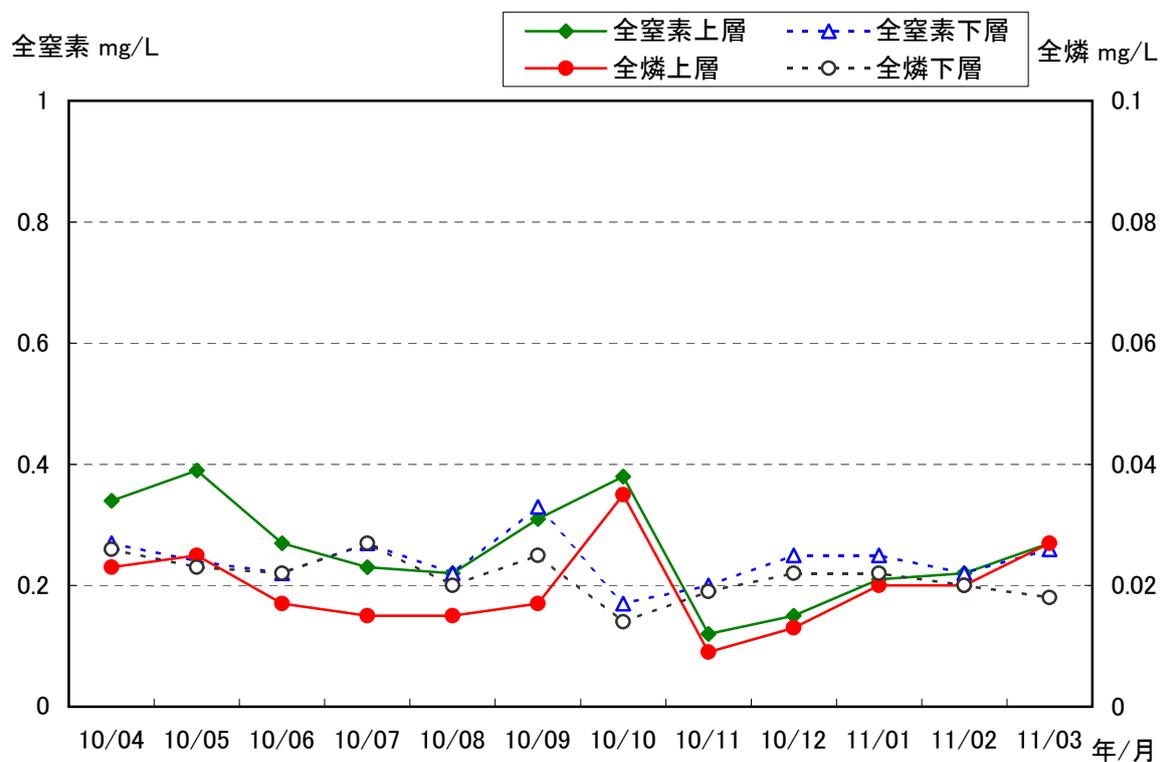
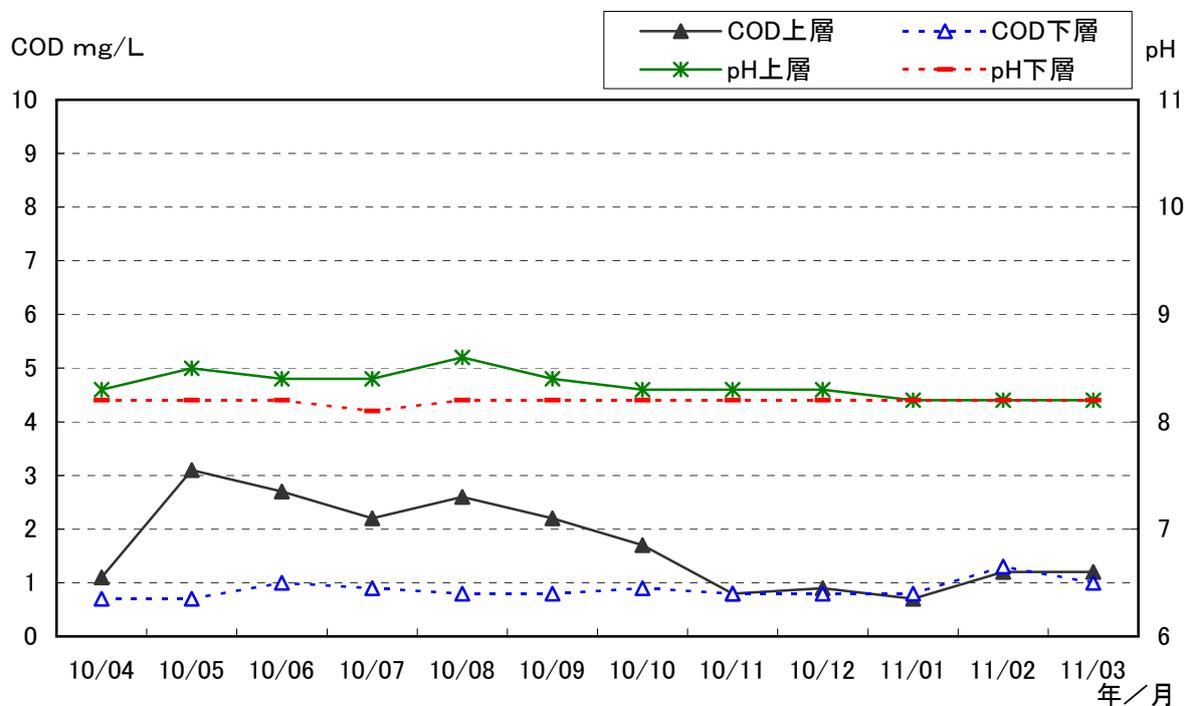


图15-6 根府川冲



## 6 公共用水域の年度別汚濁状況表



表－1 BOD（COD）の環境基準達成状況の推移

(1) 河川

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指 定 年 度	環境 基準 地点数	達 成 状 況					
						17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
1	※多摩川中・下流	B	イ	45(12)	3	○	○	○	○	○	○
2	鶴見川下流	E	ハ	45	2	○	○	○	○	○	○
3	※ " 上流	D	ハ	45	1	× <sub>1</sub>	× <sub>1</sub>	○	○	○	○
4	相模川中流	A	ロ	45	1	○	○	○	○	○	○
5	下山川	E	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
6	田越川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
7	滑川	B	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
8	神戸川	B	ロ	46(13)	1	× <sub>1</sub>	○	○	○	○	○
9	※境川	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
10	引地川	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
11	金目川下流	C	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
12	" 上流	A	ハ	46	1	○	○	○	○	○	× <sub>1</sub>
13	葛川	C	ハ	46	1	× <sub>1</sub>					
14	中村川	C	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
15	森戸川(小田原市)	D	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
16	酒匂川上流	A	ロ	46(54)	1	○	○	○	○	○	○
17	山王川	B	イ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
18	早川	A	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
19	新崎川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
20	千歳川	A	ハ	46(14)	1	○	○	○	○	○	○
21	入江川	B	ロ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
22	帷子川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
23	大岡川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
24	宮川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
25	侍従川	B	イ	46(12)	1	○	○	○	○	○	○
26	鷹取川	B	ロ	46(13)	1	× <sub>1</sub>	○	○	○	○	○
27	平作川	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
28	森戸川(葉山町)	E	ハ	46	1	○	○	○	○	○	○
29	相模川下流	B	イ	47(22)	1	○	○	○	○	○	○
30	松越川	E	ハ	55	1	○	○	○	○	○	○
31	酒匂川下流	B	イ	55	1	○	○	○	○	○	○
32	三沢川(多摩川水系)	C	イ	15	1	○	○	○	○	○	○
33	二ヶ領本川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	○	○	○	○	○	○
34	平瀬川(多摩川水系)	B	ハ	15	1	× <sub>1</sub>	○	○	○	○	○
35	中津川(相模川水系)	A	イ	16	1	○	○	○	○	○	○

## (2) 湖沼

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	達 成 状 況					
						17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
1	相模ダム貯水池（相模湖）	湖沼A	イ	47(22)	1	—	—	—	—	—	○
2	城山ダム貯水池（津久井湖）	湖沼A	イ	47(22)	1	—	—	—	—	—	○
3	芦ノ湖	湖沼AA	ハ	47	4	× <sub>4</sub>					
4	丹沢湖	湖沼A	イ	54	1	○	○	○	○	○	○
5	宮ヶ瀬湖	湖沼A	イ	16	1	○	○	○	○	○	○

注：相模湖及び津久井湖の水域類型は、22年度に河川Aから湖沼Aに改定されている。

## (3) 海域

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境 基準 地点数	達 成 状 況					
						17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
1	東京湾(6)	C	イ	46(13)	5	○	○	○	○	○	○
2	〃 (7)	C	イ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
3	〃 (8)	C	イ	46	1	○	○	○	○	○	○
4	※ 〃 (9)	B	ハ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
5	〃 (10)	B	ロ	46(13)	1	× <sub>1</sub>					
6	※ 〃 (12)	B	イ	46(13)	4	× <sub>2</sub>	× <sub>2</sub>	× <sub>1</sub>	× <sub>1</sub>	× <sub>2</sub>	× <sub>1</sub>
7	〃 (13)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
8	〃 (14)	B	ロ	46	1	○	○	○	○	○	○
9	〃 (15)	B	ロ	46(13)	1	○	○	○	○	○	○
10	※ 〃 (16)	A	ロ	46	2	× <sub>2</sub>					
11	※ 〃 (17)	A	イ	46	2	○	× <sub>2</sub>	× <sub>1</sub>	○	○	× <sub>2</sub>
12	相模湾(1)	A	ハ	54	1	○	× <sub>1</sub>	○	× <sub>1</sub>	○	○
13	〃 (2)	A	イ	54	7	○	○	○	× <sub>1</sub>	○	○

注1 記号の意味は次のとおり

※：県際水域

○：環境基準達成

×：環境基準非達成(右下の数字は基準を満足しない地点数)

注2 多摩川中・下流の達成状況欄上段は下流、下段は中流

注3 指定年度欄の( )内の数字は、改定年度

表-2 各測定地点におけるBOD (COD) 75%値の推移

1 河川 (BOD) の75%値の推移

(単位: mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
多摩川	B	①	多摩川原橋	3.8	2.1	2.1	1.6	1.8	1.4
		2	多摩水道橋	2.7	2.0	1.5	1.3	1.3	1.2
		3	二子橋 (第三京浜)	2.7	2.2	1.6	1.2	1.5	1.1
		④	田園調布 取水堰 (上)	2.2	2.1	1.7	1.4	1.3	1.2
		5	六郷橋	2.4	2.3	1.8	1.4	1.8	1.9
		⑥	大師橋	2.1	2.0	1.9	1.4	1.6	1.9
(三沢川)	C	⑦	一の橋	4.5	3.0	2.2	1.5	1.7	1.8
(二ヶ領本川)	B	⑧	堰前橋	4.1	2.3	2.4	2.1	2.1	1.9
(平瀬川)	B	⑨	平瀬橋(人道橋)	4.1	2.1	2.1	1.6	1.9	2.3
鶴見川	D	10	千代橋	7.8	5.7	5.5	3.9	2.9	3.9
		⑪	亀の子橋	11	8.2	7.6	5.9	6.3	3.8
	E	⑫	大綱橋	8.9	7.2	5.6	5.0	4.7	3.3
		13	末吉橋	3.2	2.1	2.6	2.1	2.1	2.1
		⑭	臨港鶴見川橋	2.1	1.5	1.6	1.5	1.8	1.8
(恩田川)	(D)	15	都橋	13	12	11	10	5.8	5.2
(大熊川)		16	大竹橋	3.3	2.1	1.4	1.1	1.7	1.5
(鳥山川)		17	又口橋	5.4	1.4	1.5	1.2	1.2	1.4
(早淵川)	(E)	18	峯大橋	2.9	1.7	1.5	1.1	1.9	1.4
(矢上川)		19	矢上川橋	4.2	3.4	2.6	2.2	2.1	2.4
(麻生川)	(D)	20	耕地橋	4.0	4.4	3.7	4.7	3.1	4.2
(真福寺川)		21	水車橋前	3.3	3.2	2.7	1.6	2.1	2.4
入江川	B	⑳	入江橋	2.0	1.6	1.5	1.3	2.0	1.9
帷子川	B	㉑	水道橋	1.8	1.1	1.0	0.8	1.4	1.6
大岡川	B	㉒	清水橋	2.3	1.5	1.6	1.5	1.6	1.8
宮川	B	㉓	瀬戸橋	2.0	1.3	1.2	1.1	1.1	1.8
侍従川	B	㉔	平湯橋	2.1	2.6	1.0	1.3	1.4	3.0
鷹取川	B	㉕	追浜橋	2.5	2.3	2.5	2.8	2.4	2.2
平作川	B	㉖	夫婦橋	2.3	1.6	2.3	2.5	2.2	2.3
松越川	E	㉗	竹川合流後	9.0	3.5	3.9	3.5	3.1	2.6

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
下山川	E	30	下山橋	6.4	5.6	4.9	5.6	4.3	4.6
森戸川 ※(葉山町内)	E	31	森戸橋	6.4	4.8	4.1	2.9	3.4	5.6
田越川	B	32	渚橋	1.2	1.1	1.2	1.3	1.3	1.3
滑川	B	33	滑川橋	1.8	1.5	1.6	1.1	1.4	1.1
神戸川	B	34	神戸橋	3.2	1.6	1.6	1.2	1.2	1.1
境川	D	35	常矢橋	9.1	4.5	4.2	3.5	2.5	3.4
		36	鶴間橋	5.2	2.2	2.9	1.6	1.4	0.9
		37	新道大橋	6.7	4.3	7.2	4.7	3.0	2.4
		38	高鎌橋	6.4	3.4	5.8	2.7	2.3	2.2
39		大道橋	7.1	5.4	10	4.9	4.5	8.0	
40		境川橋	5.7	4.2	3.9	3.3	2.9	4.0	
(柏尾川)		41	吉倉橋	3.7	1.5	1.2	1.0	1.3	2.3
		42	鷹匠橋	6.4	2.8	3.5	3.4	3.1	2.8
		43	川名橋	6.2	3.6	3.6	3.3	2.8	2.5
(いたち川)			44	いたち川橋	3.8	2.1	2.1	1.6	1.5
引地川	D	45	福田橋	2.2	1.7	2.0	1.4	1.2	0.8
		46	下土棚大橋	7.5	5.7	4.9	3.7	2.1	2.4
		47	石川橋	8.3	5.3	4.7	3.5	2.2	3.1
		48	富士見橋	7.2	4.5	3.5	3.1	1.8	2.6
相模川	A	49	小倉橋	1.1	1.2	1.5	1.2	1.4	1.7
		50	昭和橋	1.3	1.6	2.0	1.5	1.3	1.4
		51	相模大橋	1.2	1.4	0.8	0.8	1.0	0.7
		52	寒川取水堰(上)	1.3	1.2	1.0	0.8	1.0	0.8
	B	53	馬入橋	2.2	1.7	1.8	1.8	2.0	2.2
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.6	0.7	1.0	0.8	0.8	0.7
		55	弁天橋	0.7	1.0	0.8	0.8	1.2	0.7
(鳩川)		56	馬船橋	3.1	1.8	1.0	0.7	0.9	0.9
中津川	A	57	第1鮎津橋	1.6	1.4	1.2	1.2	1.2	1.3
(小鮎川)	(A)	58	第2鮎津橋	2.4	1.5	1.4	1.1	1.2	1.3
(玉川)		59	相川水位観測所	2.8	2.5	1.7	1.8	1.8	2.3
(永池川)		60	新竹沢橋	6.1	2.7	1.7	2.2	1.9	1.4
(目久尻川)		(B)	61	河原橋	6.2	2.6	1.8	1.4	1.9
(小出川)	62		宮の下橋	7.0	2.9	3.4	2.6	3.0	3.4

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
金目川	A	63	小田急鉄橋	2.3	1.2	1.1	0.9	1.6	2.2
	C	64	花水橋	5.3	2.9	2.8	1.7	2.2	2.3
65		下之宮橋	7.7	3.1	3.3	3.8	3.1	3.2	
66		立堀橋	5.8	3.5	4.1	3.2	3.0	3.7	
葛川	C	67	吉田橋	9.8	7.8	8.4	6.9	5.4	5.6
中村川	C	68	押切橋	5.7	3.0	3.3	2.0	2.3	1.6
森戸川	D	69	万石橋	2.0	1.7	1.6	1.4	1.4	1.6
※(小田原市内)		70	親木橋	4.4	2.4	3.3	2.0	2.3	2.4
酒匂川	A	71	県境	1.6	0.9	1.2	1.1	0.9	0.8
		72	峰下橋	1.3	1.1	1.0	1.2	1.0	0.9
		73	十文字橋	1.3	0.9	1.2	1.3	0.9	0.8
		74	報徳橋	1.3	1.2	1.3	1.2	1.1	1.2
		75	飯泉取水堰(上)	1.5	1.2	1.4	1.2	1.2	1.3
	B	76	酒匂橋	1.7	1.7	1.6	1.3	1.5	1.5
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.6	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3
(河内川)		78	湖流入前	0.7	<0.1	0.2	0.2	0.4	0.3
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.5	0.1	0.1	0.1	0.4	0.3
(世附川)		80	湖流入前	0.6	0.1	0.2	0.1	0.4	0.3
(川音川)		81	文久橋	1.3	0.7	1.0	1.0	0.9	0.6
(狩川)		82	狩川橋	2.2	1.8	1.7	1.6	1.6	1.6
山王川	B	83	山王橋	1.9	1.5	1.3	1.3	1.3	1.7
早川	A	84	会館橋	1.2	0.7	1.0	1.1	0.9	0.9
		85	早川橋	1.6	1.5	1.3	1.1	1.4	1.3
新崎川	A	86	吉浜橋	1.5	1.0	1.2	1.1	1.0	0.9
千歳川	A	87	千歳橋	1.8	0.7	1.1	1.4	1.2	0.8

注1 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

注4 網掛けは環境基準を超過していた地点を指す。

2 湖沼(COD)の75%値の推移

(単位: mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
相模ダム貯水池 (相模湖)	A	88	境川橋	上	2.2	2.5	1.9	1.7	3.2	2.0
				下	2.2	2.1	2.0	2.0	3.2	2.0
				全	2.3	2.5	1.9	1.8	<b>(3.4)</b>	2.3
		89	日連大橋	上	2.9	2.5	2.1	2.3	3.4	2.6
				下	2.2	1.9	2.5	2.3	3.0	2.0
				全	2.5	2.3	2.4	2.1	<b>(3.1)</b>	2.0
		90	湖央西部	上	3.1	2.7	3.2	2.3	3.0	2.5
				下	2.1	1.9	2.5	2.4	2.9	1.9
				全	2.7	2.2	2.5	2.2	<b>(3.2)</b>	2.0
		91	湖央東部	上	3.1	2.5	3.2	2.2	3.0	2.2
				下	2.0	1.8	2.3	2.1	2.7	1.7
				全	2.6	2.1	2.8	2.1	2.9	1.9
		92	相模湖大橋	上	2.8	2.6	2.8	2.4	2.7	2.1
				下	2.0	2.0	2.3	2.5	2.7	1.8
				全	2.5	2.2	3.0	2.6	2.7	2.0
城山ダム貯水池 (津久井湖)	A	93	沼本ダム	上	2.7	2.4	2.7	2.3	2.7	1.9
				下	2.4	2.0	2.8	2.4	2.8	1.8
				全	2.6	2.2	2.9	2.4	2.7	1.9
		94	名手橋	上	3.5	3.5	4.1	2.3	3.4	3.7
				下	2.6	2.6	3.0	2.4	2.9	2.5
				全	3.1	<b>(3.1)</b>	<b>(3.6)</b>	2.4	<b>(3.4)</b>	<b>3.1</b>
		95	湖央部	上	3.0	3.1	3.3	2.1	2.5	2.4
				下	2.3	2.2	2.7	2.1	3.1	1.9
				全	2.7	2.7	3.0	2.1	2.7	2.2
		96	道志橋	上	2.8	2.2	1.9	2.3	2.3	1.8
				下	2.3	1.9	2.0	2.1	2.6	1.8
				全	2.6	2.0	2.0	2.4	2.7	1.7

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
芦ノ湖	湖沼	97	湖北中央部	上	2.3	2.8	2.8	2.3	2.1	2.1
				下	1.8	2.1	2.3	1.8	2.0	2.0
				全	2.1	<b>2.5</b>	<b>2.6</b>	<b>2.1</b>	<b>2.1</b>	<b>2.1</b>
	AA	98	湖央部	上	2.3	2.6	2.8	2.2	2.4	2.1
				下	1.7	2.0	2.2	1.7	1.9	1.8
				全	2.0	<b>2.3</b>	<b>2.3</b>	<b>2.0</b>	<b>2.1</b>	<b>1.9</b>
	99	湖西部	上	2.4	2.7	2.8	2.5	2.2	2.2	
			下	1.7	2.0	2.0	1.7	2.0	1.9	
			全	2.0	<b>2.4</b>	<b>2.5</b>	<b>2.2</b>	<b>2.2</b>	<b>2.1</b>	
	100	湖東部	上	2.5	2.8	3.1	2.5	2.6	2.1	
			下	1.9	2.0	2.5	1.9	2.1	2.0	
			全	2.2	<b>2.5</b>	<b>2.8</b>	<b>2.2</b>	<b>2.4</b>	<b>2.2</b>	
丹沢湖	湖沼	101	湖央部	上	2.1	2.5	2.9	2.5	2.7	2.5
				下	1.4	1.2	1.4	1.5	1.6	1.6
				全	1.7	2.0	2.2	1.9	2.2	2.2
	A	102	大仏大橋	上	2.7	3.2	5.4	3.6	3.1	2.9
				下	1.7	1.7	1.9	1.7	1.7	1.8
				全	2.2	2.4	<b>3.7</b>	2.8	2.5	2.3
	103	湖東部	上	2.0	2.9	2.4	3.1	3.0	2.5	
			下	1.5	1.5	1.6	1.9	1.7	1.9	
			全	1.7	2.1	2.2	2.4	2.3	2.4	
	104	湖西部	上	2.9	5.1	6.0	6.7	6.1	2.9	
			下	1.5	1.4	1.6	1.6	2.0	1.7	
			全	2.1	<b>3.2</b>	<b>4.0</b>	<b>4.2</b>	<b>3.9</b>	2.7	
宮ヶ瀬湖	湖沼	105	ダムサイト	上	1.8	2.0	1.8	1.5	1.4	1.5
				下	1.0	1.7	1.2	0.9	1.0	1.0
				全	1.4	2.1	1.6	1.2	1.2	1.1
	A	106	ダム中央	上	1.5	2.1	1.9	1.2	1.3	1.6
				下	1.1	1.3	1.0	1.0	1.0	1.0
				全	1.3	1.7	1.4	1.1	1.2	1.3

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準は全層で評価し網掛けの部分を目指す。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

なお、相模湖及び津久井湖の水域類型は、昭和47年度から平成21年度まで河川A類型に指定されていたが、平成22年9月に湖沼A類型に改定されたため、参考にカッコで示す。

3 東京湾(COD)の75%値の推移

(単位：mg/L)

番号	測定地点	類型	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
107	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	C	上	4.0	3.9	3.1	3.1	3.4	4.1
			(6) 下	1.8	1.4	1.5	1.6	1.7	1.9
			全	3.0	2.7	2.4	2.4	2.4	3.0
108	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	C	上	4.0	3.6	2.6	3.0	3.0	4.0
			(6) 下	1.9	1.5	1.6	1.5	1.5	1.7
			全	2.9	2.5	2.4	2.3	2.5	2.6
109	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	C	上	4.2	4.1	2.7	3.2	3.8	4.4
			(6) 下	2.1	1.8	1.8	1.5	1.8	1.9
			全	3.2	2.8	2.3	2.3	2.6	3.3
110	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	C	上	5.6	6.2	5.5	4.6	5.9	5.7
			(6) 下	3.5	4.8	3.4	3.0	3.7	2.8
			全	4.6	5.5	4.4	3.6	4.6	4.3
111	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	C	上	5.1	6.9	4.8	4.3	6.0	5.0
			(6) 下	2.8	3.4	2.8	2.6	2.8	2.4
			全	4.0	5.2	3.9	3.4	4.5	3.6
112	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	C	上	4.2	5.0	3.9	3.6	3.8	3.8
			(7) 下	2.4	2.6	2.5	2.4	2.7	2.0
			全	3.3	4.2	3.1	3.2	3.3	2.8
113	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	C	上	3.5	3.3	2.4	2.1	2.4	3.8
			(8) 下	2.4	2.7	1.9	1.6	2.1	2.5
			全	3.0	3.1	2.2	1.9	2.2	3.2
114	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	B	上	4.2	4.1	3.0	3.1	3.1	4.2
			(9) 下	1.7	1.4	1.2	1.3	1.4	1.2
			全	3.0	2.5	2.1	2.1	2.3	2.5
115	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	B	上	4.1	4.2	4.3	3.8	4.7	3.7
			(10) 下	3.6	4.1	3.7	3.7	4.7	2.9
			全	3.9	<b>4.2</b>	<b>4.0</b>	<b>3.8</b>	<b>4.6</b>	<b>3.3</b>
116	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	B	上	4.0	3.7	3.2	3.0	3.0	4.1
			(12) 下	1.5	1.2	1.2	1.2	1.3	1.5
			全	2.7	2.4	2.3	2.2	2.3	2.7

(単位：mg/L)

番号	測定地点	類型	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
117	扇島沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	B (12)	上	4.1	4.1	2.6	2.9	3.1	4.0
			下	1.6	1.3	1.2	1.0	1.3	1.3
			全	2.8	2.6	2.1	1.9	2.3	2.6
118	本牧沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	B (12)	上	4.7	5.2	4.8	4.8	4.1	4.6
			下	1.6	1.6	1.5	1.6	1.9	1.4
			全	3.1	<b>3.4</b>	<b>3.2</b>	<b>3.2</b>	<b>3.3</b>	<b>3.3</b>
119	富岡沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	B (12)	上	3.9	5.0	3.9	3.4	3.5	4.0
			下	2.3	2.2	2.1	2.4	2.3	1.8
			全	3.1	<b>3.8</b>	2.9	2.9	<b>3.3</b>	2.8
120	平潟湾沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	B (12)	上	3.9	4.4	4.0	3.4	3.5	4.7
			下	2.1	1.9	1.8	1.9	2.0	2.1
			全	2.9	<b>3.2</b>	2.6	2.8	2.8	2.9
121	大津湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	B (13)	上	3.3	3.3	2.2	1.9	2.4	4.0
			下	1.6	1.7	1.8	1.8	1.2	1.3
			全	2.4	2.5	2.0	1.9	1.9	2.5
122	浦賀港内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	B (14)	上	2.4	2.5	2.1	2.0	1.9	3.0
			下	1.9	2.0	1.7	1.6	1.6	1.8
			全	2.2	2.4	1.9	1.9	1.7	2.2
123	久里浜港内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	B (15)	上	2.5	2.6	2.3	1.6	2.0	2.9
			下	2.1	2.4	1.8	1.4	1.8	2.0
			全	2.4	2.5	2.1	1.5	2.0	2.5
124	中の瀬北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	A (16)	上	4.4	3.3	3.1	4.6	2.7	5.5
			下	1.6	1.8	1.8	1.7	1.5	1.7
			全	2.9	<b>2.7</b>	<b>2.3</b>	<b>3.0</b>	<b>2.2</b>	<b>3.7</b>
125	中の瀬南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	A (16)	上	3.7	3.7	3.2	3.6	2.6	5.4
			下	1.6	1.7	1.6	1.7	1.6	1.6
			全	2.7	<b>2.7</b>	<b>2.4</b>	<b>2.9</b>	<b>2.1</b>	<b>3.5</b>
126	第三海堡東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	A (17)	上	2.7	2.6	2.7	2.7	2.5	3.6
			下	1.3	1.6	1.5	1.3	1.4	1.4
			全	2.0	<b>2.1</b>	<b>2.1</b>	1.8	2.0	<b>2.5</b>

(単位：mg/L)

番号	測定地点	類型	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
127	浦賀沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	A (17)	上	2.8	2.8	2.6	2.3	2.3	3.7
			下	1.1	1.6	1.3	1.4	1.3	1.1
			全	1.8	<b>2.2</b>	2.0	1.8	1.6	<b>2.2</b>
128	劔崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	A (17)	上	1.9	2.6	2.0	2.3	2.1	2.9
			下	1.0	1.3	1.3	1.3	0.9	1.1
			全	1.4	1.9	1.6	1.7	1.5	1.8

注1 類型欄の（ ）内の数字は、あてはめ水域の番号を示す。（以下同じ）

注2 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目（nは日間平均値のデータ数）のデータ値である。

注3 環境基準は全層で評価し網掛けの部分を目指す。

注4 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

## 4 相模湾(COD)の75%値の推移

(単位: mg/L)

番号	測定地点	類型	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	A (1)	上	3.7	4.2	3.1	3.7	3.6	2.8
			下	1.6	1.7	1.8	1.8	1.9	1.8
			全	2.6	<b>2.9</b>	<b>2.5</b>	<b>2.6</b>	<b>2.6</b>	<b>2.4</b>
130	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	A (1)	上	1.9	3.2	1.8	2.4	2.2	1.9
			下	1.4	1.3	1.4	1.3	1.7	1.2
			全	1.6	<b>2.1</b>	1.7	<b>2.2</b>	2.0	1.6
131	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	A (2)	上	1.9	1.6	1.8	2.1	1.9	2.8
			下	1.1	0.9	1.0	1.1	1.0	1.0
			全	1.4	1.4	1.3	1.5	1.6	1.7
132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.6	1.6	1.7	2.1	2.5	2.1
			下	1.1	0.8	1.0	1.0	0.9	1.2
			全	1.3	1.2	1.4	1.2	1.7	1.6
133	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	A (2)	上	1.6	1.8	1.8	1.7	2.0	2.1
			下	1.0	1.0	1.0	1.0	0.9	1.1
			全	1.3	1.4	1.3	1.4	1.4	1.6
134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	A (2)	上	1.9	2.1	2.0	1.6	2.0	2.1
			下	1.5	1.7	1.6	1.3	1.4	1.6
			全	1.8	1.9	1.8	1.4	1.8	1.9
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	A (2)	上	1.6	1.7	1.8	1.7	2.1	2.1
			下	1.1	1.0	1.5	1.1	1.1	1.4
			全	1.3	1.4	1.7	1.4	1.4	1.8
136	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	A (2)	上	1.7	1.4	1.7	1.4	1.9	2.2
			下	1.4	1.3	1.4	1.4	1.5	1.5
			全	1.5	1.4	1.7	1.4	1.8	1.9
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	A (2)	上	1.7	1.6	2.0	1.8	2.3	2.1
			下	1.3	1.3	1.3	1.4	1.4	1.9
			全	1.5	1.5	1.7	1.7	1.8	<b>2.1</b>
138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	A (2)	上	1.9	1.8	2.1	2.2	2.3	1.6
			下	1.2	1.1	1.1	1.1	1.4	1.1
			全	1.5	1.4	1.6	1.8	1.9	1.4
139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	A (2)	上	2.1	2.3	2.6	2.9	2.3	2.8
			下	1.4	1.3	1.2	1.2	1.5	1.8
			全	1.8	<b>2.2</b>	<b>2.1</b>	<b>2.3</b>	2.0	<b>2.4</b>

番号	測定地点	類型	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
140	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	A (2)	上	1.9	1.8	2.0	2.7	2.4	2.3
			下	1.3	1.0	1.2	1.2	1.4	1.4
			全	1.7	1.6	1.7	<b>2.1</b>	1.8	1.9
141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	A (2)	上	1.5	1.8	1.8	1.4	1.4	1.8
			下	1.0	0.9	1.0	1.0	1.0	1.1
			全	1.3	1.4	1.3	1.1	1.1	1.5
142	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	A (2)	上	1.7	1.5	1.7	1.5	1.5	1.7
			下	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.1
			全	1.4	1.4	1.4	1.5	1.1	1.3
143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	A (2)	上	1.5	1.4	1.6	1.7	1.7	2.3
			下	1.0	0.8	0.8	0.9	0.9	1.2
			全	1.2	1.0	1.2	1.2	1.3	1.7
144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	A (2)	上	1.8	1.6	1.8	2.4	2.1	2.0
			下	1.0	0.7	0.9	0.9	0.9	1.0
			全	1.4	1.3	1.5	1.6	1.4	1.5
145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	A (2)	上	1.7	1.4	1.9	2.3	2.3	2.2
			下	1.0	0.8	0.9	0.9	0.8	0.9
			全	1.4	1.1	1.3	1.6	1.5	1.4
146	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.4	1.6	1.7	2.2	2.2
			下	1.0	0.7	0.8	0.8	0.8	0.9
			全	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	1.6
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	A (2)	上	1.7	1.4	1.4	1.7	1.9	2.0
			下	1.0	0.8	1.0	0.8	0.7	1.0
			全	1.3	1.0	1.2	1.3	1.3	1.5
148	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	A (2)	上	1.5	1.0	1.3	1.5	1.2	2.0
			下	1.1	1.0	1.2	1.3	1.0	1.2
			全	1.3	1.1	1.2	1.4	1.1	1.5

注1 75%値とは、年間の日間平均値の全データをその値の小さいものから順に並べたときの0.75×n番目(nは日間平均値のデータ数)のデータ値である。

注2 環境基準は全層で評価し網掛けの部分を目指す。

注3 **太字**は環境基準を超過していた地点を指す。

表-3 各測定地点におけるBOD (COD) 年平均値の推移

1 河川 (BOD) の年平均値の推移

(単位: mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
多摩川	B	①	多摩川原橋	3.1	3.1	2.0	1.7	1.6	1.3
		2	多摩水道橋	2.2	1.8	1.5	1.3	1.2	1.0
		3	二子橋(第三京浜)	2.2	1.6	1.5	1.5	1.3	1.0
		④	田園調布取水堰(上)	1.9	1.7	1.4	1.3	1.1	1.1
		5	六郷橋	2.1	2.0	1.7	1.3	1.5	1.9
		⑥	大師橋	2.0	1.6	1.8	1.3	1.4	1.8
(三沢川)	C	⑦	一の橋	3.9	2.2	1.8	1.5	1.5	1.6
(二ヶ領本川)	B	⑧	堰前橋	3.5	2.1	2.0	1.9	1.7	1.7
(平瀬川)	B	⑨	平瀬橋(人道橋)	3.6	1.9	1.8	1.5	1.7	2.1
鶴見川	D	10	千代橋	6.3	4.8	4.1	3.0	2.8	3.5
		⑪	亀の子橋	8.8	7.1	5.2	4.6	4.1	3.8
	E	⑫	大綱橋	7.1	5.7	4.3	3.7	3.6	2.8
		13	末吉橋	2.8	2.2	2.2	2.0	1.9	1.7
		⑭	臨港鶴見川橋	2.0	1.6	1.6	1.5	1.7	1.6
(恩田川)	(D)	15	都橋	10	10	8.5	8.1	4.8	4.1
(大熊川)		16	大竹橋	2.8	1.7	1.6	1.0	1.4	1.4
(鳥山川)		17	又口橋	4.7	1.2	1.7	1.2	1.1	1.1
(早淵川)	(E)	18	峯大橋	2.5	1.7	1.6	1.2	1.6	1.2
(矢上川)		19	矢上川橋	3.8	2.5	3.1	2.1	2.0	2.2
(麻生川)	(D)	20	耕地橋	3.4	3.9	2.9	3.5	4.1	3.7
(真福寺川)		21	水車橋前	2.7	2.4	1.9	1.5	1.7	1.9
入江川	B	⑳	入江橋	2.0	1.6	1.2	1.3	1.8	1.6
帷子川	B	㉑	水道橋	1.8	0.9	1.1	1.1	1.1	1.5
大岡川	B	㉒	清水橋	2.1	1.7	1.3	1.6	1.3	2.1
宮川	B	㉓	瀬戸橋	1.9	1.4	1.2	1.0	0.9	1.6
侍従川	B	㉔	平瀨橋	1.9	2.5	1.2	1.3	1.2	2.4
鷹取川	B	㉕	追浜橋	2.5	2.5	2.3	2.2	2.1	1.8
平作川	B	㉖	夫婦橋	2.3	1.6	2.2	2.9	1.9	1.8
松越川	E	㉗	竹川合流後	7.4	2.9	3.5	3.0	3.0	2.3

(単位: mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
下山川	E	30	下山橋	5.5	6.4	4.9	4.7	3.5	4.1
森戸川※(葉山町内)	E	31	森戸橋	5.4	3.9	3.7	2.7	3.1	4.6
田越川	B	32	渚橋	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1	1.1
滑川	B	33	滑川橋	1.6	1.4	1.3	1.1	1.1	1.0
神戸川	B	34	神戸橋	2.7	1.6	1.5	1.0	1.2	1.0
境川	D	35	常矢橋	7.7	4.3	3.6	2.8	2.2	2.9
		36	鶴間橋	4.5	1.7	2.4	1.6	1.3	0.9
		37	新道大橋	5.3	3.2	5.8	3.4	2.7	2.1
		38	高鎌橋	5.0	3.0	3.9	2.4	1.8	2.1
		39	大道橋	5.6	5.3	7.3	4.5	3.7	6.2
(柏尾川)	D	40	境川橋	4.8	3.7	3.5	3.3	2.6	3.5
		41	吉倉橋	3.1	1.3	1.4	1.1	1.0	2.1
		42	鷹匠橋	5.6	2.5	2.7	2.7	3.3	3.5
(いたち川)	D	43	川名橋	5.5	3.1	2.9	3.3	2.5	2.4
		44	いたち川橋	3.3	3.9	1.6	1.5	1.3	1.7
引地川	D	45	福田橋	1.9	1.4	2.6	1.3	1.1	0.6
		46	下土棚大橋	6.2	4.8	3.8	3.4	1.9	2.2
		47	石川橋	6.9	4.6	3.8	3.2	2.0	2.5
		48	富士見橋	5.8	3.8	3.0	2.7	1.7	2.2
相模川	A	49	小倉橋	1.0	1.1	1.2	1.0	1.4	1.4
		50	昭和橋	1.2	1.3	1.5	1.2	1.2	1.3
		51	相模大橋	1.1	1.1	0.7	0.7	0.8	0.7
		52	寒川取水堰(上)	1.1	1.0	1.0	0.7	0.8	0.7
	B	53	馬入橋	1.9	1.6	1.6	1.6	1.8	1.9
(道志川)	(A)	54	両国橋	0.5	0.6	0.8	0.6	0.7	0.7
		55	弁天橋	0.5	0.8	0.9	0.7	1.0	0.7
(鳩川)	(A)	56	馬船橋	2.4	1.6	0.9	0.7	0.9	0.8
(中津川)	A	57	第1 鮎津橋	1.4	1.2	1.1	1.0	1.1	1.2
(小鮎川)	(A)	58	第2 鮎津橋	2.1	1.5	1.2	0.9	1.1	1.2
(玉川)		59	相川水位観測所	2.5	2.2	1.6	1.4	1.5	1.8
(永池川)		60	新竹沢橋	4.6	2.1	1.5	2.0	1.7	1.5
(目久尻川)	(B)	61	河原橋	5.5	2.0	1.9	1.5	2.0	1.9
(小出川)		62	宮の下橋	6.2	2.6	2.7	2.2	2.3	3.1

(単位：mg/L)

水域(支川)	類型	番号	測定地点	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
金目川	A	63	小田急鉄橋	2.1	1.1	0.9	0.7	1.5	1.6
	C	64	花水橋	4.4	2.3	2.1	1.6	2.1	1.9
65		下之宮橋	6.3	3.4	2.8	3.2	2.6	2.9	
66		立堀橋	4.9	3.2	3.4	3.1	2.7	3.1	
葛川	C	67	吉田橋	8.5	7.0	10	5.6	4.8	4.4
中村川	C	68	押切橋	4.9	2.3	2.7	2.0	2.2	1.6
森戸川 ※(小田原市内)	D	69	万石橋	1.8	1.5	1.5	1.3	1.2	1.5
		70	親木橋	3.6	2.3	2.6	2.0	2.1	2.4
酒匂川	A	71	県境	1.4	0.8	1.0	1.1	0.9	0.7
		72	峰下橋	1.1	0.9	0.9	1.1	0.9	0.8
		73	十文字橋	1.1	0.8	1.1	1.2	0.9	0.7
		74	報徳橋	1.1	1.2	1.1	1.0	1.0	1.1
		75	飯泉取水堰(上)	1.3	1.2	1.2	1.0	1.1	1.1
	B	76	酒匂橋	1.5	1.7	1.6	1.2	1.2	1.3
(玄倉川)	A	77	玄倉水位観測所	0.5	0.2	0.2	0.1	0.3	0.3
(河内川)		78	湖流入前	0.6	0.1	0.2	0.2	0.3	0.4
(落合発電所放流水)		79	落合発電所	0.5	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3
(世附川)		80	湖流入前	0.5	0.1	0.1	0.1	0.3	0.3
(川音川)		81	文久橋	1.1	0.7	0.9	1.0	0.8	0.6
(狩川)		82	狩川橋	1.8	1.6	1.5	1.4	1.3	1.5
山王川		B	83	山王橋	1.6	1.4	1.3	1.2	1.3
早川	A	84	会館橋	1.2	0.6	0.9	1.0	0.8	0.7
		85	早川橋	1.5	1.3	1.2	1.0	1.1	1.1
新崎川	A	86	吉浜橋	1.3	0.9	1.0	1.1	0.9	0.7
千歳川	A	87	千歳橋	1.5	0.7	1.0	1.2	1.0	0.8

注1 平均値は、日間平均値の平均値である。

注2 番号が○でかこまれている測定地点は、環境基準点である。(以下同じ)

注3 類型欄のカッコ内は、類型指定をしていないため、流入先の本川の類型を示す。

2 湖沼(COD)の年平均値の推移

(単位：mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
相模ダム貯水池 (相模湖)	A	88	境川橋	上	2.2	2.1	1.8	1.8	2.7	2.0
				下	2.0	1.9	1.7	1.7	3.0	1.9
				全	2.1	2.0	1.8	1.8	2.9	2.0
		89	日連大橋	上	2.4	2.0	2.2	2.1	2.8	2.2
				下	2.0	1.8	1.9	1.8	2.7	1.7
				全	2.2	1.9	2.1	1.9	2.7	2.0
		90	湖央西部	上	3.0	2.6	2.3	2.2	2.5	2.2
				下	2.0	1.8	2.0	2.1	2.7	1.7
				全	2.5	2.2	2.2	2.2	2.6	2.0
		⑨1	湖央東部	上	2.7	2.3	2.3	2.1	2.6	2.1
				下	1.8	1.6	2.0	1.9	2.5	1.6
				全	2.3	2.0	2.2	2.0	2.5	1.9
		92	相模湖大橋	上	2.6	2.6	2.4	2.2	2.5	2.2
				下	1.9	1.9	2.1	2.1	2.5	1.7
				全	2.2	2.2	2.3	2.2	2.5	1.9
城山ダム貯水池 (津久井湖)	A	93	沼本ダム	上	2.3	2.0	2.2	2.1	2.6	1.8
				下	2.1	1.9	2.3	2.1	2.5	1.7
				全	2.2	2.0	2.3	2.1	2.5	1.8
		94	名手橋	上	3.9	2.7	3.9	2.3	3.5	4.1
				下	2.3	2.3	2.2	2.1	2.7	2.1
				全	3.1	2.5	3.1	2.3	3.1	3.2
		⑨5	湖央部	上	2.6	2.6	2.3	2.1	2.4	2.2
				下	2.1	1.9	2.0	2.0	2.7	1.7
				全	2.4	2.3	2.2	2.1	2.6	2.0
		96	道志橋	上	2.8	1.8	1.7	2.0	2.7	3.5
				下	2.2	1.8	1.6	2.0	2.5	1.6
				全	2.5	1.8	1.7	2.0	2.7	2.5

(単位：mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
芦ノ湖	AA	⑨7	湖 北 中 央 部	上	2.1	2.5	2.5	2.2	2.1	2.0
				下	1.7	2.1	2.2	1.7	1.9	1.9
				全	1.9	2.3	2.4	2.0	2.0	2.0
		⑨8	湖 央 部	上	2.1	2.6	2.5	2.1	2.2	2.0
				下	1.6	2.0	2.0	1.7	1.8	1.7
				全	1.9	2.3	2.3	1.9	2.1	1.9
		⑨9	湖 西 部	上	2.1	2.6	2.6	2.2	2.3	2.1
				下	1.6	1.9	2.0	1.7	1.9	1.8
				全	1.9	2.3	2.3	2.0	2.1	1.9
		⑩0	湖 東 部	上	2.2	2.5	2.8	2.2	2.3	2.0
				下	1.8	2.0	2.3	1.8	2.0	1.9
				全	2.1	2.3	2.6	2.0	2.2	2.0
丹沢湖	A	⑩1	湖 央 部	上	1.9	2.2	2.1	2.1	2.3	2.1
				下	1.3	1.1	1.4	1.4	1.4	1.5
				全	1.6	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9
		102	大 仏 大 橋	上	2.5	2.5	3.9	4.2	2.5	2.5
				下	1.5	1.6	1.8	1.6	1.7	1.7
				全	2.0	2.1	2.9	2.9	2.1	2.1
		103	湖 東 部	上	1.9	2.2	2.1	2.4	2.4	2.2
				下	1.4	1.4	1.6	1.6	1.6	1.8
				全	1.7	1.8	1.9	2.0	2.0	2.0
		104	湖 西 部	上	2.6	5.6	4.3	5.4	4.4	2.7
				下	1.3	1.2	1.5	1.6	1.8	1.6
				全	2.0	3.4	2.9	3.5	3.1	2.2
宮ヶ瀬湖	A	⑩5	ダ ム サ イ ト	上	1.6	2.1	1.5	1.4	1.3	1.3
				下	1.0	1.5	1.1	0.9	0.9	0.8
				全	1.3	1.8	1.3	1.2	1.1	1.1
		106	ダ ム 中 央	上	1.3	2.0	1.4	1.3	1.2	1.4
				下	0.9	1.3	0.9	0.9	0.9	0.9
				全	1.1	1.7	1.2	1.1	1.1	1.2

注 相模湖及び津久井湖の水域類型は、昭和47年度から平成21年度までは河川A類型に指定されて平成22年9月に湖沼A類型に改定された。

3 東京湾(COD)の年平均値の推移

(単位：mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
東京湾 (6)	C	⑩107	京浜運河千鳥町 N 35° 30' 16" E139° 45' 12"	上	3.5	3.4	2.7	3.0	3.0	3.3
				下	1.7	1.4	1.6	1.5	1.5	1.7
				全	2.6	2.4	2.1	2.3	2.3	2.6
		⑩108	東扇島防波堤西 N 35° 28' 45" E139° 44' 45"	上	3.3	3.1	2.7	2.8	2.8	3.2
				下	1.7	1.3	1.5	1.3	1.4	1.5
				全	2.5	2.2	2.1	2.0	2.1	2.4
		⑩109	京浜運河扇町 N 35° 29' 31" E139° 43' 16"	上	3.6	3.6	2.9	6.4	3.0	3.6
				下	1.9	1.8	1.7	1.5	1.6	1.8
				全	2.8	2.7	2.3	4.0	2.3	2.7
		⑩110	鶴見川河口先 N 35° 28' 34" E139° 41' 07"	上	4.8	5.2	4.9	4.3	5.0	4.5
				下	3.1	3.7	3.3	3.0	3.4	2.4
				全	4.0	4.5	4.1	3.7	4.2	3.5
		⑩111	横浜港内 N 35° 27' 37" E139° 38' 49"	上	4.3	5.0	3.9	4.2	4.4	3.8
				下	2.4	2.8	2.6	2.5	2.8	2.1
				全	3.4	3.9	3.3	3.4	3.6	3.0
東京湾 (7)	C	⑩112	磯子沖 N 35° 23' 40" E139° 38' 52"	上	3.4	3.9	3.3	3.4	3.4	3.1
				下	2.2	2.5	2.3	2.3	2.5	1.8
				全	2.8	3.2	2.8	2.9	3.0	2.4
東京湾 (8)	C	⑩113	夏島沖 N 35° 18' 24" E139° 38' 48"	上	3.1	2.9	2.2	1.8	2.2	2.9
				下	2.2	2.2	1.7	1.6	1.6	2.0
				全	2.6	2.6	2.0	1.7	1.9	2.5
東京湾 (9)	C	⑩114	浮島沖 N 35° 30' 16" E139° 48' 30"	上	3.7	3.5	2.9	3.0	3.0	3.3
				下	1.6	1.2	1.2	1.1	1.2	1.1
				全	2.7	2.4	2.1	2.1	2.1	2.2
東京湾 (10)	C	⑩115	平潟湾内 N 35° 19' 47" E139° 37' 36"	上	3.6	3.7	3.4	3.3	3.6	3.1
				下	3.0	3.6	3.3	3.2	3.7	2.6
				全	3.3	3.7	3.4	3.3	3.7	2.9
東京湾 (12)	C	⑩116	東扇島沖 N 35° 29' 02" E139° 47' 44"	上	3.6	3.3	2.8	3.1	2.9	3.2
				下	1.4	1.0	1.0	1.0	1.1	1.5
				全	2.5	2.2	1.9	2.1	2.0	2.3

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
東京湾 (12)	B	⑪17	扇島沖 N 35° 27' 39" E139° 44' 53"	上	3.4	3.3	2.6	2.8	2.7	3.0
				下	1.4	1.1	1.1	0.9	1.2	1.2
				全	2.5	2.2	1.9	1.8	1.9	2.1
		⑪18	本牧沖 N 35° 25' 09" E139° 41' 42"	上	4.0	4.3	3.7	3.9	3.7	3.6
				下	1.4	1.5	1.5	1.4	1.6	1.3
				全	2.7	2.9	2.6	2.7	2.7	2.5
		⑪19	富岡沖 N 35° 22' 12" E139° 40' 24"	上	3.3	4.0	3.0	3.0	3.2	3.1
				下	2.0	2.1	1.9	2.2	2.1	1.8
				全	2.7	3.1	2.5	2.7	2.6	2.5
		⑪20	平潟湾沖 N 35° 20' 18" E139° 39' 30"	上	3.2	3.6	3.2	3.3	3.2	3.4
				下	1.8	1.8	1.6	1.8	2.0	1.7
				全	2.6	2.7	2.4	2.6	2.6	2.6
東京湾 (13)	B	⑪21	大津湾 N 35° 16' 44" E139° 42' 00"	上	2.8	2.7	2.0	1.8	1.9	2.7
				下	1.5	1.6	1.6	1.5	1.2	1.1
				全	2.1	2.1	1.8	1.7	1.6	2.0
東京湾 (14)	B	⑪22	浦賀港内 N 35° 14' 16" E139° 43' 28"	上	2.1	2.3	2.0	1.7	1.5	2.1
				下	1.7	1.8	1.6	1.5	1.4	1.5
				全	2.0	2.0	1.8	1.6	1.5	1.8
東京湾 (15)	B	⑪23	久里浜港内 N 35° 13' 25" E139° 43' 08"	上	2.2	2.3	2.1	1.6	1.7	2.3
				下	1.9	2.1	1.7	1.4	1.4	1.7
				全	2.1	2.2	2.0	1.5	1.6	2.0
東京湾 (16)	A	⑪24	中の瀬北 N 35° 25' 16" E139° 44' 44"	上	3.6	3.0	2.5	3.6	2.3	3.6
				下	1.5	1.6	1.5	1.5	1.4	1.5
				全	2.5	2.3	2.1	2.6	1.9	2.6
		⑪25	中の瀬南 N 35° 21' 02" E139° 43' 18"	上	3.0	3.1	2.6	3.3	2.4	3.3
				下	1.4	1.6	1.5	1.4	1.4	1.4
				全	2.2	2.3	2.1	2.4	1.9	2.3
東京湾 (17)	A	⑪26	第三海堡東 N 35° 17' 08" E139° 45' 28"	上	2.3	2.3	2.1	2.0	2.1	2.7
				下	1.2	1.4	1.3	1.1	1.2	1.2
				全	1.7	1.8	1.8	1.6	1.6	2.0
		⑪27	浦賀沖 N 35° 13' 40" E139° 45' 48"	上	2.2	2.4	2.2	2.2	1.9	2.5
				下	0.9	1.6	1.3	1.2	1.2	1.0
				全	1.6	2.0	1.8	1.7	1.5	1.8

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
東京湾 (17)	A	128	劔崎沖 N 35° 08' 22" E139° 45' 28"	上	1.7	2.2	1.7	1.8	1.7	2.0
				下	0.9	1.3	1.1	1.1	0.9	0.9
				全	1.3	1.8	1.4	1.4	1.3	1.5

#### 4 相模湾(COD)の年平均値の推移

(単位: mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
相模湾 (1)	A	129	江の島西 N 35° 18' 06" E139° 28' 21"	上	3.1	3.4	3.2	2.9	2.9	2.5	
				下	1.4	1.5	1.6	1.4	1.4	1.4	
				全	2.3	2.5	2.4	2.2	2.2	2.0	
		⑬⑩	辻堂沖 N 35° 18' 24" E139° 26' 52"	上	1.8	2.5	1.8	1.8	1.8	1.8	1.5
				下	1.3	1.2	1.3	1.2	1.3	1.0	
				全	1.6	1.8	1.6	1.6	1.5	1.3	
相模湾 (2)	A	⑬⑪	城ヶ島沖 N 35° 07' 00" E139° 37' 36"	上	1.6	1.6	1.4	1.9	1.8	1.9	
				下	0.9	0.9	0.9	0.9	0.9	1.0	
				全	1.3	1.3	1.2	1.4	1.4	1.5	
		132	城ヶ島西 N 35° 08' 02" E139° 35' 48"	上	1.4	1.6	1.3	1.7	1.8	1.7	
				下	0.9	0.7	0.9	0.9	0.9	0.9	
				全	1.2	1.2	1.1	1.3	1.4	1.3	
		⑬⑫	小網代湾 N 35° 10' 12" E139° 35' 48"	上	1.4	1.5	1.4	1.4	1.6	1.7	
				下	0.9	0.8	0.9	0.9	0.8	1.0	
				全	1.2	1.2	1.1	1.2	1.2	1.4	
		134	小田和湾 N 35° 12' 57" E139° 36' 23"	上	1.6	1.9	1.8	1.3	1.6	1.6	
				下	1.4	1.6	1.5	1.2	1.1	1.2	
				全	1.5	1.8	1.7	1.3	1.4	1.4	
135	葉山沖 N 35° 15' 30" E139° 33' 36"	上	1.4	1.5	1.5	1.5	1.4	1.7			
		下	1.0	0.9	1.2	1.0	1.0	1.2			
		全	1.2	1.2	1.4	1.3	1.2	1.5			
⑬⑬	由比ヶ浜沖 N 35° 17' 12" E139° 32' 36"	上	1.5	1.4	1.6	1.4	1.5	1.8			
		下	1.2	1.1	1.3	1.3	1.2	1.4			
		全	1.3	1.3	1.5	1.4	1.4	1.6			
137	七里ヶ浜沖 N 35° 17' 36" E139° 30' 12"	上	1.6	1.4	1.6	1.5	1.6	1.7			
		下	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.5			
		全	1.4	1.3	1.4	1.4	1.4	1.6			

水域	類型	番号	測定地点	層	8~17年度 平均	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
相 模 湾  (2)	A	138	茅ヶ崎沖 N 35° 18' 06" E139° 23' 49"	上	1.6	1.7	1.7	1.7	1.6	1.4
				下	1.0	1.0	1.1	1.0	1.1	0.9
				全	1.4	1.4	1.4	1.4	1.4	1.2
		139	平塚沖 N 35° 18' 24" E139° 21' 01"	上	1.8	2.1	2.0	2.0	1.7	2.3
				下	1.2	1.2	1.2	1.1	1.3	1.5
				全	1.5	1.7	1.6	1.6	1.5	1.9
		⑭	大磯沖 N 35° 17' 36" E139° 17' 13"	上	1.7	1.5	1.6	1.9	1.6	1.8
				下	1.2	1.0	1.2	1.0	1.1	1.2
				全	1.4	1.3	1.4	1.5	1.4	1.6
		141	湾央東 N 35° 14' 48" E139° 28' 21"	上	1.3	1.4	1.4	1.3	1.3	1.4
				下	0.9	0.8	0.9	0.8	0.9	1.0
				全	1.1	1.1	1.2	1.1	1.1	1.2
		⑭	湾央 N 35° 14' 48" E139° 22' 25"	上	1.4	1.3	1.4	1.3	1.3	1.4
				下	0.9	0.9	0.9	0.9	0.8	1.0
				全	1.2	1.1	1.2	1.2	1.1	1.2
		143	湾央西 N 35° 14' 48" E139° 16' 25"	上	1.3	1.2	1.3	1.4	1.4	1.6
				下	0.8	0.7	0.7	0.8	0.8	1.1
				全	1.1	1.0	1.1	1.1	1.1	1.4
		144	国府津沖 N 35° 16' 20" E139° 13' 33"	上	1.6	1.4	1.4	2.0	1.7	1.6
				下	0.9	0.7	0.8	0.8	0.8	0.9
				全	1.3	1.1	1.2	1.4	1.3	1.3
		145	小田原沖 N 35° 14' 48" E139° 11' 13"	上	1.6	1.7	1.5	1.7	1.6	1.6
				下	0.8	0.7	0.8	0.8	0.7	0.8
				全	1.2	1.2	1.2	1.2	1.2	1.3
⑭	根府川沖 N 35° 12' 36" E139° 09' 37"	上	1.6	1.5	1.4	1.5	1.5	1.7		
		下	0.8	0.7	0.8	0.7	0.8	0.9		
		全	1.2	1.1	1.1	1.2	1.2	1.3		
147	真鶴沖 N 35° 09' 43" E139° 09' 37"	上	1.4	1.2	1.3	1.5	1.4	1.5		
		下	0.8	0.7	0.8	0.7	0.7	0.9		
		全	1.1	1.0	1.1	1.1	1.1	1.2		
⑭	吉浜沖 N 35° 08' 38" E139° 07' 45"	上	1.3	1.1	1.1	1.2	1.2	1.5		
		下	1.0	0.9	1.0	1.0	0.9	1.1		
		全	1.2	1.0	1.1	1.1	1.1	1.3		

表—4 相模湖及び津久井湖における全窒素及び全磷の環境基準達成状況

(単位：mg/L)

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指 定 年 度	環 境 基 地	環 境 基 準 点	達 成 状 況					
							20年度		21年度		22年度	
							全窒素	全磷	全窒素	全磷	全窒素	全磷
1	相模ダム貯水池 (相模湖)	Ⅱ	イ	22	1	— 1.2	— 0.075	— 1.4	— 0.077	△ 1.3	△ 0.071	
2	城山ダム貯水池 (津久井湖)	Ⅱ	イ	22	1	— 1.3	— 0.046	— 1.3	— 0.047	△ 1.3	△ 0.044	

注 記号の意味は次のとおり  
 ○：環境基準達成  
 △：環境基準は非達成だが、暫定目標は達成  
 ×：環境基準非達成

表—5 相模湖及び津久井湖の全窒素及び全磷の年平均値の推移（上層）

(単位：mg/L)

水域	類型	番号	測定地点	項目	層	8~17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度
						平均					
相模ダム貯水池 (相模湖)	Ⅱ	88	境川橋	全窒素	上	1.6	1.4	1.4	1.3	1.4	1.4
				全磷	上	0.11	0.11	0.11	0.10	0.095	0.094
		89	日連大橋	全窒素	上	1.5	1.4	1.5	1.3	1.3	1.3
				全磷	上	0.10	0.092	0.11	0.087	0.085	0.084
		90	湖央西部	全窒素	上	1.5	1.5	1.4	1.3	1.4	1.3
				全磷	上	0.10	0.097	0.09	0.075	0.078	0.076
		○91	湖央東部	全窒素	上	1.4	1.4	1.4	1.2	1.4	1.3
				全磷	上	0.091	0.087	0.085	0.075	0.077	0.071
		92	相模湖大橋	全窒素	上	1.4	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3
				全磷	上	0.091	0.091	0.085	0.075	0.076	0.072
城山ダム貯水池 (津久井湖)	Ⅱ	93	沼本ダム	全窒素	上	1.5	1.4	1.4	1.4	1.4	1.3
				全磷	上	0.083	0.082	0.081	0.078	0.081	0.072
		94	名手橋	全窒素	上	1.6	1.4	1.5	1.3	1.3	1.6
				全磷	上	0.095	0.080	0.10	0.061	0.072	0.097
		○95	湖央部	全窒素	上	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3
				全磷	上	0.053	0.054	0.051	0.046	0.047	0.044
		96	道志橋	全窒素	上	1.2	1.2	0.96	1.1	0.97	1.2
				全磷	上	0.052	0.027	0.018	0.030	0.044	0.073

注1 番号が○で囲まれている測定地点は、全窒素及び全磷に係る環境基準点である。  
 注2 相模湖及び津久井湖は、平成22年9月24日に類型指定されている。

表—6 東京湾における全窒素及び全燐の環境基準達成状況

(単位：mg/L)

番号	環境基準類型 あてはめ 水域名	類型	達成 期間	指定 年度	環 境 基 準 地 点	達 成 状 況					
						20年度		21年度		22年度	
						全窒素	全燐	全窒素	全燐	全窒素	全燐
1	※東京湾（口）	IV	イ	6	11(4)	× 1.1	○ 0.083	○ 0.95	○ 0.079	○ 1.0	○ 0.078
2	東京湾（ハ）	IV	イ	6	1(1)	○ 0.55	○ 0.056	○ 0.55	○ 0.050	○ 0.65	○ 0.050
3	※東京湾（ニ）	III	イ	6	10(2)	× 0.78	× 0.069	○ 0.59	× 0.054	× 0.68	× 0.057
4	※東京湾（ホ）	II	イ	6	6(3)	× 0.43	× 0.046	○ 0.29	○ 0.029	× 0.32	○ 0.029

注1 記号の意味は次のとおり

- ※：県際水域
- ：環境基準達成
- ×：環境基準非達成

注2 環境基準地点数は、他都県分を含めた数であり、（）内が本県の地点数である。

注3 達成状況欄の下段の数値は、全環境基準値の上層における年平均値を平均した値である。

表—7 東京湾の測定地点における全窒素及び全燐の年平均値の推移（上層）

(単位：mg/L)

番号	測定地点	類型	項目	層	8~17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	環境基準 の適否
					平均						
107	京浜運河千鳥町	IV (口)	全窒素	上	1.4	1.5	1.2	1.2	1.1	1.3	×
			全燐	上	0.11	0.11	0.094	0.1	0.11	0.11	×
108	東扇島防波堤西	IV (口)	全窒素	上	1.3	1.1	1.1	1.0	0.93	1.0	○
			全燐	上	0.092	0.087	0.081	0.085	0.078	0.077	○
109	京浜運河扇町	IV (口)	全窒素	上	1.5	1.4	1.2	1.8	1.2	1.3	×
			全燐	上	0.13	0.14	0.11	0.23	0.14	0.12	×
110	鶴見川河口先	IV (口)	全窒素	上	2.7	2.6	2.6	2.2	2.3	2.0	×
			全燐	上	0.21	0.19	0.20	0.15	0.17	0.15	×
111	横浜港内	IV (口)	全窒素	上	1.3	1.3	1.0	1.2	1.1	0.86	○
			全燐	上	0.11	0.12	0.080	0.10	0.089	0.072	○
112	磯子沖	IV (口)	全窒素	上	0.88	0.82	0.72	0.82	0.75	0.59	○
			全燐	上	0.068	0.068	0.053	0.064	0.059	0.055	○
114	浮島沖	IV (口)	全窒素	上	1.6	1.4	1.2	1.3	1.3	1.4	×
			全燐	上	0.12	0.12	0.091	0.096	0.11	0.1	×
116	東扇島沖	IV (口)	全窒素	上	1.4	1.3	1.2	1.2	1.1	1.1	×
			全燐	上	0.099	0.11	0.092	0.089	0.087	0.081	○

番号	測定地点	類型	項目	層	8~17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	環境基準 の適否
					平均						
⑪17	扇島沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	1.2	1.0	0.92	0.94	0.89	0.84	○
			全 燐	上	0.090	0.086	0.068	0.077	0.071	0.067	○
⑪18	本牧沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	0.97	0.89	0.85	0.91	0.80	0.65	○
			全 燐	上	0.074	0.070	0.065	0.078	0.067	0.056	○
⑪19	富岡沖	Ⅳ (口)	全窒素	上	0.82	0.76	0.64	0.72	0.69	0.57	○
			全 燐	上	0.062	0.063	0.050	0.055	0.056	0.051	○
⑪13	夏島沖	Ⅳ (ハ)	全窒素	上	0.70	0.55	0.64	0.55	0.55	0.65	○
			全 燐	上	0.056	0.053	0.054	0.056	0.05	0.05	○
115	平潟湾内	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.88	0.75	0.77	0.78	0.69	0.58	○
			全 燐	上	0.078	0.078	0.066	0.067	0.069	0.065	×
120	平潟湾沖	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.81	0.76	0.76	0.76	0.67	0.55	○
			全 燐	上	0.066	0.066	0.074	0.069	0.062	0.059	×
121	大津湾	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.65	0.51	0.61	0.50	0.50	0.62	×
			全 燐	上	0.051	0.054	0.050	0.044	0.042	0.041	○
⑪24	中の瀬北	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.85	0.56	0.60	0.70	0.55	0.62	×
			全 燐	上	0.061	0.065	0.051	0.068	0.045	0.055	×
⑪25	中の瀬南	Ⅲ (ニ)	全窒素	上	0.67	0.46	0.57	0.61	0.43	0.54	○
			全 燐	上	0.05	0.062	0.045	0.062	0.035	0.044	○
122	浦賀港内	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.47	0.47	0.44	0.40	0.47	0.52	×
			全 燐	上	0.039	0.041	0.035	0.039	0.035	0.03	○
123	久里浜港内	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.59	0.50	0.54	0.49	0.55	0.67	×
			全 燐	上	0.053	0.048	0.045	0.047	0.049	0.040	×
⑪26	第三海堡東	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.49	0.37	0.46	0.34	0.33	0.41	×
			全 燐	上	0.040	0.055	0.040	0.037	0.033	0.039	×
⑪27	浦賀沖	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.46	0.36	0.46	0.37	0.28	0.39	×
			全 燐	上	0.038	0.056	0.038	0.036	0.028	0.035	×
⑪28	劔崎沖	Ⅱ (ホ)	全窒素	上	0.29	0.26	0.24	0.23	0.22	0.24	○
			全 燐	上	0.024	0.055	0.026	0.025	0.022	0.025	○

注1 番号が○で囲まれている測定地点は、全窒素及び全燐に係る環境基準点である。

注2 類型欄の( )内の記号は、あてはめ水域の記号を示す。

表－8 全窒素及び全磷の類型別不適合率 (平成22年度)

1 相模湖、津久井湖

水域名	項目 目 類型	全 窒 素			全 磷		
		n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
相模ダム貯水池 (相模湖)	Ⅱ	60	6	10	60	9	15
城山ダム貯水池 (津久井湖)	Ⅱ	48	24	50	48	29	60.4

2 東京湾

項目 類型	全 窒 素			全 磷		
	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
Ⅱ	60	48	80	60	33	55
Ⅲ	60	22	36.7	60	30	50
Ⅳ	144	51	35.4	144	54	37.5
計	264	121	45.8	264	117	44.3

注 n : 上層の調査検体数

m : 環境基準値を超えた検体数

$\frac{m \times 100}{n}$  : 環境基準値不適合率 (%)

n

表－9 東京湾における全亜鉛の環境基準達成状況

番号	環境基準類型 あてはめ水域名	類 型	達成 期間	指定 年度	環境基準 地点数	達 成 状 況		
						20年度	21年度	22年度
1	東京湾(全域。ただし、 千葉県域である東京湾(イ)、 東京湾(ロ)、東京湾(ハ) 及び東京湾(ホ)を除く。)	海域生物 A	イ	21	10	-	○	○
2	東京湾(ニ)	海域生物 特A	イ	21	1	-	○	○

注1 記号の意味は次のとおり

○ : 環境基準達成

× : 環境基準非達成

表-10 生活環境項目類型別総括表

水 域	項目 類型	水素イオン濃度			生物化学的酸素要求量			化学的酸素要求量			浮遊物質量		
		(pH)			(BOD)			(COD)			(SS)		
		n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$
河 川	A	689	13	1.9	685	47	6.9	( 690 )	-	-	689	34	4.9
	B	780	32	4.1	780	55	7.1	( 528 )	-	-	780	22	2.8
	C	189	2	1.1	189	18	9.5	( 189 )	-	-	189	0	0.0
	D	840	24	2.9	840	27	3.2	( 804 )	-	-	840	0	0
	E	252	9	3.6	252	2	0.8	( 132 )	-	-	252	0	0
	計	2,750	80	2.9	2,746	149	5.4	( 2,343 )	-	-	2,750	56	2.0
湖 沼	AA (芦ノ湖)	96	3	3.1	( 96 )	-	-	96	96	100.0	96	5	5.2
	A (丹沢湖)	72	6	8.3	( 72 )	-	-	72	4	5.6	72	12	16.7
	A (宮ヶ瀬湖)	48	2	4.2	( 48 )	-	-	48	0	0	48	0	0
	A (相模湖)	120	15	12.5	120	0	0.0	( 120 )	-	-	120	34	28.3
	A (津久井湖)	96	7	7.3	96	0	0.0	( 96 )	-	-	96	22	22.9
	計	432	33	7.6	( 216 )	216	0	0.0	( 216 )	100	46.3	432	73
海 域	A (相模湾)	408	69	16.9	-	-	-	408	66	16.2	-	-	-
	A (東京湾)	120	23	19.2	-	-	-	110	34	30.9	-	-	-
	B (東京湾)	240	46	19.2	-	-	-	240	60	25.0	-	-	-
	C (東京湾)	168	32	19.0	-	-	-	168	0	0	-	-	-
	小計 (東京湾)	528	101	19.1	-	-	-	518	94	18.1	-	-	-
	計	936	170	18.2	-	-	-	926	160	17.3	-	-	-
合 計	4,118	283	6.9	【 3,178 】	2,962	149	5.0	【 3,701 】	260	22.8	3,182	129	4.1

- 注1 n:調査検体数 m:環境基準値を超えた検体数 m/n×100:環境基準値不適合率(%)  
 2 ( )内の数字は、環境基準は定められていないが測定した検体数(全窒素、全燐及び全亜鉛については、環境基準が定められている検体数を含む。)を示す。  
 ただし、合計欄の【 】内の数字は、環境基準が定められている検体数を含む総計である。  
 3 東京湾、相模湖及び津久井湖の全窒素及び全燐についての類型別環境基準値不適合率は、表-8を参照。

溶存酸素量 (DO)			大腸菌群数			n-ヘキサン抽出物質 (油分等)			全窒素 (T-N)	全燐 (T-P)	全亜鉛 (Zn)	合 計				
n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$	n	m	$\frac{m \times 100}{n}$				n	m	$\frac{m \times 100}{n}$		
689	16	2.3	272	182	66.9	( 51 )	-	-	( 461 )	( 461 )	( 261 )	3,024	292	9.7		
780	25	3.2	( 72 )	198	57.6	( 46 )	-	-	( 600 )	( 600 )	( 246 )	【 4,948 】	3,318	248	7.5	
189	2	1.1	( 72 )	-	-	( 22 )	-	-	( 141 )	( 141 )	( 72 )	756	22	2.9		
840	0	0	( 276 )	-	-	( 52 )	-	-	( 480 )	( 480 )	( 260 )	【 5,712 】	3,360	51	1.5	
252	0	0	( 96 )	-	-	( 12 )	-	-	( 204 )	( 204 )	( 72 )	【 1,728 】	1,008	11	1.1	
2,750	43	1.6	( 516 )	470	63.0	( 183 )	-	-	( 1,886 )	( 1,886 )	( 911 )	11,466	624	5.4		
96	25	26.0	48	5	10.4	( 12 )	-	-	( 96 )	( 96 )	( 48 )	432	134	31.0		
72	18	25.0	36	1	2.8	( 24 )	-	-	( 72 )	( 72 )	( 48 )	【 612 】	324	41	12.7	
48	10	20.8	48	0	0.0	( )	-	-	( 48 )	( 48 )	( 48 )	【 432 】	240	12	5.0	
120	5	4.2	60	29	48.3	( 24 )	-	-	( 120 )	( 120 )	( 72 )	【 996 】	540	83	15.4	
96	6	6.3	48	1	2.1	( 24 )	-	-	( 96 )	( 96 )	( 60 )	【 804 】	432	36	8.3	
432	64	14.8	240	36	15.0	( 84 )	-	-	( 432 )	( 432 )	( 276 )	【 3,624 】	1,968	306	15.5	
408	202	49.5	132	5	3.8	132	0	0	( 408 )	( 408 )	( 276 )	【 2,580 】	1,488	342	23.0	
120	45	37.5	18	0	0	18	0	0	( 120 )	( 120 )	( 120 )	【 746 】	386	102	26.4	
240	17	7.1	( 96 )	-	-	96	0	0	( 240 )	( 240 )	( 192 )	【 1,584 】	816	123	15.1	
168	5	3.0	( 60 )	-	-	( 60 )	-	-	( 168 )	( 168 )	( 96 )	【 1,056 】	504	37	7.3	
528	67	12.7	( 156 )	18	0	0	114	0	0	( 528 )	( 528 )	( 408 )	【 3,386 】	1,706	262	15.4
936	269	28.7	( 156 )	150	3.3	246	0	0	( 936 )	( 936 )	( 684 )	【 5,966 】	3,194	604	18.9	
4,118	376	9.1	【 1,532 】	860	39.2	246	0	0	( 3,254 )	( 3,254 )	( 1,871 )	【 28,781 】	16,628	1,534	9.2	

表-11 生活環境項目の環境基準値を超えた割合

水域	項目	年度				
		調査検体数 (n)				
		18	19	20	21	22
河川	水素イオン濃度 (pH)	2,960	2,881	2,883	2,877	2,750
	化学的酸素要求量 (BOD)	2,957	2,877	2,883	2,877	2,746
	浮遊物質 (SS)	2,945	2,877	2,883	2,877	2,750
	溶存酸素量 (DO)	2,961	2,881	2,883	2,877	2,750
	大腸菌群数	492	492	491	490	470
相模ダム貯水池 (相模湖)	水素イオン濃度 (pH)	120	120	120	120	120
	化学的酸素要求量 (COD)	120	120	120	120	120
	浮遊物質 (SS)	120	120	120	120	120
	溶存酸素量 (DO)	120	120	120	120	120
	大腸菌群数	60	60	60	60	60
	全窒素	—	—	—	—	60
	全燐	—	—	—	—	60
城山ダム貯水池 (津久井湖)	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	96
	化学的酸素要求量 (COD)	96	96	96	96	96
	浮遊物質 (SS)	96	96	96	96	96
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	96
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
	全窒素	—	—	—	—	48
	全燐	—	—	—	—	48
芦ノ湖	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	96
	化学的酸素要求量 (COD)	96	96	96	96	96
	浮遊物質 (SS)	96	96	96	96	96
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	96
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
丹沢湖	水素イオン濃度 (pH)	96	96	96	96	72
	化学的酸素要求量 (COD)	96	96	96	96	72
	浮遊物質 (SS)	96	96	96	96	72
	溶存酸素量 (DO)	96	96	96	96	72
	大腸菌群数	48	48	48	48	36
宮ヶ瀬湖	水素イオン濃度 (pH)	48	48	48	48	48
	化学的酸素要求量 (COD)	48	48	48	48	48
	浮遊物質 (SS)	48	48	48	48	48
	溶存酸素量 (DO)	48	48	48	48	48
	大腸菌群数	48	48	48	48	48
東京湾	水素イオン濃度 (pH)	528	528	528	528	528
	化学的酸素要求量 (COD)	528	528	528	528	518
	溶存酸素量 (DO)	528	528	528	528	528
	大腸菌群数	18	18	18	18	18
	n-ヘキサン抽出物質	114	174	114	114	102
	全窒素	528	528	528	528	528
	全燐	528	528	528	528	528
相模湾	水素イオン濃度 (pH)	480	480	480	480	408
	化学的酸素要求量 (COD)	480	480	480	480	408
	溶存酸素量 (DO)	480	480	480	480	408
	大腸菌群数	132	132	132	132	132
	n-ヘキサン抽出物質	132	132	132	132	132

環境基準値を超えた検体数(m)					環境基準値不適合率(m/n×100:%)				
18	19	20	21	22	18	19	20	21	22
43	40	29	30	80	1.5	1.5	1.5	1	2.9
211	168	103	62	149	7.1	7.1	7.1	2.2	5.4
27	42	22	10	56	0.9	0.9	0.9	0.3	2
82	46	36	42	43	2.8	2.8	2.8	1.5	1.6
311	330	350	320	296	63.2	63.2	63.2	65.3	63
19	4	5	11	15	15.8	15.8	15.8	9.2	12.5
19	16	10	0	0	15.8	15.8	15.8	0	0
0	0	0	60	34	0	0	0	50	28.3
9	5	2	5	5	7.5	7.5	7.5	4.2	4.2
38	36	44	28	29	63.3	63.3	63.3	46.7	48.3
—	—	—	—	60	—	—	—	—	100
—	—	—	—	48	—	—	—	—	100
6	0	0	3	7	6.3	6.3	6.3	3.1	7.3
13	14	9	0	0	13.5	13.5	13.5	0	0
0	1	0	35	22	0	0	0	36.5	22.9
8	5	3	7	6	8.3	8.3	8.3	7.3	6.3
26	24	29	13	1	54.2	54.2	54.2	27.1	2.1
—	—	—	—	60	—	—	—	—	100
—	—	—	—	41	—	—	—	—	85.4
1	3	7	2	3	1	1	1	2.1	3.1
96	96	96	96	96	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0
9	4	6	1	5	9.4	9.4	9.4	1	5.2
22	24	26	29	25	22.9	22.9	22.9	30.2	26
10	8	3	4	5	20.8	20.8	20.8	8.3	10.4
1	5	14	15	6	1.0	1.0	1.0	15.6	8.3
15	20	17	16	4	15.6	15.6	15.6	16.7	5.6
12	30	16	8	12	12.5	12.5	12.5	8.3	16.7
23	21	21	23	18	24.0	24.0	24.0	24.0	25.0
8	13	12	0	1	16.7	16.7	16.7	0	2.8
0	5	4	1	2	0	0	0	2.1	4.2
2	0	0	0	0	4.2	4.2	4.2	0	0
0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
9	15	8	8	10	18.8	18.8	18.8	16.7	20.8
0	0	3	2	0	0	0	0	4.2	0
89	73	54	82	101	16.9	16.9	16.9	15.5	19.1
107	69	74	76	94	20.3	20.3	20.3	14.4	18.1
95	93	91	93	67	18.0	18.0	18.0	17.6	12.7
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
171	195	163	160	155	32.4	32.4	32.4	30.3	29.4
270	184	196	158	175	51.1	51.1	51.1	29.9	33.1
65	93	86	90	69	13.5	13.5	13.5	18.8	16.9
60	56	66	78	66	12.5	12.5	12.5	16.3	16.2
162	196	218	279	202	33.8	33.8	33.8	58.1	49.5
21	18	18	10	5	15.9	15.9	15.9	7.6	3.8
0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

表-12 健康項目の環境基準値を超えた割合（その1）

水域	項目	年度				
		調査検体数 (n)				
		18	19	20	21	22
河川	カドミウム	522	512	512	501	482
	全シアン	690	680	679	668	578
	鉛	702	691	691	680	626
	六価クロム	522	512	512	501	482
	砒素	700	690	689	678	588
	総水銀	690	680	679	668	578
	アルキル水銀	0	0	0	1	0
	P-C-B	75	75	77	77	77
	ジクロロメタン	164	164	164	163	163
	四塩化炭素	522	512	512	501	482
	1,2-ジクロロエタン	150	150	150	149	149
	1,1-ジクロロエチレン	150	150	150	149	149
	シス-1,2-ジクロロエチレン	152	152	152	151	151
	1,1,1-トリクロロエタン	522	512	512	501	482
	1,1,2-トリクロロエタン	150	150	150	149	149
	トリクロロエチレン	740	722	730	718	700
	テトラクロロエチレン	744	726	734	722	704
	1,3-ジクロロプロペン	150	150	150	149	149
	チウラム	144	150	150	149	149
	シマジン	150	156	156	156	155
	チオベンカルブ	144	150	150	149	149
	ベンゼン	150	150	150	149	149
	セレン	150	150	150	149	149
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,043	1,044	1,043	1,042	962
	ふっ素	342	332	332	331	285
	ほう素	342	332	332	331	285
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	139	
計		9,810	9,692	9,706	9,582	9,111
湖沼（相模湖・津久井湖・芦ノ湖・丹沢湖・宮ヶ瀬湖）	カドミウム	36	36	36	36	36
	全シアン	36	36	36	36	36
	鉛	36	36	36	36	36
	六価クロム	36	36	36	36	36
	砒素	36	36	36	36	36
	総水銀	206	206	206	206	186
	アルキル水銀	0	0	0	0	0
	P-C-B	16	16	16	16	16
	ジクロロメタン	36	36	36	36	36
	四塩化炭素	106	106	106	106	106
	1,2-ジクロロエタン	36	36	36	36	36
	1,1-ジクロロエチレン	36	36	36	36	36
	シス-1,2-ジクロロエチレン	36	36	36	36	36
	1,1,1-トリクロロエタン	106	106	106	106	106
	1,1,2-トリクロロエタン	36	36	36	36	36
	トリクロロエチレン	206	206	206	206	186
	テトラクロロエチレン	206	206	206	206	186
	1,3-ジクロロプロペン	36	36	36	36	36
	チウラム	36	36	36	36	36
	シマジン	36	36	36	36	36
	チオベンカルブ	36	36	36	36	36
	ベンゼン	36	36	36	36	36
	セレン	36	36	36	36	36
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	456	456	456	456	428
	ふっ素	36	36	36	36	36
	ほう素	36	36	36	36	36
1,4-ジオキサン	—	—	—	—	40	
計		1,950	1,950	1,950	1,902	



表-12 健康項目の環境基準値を超えた割合（その2）

水域	項目	年度				
		調査検体数 (n)				
		18	19	20	21	22
海 域 （ 東 京 湾 ・ 相 模 湾 ）	カドミウム	136	136	136	124	124
	全シアン	178	178	178	166	150
	鉛	180	178	178	166	150
	六価クロム	136	136	136	124	124
	砒素	178	178	178	166	150
	総水銀	178	178	178	166	150
	アルキル水銀	0	0	0	0	0
	P/C/B	70	70	70	63	63
	ジクロロメタン	82	82	82	82	82
	四塩化炭素	82	82	82	82	82
	1,2-ジクロロエタン	82	82	82	82	82
	1,1-ジクロロエチレン	82	82	82	82	82
	シス-1,2-ジクロロエチレン	82	82	82	82	82
	1,1,1-トリクロロエタン	82	82	82	82	82
	1,1,2-トリクロロエタン	82	82	82	82	82
	トリクロロエチレン	136	136	136	124	116
	テトラクロロエチレン	136	136	136	124	116
	1,3-ジクロロプロペン	82	82	82	82	82
	チウラム	77	82	82	82	82
	シマジン	77	82	82	82	82
	チオベンカルブ	77	82	82	82	82
	ベンゼン	82	82	82	82	82
	セレン	82	82	82	82	82
	硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素	1,008	1,008	1,008	1,008	936
	ふっ素	0	0	0	0	0
	ほう素	0	0	0	0	0
	1,4-ジオキサ	—	—	—	—	81
計		3,387	3,400	3,400	3,297	3,226



表-13 特殊項目の判定値を超えた割合

水域	項目	調査検体数 (n)				
		18	19	20	21	22
河川	フェノール類	318	300	298	298	299
	銅	318	300	298	298	297
	溶解性鉄	318	300	298	298	297
	溶解性マンガン	318	300	298	298	297
	クロム	76	76	76	76	76
	E P N	67	67	67	67	68
	ニッケル	144	144	140	142	142
	計	1,559	1,487	1,475	1,477	1,476
湖沼 (相模湖 津久井湖 芦ノ湖 丹沢湖 宮ヶ瀬湖)	フェノール類	14	14	14	14	14
	銅	14	14	14	14	14
	溶解性鉄	14	14	14	14	14
	溶解性マンガン	14	14	14	14	14
	クロム	14	14	14	14	14
	E P N	14	14	14	14	14
	ニッケル	14	14	14	14	14
	計	98	98	98	98	98
海域 (東京湾 相模湾)	フェノール類	65	70	70	70	70
	銅	65	70	70	70	70
	溶解性鉄	65	70	70	70	70
	溶解性マンガン	65	70	70	70	70
	E P N	71	70	70	70	70
	ニッケル	70	70	70	70	70
	計	401	420	420	420	420



## 参考資料 公共用水域水質上位地点

### 河川上位地点 (BOD)

(単位: mg/L)

順位	地点名		年平均値
1	玄倉川	玄倉水位観測所	0.3
1	落合発電所放流水	落合発電所	0.3
1	世附川	湖流入前	0.3
4	河内川	湖流入前	0.4
5	引地川	福田橋	0.6
5	川音川	文久橋	0.6
7	相模川	相模大橋	0.7
7	相模川	寒川取水堰(上)	0.7
7	道志川	両国橋	0.7
7	道志川	弁天橋	0.7
7	酒匂川	県境	0.7
7	酒匂川	十文字橋	0.7
7	早川	会館橋	0.7
7	新崎川	吉浜橋 <sup>※</sup>	0.7

※環境基準点

### 東京湾上位地点 (COD)

(単位: mg/L)

順位	地点名	年平均値
1	劔崎沖	1.5
2	浦賀港内 <sup>※</sup>	1.8
2	浦賀沖 <sup>※</sup>	1.8
4	大津湾 <sup>※</sup>	2.0
4	久里浜港内 <sup>※</sup>	2.0
4	第三海堡東 <sup>※</sup>	2.0
7	扇島沖 <sup>※</sup>	2.1
8	浮島沖 <sup>※</sup>	2.2
8	東扇島沖 <sup>※</sup>	2.3
8	中の瀬南 <sup>※</sup>	2.3

※環境基準点

### 湖沼上位地点 (COD)

(単位: mg/L)

順位	地点名		年平均値
1	宮ヶ瀬湖	ダムサイト <sup>※</sup>	1.1
2	宮ヶ瀬湖	ダム中央	1.2
3	津久井湖	沼本ダム	1.8
4	相模湖	湖央東部 <sup>※</sup>	1.9
4	相模湖	相模湖大橋	1.9
4	芦ノ湖	湖央部 <sup>※</sup>	1.9
4	芦ノ湖	湖西部 <sup>※</sup>	1.9
4	丹沢湖	湖央部 <sup>※</sup>	1.9
9	相模湖	境川橋	2.0
9	相模湖	日連大橋	2.0
9	相模湖	湖央西部	2.0
9	津久井湖	湖央部 <sup>※</sup>	2.0
9	芦ノ湖	湖北中央部 <sup>※</sup>	2.0
9	芦ノ湖	湖東部 <sup>※</sup>	2.0
9	丹沢湖	湖東部	2.0

※環境基準点

### 相模湾上位地点 (COD)

(単位: mg/L)

順位	地点名	年平均値
1	茅ヶ崎沖	1.2
1	湾央東	1.2
1	湾央 <sup>※</sup>	1.2
1	真鶴沖	1.2
5	辻堂沖 <sup>※</sup>	1.3
5	城ヶ島西	1.3
5	国府津沖	1.3
5	小田原沖	1.3
5	根府川沖 <sup>※</sup>	1.3
5	吉浜沖 <sup>※</sup>	1.3

※環境基準点